

平成 19・20 年度 環境省委託業務  
漂流・漂着ゴミに係る国内削減方策モデル調査

漂流・漂着ゴミに係る国内削減方策モデル調査  
地域検討会（山形県）報告書  
資料編

平成 21 年 3 月

漂流・漂着ゴミに係る国内削減方策モデル調査  
地域検討会（山形県）

## 目 次

### 資料編

1. 調査の概要	資 - 1
1.1 漂着ゴミ量の経時変化及び地点間の比較	資 - 1
1.1.1 飛島西海岸	資 - 1
1.1.2 赤川河口部	資 - 6
1.2 漂着ゴミ組成の地点間の比較	資 - 11
1.2.1 飛島西海岸	資 - 11
1.2.2 赤川河口部	資 - 26
1.3 他のモデル地域との比較	資 - 41
1.4 モデル地域における比重	資 - 44
1.5 分類結果（中分類）	資 - 45
1.5.1 飛島西海岸	資 - 45
1.5.2 赤川河口部	資 - 59
1.6 分類結果（小分類）	資 - 73
1.6.1 飛島西海岸	資 - 73
1.6.2 赤川河口部	資 - 119
1.7 定点観測調査	資 - 165
1.7.1 飛島西海岸（渚の鐘）	資 - 165
1.7.2 飛島西海岸（荒崎）	資 - 182
1.7.3 赤川河口部（袖浦橋付近の右岸（St-1））	資 - 211
1.7.4 赤川河口部（河口付近の右岸（St-2））	資 - 240
1.7.5 赤川河口部（右岸（St-3））	資 - 269
2. 検討会の実施	資 - 302
3. 海岸清掃活動に関わる参考資料	資 - 340

# 1. 調査の概要

## 1.1 漂着ゴミ量の経時変化及び地点間の比較

### 1.1.1 飛鳥西海岸

第1回調査結果(2007年9月)は、今までに蓄積した漂着ゴミの累計であるが、第2~6回調査結果(2007年10月~2008年9月)は、前回の調査終了時から当該回の調査時まで新たに漂着したゴミであると考えられる。第1~6回調査(2007年9月~2008年9月)において回収した漂着ゴミの重量(kg/100m<sup>2</sup>)を図1.1-1に、容量(L/100m<sup>2</sup>)を図1.1-2に示す。また、平成14年以降、地点4(田下海岸)はボランティアによるクリーンアップが実施されているために、クリーンアップを実施していない地点1(袖の浜)よりも第1回調査(今までの蓄積)のゴミの量が少ないものと考えられる。

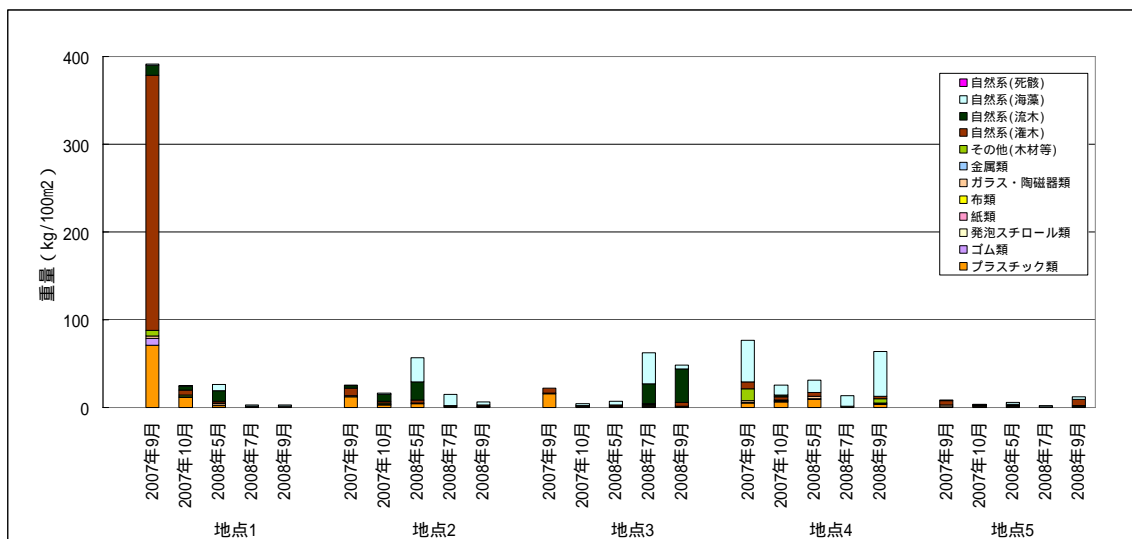


図 1.1-1 共通調査において回収したゴミ重量(第1~6回調査、人工物+流木・灌木+海藻)

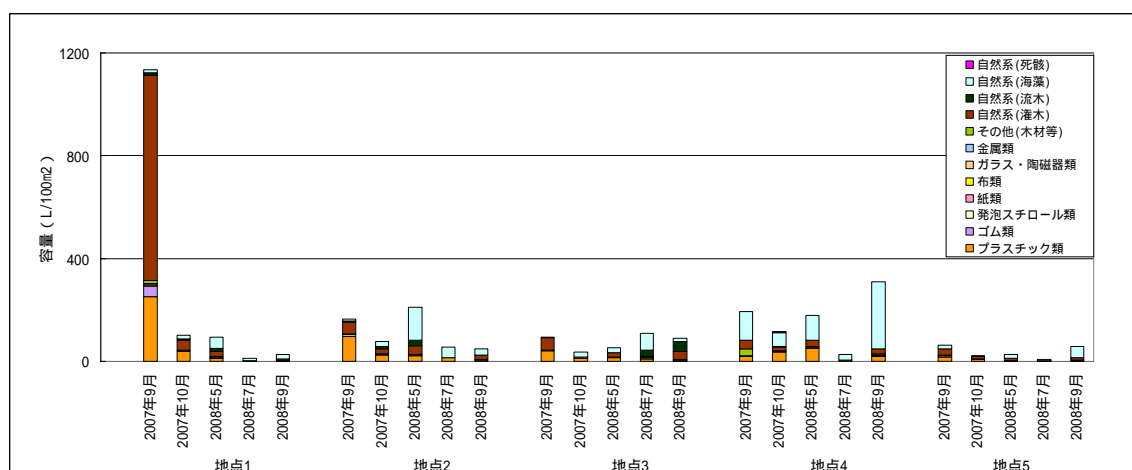


図 1.1-2 共通調査において回収したゴミ容量(第1~6回調査、人工物+流木・灌木+海藻)

前述のように、第1回調査結果は今までに蓄積した漂着ゴミの累計であるので、ゴミの漂着状況の傾向を把握するために、新たに漂着したゴミであると考えられる第2~6回調査(2007年10月~2008年10月)において回収した漂着ゴミの重量(kg/100m<sup>2</sup>)を図1.1-3に、容量(L/100m<sup>2</sup>)を図1.1-4に示す。

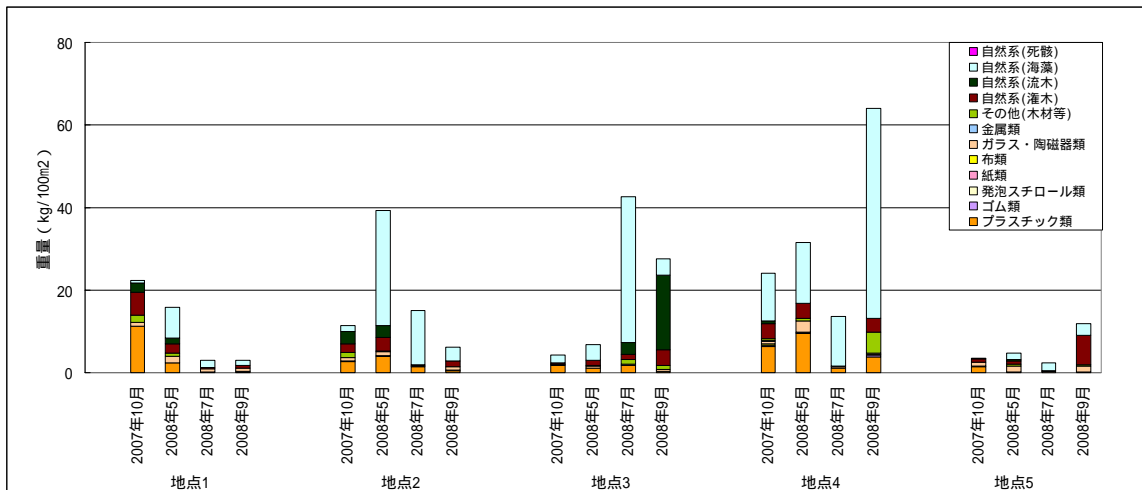


図 1.1-3 共通調査において回収したゴミ重量(第2~6回調査、人工物+流木・灌木+海藻)

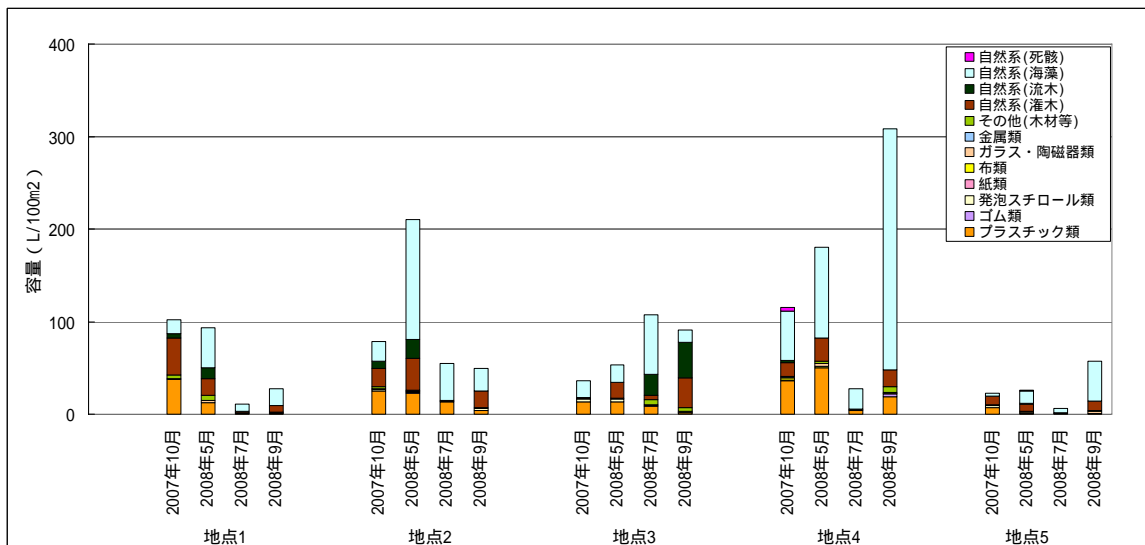


図 1.1-4 共通調査において回収したゴミ容量(第2~6回調査、人工物+流木・灌木+海藻)

次に、海藻は当調査ではゴミとして取り扱ったが、通常、地元でも回収はされていないため海藻を除いた漂着ゴミ（人工物+流木・灌木）の重量（kg/100 m<sup>2</sup>）を図 1.1-5 に、容量（L/100 m<sup>2</sup>）を図 1.1-6 に示す。

ゴミの総量としては、地点1、4の方が地点2、3、5より多い傾向があった。また、地点1は第2回調査（2007年10月）が、地点2、4は第4回調査（2007年5月）が、地点5は第6回調査（2007年7月）が最も多くなった。これは、秋～冬～春にかけてゴミの量が多くなる傾向を示していた。

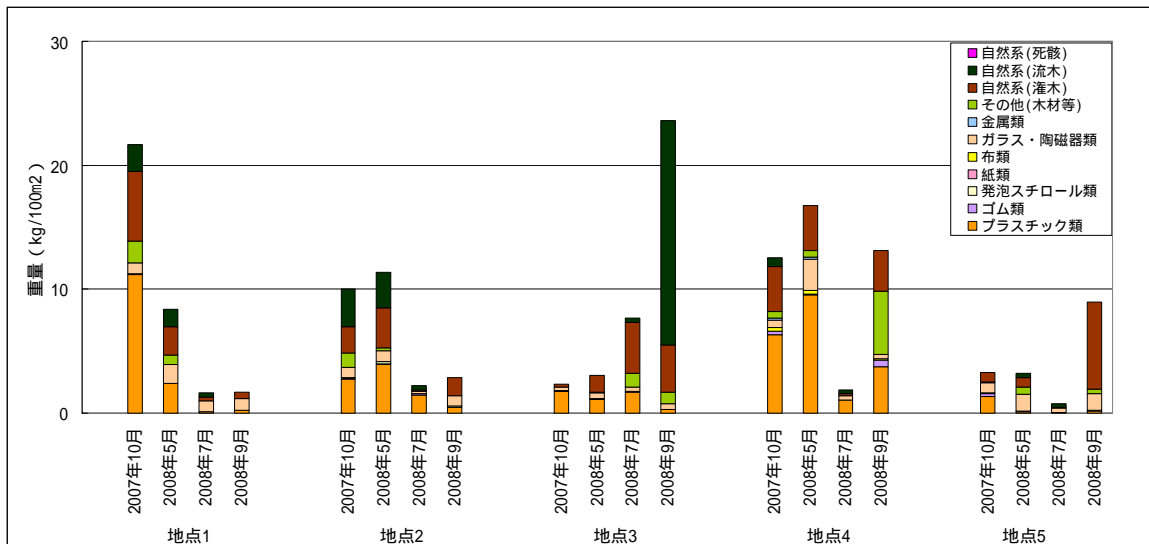


図 1.1-5 共通調査において回収したゴミ重量（第2～6回調査：人工物+流木・灌木）

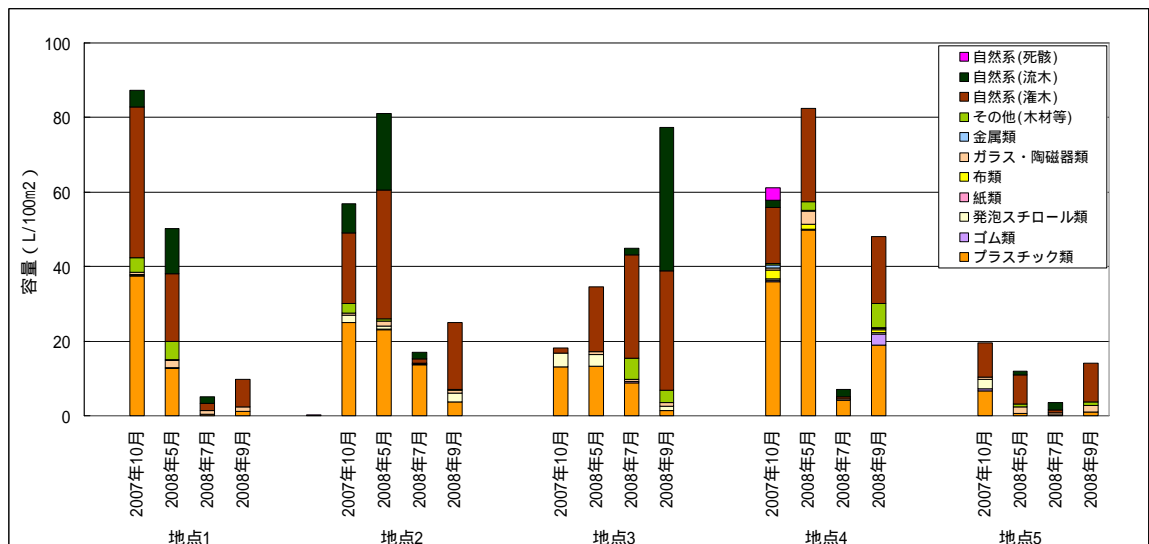


図 1.1-6 共通調査において回収したゴミ容量（第2～6回調査：人工物+流木・灌木）

更に、海藻や死骸以外に、ゴミの総量のうちかなりの部分を占める自然系の流木・灌木を除いた人工物の重量 (kg/100 m<sup>2</sup>) を図 1.1-7 に、容量 (L/100 m<sup>2</sup>) を図 1.1-8 に示す。各地点の人工物の総量は、地点 1、4 が地点 2、3、5 より多い傾向があった。

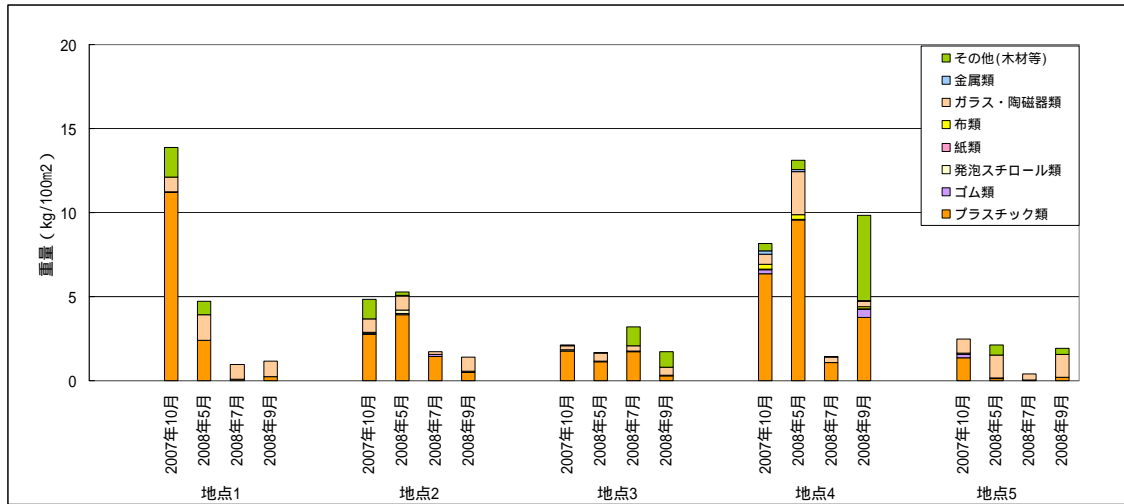


図 1.1-7 共通調査において回収したゴミ重量 (第2~6回調査:人工物)

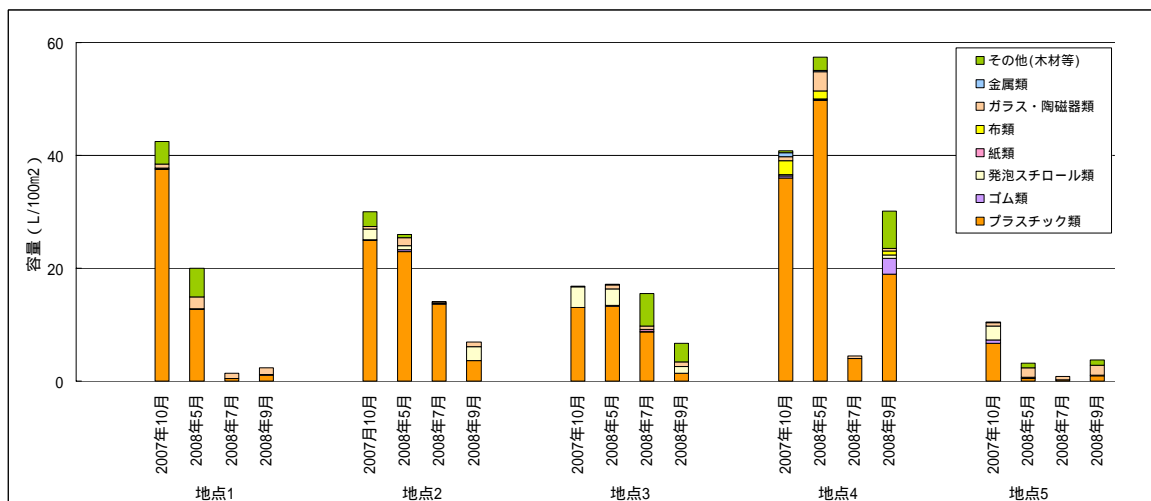


図 1.1-8 共通調査において回収したゴミ容量 (第2~6回調査:人工物)

さらに漂着ゴミの個数(個/100 m<sup>2</sup>)を図 1.1-9 に示す。海藻、灌木は個数を計数できないため人工物および自然系の死骸の個数で表現してある。

個数も前述の重量、容量とほぼ同様の傾向を示したが、地点4の第4回調査(2008年5月)は突出しているが、これは帯状に1~4cm程度のプラスチック破片が大量に散乱していたためである。

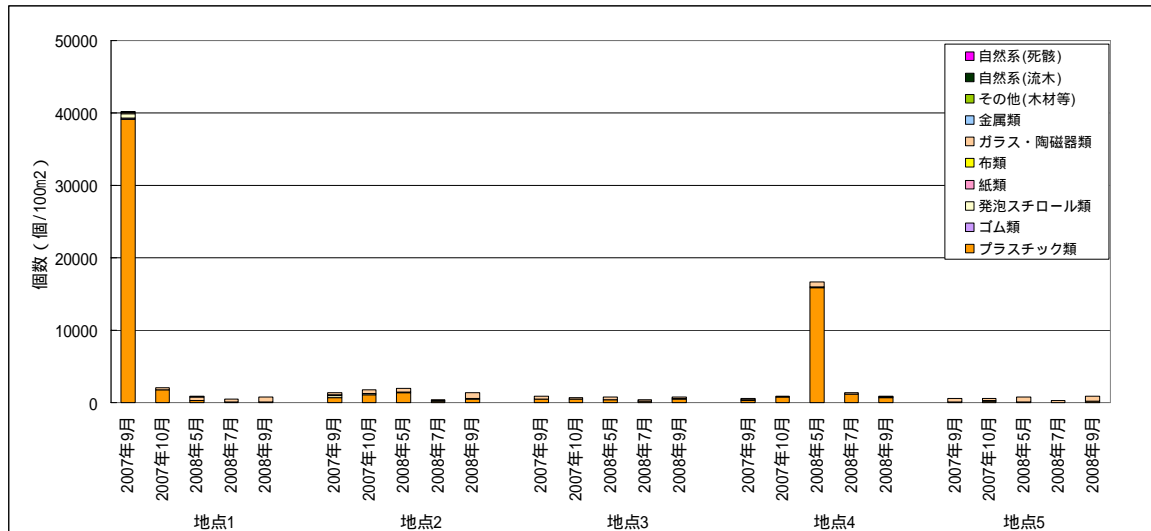


図 1.1-9 共通調査において回収したゴミ個数(第1~6回調査、人工物)

### 1.1.2 赤川河口部

第1回調査結果は今までに蓄積した漂着ゴミの累計であるが、第2～6回調査結果は、前回の調査終了時から当該回の調査時まで新たに漂着したゴミで大半であると考えられる。第2～6回調査（2007年10月～2008年10月）において回収した漂着ゴミの重量（kg/100m<sup>2</sup>）を図1.1-10に、容量（L/100m<sup>2</sup>）を図1.1-11に示す。

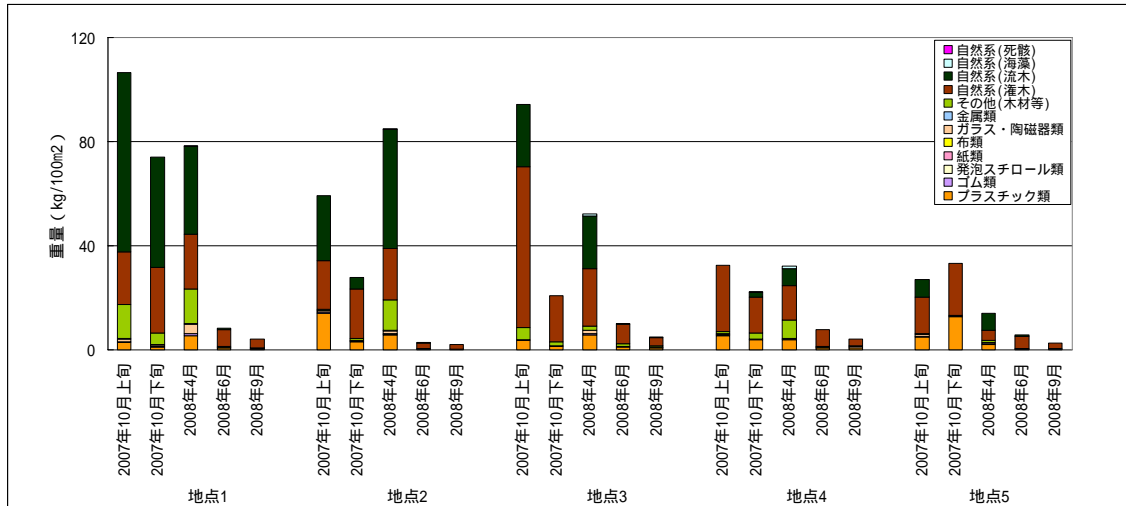


図 1.1-10 共通調査において回収したゴミ重量（第1～6回調査、人工物＋流木・灌木＋海藻）

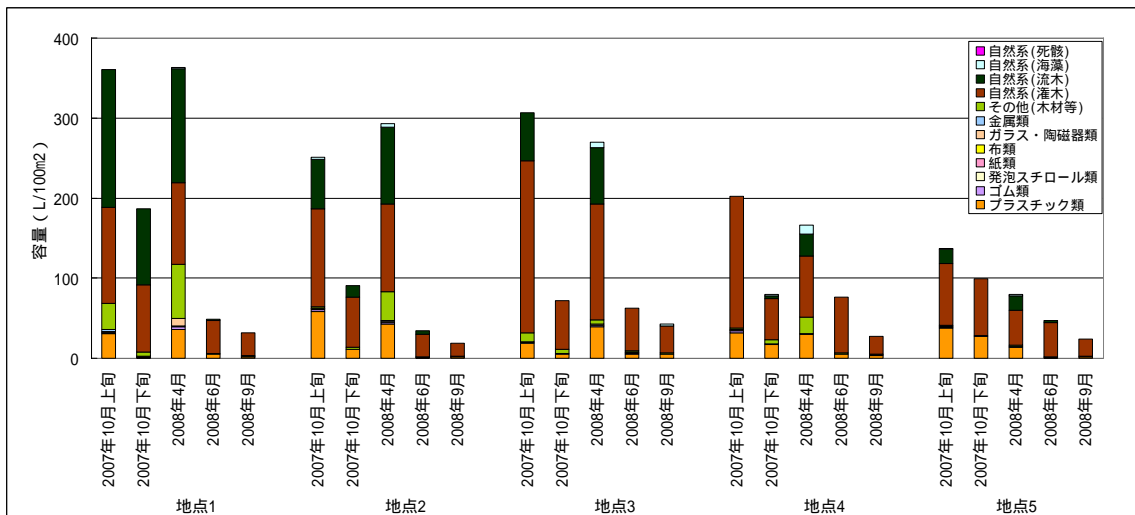


図 1.1-11 共通調査において回収したゴミ容量（第1～6回調査、人工物＋流木・灌木＋海藻）



前述のように、第1回調査結果は今までに蓄積した漂着ゴミの累計であるので、ゴミの漂着状況の傾向を把握するために、新たに漂着したゴミが大半であると考えられる第2~6回調査(2007年10月~2008年10月)において回収した漂着ゴミの重量(kg/100m<sup>2</sup>)を図1.1-12に、容量(L/100m<sup>2</sup>)を図1.1-13に示す。

第2~6回調査(2007年10月~2008年10月)においては、ほとんどの地点で冬明けの第4回調査(2008年4月)が最も多かったが、地点5は第2回調査(2007年11月)が最も多くなった。なお、第3回調査は荒天のため実施していない。

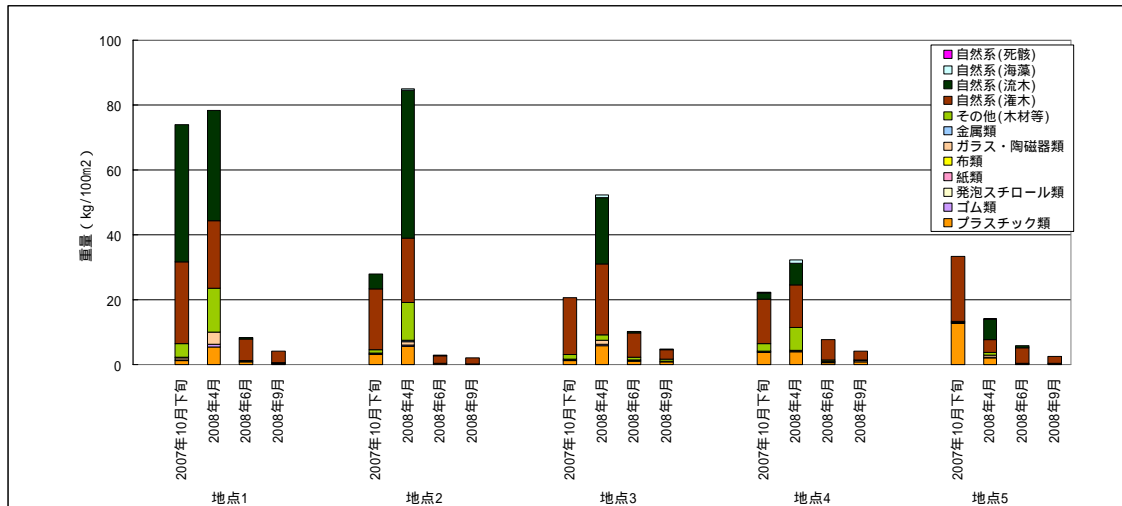


図 1.1-12 共通調査において回収したゴミ重量(第2~6回調査、人工物+流木・灌木+海藻)

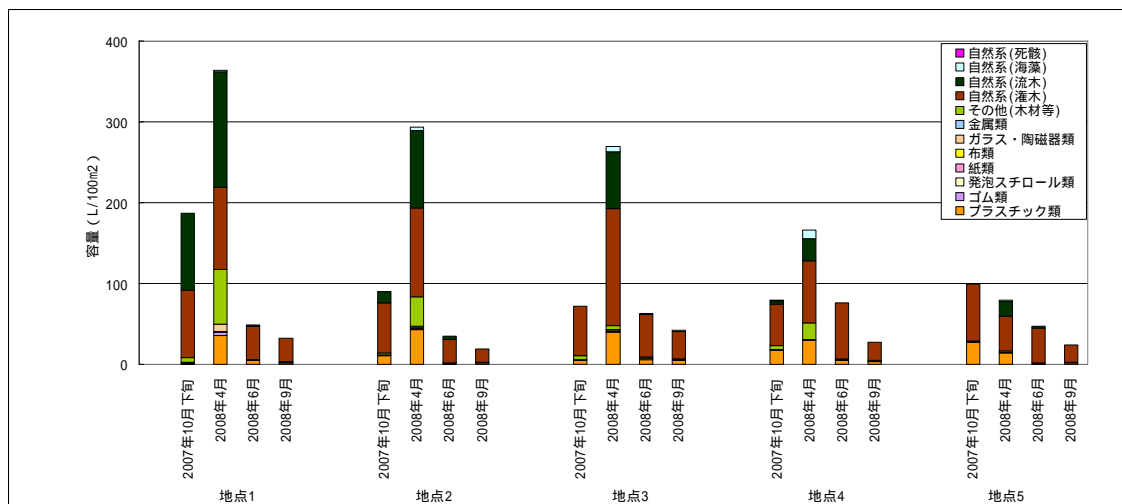


図 1.1-13 共通調査において回収したゴミ容量(第2~6回調査、人工物+流木・灌木+海藻)

次に、海藻は当調査ではゴミとして取り扱ったが、通常、地元でも回収はされていないため海藻を除いた漂着ゴミの重量(kg/100 m<sup>2</sup>)を図 1.1-14 に、容量(L/100 m<sup>2</sup>)を図 1.1-15 に示す。

ゴミの総量としては、地点 1、2 の方が地点 3、4、5 より多い傾向があった。地点 5 以外は、冬季を挟んだ第 4 回調査(2008 年 4 月)が最も多かった。

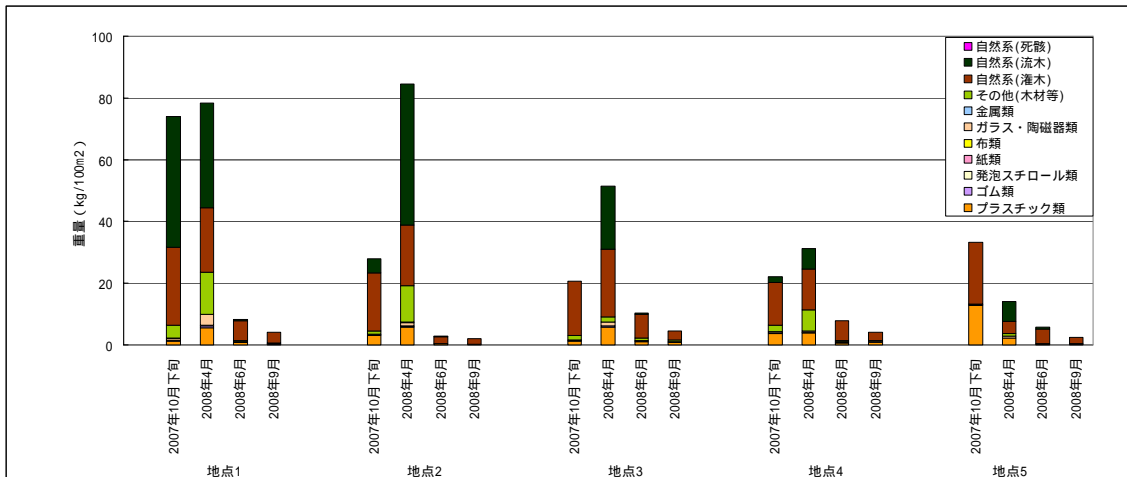


図 1.1-14 共通調査において回収したゴミ重量(第 2~6 回調査:人工物+流木・灌木)

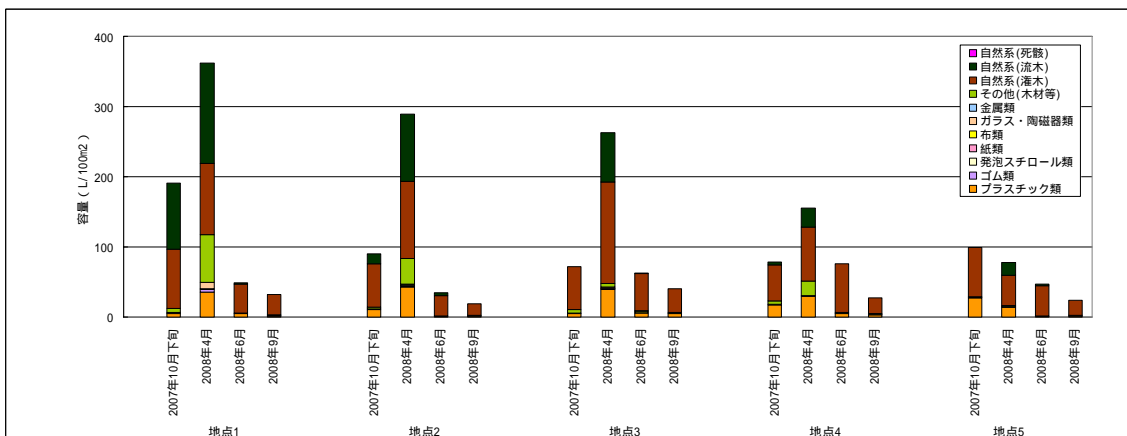


図 1.1-15 共通調査において回収したゴミ容量(第 2~6 回調査:人工物+流木・灌木)

更に、海藻や死骸以外に、ゴミの総量のうちかなりの部分を占める自然系の流木・灌木を除いた人工物の重量 (kg/100 m<sup>2</sup>) を図 1.1-16 に、容量 (L/100 m<sup>2</sup>) を図 1.1-17 に示す。

各地点の人工物の総量は、地点 1、2 が地点 3、4、5 より多い傾向があった。また、冬期を挟んだ第 2 回調査 (2007 年 10 月) および第 4 回調査 (2008 年 4 月) にゴミが多く漂着する傾向が見られた。

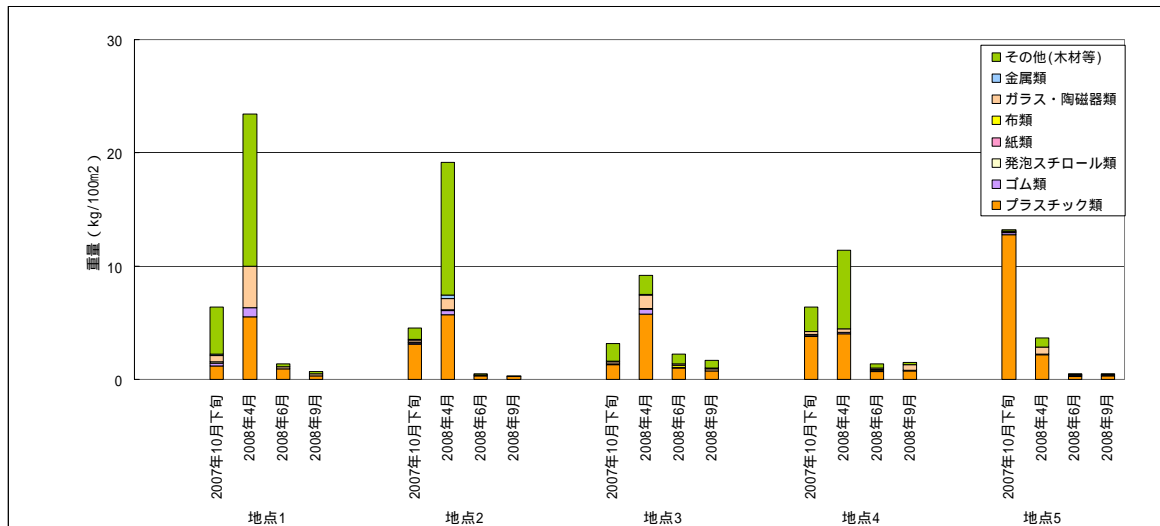


図 1.1-16 共通調査において回収したゴミ重量 (第 2~6 回調査:人工物)

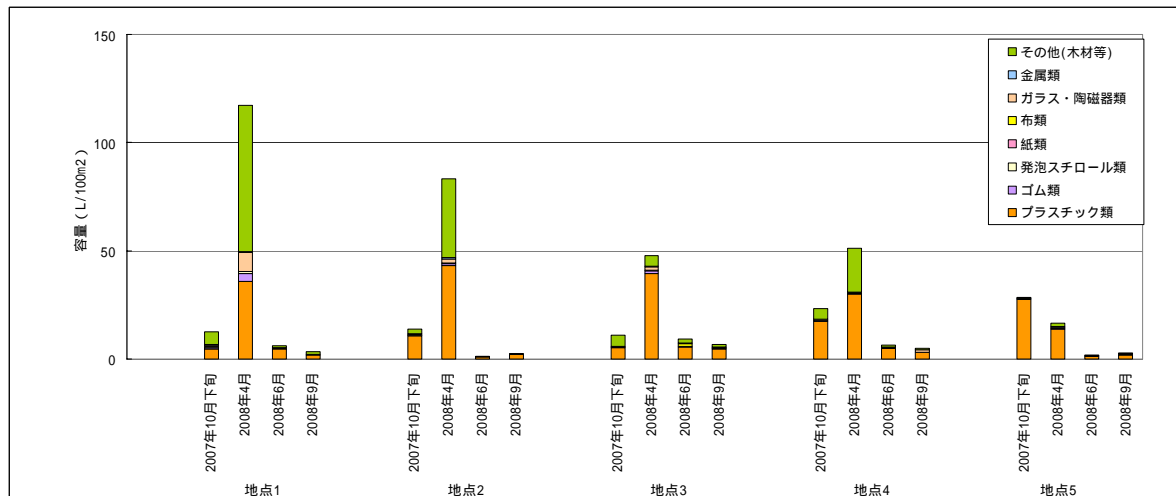


図 1.1-17 共通調査において回収したゴミ容量 (第 2~6 回調査:人工物)

さらに漂着ゴミの個数（個/100 m<sup>2</sup>）を図 1.1-18 に示す。海藻、灌木は個数を計数できないため人工物のみの個数で表現してある。

第 1 回調査以降において、地点 1、2、3 は冬明けの第 4 回調査（2008 年 4 月）が最も多かったが、地点 5、6 は第 6 回調査（2008 年 9 月）が最も多くなった。

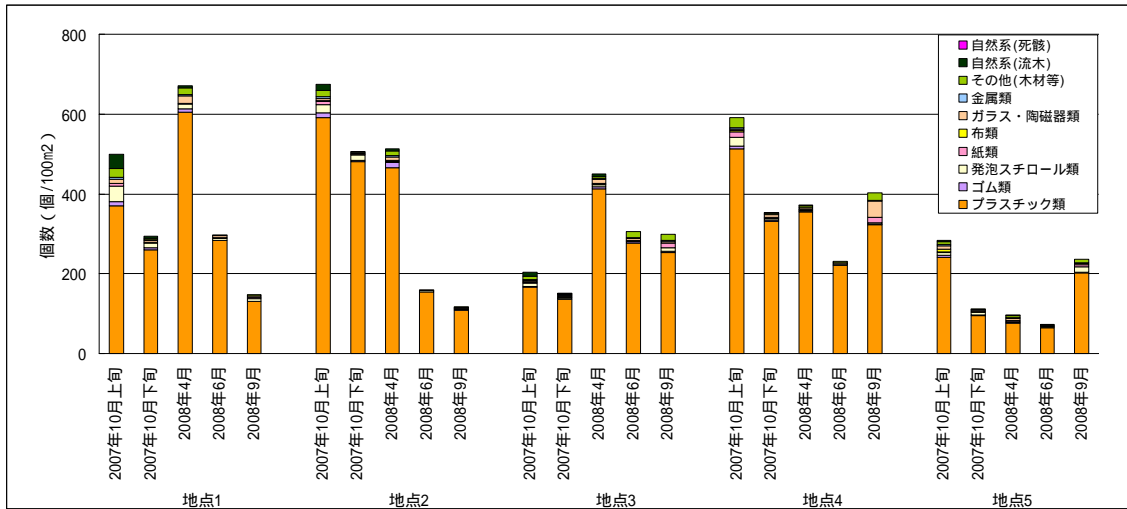


図 1.1-18 共通調査において回収したゴミ個数（第 1～6 回調査、人工物）

## 1.2 漂着ゴミ組成の地点間の比較

### 1.2.1 飛島西海岸

#### (1) 地点1

第2～6回調査(2007年10月～2008年9月)の共通調査において回収された漂着ゴミの大分類ごとの枠内重量比率および容量比率を図1.2-1、図1.2-2に示す。

当海岸(地点1)は、第2回調査(2007年12月)にはプラスチック類や流木・灌木が多かったが、第4回調査(2008年4月)、第5回調査(2008年5月)、第6回調査(2008年9月)には海藻が多くなった。どの回も自然系が1/3から2/3を占めていた(上段)。

次に、海藻は通常、地元でも回収はされていないため、海藻を除いた漂着ゴミで比較を行った。その結果は、プラスチック類の占める割合が第2回調査(2007年12月)では高かったが、第5回調査(2008年5月)および第6回調査(2008年9月)ではガラス・陶磁器類が約2/3となった。また、重量比率で流木・灌木が約1/3から1/4漂着するのも特徴であった(中段)。

更に、自然系である流木・灌木も大量に漂着する、いわゆる災害時以外は回収されていないため、海藻以外に流木・灌木を除いた漂着ゴミ(人工物)で比較を行った。その結果は、プラスチック類の占める割合が第2回調査(2007年12月)の重量比率で約70%、第4回調査(2008年4月)でも約1/2となったが、第5回調査(2008年5月)および第6回調査(2008年9月)ではガラス・陶磁器類が約80～90%となった(下段)。

	第2回調査 (2007年10月)	第3回調査	第4回調査 (2008年5月)	第5回調査 (2008年7月)	第6回調査 (2008年9月)	合計(第2~6回)
集計重量 (人工物 + 流木・灌木 + 海藻)		実施せず				
集計重量 (人工物 + 流木・灌木)		実施せず				
集計重量 (人工物)		実施せず				

凡例

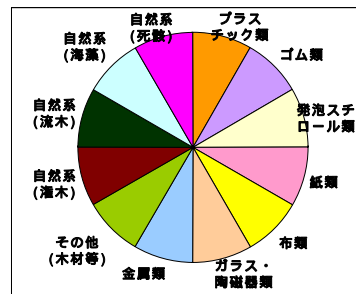


図 1.2-1 重量比率 (地点1)

	第2回調査 (2007年10月)	第3回調査	第4回調査 (2008年5月)	第5回調査 (2008年7月)	第6回調査 (2008年9月)	合計(第2~6回)
集計容量 (人工物 + 流木・灌木 + 海藻)		実施せず				
集計容量 (人工物 + 流木・灌木)		実施せず				
集計容量 (人工物)		実施せず				

凡例

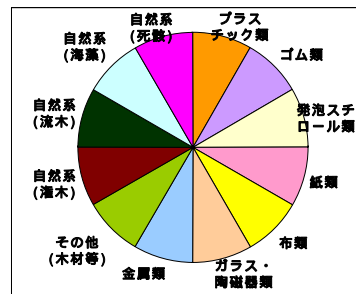


図 1.2-2 容量比率 (地点1)

## (2) 地点 2

第 2～6 回調査(2007 年 10 月～2008 年 9 月)の共通調査において回収された漂着ゴミの大分類ごとの枠内重量比率および容量比率を図 1.2-3、図 1.2-4 に示す。

当海岸(地点 2)は、第 2 回調査には海藻が少ないが、第 4～6 回調査(2008 年 5 月～2008 年 9 月)には海藻が多くなった(上段)。

次に、地点 1 と同様の理由で海藻を除いた漂着ゴミで比較を行った。その結果、プラスチック類の占める割合が第 2 回調査の重量比率では約 1/4、第 4 回調査(2008 年 5 月)では約 1/3、第 5 回調査(2008 年 7 月)では約 3/4 となった。また、冬季を挟んだ第 2 回目および第 4 回目は、流木・灌木の重量比率が半数を超えた(中段)。

更に、地点 1 と同様の理由で自然系である海藻、流木・灌木を除いた漂着ゴミ(人工物)で比較を行った。その結果、プラスチック類の占める割合が第 2～5 回調査(2007 年 10 月～2008 年 7 月)では約 60～80%を占めたことから、人工物のほとんどがプラスチック類、季節によってはガラス・陶磁器類である海岸と考えられる(下段)。



	第2回調査 (2007年10月)	第3回調査	第4回調査 (2008年5月)	第5回調査 (2008年7月)	第6回調査 (2008年9月)	合計(第2~6回)
集計重量 (人工物 + 流木・灌木 + 海藻)		実施せず				
集計重量 (人工物 + 流木・灌木)		実施せず				
集計重量 (人工物)		実施せず				

凡例

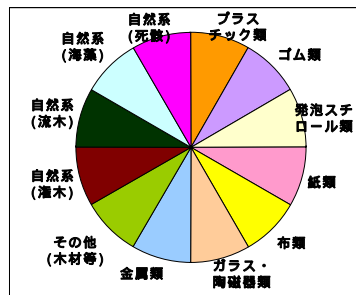


図 1.2-3 重量比率 (地点 2)

	第2回調査 (2007年10月)	第3回調査	第4回調査 (2008年5月)	第5回調査 (2008年7月)	第6回調査 (2008年9月)	合計(第2~6回)
集計容量 (人工物 + 流木・灌木 + 海藻)		実施せず				
集計容量 (人工物 + 流木・灌木)		実施せず				
集計容量 (人工物)		実施せず				

凡例

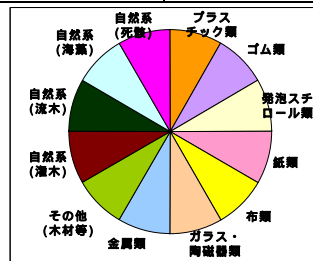


図 1.2-4 容量比率 (地点2)

### (3) 地点 3

第 2～6 回調査(2007 年 10 月～2008 年 9 月)の共通調査において回収された漂着ゴミの大分類ごとの枠内重量比率および容量比率を図 1.2-5、図 1.2-6 に示す。

当海岸(地点 3)は、各回とも海藻の割合が高くなった(上段)。

次に、地点 1 と同様の理由で海藻を除いた漂着ゴミで比較を行った。その結果、第 2 回調査(2007 年 10 月)の重量比率でプラスチック類が多かったが、第 4 回調査(2008 年 5 月)および第 5 回調査(2008 年 7 月)では流木・灌木が、第 6 回調査(2008 年 10 月)では金属類が多くなった(中段)。

更に、地点 1 と同様の理由で自然系である海藻、流木・灌木を除いた漂着ゴミ(人工物)で比較を行った。その結果、プラスチック類の占める割合が第 2～5 回調査(2007 年 10 月～2008 年 7 月)において約半分～80%を占めたことから、人工物のほとんどがプラスチック類である海岸と考えられる(下段)。

	第 2 回調査 (2007 年 10 月)	第 3 回調査	第 4 回調査 (2008 年 5 月)	第 5 回調査 (2008 年 7 月)	第 6 回調査 (2008 年 9 月)	合計(第 2 ~ 6 回)
集計重量 (人工物 + 流木・灌木 + 海藻)	<p>4.2kg/100m<sup>2</sup></p>	実施せず	<p>6.7kg/100m<sup>2</sup></p>	<p>42.6kg/100m<sup>2</sup></p>	<p>27.5kg/100m<sup>2</sup></p>	<p>16.4kg/100m<sup>2</sup></p>
集計重量 (人工物 + 流木・灌木)	<p>2.3kg/100m<sup>2</sup></p>	実施せず	<p>3.0kg/100m<sup>2</sup></p>	<p>7.3kg/100m<sup>2</sup></p>	<p>23.6kg/100m<sup>2</sup></p>	<p>7.6kg/100m<sup>2</sup></p>
集計重量 (人工物)	<p>2.1kg/100m<sup>2</sup></p>	実施せず	<p>1.6kg/100m<sup>2</sup></p>	<p>3.2kg/100m<sup>2</sup></p>	<p>1.7kg/100m<sup>2</sup></p>	<p>2.1kg/100m<sup>2</sup></p>

凡例

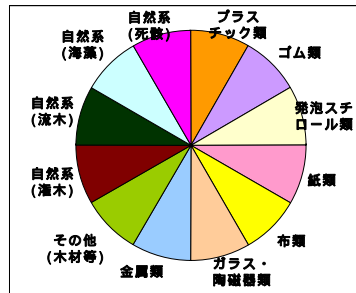


図 1.2-5 重量比率 (地点 3)

	第2回調査 (2007年10月)	第3回調査	第4回調査 (2008年5月)	第5回調査 (2008年7月)	第6回調査 (2008年9月)	合計(第2~6回)
集計容量 (人工物 + 流木・灌木 + 海藻)		実施せず				
集計容量 (人工物 + 流木・灌木)		実施せず				
集計容量 (人工物)		実施せず				

凡例

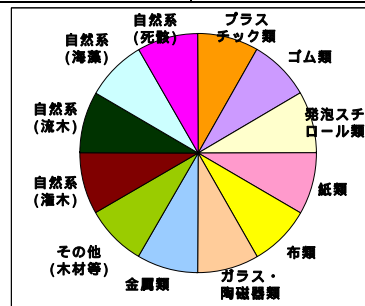


図 1.2-6 容量比率 (地点3)

#### (4) 地点 4

第 2～6 回調査(2007 年 10 月～2008 年 9 月)の共通調査において回収された漂着ゴミの大分類ごとの枠内重量比率および容量比率を図 1.2-7、図 1.2-8 に示す。

当海岸(地点 4)は、各回とも海藻の割合が高くなった(上段)。

次に、地点 1 と同様の理由で海藻を除いた漂着ゴミで比較を行った。その結果、第 2～4 回調査(2007 年 10 月～2008 年 7 月)の重量比率から見るとプラスチック類が多くなったが、第 6 回目はその他の人工物(材木)の割合も高かった(中段)。

更に、地点 1 と同様の理由で自然系である海藻、流木・灌木を除いた漂着ゴミ(人工物)で比較を行った。その結果、プラスチック類の占める割合が各回とも約 1/3～4/5 を占めたことから、人工物のほとんどがプラスチック類である海岸と考えられる(下段)。

	第2回調査 (2007年10月)	第3回調査	第4回調査 (2008年5月)	第5回調査 (2008年7月)	第6回調査 (2008年9月)	合計(第2~6回)
集計重量 (人工物 + 流木・灌木 + 海藻)		実施せず				
集計重量 (人工物 + 流木・灌木)		実施せず				
集計重量 (人工物)		実施せず				

凡例

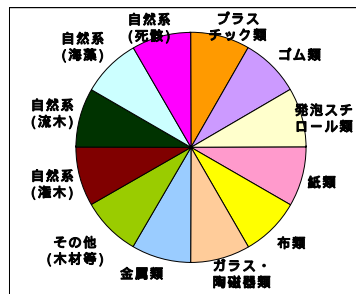


図 1.2-7 重量比率 (地点4)

	第2回調査 (2007年10月)	第3回調査	第4回調査 (2008年5月)	第5回調査 (2008年7月)	第6回調査 (2008年9月)	合計(第2~6回)
集計容量 (人工物 + 流木・灌木 + 海藻)		実施せず				
集計容量 (人工物 + 流木・灌木)		実施せず				
集計容量 (人工物)		実施せず				

凡例

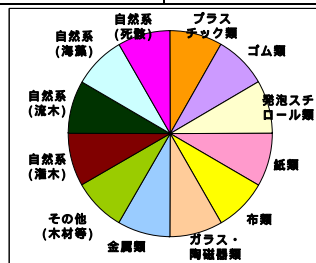


図 1.2-8 容量比率 (地点4)



(5) 地点 5

第 2～6 回調査(2007 年 10 月～2008 年 9 月)の共通調査において回収された漂着ゴミの大分類ごとの枠内重量比率および容量比率を図 1.2-9、図 1.2-10 に示す。

全量からみると、第 2、6 回調査には海藻が少ないが、第 4 回調査(2008 年 5 月)、第 5 回調査(2008 年 7 月)には海藻が多くなった(上段)。

次に、地点 1 と同様の理由で海藻を除いた漂着ゴミで比較を行った。その結果、第 2 回調査(2007 年 10 月)以外は、プラスチック類が少なく、ガラス・陶磁器類の割合が高くなった。また、第 6 回調査(2008 年 9 月)では灌木の割合が高くなった(中段)。

更に、地点 1 と同様の理由で自然系である海藻、流木・灌木を除いた漂着ゴミ(人工物)で比較を行った。その結果、第 2 回調査はプラスチック類が、それ以降はガラス・陶磁器類の占める割合が高い海岸である(下段)。

	第2回調査 (2007年10月)	第3回調査	第4回調査 (2008年5月)	第5回調査 (2008年7月)	第6回調査 (2008年9月)	合計(第2~6回)
集計重量 (人工物 + 流木・灌木 + 海藻)	<p>3.4kg/100m<sup>2</sup></p>	実施せず	<p>4.7kg/100m<sup>2</sup></p>	<p>2.3kg/100m<sup>2</sup></p>	<p>11.8kg/100m<sup>2</sup></p>	<p>5.1kg/100m<sup>2</sup></p>
集計重量 (人工物 + 流木・灌木)	<p>3.2kg/100m<sup>2</sup></p>	実施せず	<p>3.2kg/100m<sup>2</sup></p>	<p>0.4kg/100m<sup>2</sup></p>	<p>8.9kg/100m<sup>2</sup></p>	<p>3.8kg/100m<sup>2</sup></p>
集計重量 (人工物)	<p>2.4kg/100m<sup>2</sup></p>	実施せず	<p>2.0kg/100m<sup>2</sup></p>	<p>0.3kg/100m<sup>2</sup></p>	<p>1.9kg/100m<sup>2</sup></p>	<p>1.8kg/100m<sup>2</sup></p>

凡例

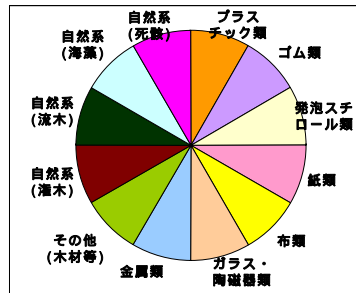


図 1.2-9 重量比率 (地点5)

	第2回調査 (2007年10月)	第3回調査	第4回調査 (2008年5月)	第5回調査 (2008年7月)	第6回調査 (2008年9月)	合計(第2~6回)
集計容量 (人工物 + 流木・灌木 + 海藻)		実施せず				
集計容量 (人工物 + 流木・灌木)		実施せず				
集計容量 (人工物)		実施せず				

凡例

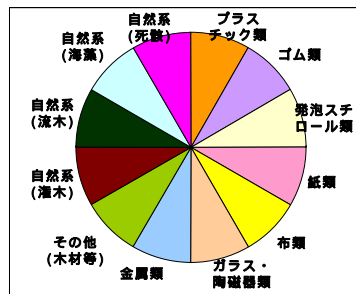


図 1.2-10 容量比率 (地点5)

## 1.2.2 赤川河口部

### (1) 地点 1

第 2～6 回調査(2007 年 10 月～2008 年 9 月)の共通調査において回収された漂着ゴミの大分類ごとの枠内重量比率および容量比率を図 1.2-11、図 1.2-12 に示す。

当海岸(地点 1)は、第 2 回調査(2007 年 10 月)、第 4 回調査(2008 年 4 月)には流木や灌木が多いが、第 5 回調査(2008 年 6 月)、第 6 回調査(2008 年 9 月)には灌木が多く、両方をあわせた自然系で 7 割以上となった(上段)。

次に、海藻は通常、地元でも回収はされていないため、海藻を除いた漂着ゴミで比較を行った。その結果、上記の傾向と同様であった(中段)。

更に、自然系である流木・灌木も大量に漂着する、いわゆる災害時以外は回収されていないため、海藻以外に流木・灌木を除いた漂着ゴミ(人工物)で比較を行った。その結果、第 2 回調査(2007 年 10 月)、第 4 回調査(2008 年 4 月)は、材木などのその他の人工物が約 2/3 を占め、第 5 回調査(2008 年 6 月)、第 6 回調査(2008 年 9 月)はプラスチック類の占める割合が高くなった(下段)。

	第2回調査 (2007年10月下旬)	第3回調査	第4回調査 (2008年4月)	第5回調査 (2008年6月)	第6回調査 (2008年9月)	合計(第2~6回)
集計重量 (人工物 + 流木・灌木 + 海藻)		実施せず				
集計重量 (人工物 + 流木・灌木)		実施せず				
集計重量 (人工物)		実施せず				

凡例

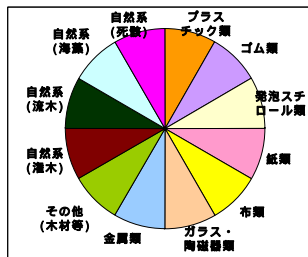


図 1.2-11 重量比率 (地点1)

	第2回調査 (2007年10月下旬)	第3回調査	第4回調査 (2008年4月)	第5回調査 (2008年6月)	第6回調査 (2008年9月)	合計(第2~6回)
集計容量 (人工物 + 流木・灌木 + 海藻)		実施せず				
集計容量 (人工物 + 流木・灌木)		実施せず				
集計容量 (人工物)		実施せず				

凡例

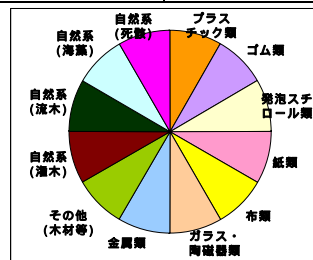


図 1.2-12 容量比率(地点1)

(2) 地点 2

第 2～6 回調査(2007 年 10 月～2008 年 9 月)の共通調査において回収された漂着ゴミの大分類ごとの枠内重量比率および容量比率を図 1.2-13、図 1.2-14 に示す。

当海岸(地点 2)は、第 4 回調査(2008 年 4 月)には流木や灌木が多いが、第 2 回調査(2007 年 10 月)、第 5 回調査(2008 年 6 月)、第 6 回調査(2008 年 9 月)には灌木が多く、両方をあわせた自然系で約 8 割となった(上段)。

次に、地点 1 と同様の理由で海藻を除いた漂着ゴミで比較を行った。その結果、上記の傾向と同様であった(中段)。

更に、地点 1 と同様の理由で海藻以外に流木・灌木を除いた漂着ゴミ(人工物)で比較を行った。その結果、第 4 回調査(2008 年 4 月)は、材木などのその他の人工物が約 2/3 を占め、第 2 回調査(2007 年 10 月)、第 5 回調査(2008 年 6 月)、第 6 回調査(2008 年 9 月)はプラスチック類の占める割合が高くなった(下段)。

	第2回調査 (2007年10月下旬)	第3回調査	第4回調査 (2008年4月)	第5回調査 (2008年6月)	第6回調査 (2008年9月)	合計(第2~6回)
集計重量 (人工物 + 流木・灌木 + 海藻)	<p>流木 16% 灌木 68% プラスチック類 11% 27.8kg/100m<sup>2</sup></p>	実施せず	<p>流木 7% 灌木 55% プラスチック類 14% その他 23% 84.9kg/100m<sup>2</sup></p>	<p>流木 9% 灌木 75% プラスチック類 11%</p>	<p>流木 12% 灌木 85%</p>	<p>流木 8% 灌木 42% プラスチック類 10% その他 39% 29.3kg/100m<sup>2</sup></p>
集計重量 (人工物 + 流木・灌木)	<p>流木 16% 灌木 68% プラスチック類 11% 27.8kg/100m<sup>2</sup></p>	実施せず	<p>流木 7% 灌木 55% プラスチック類 14% その他 23% 84.5kg/100m<sup>2</sup></p>	<p>流木 9% 灌木 75% プラスチック類 11%</p>	<p>流木 12% 灌木 85%</p>	<p>流木 8% 灌木 42% プラスチック類 10% その他 39% 29.2kg/100m<sup>2</sup></p>
集計重量 (人工物)	<p>68% 20% 4.5kg/100m<sup>2</sup></p>	実施せず	<p>61% 29% 5% 19.1kg/100m<sup>2</sup></p>	<p>68% 18% 10% 0.4kg/100m<sup>2</sup></p>	<p>76% 12% 0.3kg/100m<sup>2</sup></p>	<p>51% 41% 5% 5.9kg/100m<sup>2</sup></p>

凡例

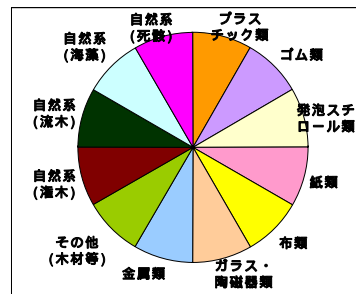


図 1.2-13 重量比率(地点2)



	第2回調査 (2007年10月下旬)	第3回調査	第4回調査 (2008年4月)	第5回調査 (2008年6月)	第6回調査 (2008年9月)	合計(第2~6回)
集計容量 (人工物 + 流木・灌木 + 海藻)		実施せず				
集計容量 (人工物 + 流木・灌木)		実施せず				
集計容量 (人工物)		実施せず				

凡例

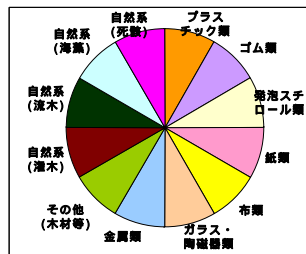


図 1.2-14 容量比率 (地点2)

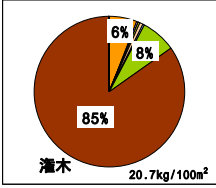
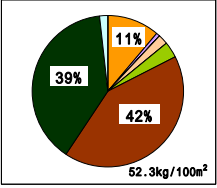
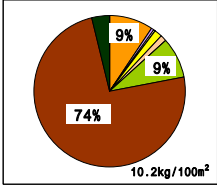
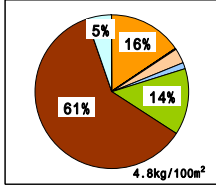
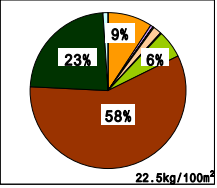
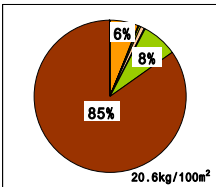
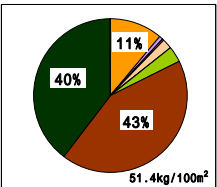
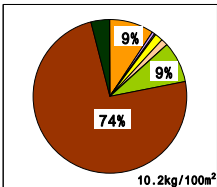
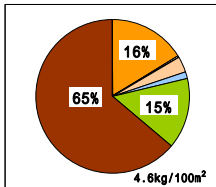
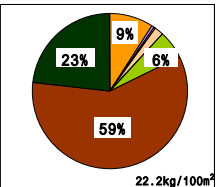
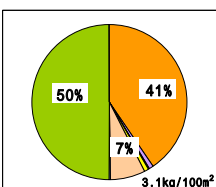
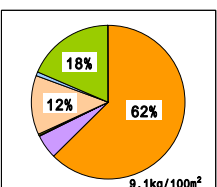
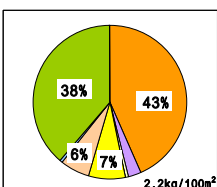
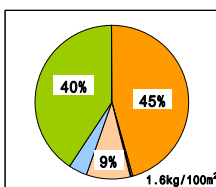
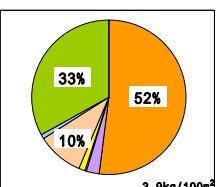
### (3) 地点 3

第 2～6 回調査(2007 年 10 月～2008 年 9 月)の共通調査において回収された漂着ゴミの大分類ごとの枠内重量比率および容量比率を図 1.2-15、図 1.2-16 に示す。

当海岸(地点 3)は、第 4 回調査(2008 年 4 月)には流木や灌木が多いが、第 2 回調査(2007 年 10 月)、第 5 回調査(2008 年 6 月)、第 6 回調査(2008 年 9 月)には灌木が多く、両方をあわせた自然系で約 8 割となった(上段)。

次に、地点 1 と同様の理由で海藻を除いた漂着ゴミで比較を行った。その結果、上記の傾向と同様であった(中段)。

更に、地点 1 と同様の理由で海藻以外に流木・灌木を除いた漂着ゴミ(人工物)で比較を行った。その結果、第 4 回調査(2008 年 4 月)は、材木などのその他の人工物が約半分を占め、第 2 回調査(2007 年 10 月)、第 5 回調査(2008 年 6 月)、第 6 回調査(2008 年 9 月)はプラスチック類の占める割合が高くなった(下段)。

	第2回調査 (2007年10月下旬)	第3回調査	第4回調査 (2008年4月)	第5回調査 (2008年6月)	第6回調査 (2008年9月)	合計(第2~6回)
集計重量 (人工物 + 流木・灌木 + 海藻)	 <p>灌木 20.7kg/100m<sup>2</sup></p>	実施せず	 <p>52.3kg/100m<sup>2</sup></p>	 <p>10.2kg/100m<sup>2</sup></p>	 <p>4.8kg/100m<sup>2</sup></p>	 <p>22.5kg/100m<sup>2</sup></p>
集計重量 (人工物 + 流木・灌木)	 <p>20.6kg/100m<sup>2</sup></p>	実施せず	 <p>51.4kg/100m<sup>2</sup></p>	 <p>10.2kg/100m<sup>2</sup></p>	 <p>4.6kg/100m<sup>2</sup></p>	 <p>22.2kg/100m<sup>2</sup></p>
集計重量 (人工物)	 <p>3.1kg/100m<sup>2</sup></p>	実施せず	 <p>9.1kg/100m<sup>2</sup></p>	 <p>2.2kg/100m<sup>2</sup></p>	 <p>1.6kg/100m<sup>2</sup></p>	 <p>3.9kg/100m<sup>2</sup></p>

凡例

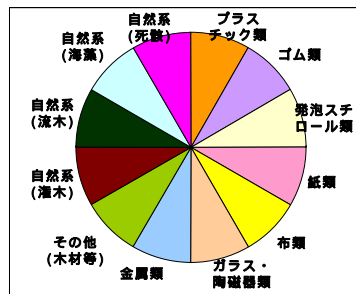


図 1.2-15 重量比率(地点3)

	第2回調査 (2007年10月下旬)	第3回調査	第4回調査 (2008年4月)	第5回調査 (2008年6月)	第6回調査 (2008年9月)	合計(第2~6回)
集計容量 (人工物 + 流木・灌木 + 海藻)		実施せず				
集計容量 (人工物 + 流木・灌木)		実施せず				
集計容量 (人工物)		実施せず				

凡例

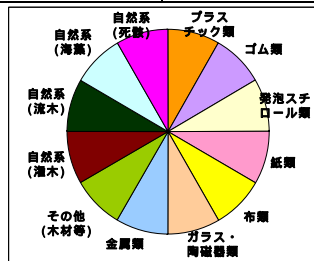


図 1.2-16 容量比率 (地点3)

#### (4) 地点 4

第 2～6 回調査(2007 年 10 月～2008 年 9 月)の共通調査において回収された漂着ゴミの大分類ごとの枠内重量比率および容量比率を図 1.2-17、図 1.2-18 に示す。

当海岸(地点 4)は、各回調査ともに灌木が多く、流木と灌木の両方をあわせた自然系で約 7 割となった(上段)。

次に、地点 1 と同様の理由で海藻を除いた漂着ゴミで比較を行った。その結果、上記の傾向と同様であった(中段)。

更に、地点 1 と同様の理由で海藻以外に流木・灌木を除いた漂着ゴミ(人工物)で比較を行った。その結果、第 4 回調査(2008 年 4 月)は、材木などのその他の人工物が約 2/3 を占め、第 2 回調査(2007 年 10 月)、第 5 回調査(2008 年 6 月)、第 6 回調査(2008 年 9 月)はプラスチック類の占める割合が高くなった(下段)。

	第2回調査 (2007年10月下旬)	第3回調査	第4回調査 (2008年4月)	第5回調査 (2008年6月)	第6回調査 (2008年9月)	合計(第2~6回)
集計重量 (人工物 + 流木・灌木 + 海藻)		実施せず				
集計重量 (人工物 + 流木・灌木)		実施せず				
集計重量 (人工物)		実施せず				

凡例

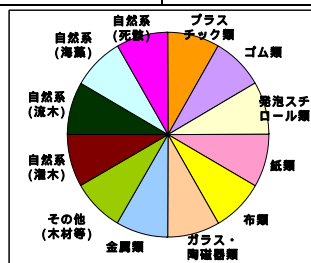


図 1.2-17 重量比率(地点4)

	第2回調査 (2007年10月下旬)	第3回調査	第4回調査 (2008年4月)	第5回調査 (2008年6月)	第6回調査 (2008年9月)	合計(第2~6回)
集計容量 (人工物 + 流木・灌木 + 海藻)	<p>79.3L/100m<sup>2</sup></p>	実施せず	<p>166.1L/100m<sup>2</sup></p>	<p>76.0L/100m<sup>2</sup></p>	<p>27.2L/100m<sup>2</sup></p>	<p>85.6L/100m<sup>2</sup></p>
集計容量 (人工物 + 流木・灌木)	<p>78.1L/100m<sup>2</sup></p>	実施せず	<p>155.1L/100m<sup>2</sup></p>	<p>76.0L/100m<sup>2</sup></p>	<p>27.2L/100m<sup>2</sup></p>	<p>82.9L/100m<sup>2</sup></p>
集計容量 (人工物)	<p>23.2L/100m<sup>2</sup></p>	実施せず	<p>51.2L/100m<sup>2</sup></p>	<p>6.4L/100m<sup>2</sup></p>	<p>4.9L/100m<sup>2</sup></p>	<p>21.8L/100m<sup>2</sup></p>

凡例

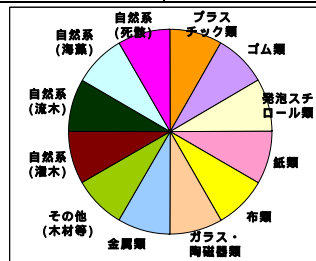


図 1.2-18 容量比率(地点4)

(5) 地点 5

第 2～6 回調査(2007 年 10 月～2008 年 9 月)の共通調査において回収された漂着ゴミの大分類ごとの枠内重量比率および容量比率を図 1.2-19、図 1.2-20 に示す。

当海岸(地点 5)は、第 4 回調査(2008 年 4 月)には流木が多いが、第 2 回調査(2007 年 10 月)、第 5 回調査(2008 年 6 月)、第 6 回調査(2008 年 9 月)には灌木が多く、両方をあわせた自然系で約 6～9 割となった(上段)。

次に、地点 1 と同様の理由で海藻を除いた漂着ゴミで比較を行った。その結果、上記の傾向と同様であった(中段)。

更に、地点 1 と同様の理由で海藻以外に流木・灌木を除いた漂着ゴミ(人工物)で比較を行った。その結果、各回調査ともは、プラスチック類の占める割合が高くなった(下段)。



	第2回調査 (2007年10月下旬)	第3回調査	第4回調査 (2008年4月)	第5回調査 (2008年6月)	第6回調査 (2008年9月)	合計(第2~6回)
集計重量 (人工物 + 流木・灌木 + 海藻)		実施せず				
集計重量 (人工物 + 流木・灌木)		実施せず				
集計重量 (人工物)		実施せず				

凡例

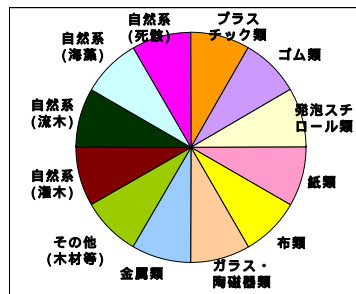


図 1.2-19 重量比率 (地点5)

	第 2 回調査 (2007 年 10 月下旬)	第 3 回調査	第 4 回調査 (2008 年 4 月)	第 5 回調査 (2008 年 6 月)	第 6 回調査 (2008 年 9 月)	合計(第 2~6 回)
集計容量 (人工物 + 流木・灌木 + 海藻)		実施せず				
集計容量 (人工物 + 流木・灌木)		実施せず				
集計容量 (人工物)		実施せず				

凡例

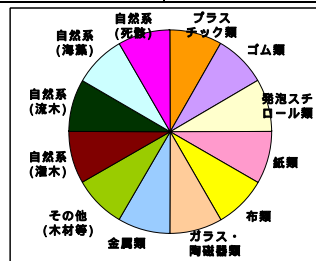


図 1.2-20 容量比率 (地点 5)

### 1.3 他のモデル地域との比較

第1～6回調査ごとの共通調査において回収された漂着ゴミの重量を単位面積（100 m<sup>2</sup>）に換算し、図 1.3-1 に示す。

三重県鳥羽市地域は、冬季にゴミが多く、その量は全モデル地域の中でも卓越していた。また、長崎県対馬市地域の越高海岸、志多留海岸、熊本県苓北町地域の富岡海岸は、海岸が南方向に向いているため、冬季ではなく夏季にゴミの漂着が多かった。

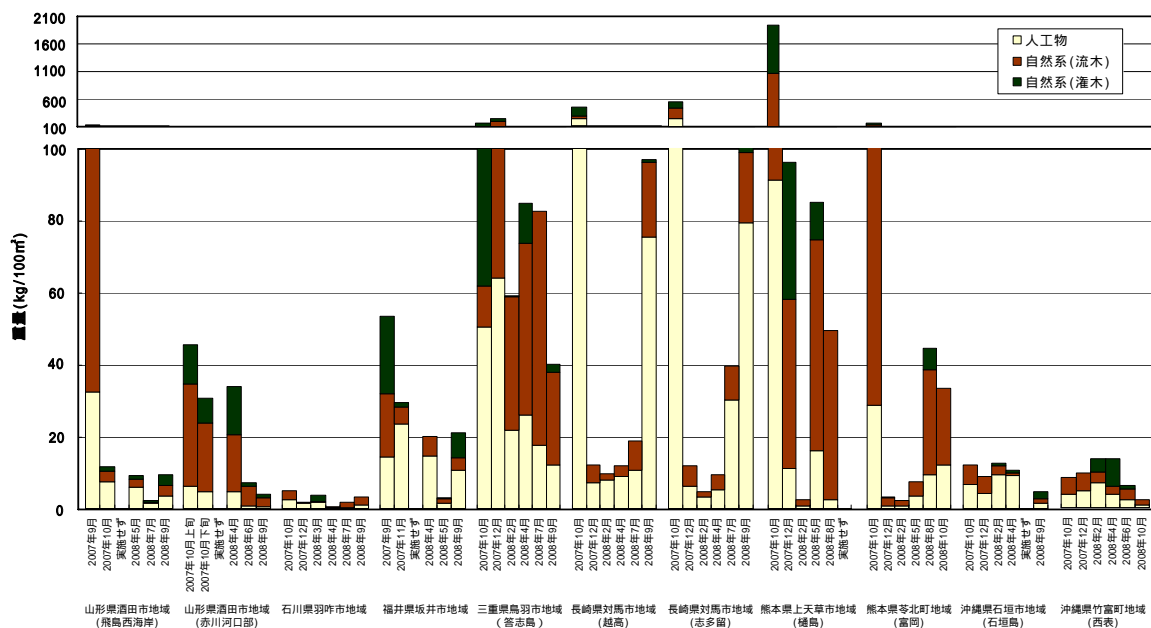


図 1.3-1 調査回別の重量（第1～6回調査）

次に、第2～6回調査ごとの共通調査において回収された漂着ゴミのうち、個数の多かった上位5項目について図1.3-2に示す。どの地域もプラスチック破片などの破片類が多かった。

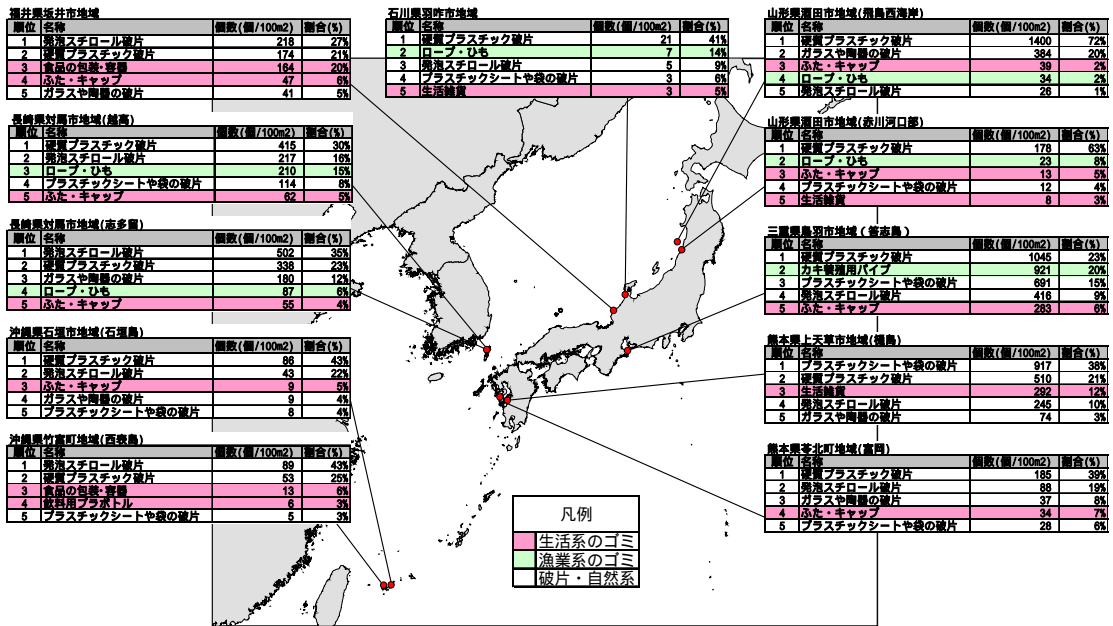


図 1.3-2 個数における上位5項目（第2～6回調査）

更に、第2～6回調査ごとの共通調査において回収された漂着ゴミのうち、破片類を除いて、個数の多かった上位5項目について図1.3-3に示す。どの地域も生活系のゴミが多く、石川県や三重県のように漁業系のゴミが目立つ地域もあった。

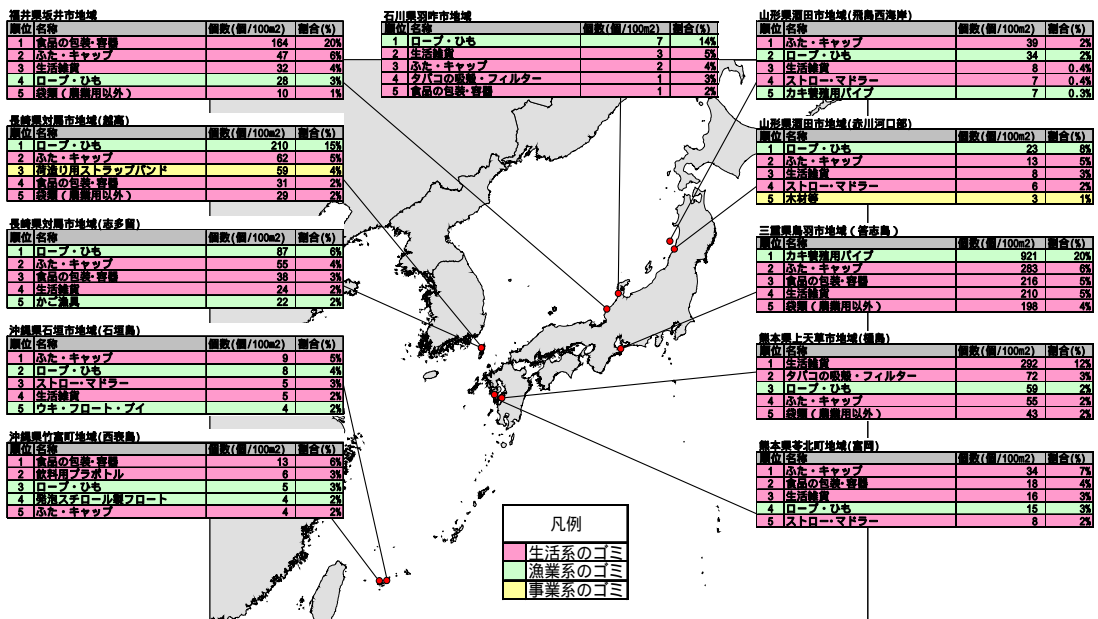


図 1.3-3 個数における上位5項目（自然系・破片類を除く、第2～6回調査）

更に、第 2～6 回調査ごとの共通調査において回収された漂着ゴミの材質別の割合を図 1.3-4 に示す。

どの地域も流木(濃暗緑) 灌木(濃茶)の割合が高く、人工物ではプラスチック(明茶)の割合が高かった。なお、その他(黄緑)の大部分が、角材や木材、合板などの木製の人工物であった。

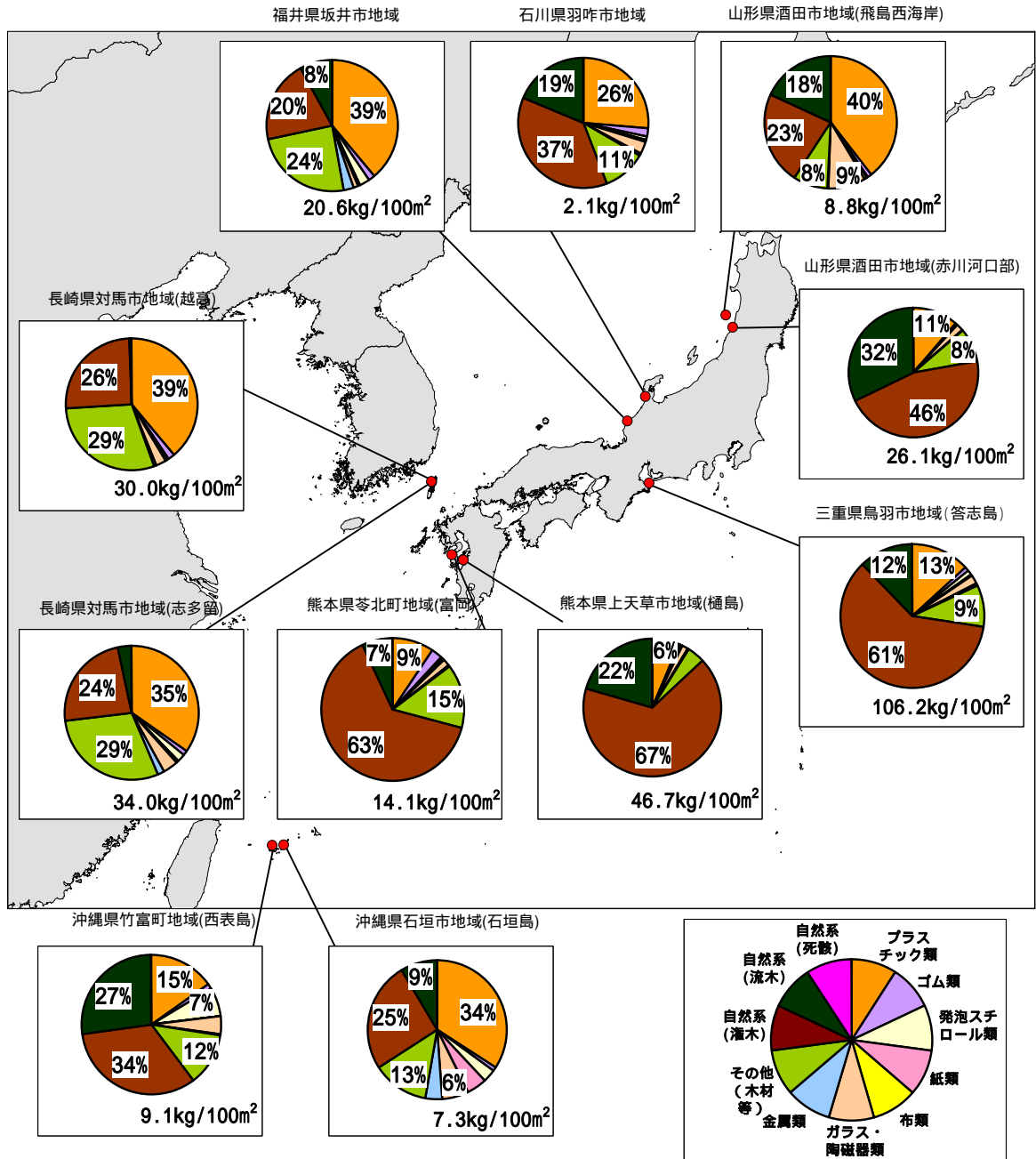


図 1.3-4 材質別割合 (第 2～6 回調査、人工物 + 流木・灌木)

#### 1.4 モデル地域における比重

回収した漂着ゴミの処分の際に、焼却炉や運搬業者の計量で、ゴミの重量もしくは容量しか正確に把握できない。モデルを構築し、経費などを試算する際には、重量、容量の両方の値を用いるため、重量から容量または容量から重量を算出する必要がある。その算出にはゴミの比重が必要となるため、第1～6回調査の共通調査において回収された漂着ゴミを総合計し、各モデル地域における比重を算出し、表 1.4-1 に示す。

モデル地域である11海岸で、共通調査において回収された漂着ゴミの比重は0.17となった。一方、最も高かったのは石川県羽咋市地域の0.29であるが、これは比重の高い湿った海藻が多かったことが原因であると考えられる。また、最も低かったのは熊本県苓北町地域（富岡海岸）の0.13であるが、これは比重の低いアシなどの灌木が多かったことが原因であると考えられる。

##### < 比重の算出方法 >

比重の計算式は、「比重 = 重量 (kg) ÷ 容量 (L)」である。

なお、共通調査における分析では、ペットボトルやライター、流木などは各々の「実容量」を、一方、灌木や海藻、プラスチック破片などは、バケツなどに入れた「かさ容量」で測定を行っている。そのため表 1.4-1 の比重は、「実比重」と「かさ比重」が混在した比重となっている。

表 1.4-1(1) 各モデル地域における比重

	ゴミ全量の 比重	ゴミの種類による比重		
		人工物	自然系 (流木・灌木)	自然系 (海藻)
山形県酒田市地域（飛島西海岸）	0.27	0.26	0.30	0.23
山形県酒田市地域（赤川河口部）	0.24	0.24	0.24	0.10
石川県羽咋市地域	0.29	0.24	0.19	0.42
福井県坂井市地域	0.17	0.13	0.23	0.16
三重県鳥羽市地域	0.14	0.13	0.14	0.24
長崎県対馬市地域（越高）	0.19	0.16	0.29	0.11
長崎県対馬市地域（志多留）	0.17	0.12	0.29	0.14
熊本県上天草地域（樋島海岸）	0.16	0.09	0.16	0.07
熊本県苓北町地域（富岡海岸）	0.13	0.15	0.12	0.69
沖縄県石垣市地域（石垣島）	0.17	0.15	0.21	0.16
沖縄県竹富町地域（西表島）	0.14	0.09	0.23	0.10
全モデル(11海岸)	0.17	0.15	0.18	0.21

注：各比重は、第1～6回クリーンアップ調査の共通調査結果から算出した。

表 1.4-1(2) 各モデル地域における比重

	ゴミ全量の 比重	ゴミの種類による比重	
		人工物 自然系(流・灌)	自然系 (海藻)
山形県酒田市地域（飛島西海岸）	0.27	0.29	0.23
山形県酒田市地域（赤川河口部）	0.24	0.24	0.10
石川県羽咋市地域	0.29	0.21	0.42
福井県坂井市地域	0.17	0.17	0.16
三重県鳥羽市地域	0.14	0.13	0.24
長崎県対馬市地域（越高）	0.19	0.19	0.11
長崎県対馬市地域（志多留）	0.17	0.17	0.14
熊本県上天草地域（樋島海岸）	0.16	0.16	0.07
熊本県苓北町地域（富岡海岸）	0.13	0.13	0.69
沖縄県石垣市地域（石垣島）	0.17	0.17	0.16
沖縄県竹富町地域（西表島）	0.14	0.14	0.10
全モデル(11海岸)	0.17	0.17	0.21

注：各比重は、第1～6回クリーンアップ調査の共通調査結果から算出した。

## 1.5 分類結果（中分類）

### 1.5.1 飛島西海岸

第1～6回調査（2007年9月～2008年9月）の共通調査において回収した漂着ゴミの分類結果（中分類）を表 1.5-1～表 1.5-5 に示す。

表 1.5-1(1) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点1、第1回調査(2007年9月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.2	7.3
	2 プラボトル	0.3	5.2	10.0
	3 容器類	2.5	13.4	607.3
	4 ひも類・シート類	7.0	39.7	308.7
	5 雑貨類	3.2	13.7	187.3
	6 漁具	2.7	16.9	678.0
	7 破片類	52.4	151.3	36898.7
	9 その他具体的に	3.1	11.4	419.3
	プラスチック類 計		71.2	251.8
2 ゴム類	1 ボール	0.6	0.7	7.3
	2 風船	0.0	0.0	5.3
	3 ゴム手袋	0.1	0.3	0.7
	5 ゴムの破片	1.2	7.5	114.0
	6 その他具体的に	5.5	31.9	47.3
	ゴム類 計		7.3	40.4
3 発泡スチロール類	3 発泡スチロールの破片	0.4	5.5	641.3
	発泡スチロール類 計		0.4	5.5
4 紙類	2 包装	0.0	0.0	0.7
	紙類 計		0.0	0.0
5 布類	1 衣服類	0.0	0.1	0.7
	3 布片	0.0	0.1	2.0
	布類 計		0.0	0.2
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	1.9	3.1	14.7
	3 ガラス破片	0.8	0.9	176.0
	4 陶磁器類破片	0.0	0.0	4.7
	ガラス・陶磁器類 計		2.7	4.0
7 金属類	1 缶	0.2	1.2	6.0
	3 雑貨類	0.0	0.1	9.3
	4 金属片	0.0	0.0	0.7
	金属類 計		0.3	1.3
8 その他の人工物	1 木類	5.7	19.7	9.3
	3 オイルボール	0.1	0.1	20.0
	5 医療系廃棄物	0.0	0.0	4.0
	その他の人工物 計		5.8	19.8
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	292.6	809.7	-
	2 海藻	1.4	12.2	-
	生物系漂着物 計		294.0	821.9

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。  
 注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。  
 注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。  
 注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-1(2) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点2、第1回調査(2007年9月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	1 袋類	0.1	0.9	30.0
	2 プラボトル	0.4	6.6	9.0
	3 容器類	0.3	2.1	69.0
	4 ひも類・シート類	3.3	21.6	164.0
	5 雑貨類	0.2	1.7	38.0
	6 漁具	5.7	48.4	55.0
	7 破片類	1.4	12.7	300.0
	9 その他具体的に	0.6	2.2	21.0
	プラスチック類 計		11.9	96.3
2 ゴム類	1 ボール	0.1	0.1	1.0
	2 風船	0.0	0.0	4.0
	4 輪ゴム	0.0	0.0	2.0
	5 ゴムの破片	0.0	0.1	6.0
	ゴム類 計		0.1	0.2
3 発泡スチロール類	3 発泡スチロールの破片	0.3	7.0	329.0
	発泡スチロール類 計		0.3	7.0
4 紙類	1 容器類	0.1	0.4	2.0
	5 その他具体的に	0.0	0.0	1.0
紙類 計		0.1	0.4	3.0
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.6	1.5	5.0
	3 ガラス破片	0.6	0.5	351.0
	ガラス・陶磁器類 計		1.2	2.0
7 金属類	1 缶	0.0	0.3	1.0
	3 雑貨類	0.0	0.0	3.0
	金属類 計		0.0	0.3
8 その他の人工物	1 木類	0.1	0.1	1.0
	5 医療系廃棄物	0.0	0.0	2.0
	その他の人工物 計		0.1	0.1
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	9.6	50.0	-
	2 海藻	0.7	8.5	-
	生物系漂着物 計		10.3	58.5

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。  
 注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。  
 注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。  
 注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。



表 1.5-1(3) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点3、第1回調査(2007年9月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.1	3.0
	2 プラボトル	0.1	0.7	4.0
	3 容器類	0.1	0.4	41.0
	4 ひも類・シート類	6.1	13.6	128.0
	5 雑貨類	0.1	0.2	10.0
	6 漁具	8.7	18.8	19.0
	7 破片類	0.2	1.1	244.0
	9 その他具体的に	0.1	5.3	9.0
	プラスチック類 計		15.3	40.2
2 ゴム類	4 輪ゴム	0.0	0.0	1.0
	ゴム類 計	0.0	0.0	1.0
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.8	4.0
	3 発泡スチロールの破片	0.0	1.5	69.0
	発泡スチロール類 計	0.1	2.3	73.0
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.0	0.0	1.0
	3 ガラス破片	0.6	0.5	338.0
	4 陶磁器破片	0.1	0.1	1.0
	ガラス・陶磁器類 計	0.7	0.5	340.0
8 その他の人工物	1 木類	0.2	0.3	2.0
	3 オイルボール	0.0	0.0	3.0
	その他の人工物 計	0.2	0.3	5.0
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	5.7	51.7	-
	2 海藻	0.3	1.7	-
生物系漂着物 計		6.0	53.3	-

注1：表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。  
 注2：表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。  
 注3：表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。  
 注4：表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-1(4) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点4、第1回調査(2007年9月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	1 袋類	0.1	1.4	9.3
	2 プラボトル	0.1	0.7	3.3
	3 容器類	1.5	10.6	28.0
	4 ひも類・シート類	1.9	2.0	25.3
	5 雑貨類	0.1	0.5	12.7
	6 漁具	0.2	0.6	14.0
	7 破片類	0.5	2.0	176.7
	8 レジンベレット(プラスチック粒)	0.0	0.0	0.7
	9 その他具体的に	0.3	1.4	4.7
プラスチック類 計		4.8	19.2	274.7
2 ゴム類	1 ボール	0.1	0.1	0.7
	3 ゴム手袋	0.1	0.1	0.7
	5 ゴムの破片	0.0	0.0	3.3
	6 その他具体的に	0.2	0.3	2.0
	ゴム類 計	0.4	0.5	6.7
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.0	0.7
	3 発泡スチロールの破片	0.0	0.4	67.3
発泡スチロール類 計		0.0	0.4	68.0
4 紙類	5 その他具体的に	0.0	0.0	0.7
紙類 計		0.0	0.0	0.7
5 布類	2 軍手	0.1	0.1	0.7
	布類 計	0.1	0.1	0.7
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.4	0.7	2.7
	3 ガラス破片	1.4	1.5	244.7
	ガラス・陶磁器類 計	1.8	2.2	247.3
7 金属類	3 雑貨類	0.0	0.1	4.0
	4 金属片	0.0	0.1	8.0
	金属類 計	0.1	0.1	12.0
8 その他の人工物	1 木類	13.7	26.7	2.0
	5 医療系廃棄物	0.0	0.0	0.7
	その他の人工物 計	13.7	26.7	2.7
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	7.4	34.0	-
	2 海藻	47.4	111.0	-
生物系漂着物 計		54.9	145.1	-

注1：表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。  
 注2：表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。  
 注3：表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。  
 注4：表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-1(5) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点5、第1回調査(2007年9月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	1.0	6.0
	2 プラボトル	0.1	0.7	3.0
	3 容器類	0.0	0.2	10.0
	4 ひも類・シート類	0.3	2.2	22.0
	5 雑貨類	0.0	5.1	2.0
	6 漁具	0.1	1.0	3.0
	7 破片類	0.1	5.6	38.0
	9 その他具体的に	0.0	0.0	2.0
	プラスチック類 計		0.6	15.8
2 ゴム類	3 ゴム手袋	0.1	0.3	1.0
	5 ゴムの破片	0.0	0.0	2.0
	ゴム類 計	0.1	0.3	3.0
3 発泡スチロール類	2 ブイ	0.3	4.0	1.0
	3 発泡スチロールの破片	0.0	1.0	22.0
	発泡スチロール類 計	0.3	5.0	23.0
4 紙類	4 紙片等	0.0	0.0	1.0
	紙類 計	0.0	0.0	1.0
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.1	0.2	1.0
	3 ガラス破片	1.5	1.3	360.0
	4 陶磁器類破片	0.3	0.3	116.0
	ガラス・陶磁器類 計	1.9	1.8	477.0
7 金属類	2 釣り用品	0.0	0.0	1.0
	3 雑貨類	0.0	0.0	4.0
	4 金属片	0.0	0.0	3.0
	金属類 計	0.0	0.0	8.0
8 その他の人工物	1 木類	0.1	0.7	4.0
	その他の人工物 計	0.1	0.7	4.0
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	4.4	24.0	-
	2 海藻	1.1	14.3	-
	生物系漂着物 計	5.5	38.3	-

注1：表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。  
 注2：表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。  
 注3：表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。  
 注4：表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-2(1) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点1、第2回調査(2007年10月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.1	8.7
	2 プラボトル	0.0	1.0	1.3
	3 容器類	0.1	0.8	38.0
	4 ひも類・シート類	10.1	31.8	28.7
	5 雑貨類	0.0	0.1	14.0
	6 漁具	0.1	0.4	23.3
	7 破片類	0.8	2.8	1668.7
	9 その他具体的に	0.1	0.5	6.7
	プラスチック類 計		11.2	37.5
2 ゴム類	2 風船	0.0	0.0	0.7
	5 ゴムの破片	0.0	0.1	2.0
	ゴム類 計	0.0	0.1	2.7
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.0	1.3
	3 発泡スチロールの破片	0.0	0.1	10.0
	発泡スチロール類 計	0.0	0.1	11.3
5 布類	3 布片	0.0	0.1	0.7
	布類 計	0.0	0.1	0.7
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.2	0.2	2.0
	3 ガラス破片	0.7	0.4	257.3
	4 陶磁器類破片	0.0	0.0	0.7
	ガラス・陶磁器類 計	0.9	0.6	260.0
7 金属類	3 雑貨類	0.0	0.0	1.3
	金属類 計	0.0	0.0	1.3
8 その他の人工物	1 木類	1.7	4.0	3.3
	4 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)	0.0	0.0	0.7
	その他の人工物 計	1.7	4.0	4.0
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	7.8	44.9	-
	2 海藻	0.7	14.7	-
	生物系漂着物 計	8.5	59.6	-

注1：表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。  
 注2：表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。  
 注3：表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。  
 注4：表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-2(2) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点2、第2回調査(2007年10月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	1 袋類	0.1	0.8	14.0
	2 プラボトル	0.3	4.7	7.0
	3 容器類	0.3	1.4	90.0
	4 ひも類・シート類	0.6	8.3	85.0
	5 雑貨類	0.1	0.2	19.0
	6 漁具	0.5	5.1	20.0
	7 破片類	0.8	4.1	855.0
	9 その他具体的に	0.2	0.5	11.0
	プラスチック類 計		2.8	25.0
2 ゴム類	2 風船	0.0	0.0	2.0
	5 ゴムの破片	0.0	0.0	3.0
	ゴム類 計	0.0	0.0	5.0
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.2	17.0
	3 発泡スチロールの破片	0.1	1.7	114.0
	発泡スチロール類 計	0.1	1.9	131.0
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.1	0.2	1.0
	3 ガラス破片	0.7	0.4	526.0
	ガラス・陶磁器類 計	0.8	0.5	527.0
7 金属類	3 雑貨類	0.0	0.0	2.0
	金属類 計	0.0	0.0	2.0
8 その他の人工物	1 木類	1.1	2.5	4.0
	その他の人工物 計	1.1	2.5	4.0
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	5.2	26.9	-
	2 海藻	1.3	21.4	-
	生物系漂着物 計	6.5	48.3	-

注1：表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2：表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3：表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4：表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-2(3) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点3、第2回調査(2007年10月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )	
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.0	3.0	
	3 容器類	0.2	1.0	61.0	
	4 ひも類・シート類	0.5	3.5	43.0	
	5 雑貨類	0.0	0.1	10.0	
	6 漁具	0.1	1.3	19.0	
	7 破片類	0.9	6.9	297.0	
	9 その他具体的に	0.0	0.2	13.0	
	プラスチック類 計		1.8	13.0	446.0
	2 ゴム類	5 ゴムの破片	0.0	0.0	1.0
ゴム類 計		0.0	0.0	1.0	
3 発泡スチロール類	3 発泡スチロールの破片	0.1	3.6	70.0	
	5 その他具体的に	0.0	0.1	1.0	
	発泡スチロール類 計	0.1	3.7	71.0	
6 ガラス・陶磁器類	3 ガラス破片	0.2	0.1	135.0	
	ガラス・陶磁器類 計	0.2	0.1	135.0	
7 金属類	4 金属片	0.0	0.0	1.0	
	金属類 計	0.0	0.0	1.0	
8 その他の人工物	1 木類	0.0	0.0	2.0	
	3 オイルボール	0.0	0.0	4.0	
	4 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)	0.0	0.0	1.0	
	5 医療系廃棄物	0.0	0.0	1.0	
	その他の人工物 計	0.1	0.1	8.0	
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	0.2	1.2	-	
	2 海藻	1.9	18.3	-	
	生物系漂着物 計	2.1	19.5	-	

注1：表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2：表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3：表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4：表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-2(4) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点4、第2回調査(2007年10月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.1	9.3
	2 プラボトル	0.1	1.4	4.7
	3 容器類	0.3	1.6	97.3
	4 ひも類・シート類	0.9	7.7	124.7
	5 雑貨類	0.2	0.6	34.0
	6 漁具	3.1	16.2	24.7
	7 破片類	1.0	6.1	428.0
	9 その他具体的に	0.6	2.2	43.3
	プラスチック類 計	6.3	36.0	766.0
2 ゴム類	2 風船	0.0	0.0	4.0
	3 ゴム手袋	0.2	0.3	2.0
	5 ゴムの破片	0.0	0.0	2.7
	ゴム類 計	0.3	0.4	8.7
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.0	6.7
	3 発泡スチロールの破片	0.0	0.2	28.0
	発泡スチロール類 計	0.0	0.2	34.7
4 紙類	5 その他具体的に	0.0	0.0	1.3
	紙類 計	0.0	0.0	1.3
5 布類	3 布片	0.0	0.1	2.0
	5 布ひも	0.3	2.3	1.3
	布類 計	0.3	2.4	3.3
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.3	0.4	2.7
	3 ガラス破片	0.3	0.2	55.3
	ガラス・陶磁器類 計	0.6	0.7	58.0
7 金属類	1 缶	0.1	0.7	1.3
	3 雑貨類	0.0	0.0	8.0
	4 金属片	0.0	0.0	6.7
	金属類 計	0.2	0.7	16.0
8 その他の人工物	1 木類	0.5	0.4	16.0
	5 医療系廃棄物	0.0	0.0	2.0
	その他の人工物 計	0.5	0.4	18.0
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	4.3	17.0	-
	2 海藻	11.6	53.9	-
	生物系漂着物 計	15.9	70.9	-

注1：表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。  
 注2：表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。  
 注3：表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。  
 注4：表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-2(5) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点5、第2回調査(2007年10月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.0	5.0
	2 プラボトル	0.0	0.0	1.0
	3 容器類	0.1	0.3	25.0
	4 ひも類・シート類	0.3	3.0	56.0
	5 雑貨類	0.0	0.2	11.0
	6 漁具	0.5	0.8	10.0
	7 破片類	0.4	2.1	111.0
	9 その他具体的に	0.0	0.2	15.0
	プラスチック類 計	1.4	6.7	234.0
2 ゴム類	5 ゴムの破片	0.0	0.0	2.0
	6 その他具体的に	0.2	0.6	1.0
	ゴム類 計	0.2	0.6	3.0
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.2	4.0
	3 発泡スチロールの破片	0.0	2.3	34.0
	発泡スチロール類 計	0.1	2.5	38.0
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.1	0.2	1.0
	3 ガラス破片	0.7	0.5	343.0
	ガラス・陶磁器類 計	0.8	0.6	344.0
7 金属類	3 雑貨類	0.0	0.0	2.0
	4 金属片	0.0	0.0	2.0
	金属類 計	0.0	0.0	4.0
8 その他の人工物	1 木類	0.0	0.0	1.0
	その他の人工物 計	0.0	0.0	1.0
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	0.8	9.1	-
	2 海藻	0.2	3.2	-
	生物系漂着物 計	1.0	12.2	-

注1：表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。  
 注2：表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。  
 注3：表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。  
 注4：表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-3(1) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点1、第4回調査(2008年5月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.1	2.7
	2 プラボトル	0.0	0.1	0.7
	3 容器類	0.1	0.2	25.3
	4 ひも類・シート類	0.2	1.8	48.0
	5 雑貨類	0.1	0.3	7.3
	6 漁具	1.3	6.9	8.7
	7 破片類	0.5	2.3	192.0
	9 その他具体的に	0.3	1.1	4.0
	プラスチック類 計		2.4	12.7
2 ゴム類	5 ゴムの破片	0.0	0.0	0.7
	6 その他具体的に	0.0	0.1	0.7
	ゴム類 計	0.0	0.1	1.3
3 発泡スチロール類	3 発泡スチロールの破片	0.0	0.1	4.0
発泡スチロール類 計		0.0	0.1	4.0
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.2	0.3	1.3
	3 ガラス破片	1.4	1.7	536.7
	4 陶磁器類破片	0.0	0.0	0.7
	ガラス・陶磁器類 計	1.5	2.1	538.7
7 金属類	3 雑貨類	0.0	0.0	1.3
	金属類 計	0.0	0.0	1.3
8 その他の人工物	1 木類	0.8	5.1	4.7
	その他の人工物 計	0.8	5.1	4.7
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	3.7	30.1	-
	2 海藻	7.5	43.3	-
	生物系漂着物 計	11.2	73.4	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。  
 注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。  
 注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。  
 注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-3(2) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点2、第4回調査(2008年5月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.1	13.0
	2 プラボトル	0.2	2.8	6.0
	3 容器類	0.3	2.4	71.0
	4 ひも類・シート類	1.4	5.7	42.0
	5 雑貨類	0.0	0.2	10.0
	6 漁具	0.4	2.7	23.0
	7 破片類	1.6	9.0	1250.0
	9 その他具体的に	0.0	0.1	6.0
	プラスチック類 計		3.9	23.0
2 ゴム類	3 ゴム手袋	0.1	0.3	1.0
	5 ゴムの破片	0.0	0.0	3.0
	ゴム類 計	0.1	0.3	4.0
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.1	1.0
	3 発泡スチロールの破片	0.2	0.8	13.0
	発泡スチロール類 計	0.2	0.8	14.0
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.1	0.3	1.0
	3 ガラス破片	0.7	1.1	514.0
	ガラス・陶磁器類 計	0.9	1.4	515.0
7 金属類	3 雑貨類	0.0	0.0	1.0
	4 金属片	0.0	0.1	2.0
	金属類 計	0.0	0.1	3.0
8 その他の人工物	1 木類	0.2	0.5	1.0
	5 医療系廃棄物	0.0	0.0	1.0
	その他の人工物 計	0.2	0.5	2.0
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	6.1	55.1	-
	2 海藻	28.0	128.8	-
	生物系漂着物 計	34.0	183.9	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。  
 注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。  
 注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。  
 注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-3(3) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点3、第4回調査(2008年5月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	1 袋類	0.1	1.0	2.0
	2 プラボトル	0.1	3.0	5.0
	3 容器類	0.2	5.4	22.0
	4 ひも類・シート類	0.0	0.3	12.0
	5 雑貨類	0.0	0.0	4.0
	6 漁具	0.0	0.1	4.0
	7 破片類	0.6	3.5	315.0
	9 その他具体的に	0.0	0.1	7.0
	プラスチック類 計		1.1	13.4
2 ゴム類	5 ゴムの破片	0.0	0.0	1.0
	ゴム類 計	0.0	0.0	1.0
3 発泡スチロール類	3 発泡スチロールの破片	0.1	3.0	17.0
	発泡スチロール類 計	0.1	3.0	17.0
4 紙類	5 その他具体的に	0.0	0.0	3.0
	紙類 計	0.0	0.0	3.0
6 ガラス・陶磁器類	3 ガラス破片	0.5	0.7	378.0
	ガラス・陶磁器類 計	0.5	0.7	378.0
7 金属類	4 金属片	0.0	0.0	1.0
	金属類 計	0.0	0.0	1.0
8 その他の人工物	1 木類	0.0	0.1	2.0
	5 医療系廃棄物	0.0	0.0	1.0
	その他の人工物 計	0.0	0.1	3.0
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	1.4	17.4	-
	2 海藻	3.8	18.6	-
	生物系漂着物 計	5.1	36.0	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「流木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-3(4) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点4、第4回調査(2008年5月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )	
1 プラスチック類	1 袋類	0.1	1.4	8.0	
	3 容器類	0.3	1.8	221.3	
	4 ひも類・シート類	1.9	20.9	106.7	
	5 雑貨類	0.1	0.4	56.0	
	6 漁具	0.1	0.8	85.3	
	7 破片類	6.8	23.5	15320.7	
	9 その他具体的に	0.2	1.0	91.3	
	プラスチック類 計		9.6	49.8	15889.3
	2 ゴム類	1 ボール	0.0	0.0	1.3
4 輪ゴム		0.0	0.0	2.0	
5 ゴムの破片		0.0	0.0	6.0	
ゴム類 計		0.0	0.1	9.3	
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.0	0.7	
	3 発泡スチロールの破片	0.0	0.1	38.0	
	発泡スチロール類 計	0.0	0.1	38.7	
5 布類	3 布片	0.3	1.4	2.7	
	布類 計	0.3	1.4	2.7	
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.6	1.0	2.0	
	3 ガラス破片	2.0	2.4	687.3	
	4 陶磁器類破片	0.0	0.0	0.7	
	ガラス・陶磁器類 計	2.6	3.4	690.0	
7 金属類	3 雑貨類	0.1	0.1	10.7	
	4 金属片	0.0	0.1	20.0	
金属類 計		0.1	0.2	30.7	
8 その他の人工物	1 木類	0.5	2.3	7.3	
	5 医療系廃棄物	0.0	0.0	0.7	
	その他の人工物 計	0.5	2.4	8.0	
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	3.6	25.0	-	
	2 海藻	14.8	97.6	-	
	生物系漂着物 計	18.4	122.7	-	

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「流木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-3(5) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点5、第4回調査(2008年5月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.0	2.0
	3 容器類	0.0	0.2	2.0
	4 ひも類・シート類	0.0	0.1	16.0
	6 漁具	0.0	0.0	1.0
	7 破片類	0.1	0.2	93.0
	プラスチック類 計	0.1	0.5	114.0
	2 ゴム類	1 ボール	0.0	0.1
5 ゴムの破片		0.0	0.0	2.0
ゴム類 計		0.0	0.1	3.0
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.0	4.0
	3 発泡スチロールの破片	0.0	0.0	5.0
	発泡スチロール類 計	0.0	0.0	9.0
4 紙類	4 紙片等	0.0	0.0	1.0
	5 その他具体的に	0.0	0.0	2.0
	紙類 計	0.0	0.0	3.0
6 ガラス・陶磁器類	3 ガラス破片	1.4	1.7	674.0
	4 陶磁器類破片	0.0	0.0	1.0
	ガラス・陶磁器類 計	1.4	1.7	675.0
8 その他の人工物	1 木類	0.6	0.8	3.0
	5 医療系廃棄物	0.0	0.0	1.0
	その他の人工物 計	0.6	0.8	4.0
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	1.1	8.8	-
	2 海藻	1.6	13.6	-
	生物系漂着物 計	2.7	22.3	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。  
 注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。  
 注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。  
 注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-4(1) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点1、第5回調査(2008年7月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.1	2.0
	3 容器類	0.0	0.1	8.0
	4 ひも類・シート類	0.0	0.0	12.7
	5 雑貨類	0.0	0.1	4.0
	6 漁具	0.0	0.0	0.7
	7 破片類	0.0	0.1	51.3
	9 その他具体的に	0.0	0.0	3.3
	プラスチック類 計	0.1	0.5	82.0
	3 発泡スチロール類	3 発泡スチロールの破片	0.0	0.0
発泡スチロール類 計		0.0	0.0	2.0
4 紙類	5 その他具体的に	0.0	0.0	4.0
	紙類 計	0.0	0.0	4.0
6 ガラス・陶磁器類	3 ガラス破片	0.9	1.0	405.3
	ガラス・陶磁器類 計	0.9	1.0	405.3
7 金属類	4 金属片	0.0	0.0	2.0
	金属類 計	0.0	0.0	2.0
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	0.3	1.8	-
	2 海藻	1.7	8.0	-
	生物系漂着物 計	2.0	9.8	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。  
 注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。  
 注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。  
 注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-4(2) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点2、第5回調査(2008年7月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	1 袋類	0.1	0.5	8.2
	2 プラボトル	0.0	0.8	1.0
	3 容器類	0.8	10.5	11.3
	4 ひも類・シート類	0.1	0.4	36.9
	5 雑貨類	0.0	0.0	2.1
	6 漁具	0.0	0.1	4.1
	7 破片類	0.4	1.3	175.4
	プラスチック類 計	1.4	13.6	239.0
2 ゴム類	3 ゴム手袋	0.1	0.2	1.0
	4 輪ゴム	0.0	0.0	3.1
ゴム類 計	0.1	0.2	4.1	
3 発泡スチロール類	3 発泡スチロールの破片	0.0	0.1	3.1
	発泡スチロール類 計	0.0	0.1	3.1
4 紙類	5 その他具体的に	0.0	0.0	1.0
紙類 計		0.0	0.0	1.0
6 ガラス・陶磁器類	3 ガラス破片	0.2	0.2	149.7
	ガラス・陶磁器類 計	0.2	0.2	149.7
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	0.1	1.1	-
	2 海藻	13.2	40.0	-
生物系漂着物 計		13.3	41.1	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-4(3) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点3、第5回調査(2008年7月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	1 袋類	0.4	1.9	13.6
	2 プラボトル	0.0	2.3	1.1
	3 容器類	0.7	1.5	11.3
	4 ひも類・シート類	0.4	1.3	17.0
	5 雑貨類	0.0	0.2	1.1
	6 漁具	0.1	0.6	4.5
	7 破片類	0.1	0.8	103.2
	プラスチック類 計	1.7	8.7	151.9
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.1	1.1
	3 発泡スチロールの破片	0.0	0.0	12.5
発泡スチロール類 計		0.0	0.1	13.6
4 紙類	1 容器類	0.0	0.2	1.1
	5 その他具体的に	0.0	0.2	3.4
紙類 計		0.0	0.4	4.5
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.1	0.3	1.1
	3 ガラス破片	0.2	0.3	180.3
ガラス・陶磁器類 計		0.3	0.6	181.4
7 金属類	3 雑貨類	0.0	0.0	1.1
金属類 計		0.0	0.0	1.1
8 その他の人工物	1 木類	1.1	5.7	2.3
	その他の人工物 計	1.1	5.7	2.3
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	4.1	27.7	-
	2 海藻	35.3	64.6	-
生物系漂着物 計		39.4	92.3	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。



表 1.5-4(4) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点4、第5回調査(2008年7月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	1 袋類	0.4	1.8	7.1
	3 容器類	0.0	0.1	7.8
	4 ひも類・シート類	0.3	0.9	16.3
	5 雑貨類	0.1	0.2	2.8
	6 漁具	0.0	0.0	1.4
	7 破片類	0.4	1.1	1120.1
	プラスチック類 計	1.1	4.0	1155.5
3 発泡スチロール類	3 発泡スチロールの破片	0.0	0.0	4.9
	発泡スチロール類 計	0.0	0.0	4.9
6 ガラス・陶磁器類	3 ガラス破片	0.3	0.4	167.5
	ガラス・陶磁器類 計	0.3	0.4	167.5
7 金属類	3 雑貨類	0.0	0.0	0.7
	4 金属片	0.0	0.0	0.7
	金属類 計	0.0	0.0	1.4
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	0.1	0.6	-
	2 海藻	12.1	22.6	-
	生物系漂着物 計	12.2	23.3	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-4(5) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点5、第5回調査(2008年7月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.0	1.0
	3 容器類	0.0	0.0	2.0
	4 ひも類・シート類	0.0	0.0	6.0
	5 雑貨類	0.0	0.0	1.0
	6 漁具	0.0	0.0	1.0
	7 破片類	0.0	0.1	17.0
	プラスチック類 計	0.0	0.2	28.0
3 発泡スチロール類	3 発泡スチロールの破片	0.0	0.0	1.0
	発泡スチロール類 計	0.0	0.0	1.0
6 ガラス・陶磁器類	3 ガラス破片	0.3	0.6	232.0
	ガラス・陶磁器類 計	0.3	0.6	232.0
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	0.0	0.8	-
	2 海藻	1.9	5.0	-
生物系漂着物 計	2.0	5.8	-	

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-5(1) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点1、第6回調査(2008年9月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.0	0.7
	2 プラボトル	0.0	0.3	0.7
	3 容器類	0.0	0.1	13.3
	4 ひも類・シート類	0.0	0.2	13.3
	5 雑貨類	0.0	0.0	4.7
	6 漁具	0.0	0.1	1.3
	7 破片類	0.1	0.3	96.0
	9 その他具体的に	0.0	0.0	2.0
	プラスチック類 計		0.2	1.1
2 ゴム類	4 輪ゴム	0.0	0.0	0.7
	5 ゴムの破片	0.0	0.0	0.7
ゴム類 計		0.0	0.0	1.3
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.1	1.3
	3 発泡スチロールの破片	0.0	0.1	4.0
発泡スチロール類 計		0.0	0.1	5.3
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.0	0.1	0.7
	3 ガラス破片	0.9	1.0	601.3
	4 陶磁器類破片	0.0	0.0	0.7
	ガラス・陶磁器類 計	0.9	1.1	602.7
7 金属類	3 雑貨類	0.0	0.0	1.3
	4 金属片	0.0	0.0	0.7
金属類 計		0.0	0.0	2.0
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	0.5	7.5	-
	2 海藻	1.3	17.7	-
生物系漂着物 計		1.9	25.2	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「流木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-5(2) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点2、第6回調査(2008年9月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.0	2.0
	2 プラボトル	0.0	0.7	2.0
	3 容器類	0.1	1.6	15.0
	4 ひも類・シート類	0.0	0.1	24.0
	5 雑貨類	0.0	0.0	15.0
	6 漁具	0.1	0.3	8.0
	7 破片類	0.2	0.9	400.0
	9 その他具体的に	0.1	0.1	13.0
	プラスチック類 計		0.5	3.7
3 発泡スチロール類	3 発泡スチロールの破片	0.1	2.5	71.0
	発泡スチロール類 計	0.1	2.5	71.0
6 ガラス・陶磁器類	3 ガラス破片	0.8	0.8	840.0
	ガラス・陶磁器類 計	0.8	0.8	840.0
8 その他の人工物	5 医療系廃棄物	0.0	0.0	1.0
	その他の人工物 計	0.0	0.0	1.0
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	1.5	18.0	-
	2 海藻	3.3	24.5	-
生物系漂着物 計		4.7	42.5	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「流木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-5(3) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点3、第6回調査(2008年9月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.1	1.0
	2 プラボトル	0.0	0.3	1.0
	3 容器類	0.0	0.1	9.4
	4 ひも類・シート類	0.0	0.2	15.6
	5 雑貨類	0.0	0.0	3.1
	6 漁具	0.0	0.1	1.0
	7 破片類	0.1	0.6	453.1
	9 その他具体的に	0.0	0.1	5.2
	プラスチック類 計		0.3	1.4
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.2	1.0
	3 発泡スチロールの破片	0.0	1.0	60.4
	発泡スチロール類 計		0.0	1.2
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.2	0.6	2.1
	3 ガラス破片	0.3	0.3	193.8
	ガラス・陶磁器類 計		0.5	0.8
8 その他の人工物	1 木類	0.9	3.3	1.0
	その他の人工物 計		0.9	3.3
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	21.9	70.7	-
	2 海藻	3.9	13.2	-
生物系漂着物 計		25.8	83.9	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-5(4) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点4、第6回調査(2008年9月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	1 袋類	0.6	2.1	3.5
	2 プラボトル	0.3	0.6	1.4
	3 容器類	0.0	0.1	14.7
	4 ひも類・シート類	1.2	5.6	29.5
	5 雑貨類	0.0	0.0	2.8
	6 漁具	0.2	1.5	9.8
	7 破片類	1.3	8.8	613.1
	9 その他具体的に	0.0	0.1	2.8
	プラスチック類 計		3.7	19.0
2 ゴム類	3 ゴム手袋	0.1	1.4	1.4
	6 その他具体的に	0.4	1.4	0.7
ゴム類 計		0.5	2.8	2.1
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.2	0.7
	3 発泡スチロールの破片	0.0	0.3	42.1
発泡スチロール類 計		0.0	0.5	42.8
5 布類	1 衣服類	0.1	0.7	0.7
布類 計		0.1	0.7	0.7
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.1	0.2	0.7
	3 ガラス破片	0.2	0.2	102.5
	ガラス・陶磁器類 計		0.3	0.4
7 金属類	3 雑貨類	0.0	0.1	4.9
	4 金属片	0.0	0.0	2.8
金属類 計		0.0	0.1	7.7
8 その他の人工物	1 木類	5.1	6.5	1.4
	その他の人工物 計		5.1	6.5
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	3.3	17.9	-
	2 海藻	50.9	260.5	-
生物系漂着物 計		54.2	278.4	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-5(5) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点5、第6回調査(2008年9月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.2	1.0
	3 容器類	0.0	0.0	2.0
	4 ひも類・シート類	0.1	0.5	34.0
	5 雑貨類	0.0	0.0	2.0
	6 漁具	0.0	0.1	3.0
	7 破片類	0.1	0.1	122.0
	9 その他具体的に	0.0	0.0	4.0
	プラスチック類 計	0.2	1.0	168.0
	3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.0
3 発泡スチロールの破片		0.0	0.0	6.0
発泡スチロール類 計		0.0	0.0	7.0
4 紙類	5 その他具体的に	0.0	0.0	1.0
	紙類 計	0.0	0.0	1.0
6 ガラス・陶磁器類	2 陶磁器類	0.0	0.0	61.0
	3 ガラス破片	1.3	1.8	688.0
	ガラス・陶磁器類 計	1.4	1.8	749.0
8 その他の人工物	1 木類	0.4	1.0	2.0
	その他の人工物 計	0.4	1.0	2.0
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	7.0	10.2	-
	2 海藻	2.9	43.0	-
生物系漂着物 計		9.9	53.3	-

注1：表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2：表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3：表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4：表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

### 1.5.2 赤川河口部

第1～6回調査(2007年10月上旬～2008年9月)の共通調査において回収した漂着ゴミの分類結果(中分類)を表1.5-6～表1.5-10に示す。

表 1.5-6(1) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(中分類、地点1、第1回調査(2007年10月上旬))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.3	8.5
	2 フラボトル	0.3	4.7	7.8
	3 容器類	0.2	1.0	16.3
	4 ひも類・シート類	0.9	9.6	107.0
	5 雑貨類	0.1	0.4	14.3
	6 漁具	0.1	1.1	9.1
	7 破片類	0.8	12.3	185.2
	8 レンズベレット(プラスチック粒)	0.3	1.4	22.2
	9 その他具体的に	2.8	30.8	370.4
プラスチック類 計				
2 ゴム類	1 ボール	0.0	0.0	0.7
	2 風船	0.0	0.0	0.2
	3 ゴム手袋	0.1	0.2	0.7
	4 輪ゴム	0.0	0.0	2.2
	5 ゴムの破片	0.0	0.2	6.3
	6 その他具体的に	0.3	0.8	0.9
ゴム類 計		0.4	1.2	10.9
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.2	1.3
	3 発泡スチロールの破片	0.0	0.1	37.2
発泡スチロール類 計		0.0	0.3	38.5
4 紙類	2 包装	0.0	0.0	0.2
	5 その他具体的に	0.0	0.0	5.9
	紙類 計		0.0	6.1
5 布類	2 軍手	0.0	0.1	0.2
	3 布片	0.0	0.0	0.2
	5 布ひも	0.0	0.0	0.4
	布類 計		0.0	0.1
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.9	1.2	5.7
	3 ガラス破片	0.0	0.0	3.5
	ガラス・陶磁器類 計		0.9	1.2
7 金属類	1 缶	0.2	2.1	4.6
	3 雑貨類	0.0	0.0	0.2
	4 金属片	0.0	0.0	1.3
	金属類 計		0.2	2.2
8 その他の人工物	1 木類	12.9	32.5	20.7
	3 オイルボール	0.0	0.0	0.7
	その他の人工物 計	12.9	32.5	21.3
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	89.2	292.0	-
	2 海藻	0.0	0.0	-
	生物系漂着物 計	89.2	292.1	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。  
 注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。  
 注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。  
 注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-6(2) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(中分類、地点2、第1回調査(2007年10月上旬))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	1 袋類	0.1	0.8	23.0
	2 フラボトル	0.3	5.1	7.6
	3 容器類	0.8	12.3	25.8
	4 ひも類・シート類	3.6	25.6	64.6
	5 雑貨類	0.3	1.1	28.8
	6 漁具	1.6	7.8	12.6
	7 破片類	1.0	4.6	370.0
	8 レンズベレット(プラスチック粒)	0.3	0.0	0.2
	9 その他具体的に	0.3	1.3	58.6
プラスチック類 計		8.0	58.6	581.2
2 ゴム類	1 ボール	0.1	0.2	0.8
	2 風船	0.0	0.0	0.6
	4 輪ゴム	0.0	0.0	0.6
	5 ゴムの破片	0.0	0.3	8.0
	6 その他具体的に	0.3	1.5	2.0
	ゴム類 計		0.4	2.0
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.0	0.2
	3 発泡スチロールの破片	0.0	0.5	19.8
発泡スチロール類 計		0.0	0.5	20.0
4 紙類	2 包装	0.0	0.0	0.4
	5 その他具体的に	0.0	0.0	8.8
紙類 計		0.0	0.0	9.2
5 布類	2 軍手	0.0	0.1	0.2
	3 布片	0.0	0.0	0.2
	布類 計		0.0	0.1
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.5	0.8	3.6
	3 ガラス破片	0.0	0.0	2.6
	ガラス・陶磁器類 計		0.5	0.8
7 金属類	1 缶	0.0	0.2	0.8
	3 雑貨類	0.0	0.0	0.2
	4 金属片	0.0	0.0	3.2
	金属類 計		0.0	0.3
8 その他の人工物	1 木類	0.6	2.2	15.4
	2 粗大ゴミ(具体的に)	0.0	0.0	0.2
	3 オイルボール	0.0	0.0	1.0
	その他の人工物 計	0.6	2.4	16.6
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	43.6	184.1	-
	2 海藻	0.1	2.1	-
	3 その他(死骸等)	0.0	0.0	0.2
生物系漂着物 計	43.6	186.3	0.2	

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。  
 注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。  
 注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。  
 注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-6(3) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(中分類、地点3、第1回調査(2007年10月上旬))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )	
1 プラスチック類	1 袋類	0.1	0.6	16.2	
	2 プラボトル	0.1	2.0	3.6	
	3 容器類	0.3	3.2	14.2	
	4 ひも類・シート類	2.2	9.3	32.4	
	5 雑貨類	0.0	0.1	6.4	
	6 漁具	0.1	0.5	4.4	
	7 破片類	0.5	4.1	13.4	
	9 その他具体的に	0.2	1.0	16.2	
	プラスチック類 計		3.7	20.8	166.8
2 ゴム類	3 ゴム手袋	0.0	0.1	0.2	
	4 輪ゴム	0.0	0.0	0.2	
	5 ゴムの破片	0.0	0.0	1.2	
	6 その他具体的に	0.0	0.1	0.2	
	ゴム類 計		0.0	0.2	1.8
	3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.0	0.2
3 発泡スチロールの破片		0.0	0.8	7.2	
発泡スチロール類 計			0.0	0.8	7.4
4 紙類	4 紙片等	0.0	0.0	0.2	
	5 その他具体的に	0.0	0.0	1.8	
	紙類 計		0.0	0.0	2.0
5 布類	3 布片	0.0	0.0	1.0	
	4 糸、毛糸	0.0	0.0	0.4	
	布類 計		0.0	0.0	1.4
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.2	0.3	1.8	
	3 ガラス破片	0.0	0.0	1.8	
	ガラス・陶磁器類 計		0.2	0.3	3.6
	4 金属類	0.0	0.2	0.6	
7 金属類	1 缶	0.0	0.0	1.0	
	4 金属片	0.0	0.0	1.0	
	金属類 計		0.0	0.2	4.6
8 その他の人工物	1 木類	4.5	11.8	9.2	
	5 医療系廃棄物	0.0	0.0	0.2	
	その他の人工物 計		4.5	11.8	9.4
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	85.8	274.5	-	
	生物系漂着物 計		85.8	274.5	-

注1：表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。  
 注2：表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。  
 注3：表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。  
 注4：表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-6(4) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(中分類、地点4、第1回調査(2007年10月上旬))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	1 袋類	0.2	1.2	23.4
	2 プラボトル	0.2	2.4	4.2
	3 容器類	2.7	15.1	42.4
	4 ひも類・シート類	2.7	15.1	106.4
	5 雑貨類	0.3	0.7	20.4
	6 漁具	0.1	1.0	9.2
	7 破片類	1.2	7.5	241.2
	9 その他具体的に	0.5	2.5	66.0
	プラスチック類 計		5.3	31.7
2 ゴム類	1 ホール	0.1	1.0	0.2
	3 ゴム手袋	0.1	0.0	0.4
	4 輪ゴム	0.0	0.0	0.4
	5 ゴムの破片	0.2	1.4	3.0
	6 その他具体的に	0.2	0.3	1.8
	ゴム類 計		0.5	2.7
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.0	1.0
	3 発泡スチロールの破片	0.0	0.2	21.2
	発泡スチロール類 計		0.0	0.2
4 紙類	1 容器類	0.0	0.0	0.2
	4 紙片等	0.0	0.0	0.2
	5 その他具体的に	0.0	0.0	14.0
紙類 計		0.0	0.1	14.4
5 布類	2 軍手	0.0	0.0	0.2
	3 布片	0.1	0.6	2.4
	4 糸、毛糸	0.0	0.0	0.2
	5 布ひも	0.0	0.0	0.2
	布類 計		0.1	0.7
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.3	0.5	2.0
	3 ガラス破片	0.0	0.0	0.8
	ガラス・陶磁器類 計		0.3	0.5
7 金属類	1 缶	0.0	0.3	1.0
	3 雑貨類	0.0	0.0	0.4
	4 金属片	0.0	0.0	3.4
	金属類 計		0.1	0.4
8 その他の人工物	1 木類	0.6	1.6	24.0
	4 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)	0.0	0.0	0.2
	5 医療系廃棄物	0.0	0.0	0.6
	その他の人工物 計		0.6	1.6
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	25.5	164.0	-
	2 海藻	0.0	0.5	-
生物系漂着物 計		25.5	164.4	-

注1：表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。  
 注2：表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。  
 注3：表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。  
 注4：表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-6(5) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(中分類、地点5、第1回調査(2007年10月上旬))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	1 袋類	0.5	7.8	25.6
	2 プラボトル	0.4	5.3	7.8
	3 容器類	0.1	0.3	11.0
	4 ひも類・シート類	1.6	13.3	62.8
	5 雑貨類	0.0	0.1	7.6
	6 漁具	0.1	0.7	3.6
	7 破片類	1.3	9.7	110.2
	9 その他具体的に	1.0	1.2	13.2
	プラスチック類 計		4.9	38.3
2 ゴム類	3 ゴム手袋	0.1	0.4	1.0
	4 輪ゴム	0.0	0.0	0.8
	5 ゴムの破片	0.1	0.6	1.4
	6 その他具体的に	0.1	0.2	0.6
	ゴム類 計		0.2	1.3
3 発泡スチロール類	3 発泡スチロールの破片	0.0	0.1	7.0
	発泡スチロール類 計		0.0	0.1
4 紙類	5 その他具体的に	0.0	0.0	2.8
	紙類 計		0.0	0.0
5 布類	2 軍手	0.0	0.1	0.4
	3 布片	0.0	0.2	5.0
	布類 計		0.1	0.3
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.6	1.0	4.4
	3 ガラス破片	0.0	0.1	4.0
	4 陶磁器類破片	0.0	0.0	0.4
	ガラス・陶磁器類 計		0.7	1.1
7 金属類	1 缶	0.1	0.3	2.2
	3 雑貨類	0.0	0.0	0.4
	4 金属片	0.0	0.0	1.4
	金属類 計		0.1	0.3
8 その他の人工物	1 木類	0.2	0.7	5.8
	5 医療系廃棄物	0.0	0.1	0.6
	その他の人工物 計		0.3	0.8
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	20.7	95.3	-
	2 海藻	0.0	0.1	-
	生物系漂着物 計		20.8	95.4

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-7(1) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(中分類、地点1、第2回調査(2007年10月下旬))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )	
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.1	3.2	
	2 プラボトル	0.1	0.9	2.9	
	3 容器類	0.1	0.5	12.9	
	4 ひも類・シート類	0.2	0.6	30.5	
	5 雑貨類	0.1	0.2	13.2	
	6 漁具	0.1	0.3	7.3	
	7 破片類	0.3	1.4	159.0	
	9 その他具体的に	0.3	0.7	30.2	
	プラスチック類 計		1.2	4.6	259.3
2 ゴム類	2 風船	0.0	0.0	0.2	
	4 輪ゴム	0.0	0.0	0.7	
	5 ゴムの破片	0.1	0.4	3.2	
	6 その他具体的に	0.1	0.3	0.7	
	ゴム類 計		0.2	0.7	4.9
	3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.0	0.2
3 発泡スチロールの破片		0.1	0.5	12.0	
発泡スチロール類 計			0.1	0.5	12.2
5 布類	3 布片	0.0	0.0	1.7	
	布類 計		0.0	0.0	1.7
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.6	0.7	3.9	
	3 ガラス破片	0.0	0.0	2.0	
	ガラス・陶磁器類 計		0.6	0.7	5.9
7 金属類	1 缶	0.1	0.3	1.0	
	4 金属片	0.0	0.0	1.2	
金属類 計		0.1	0.3	2.2	
8 その他の人工物	1 木類	4.2	5.9	2.2	
	4 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)	0.0	0.0	1.0	
	5 医療系廃棄物	0.0	0.0	0.2	
	その他の人工物 計		4.2	5.9	3.4
	9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	67.7	178.6	-
生物系漂着物 計		67.7	178.6	-	

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。



表 1.5-7(2) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(中分類、地点2、第2回調査(2007年10月下旬))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	2 プラボトル	0.2	1.1	2.6
	3 容器類	0.1	0.3	20.0
	4 ひも類・シート類	2.0	6.6	26.3
	5 雑貨類	0.0	0.1	10.3
	6 漁具	0.0	0.1	2.0
	7 破片類	0.5	1.7	364.0
	9 その他具体的に	0.3	0.9	55.1
	プラスチック類 計	3.1	10.7	480.3
	2 ゴム類	1 ボール	0.0	0.0
2 風船		0.0	0.0	0.3
4 輪ゴム		0.0	0.0	1.1
5 ゴムの破片		0.0	0.0	0.6
6 その他具体的に		0.1	0.2	0.9
ゴム類 計		0.2	0.2	3.1
3 発泡スチロール類	3 発泡スチロールの破片	0.0	0.1	14.0
発泡スチロール類 計	0.0	0.1	14.0	
4 紙類	5 その他具体的に	0.0	0.0	0.3
紙類 計	0.0	0.0	0.3	
5 布類	3 布片	0.0	0.0	1.4
布類 計	0.0	0.0	1.4	
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.2	0.3	2.3
	3 ガラス破片	0.0	0.0	0.3
	ガラス・陶磁器類 計	0.2	0.3	2.6
7 金属類	1 缶	0.1	0.2	0.9
	3 雑貨類	0.0	0.0	0.9
	4 金属片	0.0	0.0	0.3
	金属類 計	0.1	0.2	2.0
8 その他の人工物	1 木類	0.9	2.3	1.1
	5 医療系廃棄物	0.0	0.0	0.6
その他の人工物 計	0.9	2.3	1.7	
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	23.4	76.6	-
	2 海藻	0.0	0.0	-
生物系漂着物 計	23.4	76.6	-	

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-7(3) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(中分類、地点3、第2回調査(2007年10月下旬))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.1	2.6
	2 プラボトル	0.0	0.2	1.4
	3 容器類	0.0	0.1	7.8
	4 ひも類・シート類	0.6	2.9	24.0
	5 雑貨類	0.0	0.1	7.8
	6 漁具	0.2	0.8	5.8
	7 破片類	0.2	0.6	71.4
	9 その他具体的に	0.2	0.4	14.6
	プラスチック類 計	1.3	5.1	135.4
2 ゴム類	5 ゴムの破片	0.0	0.0	0.4
	6 その他具体的に	0.0	0.1	0.2
ゴム類 計	0.0	0.1	0.6	
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.0	1.0
	3 発泡スチロールの破片	0.0	0.0	3.0
発泡スチロール類 計	0.0	0.0	4.0	
4 紙類	2 包装	0.0	0.0	0.2
	5 その他具体的に	0.0	0.0	1.0
紙類 計	0.0	0.0	1.2	
5 布類	3 布片	0.0	0.3	2.0
布類 計	0.0	0.3	2.0	
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.2	0.3	1.2
	3 ガラス破片	0.0	0.0	1.2
ガラス・陶磁器類 計	0.2	0.3	2.4	
7 金属類	1 缶	0.0	0.0	0.2
	4 金属片	0.0	0.0	1.4
	5 その他	0.0	0.0	1.2
	金属類 計	0.0	0.1	2.8
8 その他の人工物	1 木類	1.6	5.3	1.8
	その他の人工物 計	1.6	5.3	1.8
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	17.5	60.8	-
	2 海藻	0.0	0.1	-
生物系漂着物 計	17.5	60.9	-	

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-7(4) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(中分類、地点4、第2回調査(2007年10月下旬))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )	
1 プラスチック類	1 袋類	0.3	1.1	7.8	
	2 プラボトル	0.2	1.0	4.2	
	3 容器類	0.2	1.0	22.4	
	4 ひも類・シート類	1.2	6.6	51.8	
	5 雑貨類	0.1	0.2	14.2	
	6 漁具	0.6	2.0	11.2	
	7 破片類	0.8	3.7	185.4	
	9 その他具体的に	0.4	1.9	34.6	
	プラスチック類 計		3.8	17.5	331.6
2 ゴム類	1 ボール	0.0	0.0	0.2	
	2 風船	0.0	0.0	0.2	
	3 ゴム手袋	0.0	0.0	0.2	
	5 ゴムの破片	0.0	0.0	1.2	
	6 その他具体的に	0.1	0.2	1.0	
	ゴム類 計		0.1	0.2	2.8
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.0	0.6	
	3 発泡スチロールの破片	0.0	0.1	3.2	
発泡スチロール類 計		0.0	0.1	3.8	
4 紙類	1 容器類	0.0	0.0	0.4	
	5 その他具体的に	0.0	0.0	0.6	
紙類 計		0.0	0.0	1.0	
5 布類	3 布片	0.0	0.0	1.6	
	布類 計		0.0	1.6	
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.2	0.4	1.8	
	3 ガラス破片	0.1	0.1	5.0	
	ガラス・陶磁器類 計		0.3	0.4	6.8
7 金属類	4 金属片	0.0	0.0	0.4	
	金属類 計		0.0	0.4	
8 その他の人工物	1 木類	2.1	4.8	2.8	
	4 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)	0.0	0.0	0.4	
	5 医療系廃棄物	0.0	0.1	0.2	
	その他の人工物 計		2.1	4.9	3.4
	9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	15.8	54.9	-
	2 海藻	0.2	1.2	-	
生物系漂着物 計		15.9	56.1	-	

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-7(5) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(中分類、地点5、第2回調査(2007年10月下旬))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	1 袋類	0.1	0.5	3.0
	2 プラボトル	0.1	0.9	2.6
	3 容器類	0.0	0.1	6.6
	4 ひも類・シート類	0.2	1.1	16.2
	5 雑貨類	0.0	0.1	5.6
	6 漁具	12.0	24.2	3.8
	7 破片類	0.2	0.7	53.2
	9 その他具体的に	0.0	0.1	4.8
	プラスチック類 計		12.8	27.7
2 ゴム類	3 ゴム手袋	0.0	0.0	0.2
	5 ゴムの破片	0.0	0.0	0.8
	6 その他具体的に	0.2	0.2	0.6
ゴム類 計		0.2	0.2	1.6
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.0	0.6
	3 発泡スチロールの破片	0.0	0.1	5.8
発泡スチロール類 計		0.0	0.1	6.4
5 布類	3 布片	0.0	0.0	2.0
	布類 計		0.0	2.0
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.1	0.1	0.6
	3 ガラス破片	0.0	0.0	2.6
	ガラス・陶磁器類 計		0.1	0.1
7 金属類	1 缶	0.0	0.1	1.0
	3 雑貨類	0.0	0.0	0.4
	4 金属片	0.0	0.0	0.6
	5 その他	0.0	0.0	0.2
	金属類 計		0.0	0.1
8 その他の人工物	1 木類	0.1	0.3	0.4
	4 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)	0.0	0.0	0.8
	5 医療系廃棄物	0.0	0.0	0.2
	その他の人工物 計		0.1	0.3
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	20.1	70.5	-
	2 海藻	0.0	0.0	-
生物系漂着物 計		20.1	70.5	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-8(1) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点1、第4回調査(2008年4月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	1 袋類	0.1	2.0	8.5
	2 プラボトル	0.5	4.4	12.2
	3 容器類	0.3	3.3	51.7
	4 ひも類・シート類	2.0	13.2	58.9
	5 雑貨類	0.3	0.8	35.9
	6 漁具	0.2	0.7	22.6
	7 破片類	1.3	8.3	303.5
	9 その他具体的に	0.9	3.3	110.9
	プラスチック類 計	5.5	35.8	604.1
2 ゴム類	1 ボール	0.2	0.7	2.8
	2 風船	0.0	0.0	0.4
	4 輪ゴム	0.0	0.0	0.7
	5 ゴムの破片	0.2	1.4	2.6
	6 その他具体的に	0.5	1.7	2.6
	ゴム類 計	0.8	3.8	9.1
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.4	4.8
	2 ブイ	0.0	0.0	0.4
	3 発泡スチロールの破片	0.0	0.2	6.5
	5 その他具体的に	0.0	0.1	0.7
発泡スチロール類 計	0.0	0.8	12.4	
4 紙類	5 その他具体的に	0.0	0.0	0.7
紙類 計	0.0	0.0	0.7	
5 布類	3 布片	0.0	0.0	0.9
布類 計	0.0	0.0	0.9	
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	3.5	8.8	16.1
	3 ガラス破片	0.2	0.2	2.8
	ガラス・陶磁器類 計	3.6	9.0	18.9
7 金属類	1 缶	0.0	0.2	0.7
	3 雑貨類	0.0	0.0	0.2
	4 金属片	0.0	0.0	1.3
	金属類 計	0.0	0.2	2.2
8 その他の人工物	1 木類	12.5	63.4	9.8
	2 粗大ゴミ(具体的に)	0.9	3.9	0.2
	4 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)	0.0	0.2	5.4
	5 医療系廃棄物	0.0	0.1	1.3
	その他の人工物 計	13.5	67.6	16.7
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	54.8	244.6	-
	2 海藻	0.1	1.8	-
生物系漂着物 計	54.9	246.3	-	

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。  
 注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。  
 注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。  
 注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-8(2) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点2、第4回調査(2008年4月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.1	7.4
	2 プラボトル	0.2	2.2	5.2
	3 容器類	0.8	4.5	26.8
	4 ひも類・シート類	1.0	4.8	52.0
	5 雑貨類	0.2	1.5	24.8
	6 漁具	0.5	3.2	12.4
	7 破片類	2.0	14.6	269.8
	9 その他具体的に	1.0	12.0	67.6
	プラスチック類 計	5.7	43.1	466.0
2 ゴム類	1 ボール	0.0	0.0	0.4
	2 風船	0.0	0.3	7.4
	3 ゴム手袋	0.0	0.1	0.2
	4 輪ゴム	0.0	0.0	0.2
	5 ゴムの破片	0.1	0.4	3.0
	6 その他具体的に	0.2	0.3	1.0
ゴム類 計	0.4	1.0	12.2	
3 発泡スチロール類	3 発泡スチロールの破片	0.0	0.1	3.0
発泡スチロール類 計	0.0	0.1	3.0	
4 紙類	4 紙片等	0.0	0.0	0.2
	5 その他具体的に	0.0	0.0	0.6
紙類 計	0.0	0.0	0.8	
5 布類	3 布片	0.0	0.0	2.2
布類 計	0.0	0.0	2.2	
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	1.0	1.9	6.2
	3 ガラス破片	0.0	0.0	2.6
	ガラス・陶磁器類 計	1.0	1.9	8.8
7 金属類	1 缶	0.0	0.2	0.8
	3 雑貨類	0.0	0.0	0.2
	4 金属片	0.2	0.4	1.6
	金属類 計	0.3	0.6	2.6
8 その他の人工物	1 木類	5.8	18.2	9.6
	2 粗大ゴミ(具体的に)	5.9	18.2	0.4
	3 オイルボール	0.0	0.0	0.6
	4 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)	0.0	0.0	0.2
	5 医療系廃棄物	0.1	0.2	1.4
その他の人工物 計	11.7	36.6	12.2	
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	65.4	205.6	-
	2 海藻	0.4	4.3	-
生物系漂着物 計	65.8	209.9	-	

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。  
 注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。  
 注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。  
 注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-8(3) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点3、第4回調査(2008年4月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.2	7.6
	2 プラボトル	0.2	2.2	6.4
	3 容器類	0.2	0.8	29.6
	4 ひも類・シート類	1.1	9.7	54.8
	5 雑貨類	0.4	3.1	29.2
	6 漁具	1.3	7.6	12.2
	7 破片類	1.1	5.7	191.2
	9 その他具体的に	1.3	10.3	82.2
	プラスチック類 計	5.8	39.6	413.2
2 ゴム類	1 ボール	0.1	0.1	1.2
	3 ゴム手袋	0.0	0.1	0.6
	5 ゴムの破片	0.0	0.0	1.0
	6 その他具体的に	0.3	1.0	2.4
	ゴム類 計	0.4	1.2	5.2
	3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.1
3 発泡スチロールの破片		0.0	0.1	2.8
発泡スチロール類 計		0.0	0.2	4.8
4 紙類	2 包装	0.0	0.0	0.4
	4 紙片等	0.0	0.0	0.2
	5 その他具体的に	0.0	0.0	1.2
	紙類 計	0.0	0.0	1.8
5 布類	3 布片	0.0	0.1	1.6
	布類 計	0.0	0.1	1.6
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	1.2	1.5	8.4
	3 ガラス破片	0.0	0.0	1.4
	ガラス・陶磁器類 計	1.2	1.5	9.8
7 金属類	1 缶	0.0	0.2	1.0
	4 金属片	0.0	0.0	0.2
	金属類 計	0.1	0.3	1.2
8 その他の人工物	1 木類	1.7	4.9	4.4
	3 オイルボール	0.0	0.0	0.2
	4 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)	0.0	0.0	1.0
	5 医療系廃棄物	0.0	0.0	0.8
	その他の人工物 計	1.7	4.9	6.4
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	42.3	215.2	-
	2 海藻	0.8	6.7	-
生物系漂着物 計	43.1	221.9	-	

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。  
 注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。  
 注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。  
 注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-8(4) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点4、第4回調査(2008年4月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	1 袋類	0.4	3.9	3.6
	2 プラボトル	0.2	2.1	5.6
	3 容器類	0.1	0.6	24.2
	4 ひも類・シート類	1.2	11.2	54.4
	5 雑貨類	0.1	0.3	16.4
	6 漁具	0.3	1.8	11.8
	7 破片類	1.1	8.4	180.2
	9 その他具体的に	0.5	1.6	58.4
	プラスチック類 計	4.0	29.9	354.6
2 ゴム類	1 ボール	0.0	0.0	0.2
	2 風船	0.0	0.0	0.6
	3 ゴム手袋	0.0	0.0	0.2
	5 ゴムの破片	0.0	0.0	0.6
	6 その他具体的に	0.1	0.1	0.8
	ゴム類 計	0.1	0.2	2.4
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.0	0.4
	3 発泡スチロールの破片	0.0	0.0	1.4
	発泡スチロール類 計	0.0	0.0	1.8
4 紙類	5 その他具体的に	0.0	0.0	1.8
	紙類 計	0.0	0.0	1.8
5 布類	3 布片	0.0	0.0	1.4
	布類 計	0.0	0.0	1.4
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.3	0.5	2.0
	3 ガラス破片	0.0	0.0	0.8
	ガラス・陶磁器類 計	0.3	0.5	2.8
7 金属類	1 缶	0.0	0.1	0.4
	4 金属片	0.0	0.0	0.6
	金属類 計	0.0	0.1	1.0
8 その他の人工物	1 木類	6.9	20.4	3.0
	3 オイルボール	0.0	0.0	0.2
	4 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)	0.0	0.0	0.6
	その他の人工物 計	6.9	20.5	3.8
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	19.8	103.9	-
	2 海藻	1.1	11.0	-
生物系漂着物 計	20.9	114.9	-	

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。  
 注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。  
 注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。  
 注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-8(5) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点5、第4回調査(2008年4月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	1 袋類	0.1	0.3	2.8
	2 プラボトル	0.1	1.0	2.6
	3 容器類	0.3	3.0	3.4
	4 ひも類・シート類	0.8	3.7	11.2
	5 雑貨類	0.0	0.0	3.2
	6 漁具	0.4	2.4	4.2
	7 破片類	0.4	2.5	41.4
	9 その他具体的に	0.1	0.9	7.4
	プラスチック類 計		2.2	13.8
2 ゴム類	3 ゴム手袋	0.0	0.0	0.2
	5 ゴムの破片	0.0	0.0	1.0
	6 その他具体的に	0.0	0.0	0.2
	ゴム類 計		0.0	1.4
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.0	0.4
	3 発泡スチロールの破片	0.0	0.0	1.4
	発泡スチロール類 計		0.0	1.8
4 紙類	4 紙片等	0.0	0.2	0.2
	5 その他具体的に	0.0	0.0	3.2
紙類 計		0.0	0.2	3.4
5 布類	2 手巾	0.0	0.0	0.2
	3 布片	0.0	0.0	0.6
	布類 計		0.0	0.8
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.6	0.7	3.2
	3 ガラス破片	0.0	0.0	1.6
	4 陶磁器破片	0.0	0.0	0.2
	ガラス・陶磁器類 計		0.6	5.0
7 金属類	1 缶	0.0	0.0	0.2
	4 金属片	0.0	0.0	0.4
金属類 計		0.0	0.6	
8 その他の人工物	1 木類	0.8	1.6	6.2
	3 オイルボール	0.0	0.0	0.2
	5 医療系廃棄物	0.0	0.0	0.2
	その他の人工物 計		0.8	1.7
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	10.3	61.4	-
	2 海藻	0.1	1.8	-
生物系漂着物 計		10.4	63.2	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。  
 注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。  
 注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。  
 注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-9(1) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点1、第5回調査(2008年6月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.1	4.1
	2 プラボトル	0.0	0.2	1.7
	3 容器類	0.1	1.2	12.6
	4 ひも類・シート類	0.1	0.7	15.9
	5 雑貨類	0.0	0.1	10.2
	6 漁具	0.0	0.1	5.2
	7 破片類	0.5	2.0	189.6
	9 その他具体的に	0.2	0.5	43.5
	プラスチック類 計		0.9	4.7
2 ゴム類	5 ゴムの破片	0.0	0.0	1.3
	ゴム類 計		0.0	1.3
3 発泡スチロール類	3 発泡スチロールの破片	0.0	0.1	5.4
	発泡スチロール類 計		0.0	5.4
5 布類	3 布片	0.0	0.0	0.4
	布類 計		0.0	0.4
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.2	0.2	2.0
	3 ガラス破片	0.0	0.0	3.5
	ガラス・陶磁器類 計		0.2	5.4
7 金属類	1 缶	0.0	0.0	0.2
	4 金属片	0.0	0.0	0.2
金属類 計		0.0	0.4	
8 その他の人工物	1 木類	0.2	1.1	1.3
	その他の人工物 計		0.2	1.3
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	7.0	42.4	-
	生物系漂着物 計		7.0	42.4

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。  
 注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。  
 注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。  
 注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-9(2) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点2、第5回調査(2008年6月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.0	2.8
	2 プラボトル	0.0	0.0	0.2
	3 容器類	0.0	0.0	7.8
	4 ひも類・シート類	0.0	0.0	4.6
	5 雑貨類	0.0	0.1	8.8
	6 漁具	0.0	0.0	1.0
	7 破片類	0.1	0.3	96.6
	9 その他具体的に	0.1	0.5	32.4
	プラスチック類 計		0.3	1.0
2 ゴム類	3 ゴム手袋	0.0	0.0	0.2
	4 輪ゴム	0.0	0.0	0.4
	5 ゴムの破片	0.0	0.0	0.6
ゴム類 計		0.0	0.0	1.2
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.0	0.2
	3 発泡スチロールの破片	0.0	0.0	2.6
	発泡スチロール類 計		0.0	0.0
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.1	0.1	0.4
	3 ガラス破片	0.0	0.0	0.4
	ガラス・陶磁器類 計		0.1	0.1
7 金属類	3 雑貨類	0.0	0.0	0.2
	金属類 計		0.0	0.0
8 その他の人工物	1 木類	0.1	0.2	0.8
	5 医療系廃棄物	0.0	0.0	0.4
	その他の人工物 計		0.1	0.2
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	2.4	33.1	-
	2 海藻	0.0	0.0	-
生物系漂着物 計		2.4	33.1	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。  
 注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。  
 注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。  
 注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-9(3) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点3、第5回調査(2008年6月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.0	3.8
	2 プラボトル	0.1	0.4	2.2
	3 容器類	0.1	0.2	17.8
	4 ひも類・シート類	0.1	1.5	15.3
	5 雑貨類	0.0	0.2	10.2
	6 漁具	0.0	0.1	5.3
	7 破片類	0.4	2.3	160.7
	9 その他具体的に	0.2	0.8	61.3
	プラスチック類 計		1.0	5.5
2 ゴム類	1 ボール	0.0	0.0	0.4
	2 風船	0.0	0.0	0.2
	5 ゴムの破片	0.0	0.0	1.8
	6 その他具体的に	0.0	0.1	0.4
	ゴム類 計		0.1	0.1
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.0	0.9
	3 発泡スチロールの破片	0.0	0.1	2.0
	5 その他具体的に	0.0	0.0	0.2
発泡スチロール類 計		0.0	0.1	3.1
4 紙類	4 紙片等	0.0	0.0	0.2
	紙類 計		0.0	0.0
5 布類	1 衣服類	0.0	0.0	0.2
	3 布片	0.2	1.4	1.3
	布類 計		0.2	1.4
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.1	0.2	1.8
	3 ガラス破片	0.0	0.0	2.0
ガラス・陶磁器類 計		0.1	0.2	3.8
7 金属類	1 缶	0.0	0.1	0.2
	3 雑貨類	0.0	0.0	0.2
	4 金属片	0.0	0.0	2.2
	金属類 計		0.0	0.1
8 その他の人工物	1 木類	0.9	1.8	14.2
	5 医療系廃棄物	0.0	0.0	0.7
	その他の人工物 計		0.9	1.8
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	8.0	53.6	-
	2 海藻	0.0	0.0	-
生物系漂着物 計		8.0	53.6	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。  
 注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。  
 注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。  
 注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-9(4) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点4、第5回調査(2008年6月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.2	5.4
	2 プラボトル	0.0	0.2	1.4
	3 容器類	0.0	0.3	12.2
	4 ひも類・シート類	0.2	1.6	19.8
	5 雑貨類	0.0	0.2	15.2
	6 漁具	0.0	0.2	2.6
	7 破片類	0.3	1.6	137.0
	9 その他具体的に	0.1	0.5	26.8
	プラスチック類 計		0.7	4.8
2 ゴム類	1 ボール	0.0	0.1	0.2
	5 ゴムの破片	0.1	0.1	0.4
	6 その他具体的に	0.0	0.0	0.2
ゴム類 計		0.1	0.2	0.8
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.0	0.6
	3 発泡スチロールの破片	0.0	0.0	1.6
	発泡スチロール類 計		0.0	0.0
4 紙類	4 紙片等	0.0	0.0	0.2
紙類 計		0.0	0.0	0.2
5 布類	3 布片	0.0	0.1	0.4
	布類 計		0.0	0.1
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.1	0.2	1.2
	3 ガラス破片	0.0	0.0	2.8
	ガラス・陶磁器類 計		0.1	0.3
7 金属類	1 缶	0.0	0.0	0.2
	金属類 計		0.0	0.0
8 その他の人工物	1 木類	0.4	1.0	2.2
	5 医療系廃棄物	0.0	0.0	0.2
	その他の人工物 計		0.4	1.1
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	6.4	69.6	-
	生物系漂着物 計		6.4	69.6

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。  
 注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。  
 注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。  
 注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-9(5) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点5、第5回調査(2008年6月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.0	2.4
	2 プラボトル	0.0	0.2	0.6
	3 容器類	0.0	0.1	3.8
	4 ひも類・シート類	0.1	0.4	10.0
	5 雑貨類	0.0	0.1	6.2
	6 漁具	0.0	0.0	0.6
	7 破片類	0.1	0.3	36.6
	9 その他具体的に	0.0	0.1	3.8
	プラスチック類 計		0.2	1.2
2 ゴム類	5 ゴムの破片	0.0	0.0	0.4
	ゴム類 計		0.0	0.0
3 発泡スチロール類	3 発泡スチロールの破片	0.0	0.0	2.0
	発泡スチロール類 計		0.0	0.0
4 紙類	4 紙片等	0.0	0.0	0.4
	5 その他具体的に	0.0	0.0	0.2
紙類 計		0.0	0.0	0.6
5 布類	3 布片	0.0	0.1	1.2
	布類 計		0.0	0.1
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.1	0.1	0.4
	3 ガラス破片	0.0	0.0	0.6
	ガラス・陶磁器類 計		0.1	0.1
7 金属類	1 缶	0.0	0.1	0.2
	3 雑貨類	0.0	0.0	0.4
	4 金属片	0.0	0.0	1.6
	金属類 計		0.0	0.2
8 その他の人工物	1 木類	0.1	0.1	0.6
	4 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)	0.0	0.0	0.4
	5 医療系廃棄物	0.0	0.0	0.4
	その他の人工物 計		0.1	0.1
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	5.3	45.4	-
	生物系漂着物 計		5.3	45.4

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。  
 注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。  
 注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。  
 注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-10(1) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点1、第6回調査(2008年9月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.0	2.0
	2 プラボトル	0.1	0.3	1.1
	3 容器類	0.1	0.4	8.9
	4 ひも類・シート類	0.0	0.2	10.9
	5 雑貨類	0.0	0.1	4.6
	6 漁具	0.0	0.0	2.6
	7 破片類	0.1	0.4	73.7
	9 その他具体的に	0.1	0.3	26.7
	プラスチック類 計		0.3	1.7
2 ゴム類	1 ボール	0.0	0.1	0.2
	4 輪ゴム	0.0	0.0	0.2
	5 ゴムの破片	0.0	0.0	0.4
	ゴム類 計	0.0	0.1	0.9
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.0	0.4
	3 発泡スチロールの破片	0.0	0.0	6.3
	発泡スチロール類 計	0.0	0.0	6.7
4 紙類	4 紙片等	0.0	0.0	0.4
	5 その他具体的に	0.0	0.0	2.2
	紙類 計	0.0	0.0	2.6
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.1	0.3	1.3
	3 ガラス破片	0.0	0.0	1.7
	ガラス・陶磁器類 計	0.2	0.4	3.0
8 その他の人工物	1 木類	0.0	0.1	2.0
	4 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)	0.1	1.1	1.3
	5 医療系廃棄物	0.0	0.0	0.2
	その他の人工物 計	0.2	1.2	3.5
	9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	3.5	28.7
生物系漂着物 計		3.5	28.7	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。  
 注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。  
 注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。  
 注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-10(2) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点2、第6回調査(2008年9月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.0	1.0
	2 プラボトル	0.0	0.4	1.0
	3 容器類	0.0	0.1	6.4
	4 ひも類・シート類	0.0	0.1	4.8
	5 雑貨類	0.0	0.0	4.2
	6 漁具	0.1	1.0	2.4
	7 破片類	0.1	0.2	63.8
	9 その他具体的に	0.1	0.2	24.8
	プラスチック類 計		0.2	2.0
2 ゴム類	4 輪ゴム	0.0	0.0	0.6
	5 ゴムの破片	0.0	0.0	0.8
	ゴム類 計	0.0	0.0	1.4
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.0	0.2
	3 発泡スチロールの破片	0.0	0.0	1.4
	発泡スチロール類 計	0.0	0.0	1.6
4 紙類	5 その他具体的に	0.0	0.0	3.0
	紙類 計	0.0	0.0	3.0
5 布類	2 單手	0.0	0.0	0.2
	布類 計	0.0	0.0	0.2
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.0	0.0	0.2
	ガラス・陶磁器類 計	0.0	0.0	0.2
7 金属類	1 缶	0.0	0.1	0.2
	4 金属片	0.0	0.0	0.6
	金属類 計	0.0	0.1	0.8
8 その他の人工物	1 木類	0.0	0.2	2.2
	その他の人工物 計	0.0	0.2	2.2
	9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	1.7	16.9
生物系漂着物 計		1.7	16.9	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。  
 注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。  
 注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。  
 注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。



表 1.5-10(3) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点3、第6回調査(2008年9月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.0	3.3
	2 プラボトル	0.0	0.5	1.4
	3 容器類	0.1	0.3	13.0
	4 ひも類・シート類	0.3	1.6	23.7
	5 雑貨類	0.1	0.3	9.1
	6 漁具	0.0	0.2	4.0
	7 破片類	0.1	1.3	135.3
	9 その他具体的に	0.1	0.5	63.3
	プラスチック類 計		0.8	4.7
2 ゴム類	4 輪ゴム	0.0	0.0	1.6
	5 ゴムの破片	0.0	0.0	1.2
ゴム類 計		0.0	0.0	2.8
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.0	0.2
	3 発泡スチロールの破片	0.0	0.0	8.8
発泡スチロール類 計		0.0	0.0	9.1
4 紙類	2 包装	0.0	0.0	0.2
	4 紙片等	0.0	0.0	11.6
紙類 計		0.0	0.0	11.9
5 布類	3 布片	0.0	0.0	0.2
	布類 計		0.0	0.2
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.1	0.3	1.2
	3 ガラス破片	0.0	0.0	1.6
	ガラス・陶磁器類 計	0.2	0.3	2.8
7 金属類	1 缶	0.1	0.4	1.4
	3 雑貨類	0.0	0.0	0.7
	4 金属片	0.0	0.0	2.3
	金属類 計	0.1	0.4	4.4
8 その他の人工物	1 木類	0.7	1.3	11.4
	4 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)	0.0	0.0	0.9
	5 医療系廃棄物	0.0	0.1	1.9
	その他の人工物 計	0.7	1.3	14.2
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	2.9	33.3	-
	2 海藻	0.3	2.4	-
生物系漂着物 計		3.2	35.7	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。  
 注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。  
 注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。  
 注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-10(4) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点4、第6回調査(2008年9月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.1	6.2
	2 プラボトル	0.0	0.1	0.2
	3 容器類	0.0	0.2	11.8
	4 ひも類・シート類	0.3	1.0	20.4
	5 雑貨類	0.0	0.1	9.2
	6 漁具	0.0	0.1	5.0
	7 破片類	0.2	0.8	193.2
	9 その他具体的に	0.2	0.6	76.0
	プラスチック類 計		0.8	3.0
2 ゴム類	2 風船	0.0	0.0	0.2
	4 輪ゴム	0.0	0.0	0.4
	5 ゴムの破片	0.0	0.0	1.6
	6 その他具体的に	0.0	0.1	0.2
ゴム類 計		0.0	0.1	2.4
3 発泡スチロール類	3 発泡スチロールの破片	0.0	0.0	4.2
	発泡スチロール類 計		0.0	4.2
4 紙類	4 紙片等	0.0	0.0	0.2
	5 その他具体的に	0.0	0.0	13.2
紙類 計		0.0	0.0	13.4
5 布類	3 布片	0.0	0.0	0.2
	布類 計		0.0	0.2
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.0	0.1	0.2
	3 ガラス破片	0.5	1.0	39.8
	ガラス・陶磁器類 計	0.5	1.1	40.0
7 金属類	1 缶	0.0	0.0	0.2
	3 雑貨類	0.0	0.0	0.4
	4 金属片	0.0	0.0	0.8
	金属類 計	0.0	0.0	1.4
8 その他の人工物	1 木類	0.2	0.7	18.6
	5 医療系廃棄物	0.0	0.0	0.2
	その他の人工物 計	0.2	0.7	18.8
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	2.6	22.3	-
	生物系漂着物 計	2.6	22.3	-

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。  
 注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。  
 注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。  
 注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

表 1.5-10(5) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(中分類、地点5、第6回調査(2008年9月))

大分類	中分類	重量 (kg/100m <sup>2</sup> )	容量 (L/100m <sup>2</sup> )	個数 (個/100m <sup>2</sup> )
1 プラスチック類	1 袋類	0.0	0.1	1.8
	2 プラボトル	0.0	0.4	1.0
	3 容器類	0.0	0.1	6.0
	4 ひも類・シート類	0.0	0.2	10.0
	5 雑貨類	0.0	0.1	4.2
	6 漁具	0.0	0.2	2.4
	7 破片類	0.1	0.5	150.2
	9 その他具体的に	0.0	0.2	26.4
	プラスチック類 計	0.3	1.8	202.0
2 ゴム類	3 ゴム手袋	0.0	0.1	0.4
	4 輪ゴム	0.0	0.0	0.2
	5 ゴムの破片	0.0	0.0	1.0
	6 その他具体的に	0.0	0.1	0.2
	ゴム類 計	0.0	0.1	1.8
	3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.0
3 発泡スチロールの破片		0.0	0.1	12.2
発泡スチロール類 計		0.0	0.1	13.2
4 紙類	5 1 その他具体的に	0.0	0.0	6.0
紙類 計	0.0	0.0	6.0	
5 布類	3 布片	0.0	0.0	0.2
布類 計	0.0	0.0	0.2	
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0.0	0.1	0.8
	3 ガラス破片	0.0	0.0	1.4
	ガラス・陶磁器類 計	0.0	0.1	2.2
7 金属類	1 缶	0.0	0.1	0.6
	3 雑貨類	0.0	0.0	0.2
	4 金属片	0.0	0.0	1.2
	5 その他	0.0	0.0	0.2
	金属類 計	0.0	0.2	2.2
8 その他の人工物	1 木類	0.1	0.4	7.0
	4 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)	0.0	0.0	0.6
	5 医療系廃棄物	0.0	0.0	0.2
	その他の人工物 計	0.1	0.5	7.8
9 生物系漂着物	1 流木、灌木等	2.0	20.8	-
生物系漂着物 計	2.0	20.8	-	

注1: 表中の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2: 表中の「0.0」は、容量が0.05L未満であることを示す。

注3: 表中の個数のうち「灌木」および「海藻」は、個数を計測しないため「-」で示す。

注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

## 1.6 分類結果（小分類）

### 1.6.1 飛島西海岸

第1～6回調査（2007年9月～2008年9月）の共通調査において回収した漂着ゴミの分類結果（小分類）を表 1.6-1～表 1.6-5 に示す。

表 1.6-1(1) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(小分類、個数、第1回調査(2007年9月))

地域		山形県酒田市地域(飛鳥西海岸)				
回収面積(m <sup>2</sup> )		600.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
1.プラスチック類						
1.袋類						
	1.食品用・包装用(食品の包装・容器)	2	7	1	1	2
	2.スーパー・コンビニの袋				1	
	3.お菓子の袋	8	18	2	4	2
	4.6パックホルダー					
	5.農薬・肥料袋					
	6.その他の袋	1	5		8	2
2.プラボトル						
	1.飲料用(ペットボトル)	7	5		1	
	2.飲料用(ペットボトル以外)	2				
	3.洗剤、漂白剤	2	2	1	1	
	4.市販薬品(農薬含む)			1		
	5.化粧品容器	1			1	
	6.食品用(マヨネーズ・醤油等)	1	1		1	2
	7.その他のプラボトル	2	1	2	1	1
3.容器類						
	1.カップ、食器	3	3		2	
	2.食品の容器					
	3.食品トレイ	1				1
	4.小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)	9	4	1	2	
	5.ふた・キャップ	892	60	40	34	9
	6.その他の容器類	6	2		4	
4.ひも類・シート類						
	1.ひも(ねじれ無し)					1
	2.ロープ(ねじれ有り)	382	145	123	35	20
	3.テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	81	16	4	2	2
	4.シート状プラスチック(ブルーシート)		3	1		
5.雑貨類						
	1.ストロー	118	22	5	5	1
	2.タバコのフィルター					
	3.ライター	67	3		6	
	4.おもちゃ	41	3	3	3	
	5.文房具	17	2			
	6.苗木ポット		3			
	7.生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)	27	3	1		
	8.その他の雑貨類	11	2	1	5	1
6.漁具						
	1.釣り糸				1	1
	2.釣りのルアー・浮き	15	1	7	3	
	3.ブイ	216	21	2	3	
	4.釣りの蛍光棒(ケミホタル)	3				
	5.魚網		1	2		
	6.かご漁具	233	9	4	1	2
	7.カキ養殖用パイプ	73	8	1		
	8.カキ養殖用コード	477	14	3	10	
	9.釣りえさ袋・容器		1		1	
	10.その他の漁具				2	
7.破片類						
	1.シートや袋の破片(シートの破片)					
	2.シートや袋の破片(袋の破片)					
	3.プラスチックの破片	55337	114	233	242	30
	4.漁具の破片	11	186	11	23	8
	5.ペットボトルラベルの破片					
8.レジンベレット(プラスチック粒)						
	9.その他具体的に				1	
	1.燃え殻	558	20	9	5	2
	2.コード配線類	15			1	
	3.薬きょう(猟銃の弾丸の殻)	4				
	4.ウレタン					
	5.農業資材(ビニールハウスのパッカー等)	3				
	6.不明	49	1		1	
2.ゴム類						
	1.ボール	11	1		1	
	2.風船	8	4			
	3.ゴム手袋	1			1	1
	4.輪ゴム		2	1		
	5.ゴムの破片	171	6		5	2
	6.その他具体的に					
	1.ゴムサンダル	66			2	
	2.複合素材サンダル					
	3.くつ・靴底	5			1	

表 1.6-1(2) 共通調査における漂着ゴミ分類結果 (小分類、個数、第1回調査 (2007年9月))

地域		山形県酒田市地域 (飛鳥西海岸)				
回収面積(m <sup>2</sup> )		600.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
3.発泡スチロール類						
1.容器・包装等						
	1.食品トレイ					
	2.飲料用カップ					
	3.弁当・ラーメン等容器			2		
	4.梱包資材			2	1	
	2.フイ					1
	3.発泡スチロールの破片	962	329	69	101	22
	4.魚箱(ト口箱)					
	5.その他具体的に					
4.紙類						
1.容器類						
	1.紙コップ					
	2.飲料用紙パック		2			
	3.紙皿					
2.包装						
	1.紙袋					
	2.タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)	1				
	3.菓子類包装紙					
	4.段ボール(箱、板等)					
	5.ボール紙箱					
3.花火の筒						
4.紙片等						
	1.新聞、雑誌、広告					
	2.ティッシュ、鼻紙					
	3.紙片					1
5.その他具体的に						
	1.タバコの吸殻		1		1	
	2.葉巻などの吸い口					
5.布類						
1.衣服類		1				
2.軍手					1	
3.布片		3				
4.糸、毛糸						
5.布ひも						
6.その他具体的に						
	1.毛布・カーベット					
	2.覆い(シート類)					
6.ガラス・陶磁器類						
1.ガラス						
	1.飲料用容器	9	2		2	1
	2.食品用容器		1		1	
	3.化粧品容器					
	4.市販薬品(農薬含む)容器	3				
	5.食器(コップ、ガラス皿等)					
	6.蛍光灯(金属部のみも含む)	4	2		1	
	7.電球(金属部のみも含む)	6		1		
2.陶磁器類						
	1.食器					
	2.タイル・レンガ					
3.ガラス破片		264	351	338	367	360
4.陶磁器類破片		7		1		116
5.その他具体的に						
7.金属類						
1.缶						
	1.アルミ製飲料用缶	1	1			
	2.スチール製飲料用缶	1				
	3.食品用缶					
	4.スプレー缶(カセットボンベを含む)	2				
	5.潤滑油缶・ボトル					
	6.ドラム缶					
	7.その他の缶	5				
2.釣り用品						
	1.釣り針(糸のついたものを含む)					1
	2.おもり					
	3.その他の釣り用品					
3.雑貨類						
	1.ふた・キャップ	14	2		5	1
	2.ブルタブ		1		1	2
	3.針金					1
	4.釘(くぎ)					
	5.電池					

表 1.6-1(3) 共通調査における漂着ゴミ分類結果（小分類、個数、第1回調査（2007年9月））

地域		山形県酒田市地域（飛鳥西海岸）					
回収面積(m <sup>2</sup> )		600.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	
4. 金属片	1. 金属片	1			11	3	
	2. アルミホイル・アルミ箔				1		
	5. その他						
	1. コード配線類						
8. その他の人工物							
1. 木類	1. 木材・木片（角材・板）	14		1	2	2	
	2. 花火（手持ち花火）						
	3. 割り箸						
	4. つま楊枝						
	5. マッチ						
	6. 木炭（炭）			1		2	
	7. 物流用パレット						
	8. 梱包用木箱						
	9. その他具体的に		1		1		
	2. 粗大ゴミ（具体的に）						
		1. 家電製品・家具					
		2. バッテリー					
		3. 自転車・バイク					
		4. タイヤ					
		5. 自動車・部品（タイヤ・バッテリー以外）					
		6. その他具体的に					
	3. オイルボール		30		3		
	4. 建築資材（主にコンクリート、鉄筋等）						
	5. 医療系廃棄物						
		1. 注射器	6				
		2. バイアル					
		3. アンブル					
		4. 点滴バック					
		5. 錠剤バック		2			
		6. 点眼・点鼻薬容器					
		7. コンドーム				1	
		8. タンポンのアプリケーター					
	9. 紙おむつ						
	10. その他の医療系廃棄物						
6. その他具体的に							
	1. 革製品						
	2. 船（FRP等材質を記入）						
9. 生物系漂着物							
1. 流木、灌木等	1. 灌木	0	0	0	0	0	
	2. 流木	2	1				
2. 海藻		0	0	0	0	0	
3. その他（死骸等）							
	1. 死骸等（具体的に）						
	2. その他具体的に						

表 1.6-1(4) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(小分類、重量(kg)、第1回調査(2007年9月))

地域		山形県酒田市地域(飛鳥西海岸)				
回収面積(m <sup>2</sup> )		600.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
1.プラスチック類						
1.1.袋類						
	1. 食品用・包装用(食品の包装・容器)	0.01	0.01	0.00	0.00	0.00
	2. スーパー・コンビニの袋				0.01	
	3. お菓子の袋	0.01	0.02	0.00	0.01	0.00
	4. 6パックホルダー					
	5. 農薬・肥料袋					
	6. その他の袋	0.00	0.02		0.20	0.01
1.2.プラボトル						
	1. 飲料用(ペットボトル)	0.31	0.18		0.03	
	2. 飲料用(ペットボトル以外)	0.04				
	3. 洗剤、漂白剤	0.03	0.13	0.05	0.05	
	4. 市販薬品(農薬含む)			0.01		
	5. 化粧品容器	0.01			0.06	
	6. 食品用(マヨネーズ・醤油等)	0.01	0.02		0.00	0.01
	7. その他のプラボトル	0.01	0.06	0.04	0.00	0.06
1.3.容器類						
	1. カップ、食器	0.06	0.00		0.01	
	2. 食品の容器					
	3. 食品トレイ	0.01				0.00
	4. 小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)	0.01	0.01	0.00	0.01	
	5. ふた・キャップ	3.49	0.19	0.10	0.10	0.02
	6. その他の容器類	0.23	0.13		2.10	
1.4.ひも類・シート類						
	1. ひも(ねじれ無し)				0.30	
	2. ロープ(ねじれ有り)	10.37	3.22	6.12	2.60	0.33
	3. テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	0.10	0.07	0.00	0.02	0.00
	4. シート状プラスチック(ブルーシート)		0.00	0.00		
1.5.雑貨類						
	1. ストロー	0.05	0.01	0.00	0.00	0.00
	2. タバコのフィルター					
	3. ライター	0.71	0.03		0.05	
	4. おもちゃ	0.19	0.01	0.05	0.01	
	5. 文房具	0.23	0.01			
	6. 苗木ポット		0.03			
	7. 生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)	0.13	0.01	0.00		
	8. その他の雑貨類	3.48	0.11	0.00	0.12	0.02
1.6.漁具						
	1. 釣り糸				0.00	0.00
	2. 釣りのルアー・浮き	0.08	0.01	0.02	0.05	
	3. フイ	2.27	0.57	0.08	0.22	
	4. 釣りの蛍光棒(ケミホタル)	0.01				
	5. 魚網		4.80	8.54		
	6. かご漁具	0.84	0.21	0.01	0.00	0.09
	7. カキ養殖用パイプ	0.07	0.01	0.00		
	8. カキ養殖用コード	0.72	0.03	0.00	0.03	
	9. 釣りえさ袋・容器		0.04			0.00
	10. その他の漁具					0.01
1.7.破片類						
	1. シートや袋の破片(シートの破片)					
	2. シートや袋の破片(袋の破片)					
	3. プラスチックの破片	78.54	0.68	0.15	0.71	0.05
	4. 漁具の破片	0.12	0.73	0.04	0.04	0.05
	5. ペットボトルラベルの破片					
1.8.レジンペレット(プラスチック粒)						
	1. 燃え殻	2.76	0.08	0.10	0.07	0.01
	2. コード配線類	0.03			0.03	
	3. 薬きょう(猟銃の弾丸の殻)	0.01				
	4. ウレタン					
	5. 農業資材(ビニールハウスのパッカー等)	0.36				
	6. 不明	1.41	0.48		0.30	
2.ゴム類						
	1. ボール	0.86	0.05		0.14	
	2. 風船	0.00	0.00			
	3. ゴム手袋	0.10			0.13	0.06
	4. 輪ゴム		0.00	0.00		
	5. ゴムの破片	1.78	0.02		0.02	0.01
2.1.その他具体的						
	1. ゴムサンダル	6.44			0.28	
	2. 複合素材サンダル					
	3. くつ・靴底	1.83			0.03	

表 1.6-1(5) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(小分類、重量(kg)、第1回調査(2007年9月))

地域		山形県酒田市地域(飛鳥西海岸)				
回収面積(m <sup>2</sup> )		600.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
3.発泡スチロール類						
1.容器・包装等						
	1.食品トレイ					
	2.飲料用カップ					
	3.弁当・ラーメン等容器			0.02		
	4.梱包資材			0.00	0.00	
	2.フイ					0.30
	3.発泡スチロールの破片	0.53	0.26	0.04	0.06	0.03
	4.魚箱(ト口箱)					
	5.その他具体的に					
4.紙類						
1.容器類						
	1.紙コップ					
	2.飲料用紙バック		0.06			
	3.紙皿					
2.包装						
	1.紙袋					
	2.タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)	0.01				
	3.菓子類包装紙					
	4.段ボール(箱、板等)					
	5.ボール紙箱					
3.花火の筒						
4.紙片等						
	1.新聞、雑誌、広告					
	2.ティッシュ、鼻紙					
	3.紙片					0.00
5.その他具体的に						
	1.タバコの吸殻		0.00		0.00	
	2.葉巻などの吸い口					
5.布類						
1.衣服類						
	2.軍手	0.04				
	3.布片				0.08	
	4.糸、毛糸	0.04				
5.布ひも						
6.その他具体的に						
	1.毛布・カーベット					
	2.覆い(シート類)					
6.ガラス・陶磁器類						
1.ガラス						
	1.飲料用容器	2.63	0.26		0.40	0.10
	2.食品用容器		0.14		0.20	
	3.化粧品容器					
	4.市販薬品(農薬含む)容器	0.04				
	5.食器(コップ、ガラス皿等)					
	6.蛍光灯(金属部のみも含む)	0.10	0.19		0.01	
	7.電球(金属部のみも含む)	0.05		0.01		
2.陶磁器類						
	1.食器					
	2.タイル・レンガ					
	3.ガラス破片	1.18	0.60	0.55	2.04	1.53
	4.陶磁器類破片	0.05		0.11		0.30
	5.その他具体的に					
7.金属類						
1.缶						
	1.アルミ製飲料用缶	0.02	0.02			
	2.スチール製飲料用缶	0.02				
	3.食品用缶					
	4.スプレー缶(カセットボンベを含む)	0.21				
	5.潤滑油缶・ボトル					
	6.ドラム缶					
	7.その他の缶	0.08				
2.釣り用品						
	1.釣り針(糸のついたものを含む)					0.00
	2.おもり					
	3.その他の釣り用品					
3.雑貨類						
	1.ふた・キャップ	0.07	0.00		0.06	0.01
	2.ブルタブ		0.00		0.00	0.00
	3.針金					0.00
	4.釘(くぎ)					
	5.電池					



表 1.6-1(6) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(小分類、重量(kg)、第1回調査(2007年9月))

地域		山形県酒田市地域(飛島西海岸)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		600.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	
4. 金属片	1. 金属片	0.00			0.04	0.00	
	2. アルミホイル・アルミ箔				0.00		
	5. その他						
	1. コード配線類						
8. その他の人工物							
1. 木類	1. 木材・木片(角材・板)	8.50		0.20	20.50	0.10	
	2. 花火(手持ち花火)						
	3. 割り箸						
	4. つま楊枝						
	5. マッチ						
	6. 木炭(炭)			0.00		0.00	
	7. 物流用パレット						
	8. 梱包用木箱						
	9. その他具体的に		0.06		0.01		
	2. 粗大ゴミ(具体的に)						
		1. 家電製品・家具					
		2. バッテリー					
		3. 自転車・バイク					
		4. タイヤ					
		5. 自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)					
		6. その他具体的に					
		3. オイルボール	0.15		0.02		
		4. 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)					
	5. 医療系廃棄物						
		1. 注射器	0.01				
		2. バイアル					
		3. アンブル					
		4. 点滴バック					
		5. 錠剤バック		0.00			
		6. 点眼・点鼻薬容器					
		7. コンドーム				0.00	
		8. タンポンのアプリケーター					
	9. 紙おむつ						
	10. その他の医療系廃棄物						
	6. その他具体的に						
	1. 革製品						
	2. 船(FRP等材質を記入)						
9. 生物系漂着物							
1. 流木、灌木等	1. 流木	436.33	8.41	5.67	11.15	4.40	
	2. 灌木	2.50	1.20				
	2. 海藻	2.15	0.68	0.33	71.13	1.10	
3. その他(死骸等)							
	1. 死骸等(具体的に)						
	2. その他具体的に						

表 1.6-1(7) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(小分類、容量(L)、第1回調査(2007年9月))

地域		山形県酒田市地域(飛鳥西海岸)				
回収面積(m <sup>2</sup> )		600.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
1.プラスチック類						
1.袋類						
	1.食品用・包装用(食品の包装・容器)	0.05	0.26	0.10	0.00	0.01
	2.スーパー・コンビニの袋				0.10	
	3.お菓子の袋	0.22	0.24	0.00	0.05	0.00
	4.6パックホルダー					
	5.農薬・肥料袋					
	6.その他の袋	0.00	0.35		2.01	1.01
2.プラボトル						
	1.飲料用(ペットボトル)	6.70	4.80		0.50	
	2.飲料用(ペットボトル以外)	0.70				
	3.洗剤、漂白剤	0.30	1.00	0.50	0.40	
	4.市販薬品(農薬含む)			0.05		
	5.化粧品容器	0.02			0.10	
	6.食品用(マヨネーズ・醤油等)	0.01	0.30		0.00	0.20
	7.その他のプラボトル	0.04	0.50	0.15	0.01	0.50
3.容器類						
	1.カップ、食器	0.23	0.02		0.11	
	2.食品の容器					
	3.食品トレイ	0.30				0.10
	4.小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)	0.04	0.05	0.00	0.01	
	5.ふた・キャップ	18.49	1.02	0.42	0.40	0.12
	6.その他の容器類	1.04	1.05		15.32	
4.ひも類・シート類						
	1.ひも(ねじれ無し)				0.20	
	2.ロープ(ねじれ有り)	58.40	20.32	13.55	2.70	2.15
	3.テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	1.21	1.30	0.02	0.05	0.01
	4.シート状プラスチック(ブルーシート)		0.01	0.00		
5.雑貨類						
	1.ストロー	0.51	0.10	0.02	0.01	5.00
	2.タバコのフィルター					
	3.ライター	1.72	0.03		0.04	
	4.おもちゃ	5.10	0.10	0.20	0.25	
	5.文房具	0.47	0.02			
	6.苗木ポット		1.05			
	7.生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)	0.57	0.03	0.00		
	8.その他の雑貨類	12.16	0.41	0.00	0.50	0.05
6.漁具						
	1.釣り糸				0.01	0.01
	2.釣りのルアー・浮き	0.30	0.03	0.07	0.11	
	3.フイ	7.80	2.10	0.31	0.55	
	4.釣りの蛍光棒(ケミホタル)	0.01				
	5.魚網		45.00	18.30		
	6.かご漁具	11.03	0.60	0.06	0.02	1.00
	7.カキ養殖用パイプ	0.45	0.10	0.00		
	8.カキ養殖用コード	5.73	0.30	0.03	0.20	
	9.釣りえさ袋・容器		0.30		0.00	
	10.その他の漁具				0.01	
7.破片類						
	1.シートや袋の破片(シートの破片)					
	2.シートや袋の破片(袋の破片)					
	3.プラスチックの破片	225.83	2.01	0.58	2.64	5.11
	4.漁具の破片	1.12	10.70	0.50	0.40	0.50
	5.ペットボトルラベルの破片					
8.レジンペレット(プラスチック粒)						
9.その他具体的に						
	1.燃え殻	8.35	0.70	5.30	0.10	0.01
	2.コード配線類	0.25			0.03	
	3.薬きょう(猟銃の弾丸の殻)	0.08				
	4.ウレタン					
	5.農業資材(ビニールハウスのパッカー等)	1.20				
	6.不明	7.20	1.50		2.00	
2.ゴム類						
	1.ボール	1.10	0.10		0.10	
	2.風船	0.00	0.01			
	3.ゴム手袋	0.50			0.10	0.30
	4.輪ゴム		0.00	0.00		
	5.ゴムの破片	11.20	0.05		0.03	0.01
6.その他具体的に						
	1.ゴムサンダル	43.80			0.40	
	2.複合素材サンダル					
	3.くつ・靴底	4.00			0.10	

表 1.6-1(8) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(小分類、容量(L)、第1回調査(2007年9月))

地域		山形県酒田市地域(飛鳥西海岸)				
回収面積(m <sup>2</sup> )		600.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
3.発泡スチロール類						
1.容器・包装等						
	1.食品トレイ					
	2.飲料用カップ					
	3.弁当・ラーメン等容器			0.80		
	4.梱包資材			0.00	0.05	
	2.フイ					4.00
	3.発泡スチロールの破片	8.21	7.01	1.52	0.60	1.00
	4.魚箱(ト口箱)					
	5.その他具体的に					
4.紙類						
1.容器類						
	1.紙コップ					
	2.飲料用紙パック		0.40			
	3.紙皿					
2.包装						
	1.紙袋					
	2.タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)	0.01				
	3.菓子類包装紙					
	4.段ボール(箱、板等)					
	5.ボール紙箱					
3.花火の筒						
4.紙片等						
	1.新聞、雑誌、広告					
	2.ティッシュ、鼻紙					
	3.紙片					0.00
5.その他具体的に						
	1.タバコの吸殻		0.00		0.00	
	2.葉巻などの吸い口					
5.布類						
1.衣服類						
	2.軍手	0.10				
	3.布片				0.20	
	4.糸、毛糸	0.15				
5.布ひも						
6.その他具体的に						
	1.毛布・カーベット					
	2.覆い(シート類)					
6.ガラス・陶磁器類						
1.ガラス						
	1.飲料用容器	3.45	0.40		0.70	0.20
	2.食品用容器		0.10		0.30	
	3.化粧品容器					
	4.市販薬品(農薬含む)容器	0.02				
	5.食器(コップ、ガラス皿等)					
	6.蛍光灯(金属部のみも含む)	1.01	1.00		0.00	
	7.電球(金属部のみも含む)	0.13		0.01		
2.陶磁器類						
	1.食器					
	2.タイル・レンガ					
	3.ガラス破片	1.29	0.51	0.46	2.25	1.33
	4.陶磁器類破片	0.05		0.05		0.30
	5.その他具体的に					
7.金属類						
1.缶						
	1.アルミ製飲料用缶	0.50	0.30			
	2.スチール製飲料用缶	0.30				
	3.食品用缶					
	4.スプレー缶(カセットボンベを含む)	0.70				
	5.潤滑油缶・ボトル					
	6.ドラム缶					
	7.その他の缶	0.32				
2.釣り用品						
	1.釣り針(糸のついたものを含む)					0.00
	2.おもり					
	3.その他の釣り用品					
3.雑貨類						
	1.ふた・キャップ	0.11	0.00		0.08	0.01
	2.フルタブ		0.00		0.00	0.00
	3.針金					0.00
	4.釘(くぎ)					0.00
	5.電池					

表 1.6-1(9) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(小分類、容量(L)、第1回調査(2007年9月))

地域		山形県酒田市地域(飛島西海岸)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		600.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	
4. 金属片	1. 金属片	0.00			0.10	0.00	
	2. アルミホイル・アルミ箔				0.01		
	5. その他						
	1. コード配線類						
8. その他の人工物							
1. 木類	1. 木材・木片(角材・板)	29.50		0.30	40.00	0.70	
	2. 花火(手持ち花火)						
	3. 割り箸						
	4. つま楊枝						
	5. マッチ						
	6. 木炭(炭)			0.00		0.00	
	7. 物流用パレット						
	8. 梱包用木箱						
	9. その他具体的に		0.10		0.05		
	2. 粗大ゴミ(具体的に)						
		1. 家電製品・家具					
		2. バッテリー					
		3. 自転車・バイク					
		4. タイヤ					
		5. 自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)					
		6. その他具体的に					
		3. オイルボール	0.21		0.01		
		4. 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)					
	5. 医療系廃棄物						
		1. 注射器	0.02				
		2. バイアル					
		3. アンブル					
		4. 点滴パック					
		5. 錠剤パック		0.00			
		6. 点眼・点鼻薬容器					
		7. コンドーム				0.01	
		8. タンポンのアプリケーター					
	9. 紙おむつ						
	10. その他の医療系廃棄物						
	6. その他具体的に						
	1. 革製品						
	2. 船(FRP等材質を記入)						
9. 生物系漂着物							
1. 流木、灌木等	1. 流木	1196.85	47.01	51.70	51.05	24.00	
	2. 灌木	17.70	3.00				
	2. 海藻	18.32	8.51	1.65	166.57	14.25	
3. その他(死骸等)							
	1. 死骸等(具体的に)						
	2. その他具体的に						

表 1.6-2(1) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(小分類、個数、第2回調査(2007年10月))

地域		山形県酒田市地域(飛鳥西海岸)				
回収面積(m <sup>2</sup> )		600.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
1.プラスチック類						
1.袋類						
	1.食品用・包装用(食品の包装・容器)	13			4	3
	2.スーパー・コンビニの袋		1		1	
	3.お菓子の袋		11	2	7	2
	4.6パックホルダー					
	5.農薬・肥料袋					
	6.その他の袋		2	1	2	
2.プラボトル						
	1.飲料用(ペットボトル)	1	3		3	
	2.飲料用(ペットボトル以外)		3		1	
	3.洗剤、漂白剤		1			
	4.市販薬品(農薬含む)	1			2	
	5.化粧品容器				1	1
	6.食品用(マヨネーズ・醤油等)					
	7.その他のプラボトル					
3.容器類						
	1.カップ、食器		1			1
	2.食品の容器	3	8	3	11	3
	3.食品トレイ			1		
	4.小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)	1			2	
	5.ふた・キャップ	52	80	57	133	20
	6.その他の容器類	1	1			1
4.ひも類・シート類						
	1.ひも(ねじれ無し)					1
	2.ロープ(ねじれ有り)	38	73	37	163	53
	3.テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	2	12	6	23	2
	4.シート状プラスチック(ブルーシート)	3			1	
5.雑貨類						
	1.ストロー	9	11	10	33	8
	2.タバコのフィルター					
	3.ライター	3	3		9	1
	4.おもちゃ	1			3	1
	5.文房具				2	
	6.苗木ポット		2			
	7.生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)	7	3		3	
	8.その他の雑貨類	1			1	1
6.漁具						
	1.釣り糸				1	
	2.釣りのルアー・浮き		2	2	4	1
	3.ブイ	7	1	2	5	5
	4.釣りの蛍光棒(ケミホタル)	1			1	
	5.魚網	1	1		1	
	6.かご漁具		2	4	1	1
	7.カキ養殖用パイプ	15	10	9	8	2
	8.カキ養殖用コード	11	2	2	15	
	9.釣りえさ袋・容器		1			1
	10.その他の漁具		1		1	
7.破片類						
	1.シートや袋の破片(シートの破片)	7	65	36	40	13
	2.シートや袋の破片(袋の破片)					
	3.プラスチックの破片	2493	790	261	602	98
	4.漁具の破片	3				
	5.ペットボトルラベルの破片					
8.レジンペレット(プラスチック粒)						
9.その他具体的に						
	1.燃え殻	7	11	12	55	15
	2.コード配線類	1			5	
	3.薬きょう(猟銃の弾丸の殻)	1			3	
	4.ウレタン				1	
	5.農業資材(ビニールハウスのパッカー等)			1		
	6.不明	1			1	
2.ゴム類						
1.ボール						
	2.風船	1	2		6	
	3.ゴム手袋				3	
4.輪ゴム						
	5.ゴムの破片	3	3	1	4	2
6.その他具体的に						
	1.ゴムサンダル					1
	2.複合素材サンダル					
	3.くつ・靴底					

表 1.6-2(2) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(小分類、個数、第2回調査(2007年10月))

地域		山形県酒田市地域(飛鳥西海岸)				
回収面積(m <sup>2</sup> )		600.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
3.	発泡スチロール類					
	1.容器・包装等					
	1.食品トレイ		17			2
	2.飲料用カップ					
	3.弁当・ラーメン等容器					
	4.梱包資材	2			10	2
	2.パイ					
	3.発泡スチロールの破片	15	114	70	42	34
	4.魚箱(ト口箱)					
	5.その他具体的に			1		
4.	紙類					
	1.容器類					
	1.紙コップ					
	2.飲料用紙パック					
	3.紙皿					
	2.包装					
	1.紙袋					
	2.タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)					
	3.菓子類包装紙					
	4.段ボール(箱、板等)					
	5.ボール紙箱					
	3.花火の筒					
	4.紙片等					
	1.新聞、雑誌、広告					
	2.ティッシュ、鼻紙					
	3.紙片					
	5.その他具体的に					
	1.タバコの吸殻					2
	2.葉巻などの吸い口					
5.	布類					
	1.衣服類					
	2.軍手					
	3.布片	1				3
	4.糸、毛糸					
	5.布ひも					2
	6.その他具体的に					
	1.毛布・カーペット					
	2.覆い(シート類)					
6.	ガラス・陶磁器類					
	1.ガラス					
	1.飲料用容器	2	1		1	1
	2.食品用容器				2	
	3.化粧品容器					
	4.市販薬品(農薬含む)容器					
	5.食器(コップ、ガラス皿等)					
	6.蛍光灯(金属部のみも含む)					
	7.電球(金属部のみも含む)	1			1	
	2.陶磁器類					
	1.食器					
	2.タイル・レンガ					
	3.ガラス破片	386	526	135	83	343
	4.陶磁器類破片	1				
	5.その他具体的に					
7.	金属類					
	1.缶					
	1.アルミ製飲料用缶					
	2.スチール製飲料用缶					
	3.食品用缶					
	4.スプレー缶(カセットボンベを含む)					2
	5.潤滑油缶・ボトル					
	6.ドラム缶					
	7.その他の缶					
	2.釣り用品					
	1.釣り針(糸のついたものを含む)					
	2.おもり					
	3.その他の釣り用品					
	3.雑貨類					
	1.ふた・キャップ	2	1		12	
	2.ブルタブ		1			2
	3.針金					
	4.釘(くぎ)					
	5.電池					

表 1.6-2(3) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(小分類、個数、第2回調査(2007年10月))

地域		山形県酒田市地域(飛島西海岸)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		600.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	
4. 金属片	1. 金属片			1	9	2	
	2. アルミホイル・アルミ箔				1		
	5. その他						
	1. コード配線類						
8. その他の人工物							
1. 木類	1. 木材・木片(角材・板)	5	1				
	2. 花火(手持ち花火)						
	3. 割り箸						
	4. つま楊枝						
	5. マッチ						
	6. 木炭(炭)				23		
	7. 物流用パレット						
	8. 梱包用木箱						
	9. その他具体的に		3	2	1	1	
	2. 粗大ゴミ(具体的に)						
		1. 家電製品・家具					
		2. バッテリー					
		3. 自転車・バイク					
		4. タイヤ					
		5. 自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)					
		6. その他具体的に					
		3. オイルボール			4		
		4. 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)	1		1		
	5. 医療系廃棄物						
		1. 注射器			1	1	
		2. バイアル					
		3. アンブル					
		4. 点滴パック					
		5. 錠剤パック				2	
		6. 点眼・点鼻薬容器					
		7. コンドーム					
		8. タンポンのアプリケーター					
	9. 紙おむつ						
	10. その他の医療系廃棄物						
	6. その他具体的に						
	1. 革製品						
	2. 船(FRP等材質を記入)						
9. 生物系漂着物							
1. 流木、灌木等	1. 灌木	0	0	41	0	0	
	2. 流木	1	2		1		
	2. 海藻	0	0	0	0	0	
3. その他(死骸等)	1. 死骸等(具体的に)						
	2. その他具体的に						

表 1.6-2(4) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第2回調査(2007年10月))

地域		山形県酒田市地域(飛島西海岸)				
回収面積(m <sup>2</sup> )		600.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
1. プラスチック類						
1. 袋類						
	1. 食品用・包装用(食品の包装・容器)	0.01			0.02	0.01
	2. スーパー・コンビニの袋		0.01		0.01	
	3. お菓子の袋		0.01	0.00	0.01	0.00
	4. 6パックホルダー					
	5. 農薬・肥料袋					
	6. その他の袋		0.08	0.00	0.01	
2. プラボトル						
	1. 飲料用(ペットボトル)	0.05	0.11		0.08	
	2. 飲料用(ペットボトル以外)		0.11		0.02	
	3. 洗剤・漂白剤		0.10			
	4. 市販薬品(農薬含む)	0.01			0.05	
	5. 化粧品容器				0.03	0.00
	6. 食品用(マヨネーズ・醤油等)					
	7. その他のプラボトル					
3. 容器類						
	1. カップ・食器		0.01			0.01
	2. 食品の容器	0.01	0.02	0.01	0.14	0.01
	3. 食品トレイ			0.03		
	4. 小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)	0.00			0.00	
	5. ふた・キャップ	0.06	0.16	0.12	0.33	0.06
	6. その他の容器類	0.04	0.10			0.00
4. ひも類・シート類						
	1. ひも(ねじれ無し)					0.00
	2. ロープ(ねじれ有り)	13.80	0.56	0.52	1.35	0.27
	3. テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	0.00	0.01	0.00	0.05	0.00
	4. シート状プラスチック(ブルーシート)	1.30			0.01	
5. 雑貨類						
	1. ストロー	0.01	0.01	0.01	0.02	0.00
	2. タバコのフィルター					
	3. ライター	0.03	0.03		0.10	0.01
	4. おもちゃ	0.00			0.04	0.00
	5. 文房具				0.03	
	6. 苗木ポット		0.01			
	7. 生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)	0.02	0.00		0.01	
	8. その他の雑貨類	0.00			0.04	0.00
6. 漁具						
	1. 釣り糸				0.00	
	2. 釣りのルアー・浮き		0.03	0.01	0.01	0.03
	3. ブイ	0.08	0.07	0.01	1.51	0.41
	4. 釣りの蛍光棒(ケミホタル)	0.00			0.00	
	5. 魚網	0.01	0.01		3.00	
	6. かご漁具		0.05	0.07	0.01	0.05
	7. カキ養殖用パイプ	0.02	0.01	0.01	0.00	0.00
	8. カキ養殖用コード	0.02	0.00	0.00	0.03	
	9. 釣りえさ袋・容器		0.01			0.01
	10. その他の漁具		0.29		0.09	
7. 破片類						
	1. シートや袋の破片(シートの破片)	0.03	0.05	0.02	0.03	0.01
	2. シートや袋の破片(袋の破片)					
	3. プラスチックの破片	1.10	0.75	0.90	1.50	0.41
	4. 漁具の破片	0.06				
	5. ペットボトルラベルの破片					
8. レジンペレット(プラスチック粒)						
9. その他具体的に						
	1. 燃え殻	0.07	0.17	0.02	0.44	0.04
	2. コード配線類	0.00			0.01	
	3. 薬きょう(猟銃の弾丸の殻)	0.01			0.01	
	4. ウレタン				0.04	
	5. 農業資材(ビニールハウスのパッカー等)			0.02		
	6. 不明	0.06			0.46	
2. ゴム類						
1. ボール						
	1. ボール					
	2. 風船	0.00	0.00		0.01	
	3. ゴム手袋				0.36	
	4. 輪ゴム					
	5. ゴムの破片	0.01	0.02	0.01	0.03	0.00
6. その他具体的に						
	1. ゴムサンダル					0.21
	2. 複合素材サンダル					
	3. くつ・靴底					



表 1.6-2(5) 共通調査における漂着ゴミ分類結果  
(小分類、重量(kg)、第2回調査(2007年10月))

地域		山形県酒田市地域(飛島西海岸)				
回収面積(m <sup>2</sup> )		600.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
3.発泡スチロール類						
1.容器・包装等						
	1.食品トレイ		0.01			0.01
	2.飲料用カップ					
	3.弁当・ラーメン等容器					
	4.梱包資材	0.00			0.00	0.00
2.パイ						
	3.発泡スチロールの破片	0.02	0.07	0.07	0.01	0.04
	4.魚箱(ト口箱)					
	5.その他具体的に			0.01		
4.紙類						
1.容器類						
	1.紙コップ					
	2.飲料用紙パック					
	3.紙皿					
2.包装						
	1.紙袋					
	2.タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)					
	3.菓子類包装紙					
	4.段ボール(箱、板等)					
	5.ボール紙箱					
3.花火の筒						
4.紙片等						
	1.新聞、雑誌、広告					
	2.ティッシュ、鼻紙					
	3.紙片					
5.その他具体的に						
	1.タバコの吸殻				0.00	
	2.葉巻などの吸い口					
5.布類						
1.衣服類						
2.軍手						
	3.布片	0.03			0.05	
	4.糸、毛糸					
	5.布ひも				0.38	
6.その他具体的に						
	1.毛布・カーペット					
	2.覆い(シート類)					
6.ガラス・陶磁器類						
1.ガラス						
	1.飲料用容器	0.23	0.13		0.12	0.11
	2.食品用容器				0.34	
	3.化粧品容器					
	4.市販薬品(農薬含む)容器					
	5.食器(コップ、ガラス皿等)					
	6.蛍光灯(金属部のみも含む)					
	7.電球(金属部のみも含む)	0.00			0.02	
2.陶磁器類						
	1.食器					
	2.タイル・レンガ					
	3.ガラス破片	1.04	0.69	0.25	0.45	0.72
	4.陶磁器類破片	0.07				
5.その他具体的に						
7.金属類						
1.缶						
	1.アルミ製飲料用缶					
	2.スチール製飲料用缶					
	3.食品用缶					
	4.スプレー缶(カセットボンベを含む)				0.21	
	5.潤滑油缶・ボトル					
	6.ドラム缶					
	7.その他の缶					
2.釣り用品						
	1.釣り針(糸のついたものを含む)					
	2.おもり					
	3.その他の釣り用品					
3.雑貨類						
	1.ふた・キャップ	0.00	0.00		0.03	
	2.プルタブ		0.00			0.00
	3.針金					
	4.釘(くぎ)					
	5.電池					

表 1.6-2(6) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第2回調査(2007年10月))

地域		山形県酒田市地域(飛鳥西海岸)				
回収面積(m <sup>2</sup> )		600.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
4. 金属片	1. 金属片			0.00	0.01	0.00
	2. アルミホイール・アルミ箔				0.00	
	5. その他					
	1. コード配線類					
	8. その他の人工物					
8. その他の人工物	1. 木類					
	1. 木材・木片(角材・板)	2.60	1.10			
	2. 花火(手持ち花火)					
	3. 割り箸					
	4. つま楊枝					
	5. マッチ					
	6. 木炭(炭)				0.02	
	7. 物流用パレット					
	8. 梱包用木箱					
	9. その他具体的に		0.04	0.03	0.69	0.03
	2. 粗大ゴミ(具体的に)					
	1. 家電製品・家具					
	2. バッテリー					
	3. 自転車・バイク					
	4. タイヤ					
	5. 自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)					
	6. その他具体的に					
	3. オイルボール				0.02	
	4. 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)	0.00		0.00		
	5. 医療系廃棄物					
	1. 注射器			0.00	0.00	
	2. バイアル					
	3. アンブル					
	4. 点滴パック					
	5. 錠剤パック				0.00	
	6. 点眼・点鼻薬容器					
	7. コンドーム					
	8. タンポンのアブリケーター					
	9. 紙おむつ					
	10. その他の医療系廃棄物					
6. その他具体的に						
1. 革製品						
2. 船(FRP等材質を記入)						
9. 生物系漂着物						
1. 流木、灌木等						
1. 灌木	8.50	2.11	0.21	5.51	0.78	
2. 流木	3.20	3.10		1.00		
2. 海藻	1.00	1.34	1.92	17.41	0.18	
3. その他(死骸等)						
1. 死骸等(具体的に)						
2. その他具体的に						

表 1.6-2(7) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、容量(L)、第2回調査(2007年10月))

地域		山形県酒田市地域(飛島西海岸)				
回収面積(m <sup>2</sup> )		600.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
1.プラスチック類						
1.袋類						
	1.食品用・包装用(食品の包装・容器)	0.10			0.11	0.04
	2.スーパー・コンビニの袋		0.20		0.05	
	3.お菓子の袋		0.03	0.00	0.01	0.00
	4.6パックホルダー					
	5.農薬・肥料袋					
	6.その他の袋		0.60	0.00	0.04	
2.プラボトル						
	1.飲料用(ペットボトル)	1.50	1.50		1.50	
	2.飲料用(ペットボトル以外)		1.65		0.25	
	3.洗剤・漂白剤		1.50			
	4.市販薬品(農薬含む)	0.05			0.31	
	5.化粧品容器				0.05	0.03
	6.食品用(マヨネーズ・醤油等)					
	7.その他のプラボトル					
3.容器類						
	1.カップ・食器		0.10			0.10
	2.食品の容器	0.03	0.23	0.05	0.51	0.03
	3.食品トレイ			0.50		
	4.小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)	0.00			0.00	
	5.ふた・キャップ	0.19	0.38	0.45	1.95	0.21
	6.その他の容器類	1.00	0.70			0.01
4.ひも類・シート類						
	1.ひも(ねじれ無し)					0.00
	2.ロープ(ねじれ有り)	47.01	8.30	3.50	10.79	3.00
	3.テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	0.00	0.04	0.02	0.50	0.01
	4.シート状プラスチック(ブルーシート)	0.70			0.25	
5.雑貨類						
	1.ストロー	0.04	0.02	0.10	0.17	0.02
	2.タバコのフィルター					
	3.ライター	0.05	0.04		0.10	0.01
	4.おもちゃ	0.00			0.22	0.00
	5.文房具				0.06	
	6.苗木ポット		0.10			
	7.生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)	0.03	0.01		0.02	
	8.その他の雑貨類	0.00			0.30	0.15
6.漁具						
	1.釣り糸				0.00	
	2.釣りのルアー・浮き		0.20	0.01	0.02	0.05
	3.ブイ	0.18	0.30	0.02	3.03	0.36
	4.釣りの蛍光棒(ケミホタル)	0.00			0.00	
	5.魚網	0.20	0.20		20.00	
	6.かご漁具		0.30	1.30	0.10	0.30
	7.カキ養殖用パイプ	0.10	0.01	0.01	0.01	0.01
	8.カキ養殖用コード	0.11	0.01	0.00	0.16	
	9.釣りえさ袋・容器		0.05			0.05
	10.その他の漁具		4.00		1.00	
7.破片類						
	1.シートや袋の破片(シートの破片)	0.20	0.35	0.21	0.25	0.06
	2.シートや袋の破片(袋の破片)					
	3.プラスチックの破片	3.91	3.72	6.66	8.97	2.02
	4.漁具の破片	0.12				
	5.ペットボトルラベルの破片					
8.レジンペレット(プラスチック粒)						
9.その他具体的に						
	1.燃え殻	0.40	0.45	0.11	2.22	0.20
	2.コード配線類	0.00			0.01	
	3.棄きよう(猟銃の弾丸の殻)	0.02			0.01	
	4.ウレタン				0.06	
	5.農業資材(ビニールハウスのパッカー等)			0.10		
	6.不明	0.30			1.00	
2.ゴム類						
1.ボール						
	1.ボール					
	2.風船	0.00	0.00		0.01	
	3.ゴム手袋				0.50	
	4.輪ゴム					
	5.ゴムの破片	0.10	0.02	0.00	0.04	0.01
6.その他具体的に						
	1.ゴムサンダル					0.60
	2.複合素材サンダル					
	3.くつ・靴底					

表 1.6-2(8) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、容量(L)、第2回調査(2007年10月))

地域		山形県酒田市地域(飛鳥西海岸)				
回収面積(m <sup>2</sup> )		600.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
<b>3.発泡スチロール類</b>						
1.容器・包装等	1.食品トレイ		0.20			0.15
	2.飲料用カップ					
	3.弁当・ラーメン等容器					
	4.梱包資材	0.01			0.06	0.05
	2.パイ					
	3.発泡スチロールの破片	0.16	1.70	3.56	0.31	2.31
4.魚箱(ト口箱)						
5.その他具体的に				0.10		
<b>4.紙類</b>						
1.容器類	1.紙コップ					
	2.飲料用紙パック					
	3.紙皿					
	2.包装					
	1.紙袋					
	2.タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)					
	3.菓子類包装紙					
	4.段ボール(箱、板等)					
	5.ボール紙箱					
	3.花火の筒					
	4.紙片等					
	1.新聞、雑誌、広告					
	2.ティッシュ、鼻紙					
	3.紙片					
	5.その他具体的に					
1.タバコの吸殻				0.00		
2.葉巻などの吸い口						
<b>5.布類</b>						
1.衣服類						
2.軍手						
3.布片		0.20			0.11	
4.糸、毛糸						
5.布ひも					3.50	
6.その他具体的に						
1.毛布・カーペット						
2.覆い(シート類)						
<b>6.ガラス・陶磁器類</b>						
1.ガラス						
1.飲料用容器	0.30	0.15		0.10	0.15	
2.食品用容器				0.55		
3.化粧品容器						
4.市販薬品(農薬含む)容器						
5.食器(コップ、ガラス皿等)						
6.蛍光灯(金属部のみも含む)						
7.電球(金属部のみも含む)	0.00			0.02		
2.陶磁器類						
1.食器						
2.タイル・レンガ						
3.ガラス破片		0.57	0.39	0.12	0.32	0.46
4.陶磁器類破片		0.05				
5.その他具体的に						
<b>7.金属類</b>						
1.缶						
1.アルミ製飲料用缶						
2.スチール製飲料用缶						
3.食品用缶						
4.スプレー缶(カセットボンベを含む)				1.00		
5.潤滑油缶・ボトル						
6.ドラム缶						
7.その他の缶						
2.釣り用品						
1.釣り針(糸のついたものを含む)						
2.おもり						
3.その他の釣り用品						
3.雑貨類						
1.ふた・キャップ	0.01	0.00		0.06		
2.プルタブ		0.00			0.00	
3.針金						
4.釘(くぎ)						
5.電池						

表 1.6-2(9) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、容量(L)、第2回調査(2007年10月))

地域		山形県酒田市地域(飛鳥西海岸)				
回収面積(m <sup>2</sup> )		600.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
4. 金属片	1. 金属片			0.00	0.02	0.00
	2. アルミホイール・アルミ箔				0.00	
	5. その他					
	1. コード配線類					
	8. その他の人工物					
8. その他の人工物	1. 木類					
	1. 木材・木片(角材・板)	6.00	2.50			
	2. 花火(手持ち花火)					
	3. 割り箸					
	4. つま楊枝					
	5. マッチ					
	6. 木炭(炭)				0.03	
	7. 物流用パレット					
	8. 梱包用木箱					
	9. その他具体的に		0.04	0.02	0.60	0.03
	2. 粗大ゴミ(具体的に)					
	1. 家電製品・家具					
	2. バッテリー					
	3. 自転車・バイク					
	4. タイヤ					
	5. 自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)					
	6. その他具体的に					
	3. オイルボール				0.03	
	4. 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)	0.00		0.00		
	5. 医療系廃棄物					
	1. 注射器			0.00	0.01	
	2. バイアル					
	3. アンブル					
	4. 点滴パック					
	5. 錠剤パック				0.01	
	6. 点眼・点鼻薬容器					
	7. コンドーム					
	8. タンポンのアプリケーター					
	9. 紙おむつ					
	10. その他の医療系廃棄物					
	6. その他具体的に					
	1. 革製品					
2. 船(FRP等材質を記入)						
9. 生物系漂着物						
1. 流木、灌木等						
1. 灌木	60.41	19.03	1.23	22.50	9.06	
2. 流木	7.00	7.85		3.00		
2. 海藻	22.01	21.40	18.25	80.80	3.15	
3. その他(死骸等)						
1. 死骸等(具体的に)						
2. その他具体的に						

表 1.6-3(1) 共通調査における漂着ゴミ分類結果 (小分類、個数、第4回調査 (2008年5月))

地域		山形県酒田市地域 (飛鳥西海岸)				
回収面積(m <sup>2</sup> )		600.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
1. プラスチック類						
1. 袋類						
	1. 食品用・包装用 (食品の包装・容器)	2	6	1	5	1
	2. スーパー・コンビニの袋					
	3. お菓子の袋		3		1	
	4. 6パックホルダー					
	5. 農薬・肥料袋			1		
	6. その他の袋	2	4		6	1
2. プラボトル						
	1. 飲料用 (ペットボトル)		3	3		
	2. 飲料用 (ペットボトル以外)	1	1	1		
	3. 洗剤、漂白剤					
	4. 市販薬品 (農薬含む)					
	5. 化粧品容器		1			
	6. 食品用 (マヨネーズ・醤油等)		1	1		
	7. その他のプラボトル					
3. 容器類						
	1. カップ、食器		3	1		1
	2. 食品の容器	2	3		11	
	3. 食品トレイ		1			
	4. 小型調味料容器 (お弁当用 醤油・ソース容器)					
	5. ふた・キャップ	36	59	20	320	1
	6. その他の容器類		5	1	1	
4. ひも類・シート類						
	1. ひも (ねじれ無し)		1		14	5
	2. ロープ (ねじれ有り)	57	35	11	112	11
	3. テープ (荷造りバンド、ビニールテープ)	15	4	1	34	
	4. シート状プラスチック (ブルーシート)		2			
5. 雑貨類						
	1. ストロウ	7	4	3	44	
	2. タバコのフィルター				2	
	3. ライター	1			6	
	4. おもちゃ				1	
	5. 文房具	1	2			
	6. 苗木ポット		1			
	7. 生活雑貨類 (ハブラシ、スプーン等)		2		13	
	8. その他の雑貨類	2	1	1	18	
6. 漁具						
	1. 釣り糸					
	2. 釣りのルアー・浮き	1	3		7	
	3. ブイ	1				
	4. 釣りの蛍光棒 (ケミホタル)	2			1	
	5. 魚網	1				
	6. かご漁具	6	7		76	
	7. カキ養殖用パイプ		1			1
	8. カキ養殖用コード	2	12	4	44	
	9. 釣りえさ袋・容器					
	10. その他の漁具					
7. 破片類						
	1. シートや袋の破片 (シートの破片)	13	11	2	1	2
	2. シートや袋の破片 (袋の破片)	7	22	6	22	
	3. プラスチックの破片	268	1217	307	22958	91
	4. 漁具の破片					
	5. ペットボトルラベルの破片					
8. レジンペレット (プラスチック粒)						
9. その他具体的に						
	1. 燃え殻	6	6	2	135	
	2. コード配線類					
	3. 薬きょう (猟銃の弾丸の殻)			1	2	
	4. ウレタン			3		
	5. 農業資材 (ビニールハウスのパッカー等)					
	6. 不明			1		
2. ゴム類						
	1. ボール				2	1
	2. 風船					
	3. ゴム手袋		1			
	4. 輪ゴム				3	
	5. ゴムの破片	1	3	1	9	2
6. その他具体的に						
	1. ゴムサンダル					
	2. 複合素材サンダル					
	3. くつ・靴底	1				

表 1.6-3(2) 共通調査における漂着ゴミ分類結果 (小分類、個数、第4回調査 (2008年5月))

地域		山形県酒田市地域 (飛鳥西海岸)				
回収面積(m <sup>2</sup> )		600.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
3.発泡スチロール類						
1.容器・包装等	1.食品トレイ		1			
	2.飲料用カップ					
	3.弁当・ラーメン等容器					4
	4.梱包資材				1	
	2.フイ					
3.発泡スチロールの破片	6	13	17	57	5	
4.魚箱(ト口箱)						
5.その他具体的に						
4.紙類						
1.容器類	1.紙コップ					
	2.飲料用紙パック					
	3.紙皿					
	2.包装					
	1.紙袋					
	2.タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)					
	3.菓子類包装紙					
	4.段ボール(箱、板等)					
	5.ボール紙箱					
	3.花火の筒					
	4.紙片等					
	1.新聞、雑誌、広告					
	2.ティッシュ、鼻紙					
	3.紙片					1
	5.その他具体的に					
1.タバコの吸殻			3		2	
2.葉巻などの吸い口						
5.布類						
1.衣服類						
2.軍手						
3.布片						
4.糸、毛糸						
5.布ひも						
6.その他具体的に						
1.毛布・カーベット						
2.覆い(シート類)						
6.ガラス・陶磁器類						
1.ガラス						
1.飲料用容器	1.飲料用容器	2	1		2	
	2.食品用容器					
	3.化粧品容器					
	4.市販薬品(農薬含む)容器					
	5.食器(コップ、ガラス皿等)					
	6.蛍光灯(金属部のみも含む)				1	
	7.電球(金属部のみも含む)					
2.陶磁器類						
1.食器						
2.タイル・レンガ						
3.ガラス破片	805	514	378	1031	674	
4.陶磁器類破片	1			1	1	
5.その他具体的に						
7.金属類						
1.缶						
1.アルミ製飲料用缶	1.アルミ製飲料用缶					
	2.スチール製飲料用缶					
	3.食品用缶					
	4.スプレー缶(カセットボンベを含む)					
	5.潤滑油缶・ボトル					
	6.ドラム缶					
	7.その他の缶					
2.釣り用品						
1.釣り針(糸のついたものを含む)						
2.おもり						
3.その他の釣り用品						
3.雑貨類						
1.ふた・キャップ	2	1		15		
2.フルタブ				1		
3.針金						
4.釘(くぎ)						
5.電池						

表 1.6-3(3) 共通調査における漂着ゴミ分類結果（小分類、個数、第4回調査（2008年5月））

地域		山形県酒田市地域（飛島西海岸）					
回収面積(m <sup>2</sup> )		600.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	
4. 金属片	1. 金属片		2	1	30		
	2. アルミホイル・アルミ箔						
	5. その他						
	1. コード配線類						
8. その他の人工物							
1. 木類	1. 木材・木片（角材・板）	5	1	2	7	3	
	2. 花火（手持ち花火）						
	3. 割り箸						
	4. つま楊枝						
	5. マッチ						
	6. 木炭（炭）	2			4		
	7. 物流用パレット						
	8. 梱包用木箱						
	9. その他具体的に						
	2. 粗大ゴミ（具体的に）						
	1. 家電製品・家具	1. 家電製品・家具					
		2. バッテリー					
		3. 自転車・バイク					
		4. タイヤ					
		5. 自動車・部品（タイヤ・バッテリー以外）					
		6. その他具体的に					
	3. オイルボール						
	4. 建築資材（主にコンクリート、鉄筋等）						
	5. 医療系廃棄物						
	1. 注射器	1. 注射器				1	
		2. バイアル					
		3. アンブル					
		4. 点滴バック					
		5. 錠剤バック			1		1
		6. 点眼・点鼻薬容器					
		7. コンドーム					
		8. タンポンのアプリケーター					
9. 紙おむつ							
10. その他の医療系廃棄物			1				
6. その他具体的に							
1. 革製品	1. 革製品						
	2. 船（FRP等材質を記入）						
9. 生物系漂着物							
1. 流木、灌木等	1. 流木	0	0	0	0	0	
	2. 灌木	3	3			3	
	2. 海藻	0	0	0	0	0	
3. その他（死骸等）	1. 死骸等（具体的に）						
	2. その他具体的に						



表 1.6-3(4) 共通調査における漂着ゴミ分類結果  
(小分類、重量(kg)、第4回調査(2008年5月))

地域		山形県酒田市地域(飛島西海岸)				
回収面積(m <sup>2</sup> )		600.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
1. プラスチック類						
1. 袋類						
	1. 食品用・包装用(食品の包装・容器)	0.00	0.02	0.00	0.01	0.00
	2. スーパー・コンビニの袋					
	3. お菓子の袋		0.00		0.00	
	4. 6パックホルダー					
	5. 農薬・肥料袋			0.09		
	6. その他の袋	0.02	0.01		0.14	0.00
2. プラボトル						
	1. 飲料用(ペットボトル)		0.11	0.12		
	2. 飲料用(ペットボトル以外)	0.01	0.04	0.00		
	3. 洗剤・漂白剤					
	4. 市販薬品(農薬含む)					
	5. 化粧品容器		0.02			
	6. 食品用(マヨネーズ・醤油等)		0.01	0.01		
	7. その他のプラボトル					
3. 容器類						
	1. カップ、食器		0.02	0.02		0.01
	2. 食品の容器	0.01	0.01		0.01	
	3. 食品トレイ		0.02			
	4. 小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)					
	5. ふた・キャップ	0.08	0.19	0.03	0.41	0.00
	6. その他の容器類		0.06	0.18	0.07	
4. ひも類・シート類						
	1. ひも(ねじれ無し)		0.01		0.00	0.00
	2. ロープ(ねじれ有り)	0.26	1.36	0.04	2.87	0.02
	3. テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	0.02	0.01	0.00	0.02	
	4. シート状プラスチック(ブルーシート)		0.01			
5. 雑貨類						
	1. ストロー	0.00	0.00	0.00	0.02	
	2. タバコのフィルター				0.00	
	3. ライター	0.01			0.06	
	4. おもちゃ				0.00	
	5. 文房具	0.01	0.01			
	6. 苗木ポット		0.00			
	7. 生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)		0.00		0.02	
	8. その他の雑貨類	0.09	0.00	0.00	0.02	
6. 漁具						
	1. 釣り糸					
	2. 釣りのルアー・浮き	0.00	0.01		0.05	
	3. ブイ	1.95				
	4. 釣りの蛍光棒(ケミホタル)	0.00			0.00	
	5. 魚網	0.02				
	6. かご漁具	0.04	0.35		0.10	
	7. カキ養殖用パイプ		0.01			0.00
	8. カキ養殖用コード	0.00	0.02	0.01	0.05	
	9. 釣りえさ袋・容器					
	10. その他の漁具					
7. 破片類						
	1. シートや袋の破片(シートの破片)	0.02	0.09	0.00	0.00	0.01
	2. シートや袋の破片(袋の破片)	0.03	0.07	0.01	0.37	
	3. プラスチックの破片	0.63	1.43	0.56	9.86	0.05
	4. 漁具の破片					
	5. ペットボトルラベルの破片					
8. レジンペレット(プラスチック粒)						
9. その他具体的に						
	1. 燃え殻	0.39	0.04	0.02	0.28	
	2. コード配線類					
	3. 薬きょう(猟銃の弾丸の殻)			0.00	0.00	
	4. ウレタン			0.00		
	5. 農業資材(ビニールハウスのパッカー等)					
	6. 不明			0.00		
2. ゴム類						
	1. ボール				0.01	0.03
	2. 風船					
	3. ゴム手袋		0.05			
	4. 輪ゴム				0.00	
	5. ゴムの破片	0.00	0.00	0.00	0.01	0.00
6. その他具体的に						
	1. ゴムサンダル					
	2. 複合素材サンダル					
	3. くつ・靴底	0.01				

表 1.6-3(5) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第4回調査(2008年5月))

地域		山形県酒田市地域(飛島西海岸)				
回収面積(m <sup>2</sup> )		600.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
3.発泡スチロール類						
1.容器・包装等						
	1.食品トレイ		0.01			
	2.飲料用カップ					
	3.弁当・ラーメン等容器					0.00
	4.梱包資材				0.00	
2.パイ						
	3.発泡スチロールの破片	0.01	0.18	0.06	0.01	0.00
	4.魚箱(ト口箱)					
	5.その他具体的に					
4.紙類						
1.容器類						
	1.紙コップ					
	2.飲料用紙パック					
	3.紙皿					
2.包装						
	1.紙袋					
	2.タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)					
	3.菓子類包装紙					
	4.段ボール(箱、板等)					
	5.ボール紙箱					
3.花火の筒						
4.紙片等						
	1.新聞、雑誌、広告					
	2.ティッシュ、鼻紙					
	3.紙片					0.00
5.その他具体的に						
	1.タバコの吸殻		0.00			0.00
	2.葉巻などの吸い口					
5.布類						
1.衣服類						
2.軍手						
3.布片						
	4.糸、毛糸				0.42	
5.布ひも						
6.その他具体的に						
	1.毛布・カーペット					
	2.覆い(シート類)					
6.ガラス・陶磁器類						
1.ガラス						
	1.飲料用容器	0.23	0.12		0.75	
	2.食品用容器					
	3.化粧品容器					
	4.市販薬品(農薬含む)容器					
	5.食器(コップ、ガラス皿等)					
	6.蛍光灯(金属部のみも含む)				0.13	
	7.電球(金属部のみも含む)					
2.陶磁器類						
	1.食器					
	2.タイル・レンガ					
	3.ガラス破片	2.05	0.74	0.48	2.96	1.37
	4.陶磁器類破片	0.00			0.00	0.00
	5.その他具体的に					
7.金属類						
1.缶						
	1.アルミ製飲料用缶					
	2.スチール製飲料用缶					
	3.食品用缶					
	4.スプレー缶(カセットボンベを含む)					
	5.潤滑油缶・ボトル					
	6.ドラム缶					
	7.その他の缶					
2.釣り用品						
	1.釣り針(糸のついたものを含む)					
	2.おもり					
	3.その他の釣り用品					
3.雑貨類						
	1.ふた・キャップ	0.00	0.00		0.18	
	2.ブルタブ				0.00	
	3.針金					
	4.釘(くぎ)					
	5.電池					

表 1.6-3(6) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第4回調査(2008年5月))

地域		山形県酒田市地域(飛島西海岸)				
回収面積(m <sup>2</sup> )		600.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
4. 金属片	1. 金属片		0.02	0.00	0.03	
	2. アルミホイール・アルミ箔					
	5. その他					
	1. コード配線類					
	8. その他の人工物					
1. 木類	1. 木材・木片(角材・板)	1.13	0.19	0.01	0.80	0.58
	2. 花火(手持ち花火)					
	3. 割り箸					
	4. つま楊枝					
	5. マッチ					
	6. 木炭(炭)	0.03			0.01	
	7. 物流用パレット					
	8. 梱包用木箱					
	9. その他具体的に					
	2. 粗大ゴミ(具体的に)					
	1. 家電製品・家具					
	2. バッテリー					
	3. 自転車・バイク					
	4. タイヤ					
	5. 自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)					
	6. その他具体的に					
	3. オイルボール					
	4. 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)					
	5. 医療系廃棄物					
	1. 注射器				0.00	
	2. バイアル					
	3. アンブル					
	4. 点滴パック					
	5. 錠剤パック			0.00		0.00
	6. 点眼・点鼻薬容器					
	7. コンドーム					
	8. タンポンのアプリケーター					
	9. 紙おむつ					
	10. その他医療系廃棄物		0.00			
	6. その他具体的に					
	1. 革製品					
	2. 船(FRP等材質を記入)					
	9. 生物系漂着物					
1. 流木、灌木等						
1. 灌木	3.36	3.22	1.36	5.43	0.79	
2. 流木	2.15	2.87			0.31	
2. 海藻	11.27	27.95	3.75	22.19	1.56	
3. その他(死骸等)						
1. 死骸等(具体的に)						
2. その他具体的に						

表 1.6-3(7) 共通調査における漂着ゴミ分類結果  
(小分類、容量(L)、第4回調査(2008年5月))

地域		山形県酒田市地域(飛島西海岸)				
回収面積(m <sup>2</sup> )		600.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
1. プラスチック類						
1. 袋類						
	1. 食品用・包装用(食品の包装・容器)	0.02	0.11	0.02	0.10	0.00
	2. スーパー・コンビニの袋					
	3. お菓子の袋		0.01		0.00	
	4. 6パックホルダー					
	5. 農薬・肥料袋			1.00		
	6. その他の袋	0.11	0.02		2.05	0.00
2. プラボトル						
	1. 飲料用(ペットボトル)		2.00	2.63		
	2. 飲料用(ペットボトル以外)	0.08	0.50	0.08		
	3. 洗剤、漂白剤					
	4. 市販薬品(農薬含む)					
	5. 化粧品容器		0.05			
	6. 食品用(マヨネーズ・醤油等)		0.20	0.30		
	7. その他のプラボトル					
3. 容器類						
	1. カップ、食器		0.35	0.30		0.15
	2. 食品の容器	0.06	0.23		0.08	
	3. 食品トレイ		0.50			
	4. 小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)					
	5. ふた・キャップ	0.18	0.75	0.09	2.48	0.01
	6. その他の容器類		0.53	5.00	0.10	
4. ひも類・シート類						
	1. ひも(ねじれ無し)		0.05		0.04	0.01
	2. ロープ(ねじれ有り)	2.55	5.53	0.28	31.00	0.13
	3. テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	0.16	0.09	0.00	0.38	
	4. シート状プラスチック(ブルーシート)		0.05			
5. 雑貨類						
	1. ストロー	0.07	0.04	0.01	0.18	
	2. タバコのフィルター				0.01	
	3. ライター	0.01			0.07	
	4. おもちゃ				0.00	
	5. 文房具	0.03	0.05			
	6. 苗木ポット		0.05			
	7. 生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)		0.06		0.17	
	8. その他の雑貨類	0.35	0.01	0.01	0.10	
6. 漁具						
	1. 釣り糸					
	2. 釣りのルアー・浮き	0.02	0.05		0.11	
	3. ブイ	10.00				
	4. 釣りの蛍光棒(ケミホタル)	0.02			0.00	
	5. 魚網	0.05				
	6. かご漁具	0.25	2.50		0.82	
	7. カキ養殖用パイプ		0.05			0.02
	8. カキ養殖用コード	0.02	0.11	0.07	0.26	
	9. 釣りえさ袋・容器					
	10. その他の漁具					
7. 破片類						
	1. シートや袋の破片(シートの破片)	0.09	1.02	0.01	0.00	0.05
	2. シートや袋の破片(袋の破片)	0.13	1.00	0.08	2.10	
	3. プラスチックの破片	3.29	6.94	3.38	33.15	0.12
	4. 漁具の破片					
	5. ペットボトルラベルの破片					
8. レジンペレット(プラスチック粒)						
9. その他具体的に						
	1. 燃え殻	1.60	0.10	0.04	1.50	
	2. コード配線類					
	3. 薬きょう(猟銃の弾丸の殻)			0.01	0.02	
	4. ウレタン			0.02		
	5. 農業資材(ビニールハウスのパッカー等)					
	6. 不明			0.01		
2. ゴム類						
	1. ボール				0.02	0.08
	2. 風船					
	3. ゴム手袋		0.25			
	4. 輪ゴム				0.01	
	5. ゴムの破片	0.01	0.03	0.00	0.06	0.00
6. その他具体的に						
	1. ゴムサンダル					
	2. 複合素材サンダル					
	3. くつ・靴底	0.10				

表 1.6-3(8) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、容量(L)、第4回調査(2008年5月))

地域		山形県酒田市地域(飛島西海岸)				
回収面積(m <sup>2</sup> )		600.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
3.発泡スチロール類						
1.容器・包装等						
	1.食品トレイ		0.05			
	2.飲料用カップ					
	3.弁当・ラーメン等容器					0.00
	4.梱包資材				0.01	
2.パイ						
	3.発泡スチロールの破片	0.12	0.75	3.04	0.16	0.04
	4.魚箱(ト口箱)					
	5.その他具体的に					
4.紙類						
1.容器類						
	1.紙コップ					
	2.飲料用紙パック					
	3.紙皿					
2.包装						
	1.紙袋					
	2.タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)					
	3.菓子類包装紙					
	4.段ボール(箱、板等)					
	5.ボール紙箱					
3.花火の筒						
4.紙片等						
	1.新聞、雑誌、広告					
	2.ティッシュ、鼻紙					
	3.紙片					0.01
5.その他具体的に						
	1.タバコの吸殻		0.01			0.03
	2.葉巻などの吸い口					
5.布類						
1.衣服類						
2.軍手						
3.布片						
	4.糸、毛糸				2.15	
5.布ひも						
6.その他具体的に						
	1.毛布・カーペット					
	2.覆い(シート類)					
6.ガラス・陶磁器類						
1.ガラス						
	1.飲料用容器	0.50	0.25		0.73	
	2.食品用容器					
	3.化粧品容器					
	4.市販薬品(農薬含む)容器					
	5.食器(コップ、ガラス皿等)				0.70	
	6.蛍光灯(金属部のみも含む)					
	7.電球(金属部のみも含む)					
2.陶磁器類						
	1.食器					
	2.タイル・レンガ					
	3.ガラス破片	2.57	1.11	0.70	3.67	1.66
	4.陶磁器類破片	0.01			0.01	0.00
	5.その他具体的に					
7.金属類						
1.缶						
	1.アルミ製飲料用缶					
	2.スチール製飲料用缶					
	3.食品用缶					
	4.スプレー缶(カセットボンベを含む)					
	5.潤滑油缶・ボトル					
	6.ドラム缶					
	7.その他の缶					
2.釣り用品						
	1.釣り針(糸のついたものを含む)					
	2.おもり					
	3.その他の釣り用品					
3.雑貨類						
	1.ふた・キャップ	0.01	0.01		0.16	
	2.ブルタブ				0.00	
	3.針金					
	4.釘(くぎ)					
	5.電池					

表 1.6-3(9) 共通調査における漂着ゴミ分類結果  
(小分類、容量(L)、第4回調査(2008年5月))

地域		山形県酒田市地域(飛島西海岸)				
回収面積(m <sup>2</sup> )		600.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
4. 金属片	1. 金属片		0.05	0.03	0.13	
	2. アルミホイール・アルミ箔					
	5. その他					
	1. コード配線類					
	8. その他の人工物					
1. 木類	1. 木材・木片(角材・板)	7.50	0.50	0.05	3.50	0.82
	2. 花火(手持ち花火)					
	3. 割り箸					
	4. つま楊枝					
	5. マッチ					
	6. 木炭(炭)	0.10			0.02	
	7. 物流用パレット					
	8. 梱包用木箱					
	9. その他具体的に					
	2. 粗大ゴミ(具体的に)					
	1. 家電製品・家具					
	2. バッテリー					
	3. 自転車・バイク					
	4. タイヤ					
	5. 自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)					
	6. その他具体的に					
	3. オイルボール					
	4. 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)					
	5. 医療系廃棄物					
	1. 注射器				0.01	
	2. バイアル					
	3. アンブル					
	4. 点滴パック					
	5. 錠剤パック			0.00		0.01
	6. 点眼・点鼻薬容器					
	7. コンドーム					
	8. タンポンのアプリケーター					
	9. 紙おむつ					
	10. その他の医療系廃棄物		0.02			
	6. その他具体的に					
	1. 革製品					
	2. 船(FRP等材質を記入)					
	9. 生物系漂着物					
	1. 流木、灌木等					
	1. 灌木	27.15	34.60	17.37	37.54	7.76
	2. 流木	18.00	20.50			1.00
	2. 海藻	65.00	128.75	18.60	146.45	13.56
	3. その他(死骸等)					
	1. 死骸等(具体的に)					
	2. その他具体的に					

表 1.6-4(1) 共通調査における漂着ゴミ分類結果 (小分類、個数、第5回調査 (2008年7月))

地域		山形県酒田市地域 (飛鳥西海岸)				
回収面積(m <sup>2</sup> )		577.2				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
1. プラスチック類						
1. 袋類						
	1. 食品用・包装用 (食品の包装・容器)	1	5	2		1
	2. スーパー・コンビニの袋					
	3. お菓子の袋	1		2	1	
	4. 6パックホルダー					
	5. 農薬・肥料袋					1
	6. その他の袋	1	3	8		8
2. プラボトル						
	1. 飲料用 (ペットボトル)		1	1		
	2. 飲料用 (ペットボトル以外)					
	3. 洗剤、漂白剤					
	4. 市販薬品 (農薬含む)					
	5. 化粧品容器					
	6. 食品用 (マヨネーズ・醤油等)					
	7. その他のプラボトル					
3. 容器類						
	1. カップ、食器					
	2. 食品の容器	4	4	2		1
	3. 食品トレイ					
	4. 小型調味料容器 (お弁当用 醤油・ソース容器)	1				
	5. ふた・キャップ	7	6	4	11	1
	6. その他の容器類		1	4		
4. ひも類・シート類						
	1. ひも (ねじれ無し)	1		3	12	1
	2. ロープ (ねじれ有り)	11	29	11	8	5
	3. テープ (荷造りバンド、ビニールテープ)	7	7	1	3	
	4. シート状プラスチック (ブルーシート)					
5. 雑貨類						
	1. ストロ	4	1		2	1
	2. タバコのフィルター					
	3. ライター				1	
	4. おもちゃ					
	5. 文房具					
	6. 苗木ポット			1		
	7. 生活雑貨類 (ハブラシ、スプーン等)	2	1			
	8. その他の雑貨類					1
6. 漁具						
	1. 釣り糸					
	2. 釣りのルアー・浮き		1	1		
	3. フイ					
	4. 釣りの蛍光棒 (ケミホタル)					
	5. 魚網		1			
	6. かご漁具			1		
	7. カキ養殖用パイプ		1	1	1	
	8. カキ養殖用コード	1	1		1	1
	9. 釣りえさ袋・容器			1		
	10. その他の漁具					
7. 破片類						
	1. シートや袋の破片 (シートの破片)	14	26	9		1
	2. シートや袋の破片 (袋の破片)	12	36	20		9
	3. プラスチックの破片	51	109	62	1584	8
	4. 漁具の破片					
	5. ペットボトルラベルの破片					
8. レジンペレット (プラスチック粒)						
9. その他具体的に						
	1. 燃え殻	4				
	2. コード配線類					
	3. 薬きょう (猟銃の弾丸の殻)	1				
	4. ウレタン					
	5. 農業資材 (ビニールハウスのパッカー等)					
	6. 不明					
2. ゴム類						
1. ボール						
2. 風船						
	3. ゴム手袋		1			
	4. 輪ゴム		3			
	5. ゴムの破片					
6. その他具体的に						
	1. ゴムサンダル					
	2. 複合素材サンダル					
	3. くつ・靴底					

表 1.6-4(2) 共通調査における漂着ゴミ分類結果 (小分類、個数、第5回調査 (2008年7月))

地域		山形県酒田市地域 (飛鳥西海岸)				
回収面積(m <sup>2</sup> )		577.2				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
3. 発泡スチロール類						
1. 容器・包装等	1. 食品トレイ			1		
	2. 飲料用カップ					
	3. 弁当・ラーメン等容器					
	4. 梱包資材					
	2. フイ					
	3. 発泡スチロールの破片	3	3	11	7	1
	4. 魚箱 (ト口箱)					
	5. その他具体的に					
4. 紙類						
1. 容器類	1. 紙コップ					
	2. 飲料用紙パック			1		
	3. 紙皿					
	2. 包装					
	1. 紙袋					
	2. タバコのパッケージ (フィルム、銀紙を含む)					
	3. 菓子類包装紙					
	4. 段ボール (箱、板等)					
	5. ボール紙箱					
	3. 花火の筒					
	4. 紙片等					
	1. 新聞、雑誌、広告					
	2. ティッシュ、鼻紙					
	3. 紙片					
	5. その他具体的に					
1. タバコの吸殻	6	1	3			
2. 葉巻などの吸い口						
5. 布類						
1. 衣服類						
2. 軍手						
3. 布片						
4. 糸、毛糸						
5. 布ひも						
6. その他具体的に						
1. 毛布・カーベット						
2. 覆い (シート類)						
6. ガラス・陶磁器類						
1. ガラス						
1. 飲料用容器			1			
2. 食品用容器						
3. 化粧品容器						
4. 市販薬品 (農薬含む) 容器						
5. 食器 (コップ、ガラス皿等)						
6. 蛍光灯 (金属部のみも含む)						
7. 電球 (金属部のみも含む)						
2. 陶磁器類						
1. 食器						
2. タイル・レンガ						
3. ガラス破片	608	146	159	237	232	
4. 陶磁器類破片						
5. その他具体的に						
7. 金属類						
1. 缶						
1. アルミ製飲料用缶						
2. スチール製飲料用缶						
3. 食品用缶						
4. スプレー缶 (カセットボンベを含む)						
5. 潤滑油缶・ボトル						
6. ドラム缶						
7. その他の缶						
2. 釣り用品						
1. 釣り針 (糸のついたものを含む)						
2. おもり						
3. その他の釣り用品						
3. 雑貨類						
1. ふた・キャップ			1	1		
2. フルタブ						
3. 針金						
4. 釘 (くぎ)						
5. 電池						



表 1.6-4(3) 共通調査における漂着ゴミ分類結果（小分類、個数、第5回調査（2008年7月））

地域		山形県酒田市地域（飛島西海岸）					
回収面積(m <sup>2</sup> )		577.2					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	
4. 金属片	1. 金属片	3			1		
	2. アルミホイル・アルミ箔						
	5. その他						
	1. コード配線類						
8. その他の人工物							
1. 木類	1. 木材・木片（角材・板）			2			
	2. 花火（手持ち花火）						
	3. 割り箸						
	4. つま楊枝						
	5. マッチ						
	6. 木炭（炭）						
	7. 物流用パレット						
	8. 梱包用木箱						
	9. その他具体的に						
	2. 粗大ゴミ（具体的に）						
		1. 家電製品・家具					
		2. バッテリー					
		3. 自転車・バイク					
		4. タイヤ					
		5. 自動車・部品（タイヤ・バッテリー以外）					
		6. その他具体的に					
	3. オイルボール						
	4. 建築資材（主にコンクリート、鉄筋等）						
	5. 医療系廃棄物						
		1. 注射器					
		2. バイアル					
		3. アンブル					
		4. 点滴パック					
		5. 錠剤パック					
		6. 点眼・点鼻薬容器					
		7. コンドーム					
		8. タンポンのアプリケーター					
	9. 紙おむつ						
	10. その他の医療系廃棄物						
6. その他具体的に							
	1. 革製品						
	2. 船（FRP等材質を記入）						
9. 生物系漂着物							
1. 流木、灌木等	1. 灌木	0	0	0	0	0	
	2. 流木			2			
2. 海藻		0	0	0	0	0	
3. その他（死骸等）	1. 死骸等（具体的に）						
	2. その他具体的に						

表 1.6-4(4) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第5回調査(2008年7月))

地域		山形県酒田市地域(飛島西海岸)				
回収面積(m <sup>2</sup> )		577.2				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
1. プラスチック類						
1. 袋類						
	1. 食品用・包装用(食品の包装・容器)	0.00	0.02	0.02		0.00
	2. スーパー・コンビニの袋					
	3. お菓子の袋	0.00		0.00	0.00	
	4. 6パックホルダー					
	5. 農薬・肥料袋					0.12
	6. その他の袋	0.02	0.05	0.30		0.38
2. プラボトル						
	1. 飲料用(ペットボトル)		0.02	0.04		
	2. 飲料用(ペットボトル以外)					
	3. 洗剤・漂白剤					
	4. 市販薬品(農薬含む)					
	5. 化粧品容器					
	6. 食品用(マヨネーズ・醤油等)					
	7. その他のプラボトル					
3. 容器類						
	1. カップ、食器					
	2. 食品の容器	0.02	0.01	0.01		0.00
	3. 食品トレイ					
	4. 小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)	0.00				
	5. ふた・キャップ	0.01	0.01	0.11	0.01	0.00
	6. その他の容器類		0.80	0.48		
4. ひも類・シート類						
	1. ひも(ねじれ無し)	0.00		0.03	0.00	0.00
	2. ロープ(ねじれ有り)	0.01	0.05	0.28	0.34	0.01
	3. テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	0.00	0.02	0.00	0.03	
	4. シート状プラスチック(ブルーシート)					
5. 雑貨類						
	1. ストロー	0.00	0.00		0.00	0.00
	2. タバコのフィルター					
	3. ライター				0.01	
	4. おもちゃ					
	5. 文房具					
	6. 苗木ポット			0.01		
	7. 生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)	0.02	0.00			
	8. その他の雑貨類				0.06	
6. 漁具						
	1. 釣り糸					
	2. 釣りのルアー・浮き		0.01	0.00		
	3. ブイ					
	4. 釣りの蛍光棒(ケミホタル)					
	5. 魚網		0.00			
	6. かご漁具			0.03		
	7. カキ養殖用パイプ		0.00	0.00	0.00	
	8. カキ養殖用コード	0.00	0.00		0.00	0.00
	9. 釣りえさ袋・容器			0.05		
	10. その他の漁具					
7. 破片類						
	1. シートや袋の破片(シートの破片)	0.00	0.01	0.01	0.00	
	2. シートや袋の破片(袋の破片)	0.00	0.06	0.06		0.02
	3. プラスチックの破片	0.03	0.33	0.06	0.57	0.01
	4. 漁具の破片					
	5. ペットボトルラベルの破片					
8. レジンペレット(プラスチック粒)						
9. その他具体的に						
	1. 燃え殻	0.02				
	2. コード配線類					
	3. 薬きょう(猟銃の弾丸の殻)	0.00				
	4. ウレタン					
	5. 農業資材(ビニールハウスのパッカー等)					
	6. 不明					
2. ゴム類						
	1. ボール					
	2. 風船					
	3. ゴム手袋		0.12			
	4. 輪ゴム		0.00			
	5. ゴムの破片					
6. その他具体的に						
	1. ゴムサンダル					
	2. 複合素材サンダル					
	3. くつ・靴底					

表 1.6-4(5) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第5回調査(2008年7月))

地域		山形県酒田市地域(飛島西海岸)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		577.2					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	
3.発泡スチロール類							
1.容器・包装等	1.食品トレイ			0.00			
	2.飲料用カップ						
	3.弁当・ラーメン等容器						
	4.梱包資材						
	2.パイ						
	3.発泡スチロールの破片	0.00	0.00	0.01	0.01	0.00	
4.紙類							
1.容器類	1.紙コップ						
	2.飲料用紙パック			0.02			
	3.紙皿						
	2.包装	1.紙袋					
		2.タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)					
		3.菓子類包装紙					
		4.段ボール(箱、板等)					
		5.ボール紙箱					
	3.花火の筒						
	4.紙片等						
	1.新聞、雑誌、広告	2.ティッシュ、鼻紙					
		3.紙片					
		5.その他具体的に					
	1.タバコの吸殻	2.葉巻などの吸い口	0.00	0.00	0.00		
		5.布類					
1.衣服類							
2.軍手							
3.布片							
4.糸、毛糸							
5.布ひも							
6.その他具体的に							
1.毛布・カーペット							
2.覆い(シート類)							
6.ガラス・陶磁器類							
1.ガラス	1.飲料用容器			0.10			
	2.食品用容器						
	3.化粧品容器						
	4.市販薬品(農薬含む)容器						
	5.食器(コップ、ガラス皿等)						
	6.蛍光灯(金属部のみも含む)						
	7.電球(金属部のみも含む)						
	2.陶磁器類						
	1.食器						
	2.タイル・レンガ						
	3.ガラス破片	1.32	0.15	0.20	0.48	0.34	
	4.陶磁器類破片						
	5.その他具体的に						
	7.金属類						
	1.缶						
1.アルミ製飲料用缶	2.スチール製飲料用缶						
	3.食品用缶						
	4.スプレー缶(カセットボンベを含む)						
	5.潤滑油缶・ボトル						
	6.ドラム缶						
	7.その他の缶						
	2.釣り用品						
1.釣り針(糸のついたものを含む)							
2.おもり							
3.その他の釣り用品							
3.雑貨類							
1.ふた・キャップ							
2.ブルタブ							
3.針金							
4.釘(くぎ)							
5.電池							

表 1.6-4(6) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第5回調査(2008年7月))

地域		山形県酒田市地域(飛島西海岸)				
回収面積(m <sup>2</sup> )		577.2				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
4. 金属片	1. 金属片	0.00			0.00	
	2. アルミホイール・アルミ箔					
	5. その他					
	1. コード配線類					
	8. その他の人工物					
1. 木類	1. 木材・木片(角材・板)			0.99		
	2. 花火(手持ち花火)					
	3. 割り箸					
	4. つま楊枝					
	5. マッチ					
	6. 木炭(炭)					
	7. 物流用パレット					
	8. 梱包用木箱					
	9. その他具体的に					
	2. 粗大ゴミ(具体的に)					
	1. 家電製品・家具					
	2. バッテリー					
	3. 自転車・バイク					
	4. タイヤ					
	5. 自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)					
	6. その他具体的に					
	3. オイルボール					
	4. 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)					
	5. 医療系廃棄物					
	1. 注射器					
	2. バイアル					
	3. アンブル					
	4. 点滴パック					
	5. 錠剤パック					
	6. 点眼・点鼻薬容器					
	7. コンドーム					
	8. タンポンのアプリケーター					
	9. 紙おむつ					
	10. その他の医療系廃棄物					
	6. その他具体的に					
	1. 革製品					
	2. 船(FRP等材質を記入)					
	9. 生物系漂着物					
1. 流木、灌木等	1. 灌木	0.52	0.12	1.04	0.17	0.05
	2. 流木			2.60		
2. 海藻		2.49	12.85	31.15	17.10	1.90
3. その他(死骸等)	1. 死骸等(具体的に)					
	2. その他具体的に					

表 1.6-4(7) 共通調査における漂着ゴミ分類結果  
(小分類、容量(L)、第5回調査(2008年7月))

地域		山形県酒田市地域(飛島西海岸)				
回収面積(m <sup>2</sup> )		577.2				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
1. プラスチック類						
1. 袋類						
	1. 食品用・包装用(食品の包装・容器)	0.01	0.20	0.10		0.01
	2. スーパー・コンビニの袋					
	3. お菓子の袋	0.05		0.02	0.01	
	4. 6パックホルダー					
	5. 農薬・肥料袋				0.50	
	6. その他の袋	0.10	0.31	1.59	2.00	
2. プラボトル						
	1. 飲料用(ペットボトル)		0.80	2.00		
	2. 飲料用(ペットボトル以外)					
	3. 洗剤・漂白剤					
	4. 市販薬品(農薬含む)					
	5. 化粧品容器					
	6. 食品用(マヨネーズ・醤油等)					
	7. その他のプラボトル					
3. 容器類						
	1. カップ、食器					
	2. 食品の容器	0.08	0.12	0.16		0.01
	3. 食品トレイ					
	4. 小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)	0.00				
	5. ふた・キャップ	0.05	0.13	0.35	0.08	0.01
	6. その他の容器類		10.00	0.81		
4. ひも類・シート類						
	1. ひも(ねじれ無し)	0.00		0.11	0.02	0.00
	2. ロープ(ねじれ有り)	0.04	0.23	1.07	1.00	0.03
	3. テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	0.02	0.16	0.01	0.30	
	4. シート状プラスチック(ブルーシート)					
5. 雑貨類						
	1. ストロー	0.01	0.00		0.01	0.00
	2. タバコのフィルター					
	3. ライター				0.01	
	4. おもちゃ					
	5. 文房具					
	6. 苗木ポット			0.20		
	7. 生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)	0.10	0.01			
	8. その他の雑貨類				0.20	
6. 漁具						
	1. 釣り糸					
	2. 釣りのルアー・浮き		0.01	0.03		
	3. プイ					
	4. 釣りの蛍光棒(ケミホタル)					
	5. 魚網		0.03			
	6. かご漁具			0.20		
	7. カキ養殖用パイプ		0.00	0.00	0.01	
	8. カキ養殖用コード	0.02	0.00		0.01	0.01
	9. 釣りえさ袋・容器			0.30		
	10. その他の漁具					
7. 破片類						
	1. シートや袋の破片(シートの破片)	0.01	0.05	0.05	0.00	
	2. シートや袋の破片(袋の破片)	0.01	0.26	0.36		0.11
	3. プラスチックの破片	0.13	0.93	0.31	1.52	0.04
	4. 漁具の破片					
	5. ペットボトルラベルの破片					
8. レジンペレット(プラスチック粒)						
9. その他具体的に						
	1. 燃え殻	0.05				
	2. コード配線類					
	3. 葉きょう(猟銃の弾丸の殻)	0.01				
	4. ウレタン					
	5. 農業資材(ビニールハウスのパッカー等)					
	6. 不明					
2. ゴム類						
	1. ボール					
	2. 風船					
	3. ゴム手袋		0.20			
	4. 輪ゴム		0.02			
	5. ゴムの破片					
6. その他具体的に						
	1. ゴムサンダル					
	2. 複合素材サンダル					
	3. くつ・靴底					

表 1.6-4(8) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、容量(L)、第5回調査(2008年7月))

地域		山形県酒田市地域(飛島西海岸)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		577.2					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	
3.発泡スチロール類							
1.容器・包装等	1.食品トレイ			0.05			
	2.飲料用カップ						
	3.弁当・ラーメン等容器						
	4.梱包資材						
	2.パイ						
	3.発泡スチロールの破片	0.01	0.11	0.04	0.05	0.00	
4.紙類							
1.容器類	1.紙コップ						
	2.飲料用紙パック			0.18			
	3.紙皿						
	2.包装	1.紙袋					
		2.タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)					
		3.菓子類包装紙					
		4.段ボール(箱、板等)					
		5.ボール紙箱					
	3.花火の筒						
	4.紙片等						
	1.新聞、雑誌、広告	2.ティッシュ、鼻紙					
		3.紙片					
		5.その他具体的に					
	1.タバコの吸殻	2.葉巻などの吸い口	0.01	0.00	0.20		
		5.布類					
1.衣服類							
2.軍手							
3.布片							
4.糸、毛糸							
5.布ひも							
6.その他具体的に							
1.毛布・カーペット							
2.覆い(シート類)							
6.ガラス・陶磁器類							
1.ガラス	1.飲料用容器			0.25			
	2.食品用容器						
	3.化粧品容器						
	4.市販薬品(農薬含む)容器						
	5.食器(コップ、ガラス皿等)						
	6.蛍光灯(金属部のみも含む)						
	7.電球(金属部のみも含む)						
	2.陶磁器類						
	1.食器						
	2.タイル・レンガ						
	3.ガラス破片	1.43	0.19	0.25	0.61	0.62	
	4.陶磁器類破片						
	5.その他具体的に						
	7.金属類						
	1.缶	1.アルミ製飲料用缶					
2.スチール製飲料用缶							
3.食品用缶							
4.スプレー缶(カセットボンベを含む)							
5.潤滑油缶・ボトル							
6.ドラム缶							
7.その他の缶							
2.釣り用品							
1.釣り針(糸のついたものを含む)							
2.おもり							
3.その他の釣り用品							
3.雑貨類							
1.ふた・キャップ		2.ブルタブ			0.01	0.02	
		3.針金					
		4.釘(くぎ)					
	5.電池						

表 1.6-4(9) 共通調査における漂着ゴミ分類結果(小分類、容量(L)、第5回調査(2008年7月))

地域		山形県酒田市地域(飛島西海岸)				
回収面積(m <sup>2</sup> )		577.2				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
4. 金属片	1. 金属片	0.00			0.01	
	2. アルミホイール・アルミ箔					
5. その他	1. コード配線類					
8. その他の人工物						
1. 木類	1. 木材・木片(角材・板)			5.00		
	2. 花火(手持ち花火)					
	3. 割り箸					
	4. つま楊枝					
	5. マッチ					
	6. 木炭(炭)					
	7. 物流用パレット					
	8. 梱包用木箱					
	9. その他具体的に					
2. 粗大ゴミ(具体的に)	1. 家電製品・家具					
	2. バッテリー					
	3. 自転車・バイク					
	4. タイヤ					
	5. 自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)					
	6. その他具体的に					
3. オイルボール						
4. 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)						
5. 医療系廃棄物						
	1. 注射器					
	2. バイアル					
	3. アンブル					
	4. 点滴パック					
	5. 錠剤パック					
	6. 点眼・点鼻薬容器					
	7. コンドーム					
	8. タンポンのアプリケーター					
	9. 紙おむつ					
	10. その他の医療系廃棄物					
	6. その他具体的に					
9. 生物系漂着物	1. 草製品					
	2. 船(FRP等材質を記入)					
9. 生物系漂着物						
1. 流木、灌木等	1. 流木	2.71	1.12	4.39	0.90	0.81
	2. 灌木			20.00		
2. 海藻		12.01	39.00	57.00	32.00	5.01
3. その他(死骸等)	1. 死骸等(具体的に)					
	2. その他具体的に					

表 1.6-5(1) 共通調査における漂着ゴミ分類結果 (小分類、個数、第6回調査 (2008年9月))

地域		山形県酒田市地域 (飛鳥西海岸)				
回収面積(m <sup>2</sup> )		588.4				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
1. プラスチック類						
1. 袋類						
	1. 食品用・包装用 (食品の包装・容器)					
	2. スーパー・コンビニの袋					1
	3. お菓子の袋		2	1	3	
	4. 6パックホルダー					
	5. 農薬・肥料袋					
	6. その他の袋	1			2	
2. プラボトル						
	1. 飲料用 (ペットボトル)	1	1	1		
	2. 飲料用 (ペットボトル以外)		1		1	
	3. 洗剤、漂白剤					
	4. 市販薬品 (農薬含む)					
	5. 化粧品容器					
	6. 食品用 (マヨネーズ・醤油等)					
	7. その他のプラボトル					1
3. 容器類						
	1. カップ、食器			2		
	2. 食品の容器		1			
	3. 食品トレイ					
	4. 小型調味料容器 (お弁当用 醤油・ソース容器)					1
	5. ふた・キャップ	20	13	7	20	2
	6. その他の容器類		1			
4. ひも類・シート類						
	1. ひも (ねじれ無し)			4		
	2. ロープ (ねじれ有り)	14	11	8	38	33
	3. テープ (荷造りバンド、ビニールテープ)	6	13	3	4	1
	4. シート状プラスチック (ブルーシート)					
5. 雑貨類						
	1. ストロウ	6	14	3	3	
	2. タバコのフィルター					
	3. ライター				1	
	4. おもちゃ					
	5. 文房具					1
	6. 苗木ポット		1			
	7. 生活雑貨類 (ハブラシ、スプーン等)	1				
	8. その他の雑貨類					1
6. 漁具						
	1. 釣り糸				6	
	2. 釣りのルアー・浮き		2			
	3. ブイ		1		1	
	4. 釣りの蛍光棒 (ケミホタル)					
	5. 魚網				1	
	6. かご漁具	1	1	1	3	
	7. カキ養殖用パイプ		3			1
	8. カキ養殖用コード		1		3	2
	9. 釣りえさ袋・容器	1				
	10. その他の漁具					
7. 破片類						
	1. シートや袋の破片 (シートの破片)		1			1
	2. シートや袋の破片 (袋の破片)	2	12	3	18	
	3. プラスチックの破片	142	387	432	855	121
	4. 漁具の破片					
	5. ペットボトルラベルの破片					
8. レジンペレット (プラスチック粒)						
9. その他具体的に						
	1. 燃え殻	2	13	5	4	1
	2. コード配線類					3
	3. 薬きょう (猟銃の弾丸の殻)	1				
	4. ウレタン					
	5. 農業資材 (ビニールハウスのパッカー等)					
	6. 不明					
2. ゴム類						
1. ボール						
2. 風船						
	3. ゴム手袋				2	
	4. 輪ゴム	1				
	5. ゴムの破片	1				
6. その他具体的に						
	1. ゴムサンダル					
	2. 複合素材サンダル					
	3. くつ・靴底				1	



表 1.6-5(2) 共通調査における漂着ゴミ分類結果 (小分類、個数、第6回調査 (2008年9月))

地域		山形県酒田市地域 (飛鳥西海岸)				
回収面積(m <sup>2</sup> )		588.4				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
3. 発泡スチロール類						
1. 容器・包装等						
	1. 食品トレイ	2		1		
	2. 飲料用カップ					
	3. 弁当・ラーメン等容器					
	4. 梱包資材				1	1
2. フイ						
	3. 発泡スチロールの破片	6	71	58	60	6
	4. 魚箱 (ト口箱)					
	5. その他具体的に					
4. 紙類						
1. 容器類						
	1. 紙コップ					
	2. 飲料用紙パック					
	3. 紙皿					
2. 包装						
	1. 紙袋					
	2. タバコのパッケージ (フィルム、銀紙を含む)					
	3. 菓子類包装紙					
	4. 段ボール (箱、板等)					
	5. ボール紙箱					
3. 花火の筒						
4. 紙片等						
	1. 新聞、雑誌、広告					
	2. ティッシュ、鼻紙					
	3. 紙片					
5. その他具体的に						
	1. タバコの吸殻					1
	2. 葉巻などの吸い口					
5. 布類						
1. 衣服類						
	2. 軍手					
	3. 布片					1
	4. 糸、毛糸					
5. 布ひも						
6. その他具体的に						
	1. 毛布・カーベット					
	2. 覆い (シート類)					
6. ガラス・陶磁器類						
1. ガラス						
	1. 飲料用容器			2	1	
	2. 食品用容器					
	3. 化粧品容器					
	4. 市販薬品 (農薬含む) 容器					
	5. 食器 (コップ、ガラス皿等)					
	6. 蛍光灯 (金属部のみも含む)					
	7. 電球 (金属部のみも含む)	1				
2. 陶磁器類						
	1. 食器					
	2. タイル・レンガ					61
3. ガラス破片						
		902	840	186	146	688
4. 陶磁器類破片						
		1				
5. その他具体的に						
7. 金属類						
1. 缶						
	1. アルミ製飲料用缶					
	2. スチール製飲料用缶					
	3. 食品用缶					
	4. スプレー缶 (カセットボンベを含む)					
	5. 潤滑油缶・ボトル					
	6. ドラム缶					
	7. その他の缶					
2. 釣り用品						
	1. 釣り針 (糸のついたものを含む)					
	2. おもり					
	3. その他の釣り用品					
3. 雑貨類						
	1. ふた・キャップ	2			6	
	2. フルタブ				1	
	3. 針金					
	4. 釘 (くぎ)					
	5. 電池					

表 1.6-5(3) 共通調査における漂着ゴミ分類結果（小分類、個数、第6回調査（2008年9月））

地域		山形県酒田市地域（飛島西海岸）					
回収面積(m <sup>2</sup> )		588.4					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	
4. 金属片	1. 金属片				4		
	2. アルミホイル・アルミ箔	1					
	5. その他						
	1. コード配線類						
8. その他の人工物							
1. 木類	1. 木材・木片（角材・板）			1	2	2	
	2. 花火（手持ち花火）						
	3. 割り箸						
	4. つま楊枝						
	5. マッチ						
	6. 木炭（炭）						
	7. 物流用パレット						
	8. 梱包用木箱						
	9. その他具体的に						
	2. 粗大ゴミ（具体的に）						
		1. 家電製品・家具					
		2. バッテリー					
		3. 自転車・バイク					
		4. タイヤ					
		5. 自動車・部品（タイヤ・バッテリー以外）					
		6. その他具体的に					
	3. オイルボール						
	4. 建築資材（主にコンクリート、鉄筋等）						
	5. 医療系廃棄物						
		1. 注射器					
		2. バイアル					
		3. アンブル					
		4. 点滴パック					
		5. 錠剤パック					
		6. 点眼・点鼻薬容器					
		7. コンドーム					
		8. タンポンのアプリケーター					
	9. 紙おむつ						
	10. その他の医療系廃棄物		1				
6. その他具体的に							
	1. 革製品						
	2. 船（FRP等材質を記入）						
9. 生物系漂着物							
1. 流木、灌木等	1. 灌木	0	0	0	0	0	
	2. 流木			1			
2. 海藻		0	0	0	0	0	
3. その他（死骸等）	1. 死骸等（具体的に）						
	2. その他具体的に						

表 1.6-5(4) 共通調査における漂着ゴミ分類結果  
(小分類、重量(kg)、第6回調査(2008年9月))

地域		山形県酒田市地域(飛島西海岸)				
回収面積(m <sup>2</sup> )		588.4				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
1. プラスチック類						
1. 袋類						
	1. 食品用・包装用(食品の包装・容器)					
	2. スーパー・コンビニの袋					0.01
	3. お菓子の袋		0.00	0.00	0.01	
	4. 6パックホルダー					
	5. 農薬・肥料袋					
	6. その他の袋	0.01			0.92	
2. プラボトル						
	1. 飲料用(ペットボトル)	0.04	0.02	0.04		
	2. 飲料用(ペットボトル以外)		0.03		0.02	
	3. 洗剤・漂白剤					
	4. 市販薬品(農薬含む)					
	5. 化粧品容器					
	6. 食品用(マヨネーズ・醤油等)					
	7. その他のプラボトル					0.47
3. 容器類						
	1. カップ、食器			0.01		
	2. 食品の容器		0.01			
	3. 食品トレイ					
	4. 小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)					0.00
	5. ふた・キャップ	0.03	0.01	0.01	0.05	0.00
	6. その他の容器類		0.11			
4. ひも類・シート類						
	1. ひも(ねじれ無し)			0.00		
	2. ロープ(ねじれ有り)	0.05	0.01	0.02	1.67	0.10
	3. テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	0.02	0.00	0.00	0.00	0.00
	4. シート状プラスチック(ブルーシート)					
5. 雑貨類						
	1. ストロー	0.00	0.01	0.00	0.00	
	2. タバコのフィルター					
	3. ライター				0.01	
	4. おもちゃ					
	5. 文房具					0.00
	6. 苗木ポット		0.00			
	7. 生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)	0.00				
	8. その他の雑貨類					0.00
6. 漁具						
	1. 釣り糸					0.02
	2. 釣りのルアー・浮き		0.01			
	3. ブイ		0.00		0.01	
	4. 釣りの蛍光棒(ケミホタル)					
	5. 魚網					0.19
	6. かご漁具	0.05	0.04	0.01	0.11	
	7. カキ養殖用パイプ		0.00			0.00
	8. カキ養殖用コード		0.00		0.00	0.01
	9. 釣りえさ袋・容器	0.01				
	10. その他の漁具					
7. 破片類						
	1. シートや袋の破片(シートの破片)		0.00			0.00
	2. シートや袋の破片(袋の破片)	0.00	0.00	0.01	1.54	
	3. プラスチックの破片	0.13	0.16	0.13	0.28	0.06
	4. 漁具の破片					
	5. ペットボトルラベルの破片					
8. レジンペレット(プラスチック粒)						
9. その他具体的に						
	1. 燃え殻	0.00	0.06	0.03	0.04	0.00
	2. コード配線類					0.00
	3. 薬きょう(猟銃の弾丸の殻)	0.00				
	4. ウレタン					
	5. 農業資材(ビニールハウスのパッカー等)					
	6. 不明					
2. ゴム類						
	1. ボール					
	2. 風船					
	3. ゴム手袋				0.13	
	4. 輪ゴム	0.00				
	5. ゴムの破片	0.00				
6. その他具体的に						
	1. ゴムサンダル					
	2. 複合素材サンダル					
	3. くつ・靴底					0.60

表 1.6-5(5) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第6回調査(2008年9月))

地域		山形県酒田市地域(飛島西海岸)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		588.4					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	
3.発泡スチロール類							
1.容器・包装等	1.食品トレイ	0.00		0.00			
	2.飲料用カップ						
	3.弁当・ラーメン等容器						
	4.梱包資材				0.01	0.00	
	2.パイ						
	3.発泡スチロールの破片	0.00	0.09	0.03	0.02	0.00	
4.紙類							
1.容器類	1.紙コップ						
	2.飲料用紙パック						
	3.紙皿						
	2.包装	1.紙袋					
		2.タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)					
		3.菓子類包装紙					
		4.段ボール(箱、板等)					
		5.ボール紙箱					
	5.布類						
	1.衣服類	1.衣服類				0.17	
		2.軍手					
		3.布片					
		4.糸、毛糸					
		5.布ひも					
		6.その他具体的に					
1.ガラス	1.飲料用容器			0.21	0.17		
	2.食品用容器						
	3.化粧品容器						
	4.市販薬品(農薬含む)容器						
	5.食器(コップ、ガラス皿等)						
	6.蛍光灯(金属部のみも含む)						
	7.電球(金属部のみも含む)	0.03					
	2.陶磁器類						
	1.食器	1.食器					
		2.タイル・レンガ					0.04
	3.ガラス破片	1.35	0.82	0.24	0.28	1.32	
	4.陶磁器類破片	0.00					
	5.その他具体的に						
	7.金属類						
	1.缶	1.アルミ製飲料用缶					
2.スチール製飲料用缶							
3.食品用缶							
4.スプレー缶(カセットボンベを含む)							
5.潤滑油缶・ボトル							
6.ドラム缶							
7.その他の缶							
2.釣り用品							
1.釣り針(糸のついたものを含む)		1.釣り針(糸のついたものを含む)					
		2.おもり					
		3.その他の釣り用品					
3.雑貨類							
1.ふた・キャップ		1.ふた・キャップ	0.00			0.06	
		2.ブルタブ				0.00	
		3.針金					
	4.釘(くぎ)						
	5.電池						

表 1.6-5(6) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第6回調査(2008年9月))

地域		山形県酒田市地域(飛島西海岸)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		588.4					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	
4. 金属片	1. 金属片				0.01		
	2. アルミホイール・アルミ箔	0.01					
	5. その他						
	1. コード配線類						
8. その他の人工物							
1. 木類	1. 木材・木片(角材・板)			0.90	7.20	0.36	
	2. 花火(手持ち花火)						
	3. 割り箸						
	4. つま楊枝						
	5. マッチ						
	6. 木炭(炭)						
	7. 物流用パレット						
	8. 梱包用木箱						
	9. その他具体的に						
	2. 粗大ゴミ(具体的に)						
		1. 家電製品・家具					
		2. バッテリー					
		3. 自転車・バイク					
		4. タイヤ					
		5. 自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)					
		6. その他具体的に					
		3. オイルボール					
		4. 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)					
		5. 医療系廃棄物					
		1. 注射器					
		2. バイアル					
		3. アンブル					
		4. 点滴パック					
		5. 錠剤パック					
		6. 点眼・点鼻薬容器					
		7. コンドーム					
		8. タンポンのアプリケーター					
		9. 紙おむつ					
		10. その他医療系廃棄物		0.00			
		6. その他具体的に					
		1. 革製品					
		2. 船(FRP等材質を記入)					
	9. 生物系漂着物						
1. 流木、灌木等	1. 灌木	0.81	1.46	3.62	4.70	7.03	
	2. 流木			17.40			
	2. 海藻	2.01	3.29	3.79	72.45	2.89	
3. その他(死骸等)	1. 死骸等(具体的に)						
	2. その他具体的に						

表 1.6-5(7) 共通調査における漂着ゴミ分類結果  
(小分類、容量(L)、第6回調査(2008年9月))

地域	山形県酒田市地域(飛島西海岸)				
	回収面積(m <sup>2</sup> )				
回収面積(m <sup>2</sup> )	588.4				
	地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
1.プラスチック類					
1.袋類					
1.食品用・包装用(食品の包装・容器)					
2.スーパー・コンビニの袋					0.15
3.お菓子の袋		0.00	0.06	0.02	
4.6パックホルダー					
5.農薬・肥料袋					
6.その他の袋	0.01			3.00	
2.プラボトル					
1.飲料用(ペットボトル)	0.49	0.20	0.30		
2.飲料用(ペットボトル以外)		0.50		0.40	
3.洗剤・漂白剤					
4.市販薬品(農薬含む)					
5.化粧品容器					
6.食品用(マヨネーズ・醤油等)					
7.その他のプラボトル				0.50	
3.容器類					
1.カップ、食器			0.05		
2.食品の容器		0.01			
3.食品トレイ					
4.小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)				0.00	
5.ふた・キャップ	0.17	0.05	0.04	0.18	0.02
6.その他の容器類		1.50			
4.ひも類・シート類					
1.ひも(ねじれ無し)			0.02		
2.ロープ(ねじれ有り)	0.18	0.02	0.13	8.03	0.50
3.テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	0.12	0.03	0.01	0.01	0.02
4.シート状プラスチック(ブルーシート)					
5.雑貨類					
1.ストロー	0.01	0.02	0.01	0.01	
2.タバコのフィルター					
3.ライター				0.02	
4.おもちゃ					
5.文房具					0.01
6.苗木ポット		0.01			
7.生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)	0.03				
8.その他の雑貨類					0.01
6.漁具					
1.釣り糸				0.06	
2.釣りのルアー・浮き		0.04			
3.ブイ		0.01		0.02	
4.釣りの蛍光棒(ケミホタル)					
5.魚網				1.50	
6.かご漁具	0.20	0.20	0.08	0.60	
7.カキ養殖用パイプ		0.02			0.01
8.カキ養殖用コード		0.00		0.02	0.05
9.釣りえさ袋・容器	0.02				
10.その他の漁具					
7.破片類					
1.シートや袋の破片(シートの破片)		0.00			0.00
2.シートや袋の破片(袋の破片)	0.00	0.02	0.04	11.41	
3.プラスチックの破片	0.39	0.90	0.53	1.18	0.13
4.漁具の破片					
5.ペットボトルラベルの破片					
8.レジンペレット(プラスチック粒)					
9.その他具体的に					
1.燃え殻	0.01	0.12	0.10	0.08	0.00
2.コード記線類					0.04
3.棄きょう(猟銃の弾丸の殻)	0.01				
4.ウレタン					
5.農業資材(ビニールハウスのパッカー等)					
6.不明					
2.ゴム類					
1.ボール					
2.風船					
3.ゴム手袋				2.00	
4.輪ゴム	0.00				
5.ゴムの破片	0.03				
6.その他具体的に					
1.ゴムサンダル					
2.複合素材サンダル					
3.くつ・靴底				2.00	

表 1.6-5(8) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、容量(L)、第6回調査(2008年9月))

地域		山形県酒田市地域(飛島西海岸)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		588.4					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	
3. 発泡スチロール類							
1. 容器・包装等	1. 食品トレイ	0.08		0.20			
	2. 飲料用カップ						
	3. 弁当・ラーメン等容器						
	4. 梱包資材				0.30	0.01	
	2. プイ						
	3. 発泡スチロールの破片	0.08	2.45	0.92	0.45	0.02	
	4. 魚箱(ト口箱)						
	5. その他具体的に						
4. 紙類							
1. 容器類	1. 紙コップ						
	2. 飲料用紙パック						
	3. 紙皿						
	2. 包装	1. 紙袋					
		2. タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)					
		3. 菓子類包装紙					
		4. 段ボール(箱、板等)					
		5. ボール紙箱					
	3. 花火の筒						
	4. 紙片等						
		1. 新聞、雑誌、広告					
		2. ティッシュ、鼻紙					
		3. 紙片					
	5. その他具体的に						
		1. タバコの吸殻					0.00
	2. 葉巻などの吸い口						
5. 布類							
	1. 衣服類				1.00		
	2. 軍手						
	3. 布片						
	4. 糸、毛糸						
	5. 布ひも						
	6. その他具体的に						
	1. 毛布・カーペット						
	2. 覆い(シート類)						
6. ガラス・陶磁器類							
1. ガラス	1. 飲料用容器			0.56	0.30		
	2. 食品用容器						
	3. 化粧品容器						
	4. 市販薬品(農薬含む)容器						
	5. 食器(コップ、ガラス皿等)						
	6. 蛍光灯(金属部のみも含む)						
	7. 電球(金属部のみも含む)	0.10					
	2. 陶磁器類						
		1. 食器					
		2. タイル・レンガ					0.03
	3. ガラス破片	1.51	0.80	0.24	0.32	1.75	
	4. 陶磁器類破片	0.01					
	5. その他具体的に						
	7. 金属類						
	1. 缶	1. アルミ製飲料用缶					
2. スチール製飲料用缶							
3. 食品用缶							
4. スプレー缶(カセットボンベを含む)							
5. 潤滑油缶・ボトル							
6. ドラム缶							
7. その他の缶							
2. 釣り用品							
		1. 釣り針(糸のついたものを含む)					
		2. おもり					
		3. その他の釣り用品					
3. 雑貨類							
		1. ふた・キャップ	0.02			0.10	
		2. プルタブ				0.00	
		3. 針金					
	4. 釘(くぎ)						
	5. 電池						

表 1.6-5(9) 共通調査における漂着ゴミ分類結果  
(小分類、容量(L)、第6回調査(2008年9月))

地域		山形県酒田市地域(飛鳥西海岸)				
回収面積(m <sup>2</sup> )		588.4				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
4. 金属片						
	1. 金属片				0.02	
	2. アルミホイル・アルミ箔	0.02				
5. その他						
	1. コード配線類					
8. その他の人工物						
	1. 木類					
	1. 木材・木片(角材・板)			3.20	9.30	1.00
	2. 花火(手持ち花火)					
	3. 割り箸					
	4. つま楊枝					
	5. マッチ					
	6. 木炭(炭)					
	7. 物流用パレット					
	8. 梱包用木箱					
	9. その他具体的に					
	2. 粗大ゴミ(具体的に)					
	1. 家電製品・家具					
	2. バッテリー					
	3. 自転車・バイク					
	4. タイヤ					
	5. 自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)					
	6. その他具体的に					
	3. オイルボール					
	4. 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)					
	5. 医療系廃棄物					
	1. 注射器					
	2. バイアル					
	3. アンブル					
	4. 点滴バック					
	5. 錠剤バック					
	6. 点眼・点鼻薬容器					
	7. コンドーム					
	8. タンポンのアプリケーター					
	9. 紙おむつ					
	10. その他の医療系廃棄物		0.01			
	6. その他具体的に					
	1. 革製品					
	2. 船(FRP等材質を記入)					
9. 生物系漂着物						
	1. 流木、灌木等					
	1. 灌木	11.20	18.00	30.85	25.50	10.20
	2. 流木			37.00		
	2. 海藻	26.54	24.51	12.70	371.00	43.05
	3. その他(死骸等)					
	1. 死骸等(具体的に)					
	2. その他具体的に					



### 1.6.2 赤川河口部

第1～6回調査(2007年10月上旬～2008年9月)の共通調査において回収した漂着ゴミの分類結果(小分類)を表1.6-6～表1.6-10に示す。

表 1.6-6(1) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、個数、第1回調査(2007年10月上旬))

地域		山形県酒田市地域(赤川河口部)				
回収面積(m <sup>2</sup> )		2460.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
<b>1. プラスチック類</b>						
1. 袋類						
	1. 食品用・包装用(食品の包装・容器)	2	9	6	16	14
	2. スーパー・コンビニの袋	1		8		10
	3. お菓子の袋	32	20	10	11	5
	4. 6パックホルダー					
	5. 農薬・肥料袋	1	2	3	1	3
	6. その他の袋	3	84	54	89	96
2. プラボトル						
	1. 飲料用(ペットボトル)	21	11	9	7	15
	2. 飲料用(ペットボトル以外)	2	2	4	4	2
	3. 洗剤・漂白剤	4	7	4	6	10
	4. 市販薬品(農薬含む)					
	5. 化粧品容器		1			4
	6. 食品用(マヨネーズ・醤油等)	1	1	1	2	3
	7. その他のプラボトル	8	16		2	5
3. 容器類						
	1. カップ、食器	3	9	12	12	2
	2. 食品の容器	4	4			2
	3. 食品トレイ			2	1	3
	4. 小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)	1	3	2		2
	5. ふた・キャップ	63	109	47	184	40
	6. その他の容器類	4	4	8	15	6
4. ひも類・シート類						
	1. ひも(ねじれ無し)	7	29	13	22	32
	2. ロープ(ねじれ有り)	453	253	129	434	255
	3. テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	31	41	20	76	26
	4. シート状プラスチック(ブルーシート)	1				1
5. 雑貨類						
	1. ストロー	40	79	24	54	26
	2. タバコのフィルター					
	3.ライター	7	20	3	13	6
	4. おもちゃ	3	4	2	11	2
	5. 文房具	1	6			4
	6. 苗木ポット	4	2			
	7. 生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)		5		7	
	8. その他の雑貨類	11	28	3	17	
6. 漁具						
	1. 釣り糸		1		4	1
	2. 釣りのルアー・浮き	2	4	2	4	4
	3. ブイ	8	18		9	3
	4. 釣りの蛍光棒(ケミホタル)	1	3		1	
	5. 魚網	1	4		1	1
	6. かご漁具	4	11	11	12	6
	7. カキ養殖用パイプ	5	2	6	3	
	8. カキ養殖用コード	15	15	3	10	3
	9. 釣りえさ袋・容器	1	1		1	
	10. その他の漁具	5	4		1	
7. 破片類						
	1. シートや袋の破片(シートの破片)					3
	2. シートや袋の破片(袋の破片)					164
	3. プラスチックの破片	558	1714	290	1019	296
	4. 漁具の破片	294	136	77	187	88
	5. ペットボトルラベルの破片					
8. レジンペレット(プラスチック粒)						
			1			
9. その他具体的に						
	1. 燃え殻	91	267	73	307	61
	2. コード配線類	7	10	1	7	2
	3. 薬きょう(猟銃の弾丸の殻)	2	7	2	6	
	4. ウレタン		1	2	1	2
	5. 農業資材(ビニールハウスのパッカー等)			2	6	1
	6. 不明	2	8	1	3	
<b>2. ゴム類</b>						
	1. ボール	3	4		1	
	2. 風船	1	3			
	3. ゴム手袋	3		1	2	5
	4. 輪ゴム	10	3	1	2	4
	5. ゴムの破片	29	40	6	15	7
6. その他具体的に						
	1. ゴムサンダル		6	1		1
	2. 複合素材サンダル					
	3. くつ・靴底	4	4		9	2

表 1.6-6(2) 共通調査における漂着ゴミ分類結果  
(小分類、個数、第1回調査(2007年10月上旬))

地域		山形県酒田市地域(赤川河口部)				
回収面積(m <sup>2</sup> )		2460.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
3. 発泡スチロール類						
1. 容器・包装等						
	1. 食品トレイ	2	1		5	
	2. 飲料用カップ					
	3. 弁当・ラーメン等容器					
	4. 梱包資材	4		1		
2. プイ						
	3. 発泡スチロールの破片	171	99	36	106	35
	4. 魚箱(ト口箱)					
	5. その他具体的に					
4. 紙類						
1. 容器類						
	1. 紙コップ					
	2. 飲料用紙パック				1	
	3. 紙皿					
2. 包装						
	1. 紙袋					
	2. タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)	1	2			
	3. 菓子類包装紙					
	4. 段ボール(箱、板等)					
	5. ボール紙箱					
3. 花火の筒						
4. 紙片等						
	1. 新聞、雑誌、広告					
	2. ティッシュ、鼻紙					
	3. 紙片			1	1	
5. その他具体的に						
	1. タバコの吸殻	27	44	9	70	14
	2. 葉巻などの吸い口					
5. 布類						
1. 衣服類						
	2. 軍手	1	1		1	2
	3. 布片	1	1	5	12	25
	4. 糸、毛糸			2	1	
	5. 布ひも	2			1	
6. その他具体的に						
	1. 毛布・カーペット					
	2. 覆い(シート類)					
6. ガラス・陶磁器類						
1. ガラス						
	1. 飲料用容器	18	17	7	10	20
	2. 食品用容器	5				1
	3. 化粧品容器					
	4. 市販薬品(農薬含む)容器	1		1		
	5. 食器(コップ、ガラス皿等)					
	6. 蛍光灯(金属部のみも含む)					1
	7. 電球(金属部のみも含む)	2	1	1		
2. 陶磁器類						
	1. 食器					
	2. タイル・レンガ					
	3. ガラス破片	16	13	9	4	20
	4. 陶磁器類破片					2
	5. その他具体的に					
7. 金属類						
1. 缶						
	1. アルミ製飲料用缶	15	2	2	2	9
	2. スチール製飲料用缶	2	1			
	3. 食品用缶					
	4. スプレー缶(カセットボンベを含む)	3	1	1	2	2
	5. 潤滑油缶・ボトル	1				
	6. ドラム缶					
	7. その他の缶				1	
2. 釣り用品						
	1. 釣り針(糸のついたものを含む)					
	2. おもり					
	3. その他の釣り用品					
3. 雑貨類						
	1. ふた・キャップ	1	1		1	2
	2. ブルタブ					
	3. 針金				1	
	4. 釘(くぎ)					
	5. 電池					

表 1.6-6(3) 共通調査における漂着ゴミ分類結果  
(小分類、個数、第1回調査(2007年10月上旬))

地域		山形県酒田市地域(赤川河口部)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		2460.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	
4. 金属片	1. 金属片	6	15	3	9	7	
	2. アルミホイール・アルミ箔		1	2	8		
	5. その他						
	1. コード配線類						
8. その他の人工物							
1. 木類	1. 木材・木片(角材・板)	56	40	30	46	27	
	2. 花火(手持ち花火)	2					
	3. 割り箸						
	4. つま楊枝						
	5. マッチ						
	6. 木炭(炭)	35	35	10	72	1	
	7. 物流用パレット						
	8. 梱包用木箱						
	9. その他具体的に	2	2	1	2	1	
	2. 粗大ゴミ(具体的に)						
		1. 家電製品・家具					
		2. バッテリー					
		3. 自転車・バイク					
		4. タイヤ					
		5. 自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)		1			
		6. その他具体的に					
		3. オイルボール	3	5			
		4. 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)				1	
	5. 医療系廃棄物						
		1. 注射器				1	
		2. バイアル					1
		3. アンブル					
		4. 点滴パック					
		5. 錠剤パック					1
		6. 点眼・点鼻薬容器					
		7. コンドーム					
		8. タンポンのアプリケーター					
	9. 紙おむつ				1		
	10. その他の医療系廃棄物			1	1	1	
	6. その他具体的に						
	1. 革製品						
	2. 船(FRP等材質を記入)						
9. 生物系漂着物							
1. 流木、灌木等	1. 灌木	0	0	100	0	0	
	2. 流木	166	73	50		17	
	2. 海藻	0	2		0	17	
	3. その他(死骸等)						
		1. 死骸等(具体的に)		1			
	2. その他具体的に						

表 1.6-6(4) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第1回調査(2007年10月上旬))

地域		山形県酒田市地域(赤川河口部)				
回収面積(m <sup>2</sup> )		2460.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
1. プラスチック類						
1. 袋類						
	1. 食品用・包装用(食品の包装・容器)	0.01	0.02	0.02	0.07	0.09
	2. スーパー・コンビニの袋	0.00		0.01		0.43
	3. お菓子の袋	0.03	0.02	0.02	0.03	0.00
	4. 6パックホルダー					
	5. 農薬・肥料袋	0.10	0.08	0.16	0.04	0.34
	6. その他の袋	0.01	0.39	0.14	0.63	1.41
2. プラボトル						
	1. 飲料用(ペットボトル)	0.80	0.46	0.31	0.26	0.61
	2. 飲料用(ペットボトル以外)	0.01	0.05	0.09	0.17	0.09
	3. 洗剤・漂白剤	0.35	0.55	0.26	0.36	0.85
	4. 市販薬品(農薬含む)					
	5. 化粧品容器		0.03			0.07
	6. 食品用(マヨネーズ・醤油等)	0.08	0.01	0.03	0.07	0.09
	7. その他のプラボトル	0.36	0.63		0.02	0.15
3. 容器類						
	1. カップ、食器	0.02	0.05	0.05	0.13	0.02
	2. 食品の容器	0.01	0.02			0.01
	3. 食品トレイ			0.04	0.01	0.01
	4. 小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)	0.00	0.01	0.01		0.01
	5. ふた・キャップ	0.21	0.34	0.17	0.81	0.19
	6. その他の容器類	0.59	3.81	1.32	0.17	0.03
4. ひも類・シート類						
	1. ひも(ねじれ無し)	0.00	0.24	0.04	0.02	0.28
	2. ロープ(ねじれ有り)	1.75	17.45	11.10	13.51	6.93
	3. テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	0.12	0.23	0.07	0.11	0.13
	4. シート状プラスチック(ブルーシート)	2.35				0.60
5. 雑貨類						
	1. ストロ	0.03	0.03	0.02	0.04	0.01
	2. タバコのフィルター					
	3. ライター	0.08	0.27	0.04	0.20	0.08
	4. おもちゃ	0.01	0.98	0.00	0.06	0.01
	5. 文房具	0.01	0.01			0.02
	6. 苗木ポット	0.14	0.01			
	7. 生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)		0.05		0.05	
	8. その他の雑貨類	0.16	0.12	0.02	0.97	
6. 漁具						
	1. 釣り糸		0.02		0.11	0.00
	2. 釣りのルアー・浮き	0.01	0.01	0.05	0.01	0.25
	3. フイ	0.24	5.12		0.08	0.03
	4. 釣りの蛍光棒(ケミホタル)	0.00	0.01		0.00	
	5. 魚網	0.12	2.36		0.00	0.05
	6. かご漁具	0.14	0.29	0.57	0.25	0.17
	7. カキ養殖用パイプ	0.01	0.01	0.04	0.02	
	8. カキ養殖用コード	0.03	0.02	0.01	0.02	0.01
	9. 釣りえさ袋・容器	0.00	0.02		0.01	
	10. その他の漁具	0.01	0.10		0.00	
7. 破片類						
	1. シートや袋の破片(シートの破片)					0.03
	2. シートや袋の破片(袋の破片)					0.57
	3. プラスチックの破片	2.86	4.77	2.48	5.69	5.78
	4. 漁具の破片	0.76	0.18	0.22	0.32	0.25
	5. ペットボトルラベルの破片					
8. レジンペレット(プラスチック粒)						
			0.00			
9. その他具体的に						
	1. 燃え殻	0.53	0.93	1.03	1.43	4.91
	2. コード配線類	0.09	0.12	0.00	0.05	0.01
	3. 葉きょう(猟銃の弾丸の殻)	0.00	0.02	0.01	0.02	
	4. ウレタン		0.00	0.00	0.00	0.01
	5. 農業資材(ビニールハウスのパッカー等)			0.04	0.43	0.05
	6. 不明	0.83	0.20	0.01	0.48	
2. ゴム類						
	1. ボール	0.07	0.53		0.47	
	2. 風船	0.00	0.00			
	3. ゴム手袋	0.41		0.10	0.29	0.43
	4. 輪ゴム	0.01	0.00	0.00	0.00	0.01
	5. ゴムの破片	0.22	0.21	0.03	0.81	0.37
6. その他具体的に						
	1. ゴムサンダル		0.99	0.01		0.10
	2. 複合素材サンダル					
	3. くつ・靴底	1.17	0.45		0.82	0.29

表 1.6-6(5) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第1回調査(2007年10月上旬))

地域		山形県酒田市地域(赤川河口部)				
回収面積(m <sup>2</sup> )		2460.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
3.発泡スチロール類						
1.容器・包装等						
	1.食品トレイ	0.01	0.01		0.00	
	2.飲料用カップ					
	3.弁当・ラーメン等容器					
	4.梱包資材	0.01		0.00		
	2.パイ					
	3.発泡スチロールの破片	0.07	0.20	0.05	0.04	0.03
	4.魚箱(ト口箱)					
	5.その他具体的に					
4.紙類						
1.容器類						
	1.紙コップ					
	2.飲料用紙パック				0.01	
	3.紙皿					
2.包装						
	1.紙袋					
	2.タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)	0.00	0.01			
	3.菓子類包装紙					
	4.段ボール(箱、板等)					
	5.ボール紙箱					
3.花火の筒						
4.紙片等						
	1.新聞、雑誌、広告					
	2.ティッシュ、鼻紙					
	3.紙片			0.00	0.00	
5.その他具体的に						
	1.タバコの吸殻	0.00	0.00	0.00	0.01	0.02
	2.葉巻などの吸い口					
5.布類						
1.衣服類						
	2.軍手	0.08	0.02		0.09	0.11
	3.布片	0.00	0.00	0.01	0.34	0.23
	4.糸、毛糸			0.00	0.00	
	5.布ひも	0.01			0.00	
6.その他具体的に						
	1.毛布・カーペット					
	2.覆い(シート類)					
6.ガラス・陶磁器類						
1.ガラス						
	1.飲料用容器	2.82	2.41	0.98	1.45	2.75
	2.食品用容器	1.14				0.30
	3.化粧品容器					
	4.市販薬品(農薬含む)容器	0.21		0.13		
	5.食器(コップ、ガラス皿等)					
	6.蛍光灯(金属部のみも含む)					0.09
	7.電球(金属部のみも含む)	0.03	0.03	0.00		
2.陶磁器類						
	1.食器					
	2.タイル・レンガ					
	3.ガラス破片	0.13	0.02	0.01	0.01	0.22
	4.陶磁器類破片					0.03
5.その他具体的に						
7.金属類						
1.缶						
	1.アルミ製飲料用缶	0.30	0.04	0.07	0.04	0.13
	2.スチール製飲料用缶	0.09	0.03			
	3.食品用缶					
	4.スプレー缶(カセットボンベを含む)	0.26	0.06	0.10	0.16	0.13
	5.潤滑油缶・ボトル	0.38				
	6.ドラム缶					
	7.その他の缶				0.01	
2.釣り用品						
	1.釣り針(糸のついたものを含む)					
	2.おもり					
	3.その他の釣り用品					
3.雑貨類						
	1.ふた・キャップ	0.00	0.00		0.00	0.00
	2.ブルタブ					
	3.針金				0.00	
	4.釘(くぎ)					
	5.電池					

表 1.6-6(6) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第1回調査(2007年10月上旬))

地域		山形県酒田市地域(赤川河口部)				
回収面積(m <sup>2</sup> )		2460.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
4. 金属片	1. 金属片	0.02	0.01	0.01	0.10	0.02
	2. アルミホイール・アルミ箔		0.00	0.00	0.02	
	5. その他					
	1. コード配線類					
	8. その他の人工物					
1. 木類	1. 木材・木片(角材・板)	57.00	2.52	22.47	2.75	1.03
	2. 花火(手持ち花火)	0.00				
	3. 割り箸					
	4. つま楊枝					
	5. マッチ					
	6. 木炭(炭)	0.12	0.03	0.03	0.38	0.01
	7. 物流用パレット					
	8. 梱包用木箱					
	9. その他具体的に	2.01	0.30	0.00	0.00	0.00
	2. 粗大ゴミ(具体的に)					
	1. 家電製品・家具					
	2. バッテリー					
	3. 自転車・バイク					
	4. タイヤ					
	5. 自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)		0.02			
	6. その他具体的に					
	3. オイルボール		0.06	0.03		
	4. 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)				0.01	
	5. 医療系廃棄物					
	1. 注射器				0.00	
	2. バイアル					0.21
	3. アンブル					
	4. 点滴パック					
	5. 錠剤パック					0.00
	6. 点眼・点鼻薬容器					
	7. コンドーム					
	8. タンポンのアプリケーター					
	9. 紙おむつ				0.00	
	10. その他の医療系廃棄物			0.01	0.00	0.01
	6. その他具体的に					
	1. 革製品					
	2. 船(FRP等材質を記入)					
	9. 生物系漂着物					
1. 流木、灌木等						
1. 灌木		94.30	92.92	309.80	127.50	70.10
2. 流木		316.00	124.90	119.40		33.60
2. 海藻		0.00	0.41		0.25	0.07
3. その他(死骸等)						
1. 死骸等(具体的に)			0.01			
2. その他具体的に						

表 1.6-6(7) 共通調査における漂着ゴミ分類結果  
(小分類、容量(L)、第1回調査(2007年10月上旬))

地域		山形県酒田市地域(赤川河口部)				
回収面積(m <sup>2</sup> )		2460.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
1. プラスチック類						
1. 袋類						
	1. 食品用・包装用(食品の包装・容器)	0.30	0.06	0.33	0.60	0.65
	2. スーパー・コンビニの袋	0.01		0.22		25.10
	3. お菓子の袋	0.41	0.09	0.20	0.12	0.01
	4. 6パックホルダー					
	5. 農薬・肥料袋	0.50	0.70	0.51	0.20	3.00
	6. その他の袋	0.06	2.91	1.50	5.30	10.05
2. プラボトル						
	1. 飲料用(ペットボトル)	14.65	7.15	6.10	4.10	8.95
	2. 飲料用(ペットボトル以外)	0.15	0.50	0.50	4.90	3.20
	3. 洗剤・漂白剤	2.40	7.70	3.40	1.85	12.00
	4. 市販薬品(農薬含む)					
	5. 化粧品容器		0.20			0.57
	6. 食品用(マヨネーズ・醤油等)	1.50	0.20	0.20	1.30	0.90
	7. その他のプラボトル	3.00	9.94		0.03	0.80
3. 容器類						
	1. カップ、食器	0.06	0.68	1.00	0.39	0.28
	2. 食品の容器	0.05	0.20			0.13
	3. 食品トレイ			0.40	0.10	0.13
	4. 小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)	0.01	0.01	0.01		0.01
	5. ふた・キャップ	0.61	1.36	0.97	2.99	0.50
	6. その他の容器類	4.07	59.01	13.67	2.43	0.24
4. ひも類・シート類						
	1. ひも(ねじれ無し)	0.03	3.70	1.01	0.31	3.55
	2. ロープ(ねじれ有り)	22.40	120.00	44.70	73.10	52.00
	3. テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	1.50	4.31	0.84	2.15	1.15
	4. シート状プラスチック(ブルーシート)	20.00				10.00
5. 雑貨類						
	1. ストロー	0.18	0.24	0.06	0.18	0.14
	2. タバコのフィルター					
	3.ライター	0.11	0.49	0.11	0.28	0.18
	4. おもちゃ	0.01	4.16	0.00	0.41	0.05
	5. 文房具	0.02	0.02			0.04
	6. 苗木ポット	0.75	0.23			
	7. 生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)		0.17		0.16	
	8. その他の雑貨類	0.73	0.34	0.22	2.59	
6. 漁具						
	1. 釣り糸		0.40		2.00	0.00
	2. 釣りのルアー・浮き	0.06	0.03	0.09	0.03	1.16
	3. ブイ	1.11	11.33		0.32	0.06
	4. 釣りの蛍光棒(ケミホタル)	0.00	0.01		0.01	
	5. 魚網	3.00	23.00		0.03	0.60
	6. かご漁具	0.50	3.50	2.00	2.10	1.50
	7. カキ養殖用パイプ	0.03	0.01	0.50	0.03	
	8. カキ養殖用コード	0.24	0.25	0.02	0.20	0.04
	9. 釣りえさ袋・容器	0.10	0.10		0.05	
	10. その他の漁具	0.11	0.51		0.00	
7. 破片類						
	1. シートや袋の破片(シートの破片)					0.20
	2. シートや袋の破片(袋の破片)					10.01
	3. プラスチックの破片	34.30	19.01	16.55	28.03	35.52
	4. 漁具の破片	22.40	4.01	3.80	9.60	2.55
	5. ペットボトルラベルの破片					
8. レジンペレット(プラスチック粒)						
			0.00			
9. その他具体的に						
	1. 燃え殻	2.00	3.55	4.72	6.31	5.89
	2. コード配線類	0.50	0.55	0.02	0.20	0.06
	3. 葉きょう(猟銃の弾丸の殻)	0.02	0.11	0.02	0.06	
	4. ウレタン		0.00	0.10	0.01	0.04
	5. 農業資材(ビニールハウスのパッカー等)			0.20	3.00	0.15
	6. 不明	4.00	2.50	0.01	3.03	
2. ゴム類						
	1. ボール	0.20	1.20		5.00	
	2. 風船	0.02	0.00			
	3. ゴム手袋	0.70		0.40	0.15	2.00
	4. 輪ゴム	0.06	0.01	0.00	0.00	0.02
	5. ゴムの破片	1.00	1.30	0.10	6.78	3.20
6. その他具体的に						
	1. ゴムサンダル		5.50	0.30		0.40
	2. 複合素材サンダル					
	3. くつ・靴底	3.70	1.90		1.60	0.80



表 1.6-6(8) 共通調査における漂着ゴミ分類結果  
(小分類、容量(L)、第1回調査(2007年10月上旬))

地域		山形県酒田市地域(赤川河口部)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		2460.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	
3. 発泡スチロール類							
1. 容器・包装等	1. 食品トレイ	0.25	0.20		0.00		
	2. 飲料用カップ						
	3. 弁当・ラーメン等容器						
	4. 梱包資材	0.70		0.01			
	2. プイ						
	3. 発泡スチロールの破片	0.65	2.42	4.05	1.05	0.26	
	4. 魚箱(ト口箱)						
	5. その他具体的に						
4. 紙類							
1. 容器類	1. 紙コップ	1. 紙コップ					
		2. 飲料用紙パック				0.20	
		3. 紙皿					
	2. 包装	1. 紙袋					
		2. タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)	0.01	0.02			
		3. 菓子類包装紙					
		4. 段ボール(箱、板等)					
		5. ボール紙箱					
	3. 花火の筒						
	4. 紙片等	1. 新聞、雑誌、広告					
		2. ティッシュ、鼻紙					
		3. 紙片			0.00	0.00	
	5. その他具体的に	1. タバコの吸殻	0.03	0.09	0.01	0.10	0.02
		2. 葉巻などの吸い口					
	5. 布類						
1. 衣服類	1. 衣服類						
	2. 軍手	0.40	0.30		0.10	0.31	
	3. 布片	0.05	0.00	0.18	3.09	1.05	
	4. 糸、毛糸			0.00	0.03		
	5. 布ひも	0.07			0.04		
	6. その他具体的に						
1. 毛布・カーペット	1. 毛布・カーペット						
	2. 覆い(シート類)						
6. ガラス・陶磁器類							
1. ガラス	1. 飲料用容器	1. 飲料用容器	4.10	4.05	1.30	2.30	4.10
		2. 食品用容器	1.00				0.75
		3. 化粧品容器					
		4. 市販薬品(農薬含む)容器	0.30		0.10		
		5. 食器(コップ、ガラス皿等)					
		6. 蛍光灯(金属部のみも含む)					0.15
		7. 電球(金属部のみも含む)	0.15	0.10	0.01		
	2. 陶磁器類	1. 食器					
		2. タイル・レンガ					
	3. ガラス破片	0.17	0.02	0.01	0.00	0.27	
	4. 陶磁器類破片					0.11	
	5. その他具体的に						
	7. 金属類						
1. 缶	1. アルミ製飲料用缶	1. アルミ製飲料用缶	4.00	0.80	0.52	1.00	0.95
		2. スチール製飲料用缶	0.40	0.20			
		3. 食品用缶					
		4. スプレー缶(カセットボンベを含む)	1.30	0.20	0.50	0.70	0.65
		5. 潤滑油缶・ボトル	4.00				
		6. ドラム缶					
		7. その他の缶				0.03	
	2. 釣り用品	1. 釣り針(糸のついたものを含む)					
		2. おもり					
		3. その他の釣り用品					
	3. 雑貨類	1. ふた・キャップ	0.00	0.02		0.00	0.01
		2. ブルタブ					
		3. 針金				0.00	
		4. 釘(くぎ)					
		5. 電池					

表 1.6-6(9) 共通調査における漂着ゴミ分類結果  
 (小分類、容量(L)、第1回調査(2007年10月上旬))

地域		山形県酒田市地域(赤川河口部)				
回収面積(m <sup>2</sup> )		2460.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
4. 金属片	1. 金属片	0.21	0.08	0.01	0.16	0.04
	2. アルミホイール・アルミ箔		0.00	0.04	0.03	
	5. その他					
	1. コード配線類					
	8. その他の人工物					
1. 木類	1. 木材・木片(角材・板)	143.90	9.51	59.00	7.40	3.70
	2. 花火(手持ち花火)	0.00				
	3. 割り箸					
	4. つま楊枝					
	5. マッチ					
	6. 木炭(炭)	0.51	0.20	0.12	0.67	0.03
	7. 物流用パレット					
	8. 梱包用木箱					
	9. その他具体的に	5.03	2.00	0.00	0.01	0.00
	2. 粗大ゴミ(具体的に)					
	1. 家電製品・家具					
	2. バッテリー					
	3. 自転車・バイク					
	4. タイヤ					
	5. 自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)		0.10			
	6. その他具体的に					
	3. オイルボール		0.08	0.05		
	4. 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)				0.01	
	5. 医療系廃棄物					
	1. 注射器				0.00	
	2. バイアル					0.25
	3. アンブル					
	4. 点滴パック					
	5. 錠剤パック					0.00
	6. 点眼・点鼻薬容器					
	7. コンドーム					
	8. タンポンのアプリケーター					
	9. 紙おむつ				0.00	
	10. その他の医療系廃棄物			0.01	0.02	0.20
	6. その他具体的に					
	1. 革製品					
	2. 船(FRP等材質を記入)					
9. 生物系漂着物						
1. 流木、灌木等						
1. 灌木		553.40	610.00	1074.00	819.80	385.00
2. 流木		790.00	310.70	298.50		91.40
2. 海藻		0.05	10.50		2.30	0.72
3. その他(死骸等)						
1. 死骸等(具体的に)			0.09			
2. その他具体的に						

表 1.6-7(1) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、個数、第2回調査(2007年10月下旬))

地域		山形県酒田市地域(赤川河口部)				
回収面積(m <sup>2</sup> )		2260.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
1. プラスチック類						
1. 袋類						
	1. 食品用・包装用(食品の包装・容器)	4		2	6	6
	2. スーパー・コンビニの袋				6	3
	3. お菓子の袋	7		11	18	2
	4. 6パックホルダー					
	5. 農薬・肥料袋				1	2
	6. その他の袋	2			8	2
2. プラボトル						
	1. 飲料用(ペットボトル)	5	1	2	3	5
	2. 飲料用(ペットボトル以外)		1	1	5	2
	3. 洗剤・漂白剤	1	2		2	1
	4. 市販薬品(農薬含む)	1	2	2	5	2
	5. 化粧品容器		2	1	5	2
	6. 食品用(マヨネーズ・醤油等)	2	1	1		1
	7. その他のプラボトル	3			1	
3. 容器類						
	1. カップ・食器	1	1		1	
	2. 食品の容器	2	2	2	13	4
	3. 食品トレイ	4	1			
	4. 小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)	2		1	3	1
	5. ふた・キャップ	42	66	36	90	25
	6. その他の容器類	2			5	3
4. ひも類・シート類						
	1. ひも(ねじれ無し)	17	40	42	9	6
	2. ロープ(ねじれ有り)	89	51	58	234	55
	3. テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	19	1	20	16	19
	4. シート状プラスチック(ブルーシート)					1
5. 雑貨類						
	1. ストロロー	33	29	25	39	16
	2. タバコのフィルター					
	3. ライター	3	3	4	10	2
	4. おもちゃ	2	1	1	7	3
	5. 文房具	6	2	2	2	
	6. 苗木ポット	3			1	1
	7. 生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)	1		4	9	2
	8. その他の雑貨類	6	1	3	3	4
6. 漁具						
	1. 釣り糸		2	1		3
	2. 釣りのルアー・浮き	4	1	1	4	1
	3. ブイ	6	3	7	6	3
	4. 釣りの蛍光棒(ケミホタル)					
	5. 魚網			11	5	5
	6. かご漁具	4	1	1	15	3
	7. カキ養殖用パイプ	3			6	2
	8. カキ養殖用コード	12		4	7	1
	9. 釣りえさ袋・容器				11	1
	10. その他の漁具	1		4	2	
7. 破片類						
	1. シートや袋の破片(シートの破片)					
	2. シートや袋の破片(袋の破片)					
	3. プラスチックの破片	589	1185	307	831	208
	4. 漁具の破片	62	89	50	96	58
	5. ペットボトルラベルの破片	1				
8. レジンペレット(プラスチック粒)						
9. その他具体的に						
	1. 燃え殻	113	185	56	145	19
	2. コード配線類	3	3	4	5	1
	3. 葉きょう(猟銃の弾丸の殻)	1			5	
	4. ウレタン	1		1	1	1
	5. 農業資材(ビニールハウスのパッカー等)					1
	6. 不明	6	5	12	16	3
2. ゴム類						
	1. ボール		1		1	
	2. 風船	1	1		1	
	3. ゴム手袋				1	1
	4. 輪ゴム	3	4			
	5. ゴムの破片	13	2	2	6	4
6. その他具体的に						
	1. ゴムサンダル		1		1	1
	2. 複合素材サンダル	3	1			
	3. くつ・靴底		1	1	4	2

表 1.6-7(2) 共通調査における漂着ゴミ分類結果  
(小分類、個数、第2回調査(2007年10月下旬))

地域		山形県酒田市地域(赤川河口部)				
回収面積(m <sup>2</sup> )		2260.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
3.発泡スチロール類						
1.容器・包装等						
	1.食品トレイ				1	
	2.飲料用カップ					
	3.弁当・ラーメン等容器					
	4.梱包資材	1		5	2	3
2.パイ						
	3.発泡スチロールの破片	49	49	15	16	29
	4.魚箱(トロ箱)					
	5.その他具体的に					
4.紙類						
1.容器類						
	1.紙コップ					
	2.飲料用紙パック				2	
	3.紙皿					
2.包装						
	1.紙袋					
	2.タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)			1		
	3.菓子類包装紙					
	4.段ボール(箱、板等)					
	5.ボール紙箱					
3.花火の筒						
4.紙片等						
	1.新聞、雑誌、広告					
	2.ティッシュ、鼻紙					
	3.紙片					
5.その他具体的に						
	1.タバコの吸殻		1	5	3	
	2.葉巻などの吸い口					
5.布類						
1.衣服類						
2.軍手						
	3.布片	7	5	10	8	10
	4.糸、毛糸					
	5.布ひも					
6.その他具体的に						
	1.毛布・カーペット					
	2.覆い(シート類)					
6.ガラス・陶磁器類						
1.ガラス						
	1.飲料用容器	12	7	5	6	2
	2.食品用容器			1	1	
	3.化粧品容器				1	
	4.市販薬品(農薬含む)容器					
	5.食器(コップ、ガラス皿等)					
	6.蛍光灯(金属部のみも含む)	1			1	
	7.電球(金属部のみも含む)	3	1			1
2.陶磁器類						
	1.食器					
	2.タイル・レンガ					
	3.ガラス破片	8	1	6	25	13
	4.陶磁器類破片					
	5.その他具体的に					
7.金属類						
1.缶						
	1.アルミ製飲料用缶			1		4
	2.スチール製飲料用缶	2				1
	3.食品用缶					
	4.スプレー缶(カセットボンベを含む)	2	3			
	5.潤滑油缶・ボトル					
	6.ドラム缶					
	7.その他の缶					
2.釣り用品						
	1.釣り針(糸のついたものを含む)					
	2.おもり					
	3.その他の釣り用品					
3.雑貨類						
	1.ふた・キャップ		3			1
	2.ブルタブ					1
	3.針金					
	4.釘(くぎ)					
	5.電池					

表 1.6-7(3) 共通調査における漂着ゴミ分類結果  
(小分類、個数、第2回調査(2007年10月下旬))

地域		山形県酒田市地域(赤川河口部)				
回収面積(m <sup>2</sup> )		2260.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
4. 金属片	1. 金属片	5	1	7	2	3
	2. アルミホイル・アルミ箔					
	5. その他					
	1. コード配線類			6		1
8. その他の人工物						
1. 木類						
	1. 木材・木片(角材・板)	8	2	9	13	2
	2. 花火(手持ち花火)					
	3. 割り箸					
	4. つま楊枝					
	5. マッチ					
	6. 木炭(炭)					
	7. 物流用パレット					
	8. 梱包用木箱					
	9. その他具体的に	1	2		1	
	2. 粗大ゴミ(具体的に)					
	1. 家電製品・家具					
	2. バッテリー					
	3. 自転車・バイク					
	4. タイヤ					
	5. 自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)					
	6. その他具体的に					
	3. オイルボール					
	4. 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)	4			2	4
	5. 医療系廃棄物					
	1. 注射器					1
	2. バイアル					
	3. アンブル					
	4. 点滴パック					
	5. 錠剤パック		1			
	6. 点眼・点鼻薬容器					
	7. コンドーム					
	8. タンポンのアプリケーター	1	1			
	9. 紙おむつ				1	
	10. その他の医療系廃棄物					
	6. その他具体的に					
	1. 革製品					
	2. 船(FRP等材質を記入)					
9. 生物系漂着物						
1. 流木、灌木等						
	1. 灌木	0	0	0	0	0
	2. 流木	20	1		12	
	2. 海藻		0	1	5	1
	3. その他(死骸等)					
	1. 死骸等(具体的に)					
	2. その他具体的に					

表 1.6-7(4) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第2回調査(2007年10月下旬))

地域		山形県酒田市地域(赤川河口部)				
回収面積(m <sup>2</sup> )		2260.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
1.プラスチック類						
1.袋類						
	1.食品用・包装用(食品の包装・容器)	0.03		0.01	0.09	0.03
	2.スーパー・コンビニの袋				0.25	0.12
	3.お菓子の袋	0.02		0.11	0.04	0.01
	4.6パックホルダー					
	5.農薬・肥料袋				0.38	0.49
	6.その他の袋	0.05			0.93	0.02
2.プラボトル						
	1.飲料用(ペットボトル)	0.19	0.04	0.07	0.13	0.18
	2.飲料用(ペットボトル以外)		0.02	0.01	0.14	0.05
	3.洗剤、漂白剤	0.05	0.18		0.09	0.09
	4.市販薬品(農薬含む)	0.03	0.06	0.01	0.16	0.08
	5.化粧品容器		0.12	0.01	0.12	0.02
	6.食品用(マヨネーズ・醤油等)	0.03	0.19	0.02		0.02
	7.その他のプラボトル	0.10			0.39	
3.容器類						
	1.カップ、食器	0.01	0.01		0.09	
	2.食品の容器	0.00	0.06	0.01	0.17	0.03
	3.食品トレイ	0.01	0.01			
	4.小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)	0.00		0.00	0.01	0.00
	5.ふた・キャップ	0.13	0.22	0.14	0.40	0.08
	6.その他の容器類	0.19			0.14	0.04
4.ひも類・シート類						
	1.ひも(ねじれ無し)	0.00	0.05	0.60	0.11	0.03
	2.ロープ(ねじれ有り)	0.80	6.79	1.77	6.04	0.70
	3.テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	0.12	0.01	0.50	0.06	0.05
	4.シート状プラスチック(ブルーシート)					0.00
5.雑貨類						
	1.ストロー	0.03	0.03	0.03	0.04	0.02
	2.タバコのフィルター					
	3.ライター	0.04	0.04	0.05	0.13	0.02
	4.おもちゃ	0.02	0.00	0.04	0.05	0.01
	5.文房具	0.02	0.02	0.03	0.00	
	6.苗木ポット	0.03			0.01	0.01
	7.生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)	0.00		0.04	0.10	0.01
	8.その他の雑貨類	0.07	0.01	0.03	0.07	0.09
6.漁具						
	1.釣り糸		0.02	0.00		0.01
	2.釣りのルアー・浮き	0.02	0.00	0.01	0.02	0.01
	3.ブイ	0.11	0.06	0.21	0.22	0.03
	4.釣りの蛍光棒(ケミホタル)					
	5.魚網			0.23	1.80	60.13
	6.かご漁具	0.11	0.01	0.02	0.63	0.04
	7.カキ養殖用パイプ	0.02			0.06	0.00
	8.カキ養殖用コード	0.04		0.00	0.01	0.00
	9.釣りえさ袋・容器				0.15	0.02
	10.その他の漁具	0.00		0.53	0.12	
7.破片類						
	1.シートや袋の破片(シートの破片)					
	2.シートや袋の破片(袋の破片)					
	3.プラスチックの破片	1.15	1.24	0.76	3.35	0.49
	4.漁具の破片	0.19	0.41	0.37	0.67	0.74
	5.ペットボトルラベルの破片	0.00				
8.レジンペレット(プラスチック粒)						
9.その他具体的に						
	1.燃え殻	0.83	0.67	0.45	1.16	0.15
	2.コード配線類	0.00	0.00	0.01	0.03	0.00
	3.棄きょう(猟銃の弾丸の殻)	0.00			0.02	
	4.ウレタン	0.00		0.00	0.00	0.00
	5.農業資材(ビニールハウスのパッカー等)				0.03	
	6.不明	0.29	0.49	0.36	0.63	0.07
2.ゴム類						
	1.ボール		0.13		0.01	
	2.風船	0.00	0.00		0.00	
	3.ゴム手袋				0.05	0.06
	4.輪ゴム	0.01	0.01			
	5.ゴムの破片	0.46	0.00	0.01	0.02	0.03
6.その他具体的に						
	1.ゴムサンダル		0.31		0.09	0.07
	2.複合素材サンダル	0.54	0.05			
	3.くつ・靴底		0.11	0.12	0.36	0.75

表 1.6-7(5) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第2回調査(2007年10月下旬))

地域		山形県酒田市地域(赤川河口部)				
回収面積(m <sup>2</sup> )		2260.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
3.発泡スチロール類						
1.容器・包装等						
	1.食品トレイ				0.00	
	2.飲料用カップ					
	3.弁当・ラーメン等容器					
	4.梱包資材	0.00		0.01	0.00	0.02
2.パイ						
	3.発泡スチロールの破片	0.53	0.04	0.01	0.04	0.04
	4.魚箱(ト口箱)					
	5.その他具体的に					
4.紙類						
1.容器類						
	1.紙コップ					
	2.飲料用紙パック				0.05	
	3.紙皿					
2.包装						
	1.紙袋					
	2.タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)			0.02		
	3.菓子類包装紙					
	4.段ボール(箱、板等)					
	5.ボール紙箱					
3.花火の筒						
4.紙片等						
	1.新聞、雑誌、広告					
	2.ティッシュ、鼻紙					
	3.紙片					
5.その他具体的に						
	1.タバコの吸殻		0.00	0.00	0.00	
	2.葉巻などの吸い口					
5.布類						
1.衣服類						
2.軍手						
	3.布片	0.01	0.02	0.15	0.05	0.12
	4.糸、毛糸					
	5.布ひも					
6.その他具体的に						
	1.毛布・カーペット					
	2.覆い(シート類)					
6.ガラス・陶磁器類						
1.ガラス						
	1.飲料用容器	2.25	0.77	0.82	0.91	0.25
	2.食品用容器			0.25	0.22	
	3.化粧品容器				0.08	
	4.市販薬品(農薬含む)容器					
	5.食器(コップ、ガラス皿等)					
	6.蛍光灯(金属部のみも含む)	0.04			0.02	
	7.電球(金属部のみも含む)	0.08	0.00			0.04
2.陶磁器類						
	1.食器					
	2.タイル・レンガ					
	3.ガラス破片	0.03	0.00	0.04	0.27	0.11
	4.陶磁器類破片					
	5.その他具体的に					
7.金属類						
1.缶						
	1.アルミ製飲料用缶			0.03		0.05
	2.スチール製飲料用缶	0.11				0.04
	3.食品用缶					
	4.スプレー缶(カセットボンベを含む)	0.22	0.25			
	5.潤滑油缶・ボトル					
	6.ドラム缶					
	7.その他の缶					
2.釣り用品						
	1.釣り針(糸のついたものを含む)					
	2.おもり					
	3.その他の釣り用品					
3.雑貨類						
	1.ふた・キャップ		0.01			0.00
	2.ブルタブ					0.00
	3.針金					
	4.釘(くぎ)					
	5.電池					

表 1.6-7(6) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第2回調査(2007年10月下旬))

地域		山形県酒田市地域(赤川河口部)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		2260.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	
4. 金属片	1. 金属片	0.02	0.00	0.02	0.01	0.00	
	2. アルミホイール・アルミ箔						
	5. その他						
	1. コード配線類			0.02		0.00	
8. その他の人工物							
1. 木類	1. 木材・木片(角材・板)	17.00	1.56	7.94	10.50	0.69	
	2. 花火(手持ち花火)						
	3. 割り箸						
	4. つま楊枝						
	5. マッチ						
	6. 木炭(炭)						
	7. 物流用パレット						
	8. 梱包用木箱						
	9. その他具体的に	0.02	1.73		0.04		
	2. 粗大ゴミ(具体的に)						
		1. 家電製品・家具					
		2. バッテリー					
		3. 自転車・バイク					
		4. タイヤ					
		5. 自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)					
		6. その他具体的に					
		3. オイルボール					
		4. 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)	0.02			0.01	0.01
		5. 医療系廃棄物					
		1. 注射器					0.00
		2. バイアル					
		3. アンブル					
		4. 点滴パック					
		5. 錠剤パック		0.00			
		6. 点眼・点鼻薬容器					
		7. コンドーム					
		8. タンポンのアプリケーター	0.00	0.00			
	9. 紙おむつ				0.10		
	10. その他の医療系廃棄物						
	6. その他具体的に						
	1. 革製品						
	2. 船(FRP等材質を記入)						
9. 生物系漂着物							
1. 流木、灌木等	1. 灌木	103.41	65.75	87.57	69.00	100.31	
	2. 流木	174.10	16.00		9.80		
2. 海藻			0.00	0.08	0.90	0.01	
3. その他(死骸等)							
	1. 死骸等(具体的に)						
	2. その他具体的に						



表 1.6-7(7) 共通調査における漂着ゴミ分類結果  
(小分類、容量(L)、第2回調査(2007年10月下旬))

地域		山形県酒田市地域(赤川河口部)				
回収面積(m <sup>2</sup> )		2260.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
1.プラスチック類						
1.袋類						
	1.食品用・包装用(食品の包装・容器)	0.07		0.03	0.17	0.05
	2.スーパー・コンビニの袋				0.37	0.22
	3.お菓子の袋	0.04		0.29	0.06	0.03
	4.6パックホルダー					
	5.農薬・肥料袋				1.50	2.10
	6.その他の袋	0.11			3.41	0.02
2.プラボトル						
	1.飲料用(ペットボトル)	2.75	0.20	0.70	1.50	1.95
	2.飲料用(ペットボトル以外)		0.13	0.05	0.58	0.37
	3.洗剤・漂白剤	0.20	1.50		1.00	0.70
	4.市販薬品(農薬含む)	0.07	0.43	0.02	0.45	1.05
	5.化粧品容器		0.15	0.02	0.84	0.04
	6.食品用(マヨネーズ・醤油等)	0.25	1.50	0.02		0.18
	7.その他のプラボトル	0.55			0.50	
3.容器類						
	1.カップ、食器	0.03	0.02		0.50	
	2.食品の容器	0.01	0.23	0.02	1.20	0.05
	3.食品トレイ	0.05	0.15			
	4.小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)	0.00		0.00	0.01	0.00
	5.ふた・キャップ	0.38	0.71	0.56	1.23	0.15
	6.その他の容器類	1.55			2.18	0.22
4.ひも類・シート類						
	1.ひも(ねじれ無し)	0.01	0.05	3.52	0.22	0.03
	2.ロープ(ねじれ有り)	2.06	23.00	9.31	32.00	4.80
	3.テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	0.21	0.05	1.45	0.54	0.52
	4.シート状プラスチック(ブルーシート)					0.00
5.雑貨類						
	1.ストロー	0.14	0.13	0.07	0.19	0.04
	2.タバコのフィルター					
	3.ライター	0.05	0.04	0.08	0.26	0.10
	4.おもちゃ	0.03	0.00	0.30	0.11	0.04
	5.文房具	0.05	0.03	0.04	0.01	
	6.苗木ポット	0.17			0.01	0.03
	7.生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)	0.01		0.10	0.40	0.04
	8.その他の雑貨類	0.20	0.01	0.10	0.17	0.35
6.漁具						
	1.釣り糸		0.10	0.02		0.04
	2.釣りのルアー・浮き	0.03	0.00	0.02	0.05	0.01
	3.ブイ	0.45	0.08	0.58	0.70	0.13
	4.釣りの蛍光棒(ケミホタル)					
	5.魚網			0.80	5.30	120.25
	6.かご漁具	0.51	0.15	0.15	3.25	0.45
	7.カキ養殖用パイプ	0.03			0.13	0.00
	8.カキ養殖用コード	0.05		0.00	0.02	0.00
	9.釣りえさ袋・容器				0.57	0.10
	10.その他の漁具	0.00		2.20	0.15	
7.破片類						
	1.シートや袋の破片(シートの破片)					
	2.シートや袋の破片(袋の破片)					
	3.プラスチックの破片	5.38	3.76	2.14	15.81	1.14
	4.漁具の破片	0.44	2.04	0.81	2.71	2.50
	5.ペットボトルラベルの破片	0.00				
8.レジンペレット(プラスチック粒)						
9.その他具体的に						
	1.燃え殻	1.82	1.63	0.87	4.36	0.30
	2.コード配線類	0.02	0.00	0.04	0.20	0.00
	3.棄きょう(猟銃の弾丸の殻)	0.01			0.02	
	4.ウレタン	0.01		0.00	0.00	0.00
	5.農業資材(ビニールハウスのパッカー等)				0.10	
	6.不明	1.00	1.40	1.03	4.72	0.30
2.ゴム類						
	1.ボール		0.15		0.01	
	2.風船	0.00	0.00		0.00	
	3.ゴム手袋				0.10	0.05
	4.輪ゴム	0.02	0.01			
	5.ゴムの破片	1.66	0.01	0.00	0.05	0.02
	6.その他具体的に					
	1.ゴムサンダル		0.50		0.10	0.30
	2.複合素材サンダル	1.20	0.10			
	3.くつ・靴底		0.10	0.30	0.95	0.60

表 1.6-7(8) 共通調査における漂着ゴミ分類結果  
(小分類、容量(L)、第2回調査(2007年10月下旬))

地域		山形県酒田市地域(赤川河口部)				
回収面積(m <sup>2</sup> )		2260.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
3.発泡スチロール類						
1.容器・包装等						
	1.食品トレイ				0.10	
	2.飲料用カップ					
	3.弁当・ラーメン等容器					
	4.梱包資材	0.00		0.04	0.01	0.03
2.ブイ						
	3.発泡スチロールの破片	2.06	0.20	0.06	0.36	0.32
	4.魚箱(ト口箱)					
	5.その他具体的に					
4.紙類						
1.容器類						
	1.紙コップ					
	2.飲料用紙パック				0.15	
	3.紙皿					
2.包装						
	1.紙袋					
	2.タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)			0.04		
	3.菓子類包装紙					
	4.段ボール(箱、板等)					
	5.ボール紙箱					
3.花火の筒						
4.紙片等						
	1.新聞、雑誌、広告					
	2.ティッシュ、鼻紙					
	3.紙片					
5.その他具体的に						
	1.タバコの吸殻		0.00	0.01	0.00	
	2.葉巻などの吸い口					
5.布類						
1.衣服類						
2.軍手						
	3.布片	0.01	0.05	1.30	0.15	0.18
	4.糸、毛糸					
	5.布ひも					
6.その他具体的に						
	1.毛布・カーペット					
	2.覆い(シート類)					
6.ガラス・陶磁器類						
1.ガラス						
	1.飲料用容器	2.33	1.03	1.40	1.30	0.30
	2.食品用容器			0.30	0.50	
	3.化粧品容器				0.10	
	4.市販薬品(農薬含む)容器					
	5.食器(コップ、ガラス皿等)					
	6.蛍光灯(金属部のみも含む)	0.10			0.02	
	7.電球(金属部のみも含む)	0.26	0.00			0.10
2.陶磁器類						
	1.食器					
	2.タイル・レンガ					
	3.ガラス破片	0.01	0.00	0.03	0.25	0.09
	4.陶磁器類破片					
	5.その他具体的に					
7.金属類						
1.缶						
	1.アルミ製飲料用缶			0.20		0.53
	2.スチール製飲料用缶	0.50				0.16
	3.食品用缶					
	4.スプレー缶(カセットボンベを含む)	0.80	0.75			
	5.潤滑油缶・ボトル					
	6.ドラム缶					
	7.その他の缶					
2.釣り用品						
	1.釣り針(糸のついたものを含む)					
	2.おもり					
	3.その他の釣り用品					
3.雑貨類						
	1.ふた・キャップ		0.01			0.00
	2.プルタブ					0.00
	3.針金					
	4.釘(くぎ)					
	5.電池					

表 1.6-7(9) 共通調査における漂着ゴミ分類結果  
(小分類、容量(L)、第2回調査(2007年10月下旬))

地域		山形県酒田市地域(赤川河口部)				
回収面積(m <sup>2</sup> )		2260.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
4. 金属片	1. 金属片	0.03	0.00	0.05	0.01	0.01
	2. アルミホイル・アルミ箔					
	5. その他					
	1. コード配線類			0.10		0.00
	8. その他の人工物					
1. 木類	1. 木材・木片(角材・板)	24.00	4.00	26.40	24.00	1.60
	2. 花火(手持ち花火)					
	3. 割り箸					
	4. つま楊枝					
	5. マッチ					
	6. 木炭(炭)					
	7. 物流用パレット					
	8. 梱包用木箱					
	9. その他具体的に	0.05	4.05		0.03	
	2. 粗大ゴミ(具体的に)					
	1. 家電製品・家具					
	2. バッテリー					
	3. 自転車・バイク					
	4. タイヤ					
	5. 自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)					
	6. その他具体的に					
	3. オイルボール					
	4. 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)	0.05			0.02	0.02
	5. 医療系廃棄物					0.00
	1. 注射器					
	2. バイアル					
	3. アンブル					
	4. 点滴パック					
	5. 錠剤パック		0.01			
	6. 点眼・点鼻薬容器					
	7. コンドーム					
	8. タンポンのアプリケーター	0.01	0.01			
	9. 紙おむつ				0.40	
	10. その他の医療系廃棄物					
	6. その他具体的に					
	1. 革製品					
	2. 船(FRP等材質を記入)					
	9. 生物系漂着物					
	1. 流木、灌木等					
	1. 灌木	343.40	219.01	304.10	254.50	352.60
2. 流木	388.70	49.00		20.00		
2. 海藻		0.05	0.53	6.03	0.03	
3. その他(死骸等)						
1. 死骸等(具体的に)						
2. その他具体的に						

表 1.6-8(1) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、個数、第4回調査(2008年4月))

地域		山形県酒田市地域(赤川河口部)				
回収面積(m <sup>2</sup> )		2460.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
1. プラスチック類						
1. 袋類						
	1. 食品用・包装用(食品の包装・容器)	17	22	6	2	2
	2. スーパー・コンビニの袋		5	3	5	2
	3. お菓子の袋	11	9	13	3	8
	4. 6パックホルダー					
	5. 農薬・肥料袋	2			1	2
	6. その他の袋	9	1	16	7	
2. プラボトル						
	1. 飲料用(ペットボトル)	10	8	14	4	5
	2. 飲料用(ペットボトル以外)	4	3	4		4
	3. 洗剤、漂白剤	10	1	2	6	1
	4. 市販薬品(農薬含む)	3	4	3	1	1
	5. 化粧品容器	5	2	3	1	
	6. 食品用(マヨネーズ・醤油等)	6	1			
	7. その他のプラボトル	18	7	6	16	2
3. 容器類						
	1. カップ、食器	2				
	2. 食品の容器	13	3	12	10	3
	3. 食品トレイ	4				
	4. 小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)	3	1	1	4	
	5. ふた・キャップ	206	124	125	104	11
	6. その他の容器類	10	6	10	3	3
4. ひも類・シート類						
	1. ひも(ねじれ無し)	73	1	16	6	
	2. ロープ(ねじれ有り)	167	239	236	248	51
	3. テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	30	20	21	18	5
	4. シート状プラスチック(ブルーシート)	1		1		
5. 雑貨類						
	1. ストロ	88	71	64	35	8
	2. タバコのフィルター					
	3. ライター	29	20	32	9	1
	4. おもちゃ	6	18	13	9	2
	5. 文房具	6	4	11	3	2
	6. 苗木ポット	1	1	4	3	1
	7. 生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)	16	9	17	22	
	8. その他の雑貨類	19	1	5	1	2
6. 漁具						
	1. 釣り糸	3				
	2. 釣りのルアー・浮き	13	11	6	19	6
	3. プイ	30	6	8	4	6
	4. 釣りの蛍光棒(ケミホタル)	5		1		1
	5. 魚網	1	3	8	7	2
	6. かご漁具	8	6	5	5	2
	7. カキ養殖用パイプ			3	4	
	8. カキ養殖用コード	41	29	30	20	2
	9. 釣りえさ袋・容器	2				2
	10. その他の漁具	1	7			
7. 破片類						
	1. シートや袋の破片(シートの破片)	66		1		3
	2. シートや袋の破片(袋の破片)	101	128	116	86	57
	3. プラスチックの破片	1225	1217	833	808	147
	4. 漁具の破片	4	4	6	7	
	5. ペットボトルラベルの破片					
8. レジンペレット(プラスチック粒)						
9. その他具体的に						
	1. 燃え殻	484	302	378	262	26
	2. コード配線類	2	2	13	8	4
	3. 薬きょう(猟銃の弾丸の殻)	11	11	6	7	3
	4. ウレタン	9	20	10	12	2
	5. 農業資材(ビニールハウスのパッカー等)	1	1	1	1	
	6. 不明	3	2	3	2	2
2. ゴム類						
	1. ボール	13	2	6	1	
	2. 風船	2	37		3	
	3. ゴム手袋		1	3	1	1
	4. 輪ゴム	3	1			
	5. ゴムの破片	12	15	5	3	5
6. その他具体的に						
	1. ゴムサンダル	3		4	1	
	2. 複合素材サンダル					
	3. くつ・靴底	9	5	8	3	1

表 1.6-8(2) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、個数、第4回調査(2008年4月))

地域		山形県酒田市地域(赤川河口部)				
回収面積(m <sup>2</sup> )		2460.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
3.発泡スチロール類						
1.容器・包装等						
	1.食品トレイ			1		
	2.飲料用カップ					
	3.弁当・ラーメン等容器					
	4.梱包資材	22		9	2	2
	2.パイ	2				
	3.発泡スチロールの破片	30	15	14	7	7
	4.魚箱(トコ箱)					
	5.その他具体的に	3				
4.紙類						
1.容器類						
	1.紙コップ					
	2.飲料用紙パック					
	3.紙皿					
2.包装						
	1.紙袋					
	2.タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)			2		
	3.菓子類包装紙					
	4.段ボール(箱、板等)					
	5.ボール紙箱					
3.花火の筒						
4.紙片等						
	1.新聞、雑誌、広告					
	2.ティッシュ、鼻紙		1			
	3.紙片			1		1
5.その他具体的に						
	1.タバコの吸殻	3	3	6	9	16
	2.葉巻などの吸い口					
5.布類						
1.衣服類						
2.軍手						
	3.布片	4	11	8	7	3
4.糸、毛糸						
5.布ひも						
6.その他具体的に						
	1.毛布・カーペット					
	2.覆い(シート類)					
6.ガラス・陶磁器類						
1.ガラス						
	1.飲料用容器	61	29	33	8	14
	2.食品用容器	11	1	3	1	1
	3.化粧品容器	1				
	4.市販薬品(農薬含む)容器			2		
	5.食器(コップ、ガラス皿等)					
	6.蛍光灯(金属部のみも含む)					
	7.電球(金属部のみも含む)	1	1	4	1	1
2.陶磁器類						
	1.食器					
	2.タイル・レンガ					
	3.ガラス破片	13	13	7	4	8
	4.陶磁器類破片					1
	5.その他具体的に					
7.金属類						
1.缶						
	1.アルミ製飲料用缶	2	1	2	1	
	2.スチール製飲料用缶			1		1
	3.食品用缶			1		
	4.スプレー缶(カセットボンベを含む)	1	3	1	1	
	5.潤滑油缶・ボトル					
	6.ドラム缶					
	7.その他の缶					
2.釣り用品						
	1.釣り針(糸のついたものを含む)					
	2.おもり					
	3.その他の釣り用品					
3.雑貨類						
	1.ふた・キャップ	1	1			
	2.ブルタブ					
	3.針金					
	4.釘(くぎ)					
	5.電池					

表 1.6-8(3) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、個数、第4回調査(2008年4月))

地域		山形県酒田市地域(赤川河口部)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		2460.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	
4. 金属片	1. 金属片	1	8		2	2	
	2. アルミホイル・アルミ箔	5		1	1		
	5. その他						
	1. コード配線類						
8. その他の人工物							
1. 木類	1. 木材・木片(角材・板)	40	46	18	14	31	
	2. 花火(手持ち花火)						
	3. 割り箸						
	4. つま楊枝						
	5. マッチ						
	6. 木炭(炭)	3	1	4			
	7. 物流用パレット						
	8. 梱包用木箱						
	9. その他具体的に	2	1		1		
	2. 粗大ゴミ(具体的に)						
		1. 家電製品・家具	1				
		2. バッテリー					
		3. 自転車・バイク					
		4. タイヤ		2			
		5. 自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)					
		6. その他具体的に					
		3. オイルボール		3	1	1	1
		4. 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)	25	1	5	3	
	5. 医療系廃棄物						
		1. 注射器	3		2		
		2. バイアル	1	3	2		
		3. アンブル		1			
		4. 点滴パック					
		5. 錠剤パック		2			1
		6. 点眼・点鼻薬容器	1				
		7. コンドーム					
		8. タンポンのアプリケーター	1				
		9. 紙おむつ		1			
		10. その他の医療系廃棄物					
	6. その他具体的に						
		1. 革製品					
		2. 船(FRP等材質を記入)					
	9. 生物系漂着物						
1. 流木、灌木等	1. 灌木	0	0	0	0	0	
	2. 流木	30	25	33	14	9	
	2. 海藻	0	0	0	0	0	
3. その他(死骸等)							
	1. 死骸等(具体的に)						
	2. その他具体的に						

表 1.6-8(4) 共通調査における漂着ゴミ分類結果  
(小分類、重量(kg)、第4回調査(2008年4月))

地域		山形県酒田市地域(赤川河口部)				
回収面積(m <sup>2</sup> )		2460.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
1. プラスチック類						
1. 袋類						
	1. 食品用・包装用(食品の包装・容器)	0.09	0.06	0.04	0.01	0.02
	2. スーパー・コンビニの袋		0.02	0.02	0.03	0.08
	3. お菓子の袋	0.02	0.01	0.01	0.00	0.01
	4. 6パックホルダー					
	5. 農薬・肥料袋	0.29			0.13	0.34
	6. その他の袋	0.16	0.00	0.07	1.96	
2. プラボトル						
	1. 飲料用(ペットボトル)	0.36	0.33	0.46	0.16	0.18
	2. 飲料用(ペットボトル以外)	0.03	0.07	0.09		0.03
	3. 洗剤、漂白剤	0.54	0.05	0.10	0.24	0.10
	4. 市販薬品(農薬含む)	0.04	0.14	0.08	0.01	0.00
	5. 化粧品容器	0.28	0.25	0.14	0.01	
	6. 食品用(マヨネーズ・醤油等)	0.24	0.06			
	7. その他のプラボトル	0.66	0.16	0.37	0.66	0.18
3. 容器類						
	1. カップ、食器	0.01				
	2. 食品の容器	0.06	0.01	0.09	0.10	0.01
	3. 食品トレイ	0.09				
	4. 小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)	0.00	0.00	0.00	0.00	
	5. ふた・キャップ	0.77	1.69	0.69	0.39	0.04
	6. その他の容器類	0.59	2.06	0.27	0.10	1.38
4. ひも類・シート類						
	1. ひも(ねじれ無し)	0.62	0.00	0.07	0.01	
	2. ロープ(ねじれ有り)	8.48	5.17	4.37	6.11	3.98
	3. テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	0.09	0.05	0.07	0.06	0.01
	4. シート状プラスチック(ブルーシート)	0.03		0.90		
5. 雑貨類						
	1. ストロー	0.05	0.04	0.04	0.02	0.00
	2. タバコのフィルター					
	3. ライター	0.34	0.23	0.39	0.12	0.01
	4. おもちゃ	0.07	0.32	0.13	0.06	0.01
	5. 文房具	0.08	0.05	0.12	0.02	0.00
	6. 苗木ポット	0.06	0.01	0.16	0.02	0.00
	7. 生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)	0.10	0.03	0.14	0.12	
	8. その他の雑貨類	0.45	0.37	1.10	0.02	0.01
6. 漁具						
	1. 釣り糸	0.01				
	2. 釣りのルアー・浮き	0.05	0.05	0.03	0.08	0.03
	3. フイ	0.54	0.95	0.48	0.17	0.53
	4. 釣りの蛍光棒(ケミホタル)	0.02		0.00		0.00
	5. 魚網	0.00	1.14	5.95	0.85	1.19
	6. かご漁具	0.13	0.16	0.16	0.20	0.23
	7. カキ養殖用パイプ			0.02	0.02	
	8. カキ養殖用コード	0.08	0.19	0.07	0.05	0.00
	9. 釣りえさ袋・容器	0.02				0.00
	10. その他の漁具	0.01	0.20			
7. 破片類						
	1. シートや袋の破片(シートの破片)	0.17		0.00		0.01
	2. シートや袋の破片(袋の破片)	0.41	0.62	0.22	0.80	0.28
	3. プラスチックの破片	5.24	9.30	5.32	4.90	1.61
	4. 漁具の破片	0.01	0.02	0.08	0.03	
	5. ペットボトルラベルの破片					
8. レジンペレット(プラスチック粒)						
9. その他具体的に						
	1. 燃え殻	3.63	2.03	3.16	1.24	0.34
	2. コード配線類	0.03	0.04	0.03	0.23	0.02
	3. 葉きょう(猟銃の弾丸の殻)	0.03	0.03	0.02	0.02	0.01
	4. ウレタン	0.32	2.43	0.30	0.06	0.00
	5. 農業資材(ビニールハウスのパッカー等)	0.01	0.02	0.01	0.01	
	6. 不明	0.03	0.28	3.01	0.99	0.29
2. ゴム類						
	1. ボール	0.86	0.16	0.37	0.13	
	2. 風船	0.01	0.15		0.01	
	3. ゴム手袋		0.12	0.12	0.06	0.06
	4. 輪ゴム	0.00	0.00			
	5. ゴムの破片	0.71	0.56	0.02	0.07	0.02
6. その他具体的に						
	1. ゴムサンダル	0.39		0.39	0.04	
	2. 複合素材サンダル					
	3. くつ・靴底	1.70	0.79	1.36	0.31	0.04

表 1.6-8(5) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第4回調査(2008年4月))

地域		山形県酒田市地域(赤川河口部)				
回収面積(m <sup>2</sup> )		2460.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
3.発泡スチロール類						
1.容器・包装等						
	1.食品トレイ			0.00		
	2.飲料用カップ					
	3.弁当・ラーメン等容器					
	4.梱包資材	0.07		0.02	0.00	0.00
	2.パイ	0.01				
	3.発泡スチロールの破片	0.08	0.18	0.04	0.01	0.01
	4.魚箱(ト口箱)					
	5.その他具体的に	0.03				
4.紙類						
1.容器類						
	1.紙コップ					
	2.飲料用紙パック					
	3.紙皿					
2.包装						
	1.紙袋					
	2.タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)			0.01		
	3.菓子類包装紙					
	4.段ボール(箱、板等)					
	5.ボール紙箱					
3.花火の筒						
4.紙片等						
	1.新聞、雑誌、広告					
	2.ティッシュ、鼻紙		0.00			
	3.紙片			0.01		0.14
5.その他具体的に						
	1.タバコの吸殻	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	2.葉巻などの吸い口					
5.布類						
1.衣服類						
2.軍手						
	3.布片	0.02	0.01	0.11	0.01	0.01
4.糸、毛糸						
5.布ひも						
6.その他具体的に						
	1.毛布・カーペット					
	2.覆い(シート類)					
6.ガラス・陶磁器類						
1.ガラス						
	1.飲料用容器	12.88	4.79	5.12	1.43	2.41
	2.食品用容器	2.74	0.25	0.55	0.15	0.33
	3.化粧品容器	0.25				
	4.市販薬品(農薬含む)容器			0.12		
	5.食器(コップ、ガラス皿等)					
	6.蛍光灯(金属部のみも含む)					
	7.電球(金属部のみも含む)	0.00	0.02	0.02	0.03	0.01
2.陶磁器類						
	1.食器					
	2.タイル・レンガ					
	3.ガラス破片	0.74	0.07	0.02	0.05	0.03
	4.陶磁器類破片					0.04
	5.その他具体的に					
7.金属類						
1.缶						
	1.アルミ製飲料用缶	0.05	0.03	0.04	0.02	
	2.スチール製飲料用缶			0.02		0.04
	3.食品用缶			0.12		
	4.スプレー缶(カセットボンベを含む)	0.12	0.15	0.06	0.06	
	5.潤滑油缶・ボトル					
	6.ドラム缶					
	7.その他の缶					
2.釣り用品						
	1.釣り針(糸のついたものを含む)					
	2.おもり					
	3.その他の釣り用品					
3.雑貨類						
	1.ふた・キャップ	0.00	0.00			
	2.ブルタブ					
	3.針金					
	4.釘(くぎ)					
	5.電池					



表 1.6-8(6) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第4回調査(2008年4月))

地域		山形県酒田市地域(赤川河口部)				
回収面積(m <sup>2</sup> )		2460.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
4. 金属片	1. 金属片	0.03	1.18		0.00	0.01
	2. アルミホイール・アルミ箔	0.02		0.08	0.00	
	5. その他					
	1. コード配線類					
8. その他の人工物						
1. 木類						
	1. 木材・木片(角材・板)	57.02	28.70	8.42	28.89	4.11
	2. 花火(手持ち花火)					
	3. 割り箸					
	4. つま楊枝					
	5. マッチ					
	6. 木炭(炭)	0.10	0.00	0.02		
	7. 物流用パレット					
	8. 梱包用木箱					
	9. その他具体的に	0.35	0.18		5.60	
2. 粗大ゴミ(具体的に)						
	1. 家電製品・家具	4.20				
	2. バッテリー					
	3. 自転車・バイク					
	4. タイヤ		29.40			
	5. 自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)					
	6. その他具体的に					
3. オイルボール						
4. 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)						
		0.17	0.00	0.00	0.04	0.03
5. 医療系廃棄物						
	1. 注射器	0.01		0.01		
	2. バイアル	0.01	0.32	0.02		
	3. アンブル		0.00			
	4. 点滴バック					
	5. 錠剤バック		0.00			0.00
	6. 点眼・点鼻薬容器	0.02				
	7. コンドーム					
	8. タンポンのアプリケーター	0.00				
	9. 紙おむつ		0.03			
	10. その他の医療系廃棄物					
6. その他具体的に						
	1. 革製品					
	2. 船(FRP等材質を記入)					
9. 生物系漂着物						
1. 流木、灌木等						
	1. 灌木	96.50	98.81	109.46	65.80	19.95
	2. 流木	155.60	228.40	102.00	33.20	31.51
2. 海藻						
		0.34	2.00	4.13	5.50	0.68
3. その他(死骸等)						
	1. 死骸等(具体的に)					
	2. その他具体的に					

表 1.6-8(7) 共通調査における漂着ゴミ分類結果  
(小分類、容量(L)、第4回調査(2008年4月))

地域		山形県酒田市地域(赤川河口部)				
回収面積(m <sup>2</sup> )		2460.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
1. プラスチック類						
1. 袋類						
	1. 食品用・包装用(食品の包装・容器)	0.91	0.52	0.41	0.02	0.06
	2. スーパー・コンビニの袋		0.18	0.21	0.24	0.18
	3. お菓子の袋	0.11	0.02	0.04	0.01	0.03
	4. 6パックホルダー					
	5. 農薬・肥料袋	5.00			1.00	1.10
	6. その他の袋	3.00	0.02	0.39	18.30	
2. プラボトル						
	1. 飲料用(ペットボトル)	4.99	6.45	5.79	2.70	3.25
	2. 飲料用(ペットボトル以外)	0.13	0.85	0.75		0.31
	3. 洗剤、漂白剤	4.80	0.30	1.00	2.30	0.60
	4. 市販薬品(農薬含む)	0.16	1.02	0.56	0.01	0.01
	5. 化粧品容器	0.66	0.34	0.61	0.05	
	6. 食品用(マヨネーズ・醤油等)	3.00	0.90			
	7. その他のプラボトル	6.30	1.25	2.50	5.56	0.90
3. 容器類						
	1. カップ、食器	0.04				
	2. 食品の容器	0.30	0.05	0.65	0.68	0.03
	3. 食品トレイ	1.01				
	4. 小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)	0.01	0.00	0.00	0.01	
	5. ふた・キャップ	3.57	17.08	1.72	1.59	0.10
	6. その他の容器類	10.32	5.43	1.54	0.65	15.08
4. ひも類・シート類						
	1. ひも(ねじれ無し)	9.23	0.00	0.07	0.21	
	2. ロープ(ねじれ有り)	49.50	23.72	33.00	55.00	18.70
	3. テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	1.66	0.52	0.43	0.75	0.04
	4. シート状プラスチック(ブルーシート)	0.15		15.00		
5. 雑貨類						
	1. ストロー	0.32	0.50	0.30	0.31	0.05
	2. タバコのフィルター					
	3. ライター	0.53	0.37	0.63	0.17	0.02
	4. おもちゃ	0.32	1.40	0.53	0.37	0.04
	5. 文房具	0.21	0.08	0.17	0.05	0.02
	6. 苗木ポット	1.00	0.02	1.71	0.05	0.01
	7. 生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)	0.30	0.23	0.65	0.40	
	8. その他の雑貨類	1.15	5.00	11.60	0.30	0.04
6. 漁具						
	1. 釣り糸	0.01				
	2. 釣りのルアー・浮き	0.17	0.17	0.04	0.34	0.08
	3. ブイ	2.02	3.42	1.99	0.56	2.28
	4. 釣りの蛍光棒(ケミホタル)	0.07		0.01		0.00
	5. 魚網	0.02	10.00	34.00	6.50	8.60
	6. かご漁具	0.41	0.95	1.40	1.30	1.00
	7. カキ養殖用パイプ			0.03	0.16	
	8. カキ養殖用コード	0.30	0.76	0.50	0.30	0.01
	9. 釣りえさ袋・容器	0.05				0.00
	10. その他の漁具	0.01	0.59			
7. 破片類						
	1. シートや袋の破片(シートの破片)	4.51		0.00		0.06
	2. シートや袋の破片(袋の破片)	5.03	3.41	2.60	2.42	2.39
	3. プラスチックの破片	28.60	69.43	25.50	39.30	9.90
	4. 漁具の破片	0.01	0.24	0.30	0.09	
	5. ペットボトルラベルの破片					
8. レジンペレット(プラスチック粒)						
9. その他具体的に						
	1. 燃え殻	13.68	7.31	25.15	4.35	1.10
	2. コード配線類	0.07	0.30	0.16	0.90	0.12
	3. 葉きょう(猟銃の弾丸の殻)	0.11	0.09	0.43	0.06	0.03
	4. ウレタン	1.05	50.95	0.51	0.32	0.02
	5. 農業資材(ビニールハウスのパッカー等)	0.01	0.18	0.07	0.03	
	6. 不明	0.09	1.30	25.02	2.25	3.00
2. ゴム類						
	1. ボール	3.03	0.23	0.50	0.15	
	2. 風船	0.01	1.50		0.01	
	3. ゴム手袋		0.30	0.25	0.10	0.10
	4. 輪ゴム	0.01	0.00			
	5. ゴムの破片	6.36	1.80	0.04	0.14	0.03
6. その他具体的に						
	1. ゴムサンダル	1.30		1.00	0.20	
	2. 複合素材サンダル					
	3. くつ・靴底	6.60	1.40	4.10	0.53	0.15

表 1.6-8(8) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、容量(L)、第4回調査(2008年4月))

地域		山形県酒田市地域(赤川河口部)				
回収面積(m <sup>2</sup> )		2460.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
3.発泡スチロール類						
1.容器・包装等						
	1.食品トレイ			0.03		
	2.飲料用カップ					
	3.弁当・ラーメン等容器					
	4.梱包資材	2.03		0.30	0.05	0.03
	2.パイ	0.01				
	3.発泡スチロールの破片	1.07	0.50	0.52	0.16	0.09
	4.魚箱(トコ箱)					
	5.その他具体的に	0.60				
4.紙類						
1.容器類						
	1.紙コップ					
	2.飲料用紙パック					
	3.紙皿					
2.包装						
	1.紙袋					
	2.タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)			0.01		
	3.菓子類包装紙					
	4.段ボール(箱、板等)					
	5.ボール紙箱					
3.花火の筒						
4.紙片等						
	1.新聞、雑誌、広告					
	2.ティッシュ、鼻紙		0.01			
	3.紙片			0.10		0.75
5.その他具体的に						
	1.タバコの吸殻	0.02	0.01	0.01	0.01	0.06
	2.葉巻などの吸い口					
5.布類						
1.衣服類						
2.軍手						
	3.布片	0.06	0.05	0.56	0.05	0.07
4.糸、毛糸						
5.布ひも						
6.その他具体的に						
	1.毛布・カーペット					
	2.覆い(シート類)					
6.ガラス・陶磁器類						
1.ガラス						
	1.飲料用容器	31.15	9.00	6.48	2.26	3.03
	2.食品用容器	8.80	0.40	0.80	0.25	0.40
	3.化粧品容器	0.40				
	4.市販薬品(農薬含む)容器			0.12		
	5.食器(コップ、ガラス皿等)					
	6.蛍光灯(金属部のみも含む)					
	7.電球(金属部のみも含む)	0.02	0.04	0.03	0.05	0.03
2.陶磁器類						
	1.食器					
	2.タイル・レンガ					
	3.ガラス破片	0.85	0.03	0.01	0.01	0.01
	4.陶磁器類破片					0.03
	5.その他具体的に					
7.金属類						
1.缶						
	1.アルミ製飲料用缶	0.45	0.35	0.65	0.10	
	2.スチール製飲料用缶			0.15		0.20
	3.食品用缶			0.15		
	4.スプレー缶(カセットボンベを含む)	0.50	0.52	0.18	0.20	
	5.潤滑油缶・ボトル					
	6.ドラム缶					
	7.その他の缶					
2.釣り用品						
	1.釣り針(糸のついたものを含む)					
	2.おもり					
	3.その他の釣り用品					
3.雑貨類						
	1.ふた・キャップ	0.00	0.01			
	2.ブルタブ					
	3.針金					
	4.釘(くぎ)					
	5.電池					

表 1.6-8(9) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、容量(L)、第4回調査(2008年4月))

地域		山形県酒田市地域(赤川河口部)				
回収面積(m <sup>2</sup> )		2460.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
4. 金属片	1. 金属片	0.01	2.00		0.00	0.00
	2. アルミホイール・アルミ箔	0.07		0.20	0.03	
	5. その他					
	1. コード配線類					
8. その他の人工物						
1. 木類						
	1. 木材・木片(角材・板)	290.00	89.35	24.40	82.20	8.25
	2. 花火(手持ち花火)					
	3. 割り箸					
	4. つま楊枝					
	5. マッチ					
	6. 木炭(炭)	0.30	0.00	0.05		
	7. 物流用パレット					
	8. 梱包用木箱					
	9. その他具体的に	1.20	1.50		20.00	
	2. 粗大ゴミ(具体的に)					
	1. 家電製品・家具	18.00				
	2. バッテリー					
	3. 自転車・バイク					
	4. タイヤ		91.00			
	5. 自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)					
	6. その他具体的に					
	3. オイルボール		0.00	0.00	0.08	0.04
	4. 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)	1.03	0.00	0.17	0.07	
	5. 医療系廃棄物					
	1. 注射器	0.02		0.03		
	2. バイアル	0.02	1.04	0.04		
	3. アンブル		0.01			
	4. 点滴バック					
	5. 錠剤バック		0.00			0.00
	6. 点眼・点鼻薬容器	0.05				
	7. コンドーム					
	8. タンポンのアプリケーター	0.15				
	9. 紙おむつ		0.05			
	10. その他の医療系廃棄物					
	6. その他具体的に					
	1. 革製品					
	2. 船(FRP等材質を記入)					
9. 生物系漂着物						
1. 流木、灌木等						
	1. 灌木	470.00	549.00	723.00	383.20	217.00
	2. 流木	655.00	479.00	353.00	136.50	90.00
	2. 海藻	8.10	21.50	33.50	55.00	9.00
	3. その他(死骸等)					
	1. 死骸等(具体的に)					
	2. その他具体的に					

表 1.6-9(1) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、個数、第5回調査(2008年6月))

地域		山形県酒田市地域(赤川河口部)				
回収面積(m <sup>2</sup> )		2410.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
1. プラスチック類						
1. 袋類						
	1. 食品用・包装用(食品の包装・容器)	2	1	6	11	1
	2. スーパー・コンビニの袋		1			1
	3. お菓子の袋	10	4	11	13	7
	4. 6パックホルダー					
	5. 農薬・肥料袋				1	
	6. その他の袋	7	8		2	3
2. プラボトル						
	1. 飲料用(ペットボトル)	1		3	1	1
	2. 飲料用(ペットボトル以外)			1		2
	3. 洗剤・漂白剤				1	
	4. 市販薬品(農薬含む)	6	1		4	
	5. 化粧品容器	1		4		
	6. 食品用(マヨネーズ・醤油等)			1	1	
	7. その他のプラボトル			1		
3. 容器類						
	1. カップ、食器					
	2. 食品の容器	1	2	4		3
	3. 食品トレイ					
	4. 小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)	2		3	2	1
	5. ふた・キャップ	53	37	72	55	12
	6. その他の容器類	2		1	4	3
4. ひも類・シート類						
	1. ひも(ねじれ無し)	6		3	10	13
	2. ロープ(ねじれ有り)	58	21	64	86	36
	3. テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	8	2	2	3	1
	4. シート状プラスチック(ブルーシート)	1				
5. 雑貨類						
	1. ストロー	33	5	21	16	2
	2. タバコのフィルター	4	26	7	41	22
	3. ライター	6	4	14	8	1
	4. おもちゃ		5			1
	5. 文房具		2			
	6. 苗木ポット	1				1
	7. 生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)	3	2	2	7	2
	8. その他の雑貨類			2	4	2
6. 漁具						
	1. 釣り糸				1	1
	2. 釣りのルアー・浮き		3	5	1	
	3. ブイ	7	1	1	2	
	4. 釣りの蛍光棒(ケミホタル)					
	5. 魚網	1				
	6. かご漁具					
	7. カキ養殖用パイプ	2	1	1		1
	8. カキ養殖用コード	14		11	7	
	9. 釣りえさ袋・容器			3	2	1
	10. その他の漁具			3		
7. 破片類						
	1. シートや袋の破片(シートの破片)	1				
	2. シートや袋の破片(袋の破片)	39	15	47	28	22
	3. プラスチックの破片	832	468	676	657	161
	4. 漁具の破片					
	5. ペットボトルラベルの破片					
8. レジンベレット(プラスチック粒)						
9. その他具体的に						
	1. 燃え殻	196	149	272	132	17
	2. コード配線類		3	1	2	
	3. 薬きょう(猟銃の弾丸の殻)	3	2	1		1
	4. ウレタン	1	8	1		
	5. 農業資材(ビニールハウスのパッカー等)					
	6. 不明			1		1
2. ゴム類						
	1. ボール			2	1	
	2. 風船			1		
	3. ゴム手袋		1			
	4. 輪ゴム		2			
	5. ゴムの破片	6	3	8	2	2
6. その他具体的に						
	1. ゴムサンダル			1	1	
	2. 複合素材サンダル					
	3. くつ・靴底			1		

表 1.6-9 (2) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、個数、第5回調査(2008年6月))

地域		山形県酒田市地域(赤川河口部)				
回収面積(m <sup>2</sup> )		2410.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
3.発泡スチロール類						
1.容器・包装等						
	1.食品トレイ			1		
	2.飲料用カップ					
	3.弁当・ラーメン等容器			1	3	
	4.梱包資材		1	2		
2.パイ						
	3.発泡スチロールの破片	25	13	9	8	10
	4.魚箱(トコ箱)					
	5.その他具体的に			1		
4.紙類						
1.容器類						
	1.紙コップ					
	2.飲料用紙パック					
	3.紙皿					
2.包装						
	1.紙袋					
	2.タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)					
	3.菓子類包装紙					
	4.段ボール(箱、板等)					
	5.ボール紙箱					
3.花火の筒						
4.紙片等						
	1.新聞、雑誌、広告					
	2.ティッシュ、鼻紙					
	3.紙片			1	1	2
5.その他具体的に						
	1.タバコの吸殻					1
	2.葉巻などの吸い口					
5.布類						
1.衣服類						
	2.軍手			1		
	3.布片	2		6	2	6
	4.糸、毛糸					
5.布ひも						
6.その他具体的に						
	1.毛布・カーペット					
	2.覆い(シート類)					
6.ガラス・陶磁器類						
1.ガラス						
	1.飲料用容器	8	2	7	6	2
	2.食品用容器					
	3.化粧品容器					
	4.市販薬品(農薬含む)容器	1				
	5.食器(コップ、ガラス皿等)					
	6.蛍光灯(金属部のみも含む)					
	7.電球(金属部のみも含む)			1		
2.陶磁器類						
	1.食器					
	2.タイル・レンガ					
	3.ガラス破片	16	2	9	14	3
	4.陶磁器類破片					
5.その他具体的に						
7.金属類						
1.缶						
	1.アルミ製飲料用缶	1			1	
	2.スチール製飲料用缶			1		
	3.食品用缶					
	4.スプレー缶(カセットボンベを含む)					1
	5.潤滑油缶・ボトル					
	6.ドラム缶					
	7.その他の缶					
2.釣り用品						
	1.釣り針(糸のついたものを含む)					
	2.おもり					
	3.その他の釣り用品					
3.雑貨類						
	1.ふた・キャップ		1	1		2
	2.ブルタブ					
	3.針金					
	4.釘(くぎ)					
	5.電池					

表 1.6-9(3) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、個数、第5回調査(2008年6月))

地域		山形県酒田市地域(赤川河口部)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		2410.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	
4. 金属片	1. 金属片			7		7	
	2. アルミホイール・アルミ箔	1		3		1	
	5. その他						
	1. コード配線類						
8. その他の人工物							
1. 木類	1. 木材・木片(角材・板)	4	4	19	11	1	
	2. 花火(手持ち花火)					1	
	3. 割り箸			1		1	
	4. つま楊枝						
	5. マッチ						
	6. 木炭(炭)			43			
	7. 物流用パレット						
	8. 梱包用木箱						
	9. その他具体的に	2		1			
	2. 粗大ゴミ(具体的に)						
	1. 家電製品・家具	1. 家電製品・家具					
		2. バッテリー					
		3. 自転車・バイク					
		4. タイヤ					
		5. 自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)					
		6. その他具体的に					
	3. オイルボール						
	4. 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)						2
	5. 医療系廃棄物						
	1. 注射器	1. 注射器		2	1	1	
		2. バイアル			1		
		3. アンブル					
		4. 点滴パック					
		5. 錠剤パック			1		2
		6. 点眼・点鼻薬容器					
		7. コンドーム					
		8. タンポンのアプリケーター					
		9. 紙おむつ					
		10. その他の医療系廃棄物					
	6. その他具体的に						
	1. 革製品	1. 革製品					
		2. 船(FRP等材質を記入)					
	9. 生物系漂着物						
	1. 流木、灌木等	1. 流木、灌木等					
		1. 灌木	0	0	0	0	0
		2. 流木	0	0	2		5
		2. 海藻		0	0		
		3. その他(死骸等)					
	1. 死骸等(具体的に)	1. 死骸等(具体的に)					
		2. その他具体的に					

表 1.6-9(4) 共通調査における漂着ゴミ分類結果  
(小分類、重量(kg)、第5回調査(2008年6月))

地域		山形県酒田市地域(赤川河口部)				
回収面積(m <sup>2</sup> )		2410.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
1. プラスチック類						
1. 袋類						
	1. 食品用・包装用(食品の包装・容器)	0.02	0.01	0.00	0.05	0.00
	2. スーパー・コンビニの袋		0.01			0.01
	3. お菓子の袋	0.02	0.00	0.01	0.01	0.00
	4. 6パックホルダー					
	5. 農薬・肥料袋				0.00	
	6. その他の袋	0.00	0.01		0.00	0.01
2. プラボトル						
	1. 飲料用(ペットボトル)	0.04		0.09	0.03	0.02
	2. 飲料用(ペットボトル以外)			0.02		0.07
	3. 洗剤、漂白剤				0.03	
	4. 市販薬品(農薬含む)	0.03	0.02		0.03	
	5. 化粧品容器	0.05		0.13		
	6. 食品用(マヨネーズ・醤油等)			0.00	0.00	
	7. その他のプラボトル			0.00		
3. 容器類						
	1. カップ、食器					
	2. 食品の容器	0.00	0.00	0.00		0.01
	3. 食品トレイ					
	4. 小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)	0.00		0.01	0.01	0.00
	5. ふた・キャップ	0.16	0.09	0.27	0.17	0.04
	6. その他の容器類	0.26		0.00	0.04	0.14
4. ひも類・シート類						
	1. ひも(ねじれ無し)	0.00		0.00	0.02	0.00
	2. ロープ(ねじれ有り)	0.28	0.04	0.61	0.81	0.30
	3. テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	0.02	0.00	0.03	0.01	0.00
	4. シート状プラスチック(ブルーシート)	0.00				
5. 雑貨類						
	1. ストロー	0.01	0.00	0.01	0.01	0.00
	2. タバコのフィルター	0.00	0.00	0.00	0.01	0.00
	3. ライター	0.07	0.05	0.16	0.10	0.01
	4. おもちゃ		0.01			0.00
	5. 文房具		0.00			
	6. 苗木ポット	0.00				0.00
	7. 生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)	0.03	0.04	0.04	0.03	0.02
	8. その他の雑貨類			0.00	0.03	0.10
6. 漁具						
	1. 釣り糸				0.00	0.00
	2. 釣りのルアー・浮き		0.01	0.02	0.01	
	3. ブイ	0.10	0.08	0.02	0.09	
	4. 釣りの蛍光棒(ケミホタル)					
	5. 魚網	0.02				
	6. かが漁具					
	7. カキ養殖用パイプ	0.00	0.00	0.00		0.00
	8. カキ養殖用コード	0.02		0.02	0.01	
	9. 釣りえさ袋・容器			0.04	0.03	0.00
	10. その他の漁具			0.04		
7. 破片類						
	1. シートや袋の破片(シートの破片)	0.00				
	2. シートや袋の破片(袋の破片)	0.07	0.13	0.08	0.05	0.03
	3. プラスチックの破片	2.13	0.43	1.63	1.45	0.29
	4. 漁具の破片					
	5. ペットボトルラベルの破片					
8. レジンペレット(プラスチック粒)						
9. その他具体的に						
	1. 燃え殻	0.78	0.63	1.10	0.52	0.06
	2. コード配線類		0.02	0.00	0.01	
	3. 葉きょう(猟銃の弾丸の殻)	0.01	0.01	0.00		0.01
	4. ウレタン	0.00	0.04	0.01		
	5. 農業資材(ビニールハウスのパッカー等)			0.00		
	6. 不明					0.01
2. ゴム類						
	1. ボール			0.13	0.10	
	2. 風船			0.00		
	3. ゴム手袋		0.04			
	4. 輪ゴム		0.00			
	5. ゴムの破片	0.04	0.00	0.04	0.30	0.07
6. その他具体的に						
	1. ゴムサンダル			0.09	0.06	
	2. 複合素材サンダル					
	3. くつ・靴底			0.02		



表 1.6-9(5) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第5回調査(2008年6月))

地域		山形県酒田市地域(赤川河口部)				
回収面積(m <sup>2</sup> )		2410.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
3.発泡スチロール類						
1.容器・包装等						
	1.食品トレイ			0.00		
	2.飲料用カップ					
	3.弁当・ラーメン等容器			0.00	0.00	
	4.梱包資材		0.00	0.00		
2.パイ						
	3.発泡スチロールの破片	0.02	0.00	0.05	0.01	0.02
	4.魚箱(ト口箱)					
	5.その他具体的に			0.00		
4.紙類						
1.容器類						
	1.紙コップ					
	2.飲料用紙パック					
	3.紙皿					
2.包装						
	1.紙袋					
	2.タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)					
	3.菓子類包装紙					
	4.段ボール(箱、板等)					
	5.ボール紙箱					
3.花火の筒						
4.紙片等						
	1.新聞、雑誌、広告					
	2.ティッシュ、鼻紙					
	3.紙片			0.00	0.00	0.02
5.その他具体的に						
	1.タバコの吸殻					0.00
	2.葉巻などの吸い口					
5.布類						
1.衣服類						
	2.軍手			0.01		
	3.布片	0.01		0.78	0.23	0.18
	4.糸、毛糸					
5.布ひも						
6.その他具体的に						
	1.毛布・カーペット					
	2.覆い(シート類)					
6.ガラス・陶磁器類						
1.ガラス						
	1.飲料用容器	0.83	0.26	0.56	0.60	0.43
	2.食品用容器					
	3.化粧品容器					
	4.市販薬品(農薬含む)容器	0.02				
	5.食器(コップ、ガラス皿等)					
	6.蛍光灯(金属部のみも含む)					
	7.電球(金属部のみも含む)			0.00		
2.陶磁器類						
	1.食器					
	2.タイル・レンガ					
	3.ガラス破片	0.11	0.00	0.06	0.08	0.05
	4.陶磁器類破片					
	5.その他具体的に					
7.金属類						
1.缶						
	1.アルミ製飲料用缶	0.00			0.00	
	2.スチール製飲料用缶			0.04		
	3.食品用缶					
	4.スプレー缶(カセットボンベを含む)					0.12
	5.潤滑油缶・ボトル					
	6.ドラム缶					
	7.その他の缶					
2.釣り用品						
	1.釣り針(糸のついたものを含む)					
	2.おもり					
	3.その他の釣り用品					
3.雑貨類						
	1.ふた・キャップ		0.00	0.00		0.01
	2.ブルタブ					
	3.針金					
	4.釘(くぎ)					
	5.電池					

表 1.6-9(6) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第5回調査(2008年6月))

地域		山形県酒田市地域(赤川河口部)				
回収面積(m <sup>2</sup> )		2410.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
4. 金属片	1. 金属片			0.00		0.01
	2. アルミホイール・アルミ箔	0.00		0.00		0.00
	5. その他					
	1. コード配線類					
8. その他の人工物						
1. 木類						
	1. 木材・木片(角材・板)	1.00	0.43	3.78	1.99	0.25
	2. 花火(手持ち花火)					0.00
	3. 割り箸			0.01		0.00
	4. つま楊枝					
	5. マッチ					
	6. 木炭(炭)			0.11		
	7. 物流用パレット					
	8. 梱包用木箱					
	9. その他具体的に	0.03		0.01		
2. 粗大ゴミ(具体的に)						
	1. 家電製品・家具					
	2. バッテリー					
	3. 自転車・バイク					
	4. タイヤ					
	5. 自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)					
	6. その他具体的に					
3. オイルボール						
4. 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)						
						0.02
5. 医療系廃棄物						
	1. 注射器		0.01	0.00	0.02	
	2. バイアル			0.02		
	3. アンブル					
	4. 点滴パック					
	5. 錠剤パック			0.00		0.00
	6. 点眼・点鼻薬容器					
	7. コンドーム					
	8. タンポンのアプリケーター					
	9. 紙おむつ					
	10. その他の医療系廃棄物					
6. その他具体的に						
	1. 革製品					
	2. 船(FRP等材質を記入)					
9. 生物系漂着物						
1. 流木、灌木等						
	1. 灌木	29.90	10.79	34.15	32.10	23.52
	2. 流木	2.30	1.30	1.80		2.80
2. 海藻						
			0.01	0.00		
3. その他(死骸等)						
	1. 死骸等(具体的に)					
	2. その他具体的に					

表 1.6-9(7) 共通調査における漂着ゴミ分類結果  
(小分類、容量(L)、第5回調査(2008年6月))

地域		山形県酒田市地域(赤川河口部)				
回収面積(m <sup>2</sup> )		2410.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
1. プラスチック類						
1. 袋類						
	1. 食品用・包装用(食品の包装・容器)	0.11	0.03	0.07	1.01	0.01
	2. スーパー・コンビニの袋		0.05			0.03
	3. お菓子の袋	0.16	0.01	0.10	0.12	0.02
	4. 6パックホルダー					
	5. 農薬・肥料袋				0.01	
	6. その他の袋	0.01	0.10		0.01	0.03
2. プラボトル						
	1. 飲料用(ペットボトル)	0.30		1.30	0.28	0.30
	2. 飲料用(ペットボトル以外)			0.14		0.58
	3. 洗剤、漂白剤				0.30	
	4. 市販薬品(農薬含む)	0.12	0.04		0.31	
	5. 化粧品容器	0.30		0.20		
	6. 食品用(マヨネーズ・醤油等)			0.01	0.01	
	7. その他のプラボトル			0.02		
3. 容器類						
	1. カップ、食器					
	2. 食品の容器	0.02	0.01	0.02		0.04
	3. 食品トレイ					
	4. 小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)	0.02		0.02	0.03	0.00
	5. ふた・キャップ	0.51	0.22	0.94	0.97	0.16
	6. その他の容器類	5.04		0.01	0.60	0.44
4. ひも類・シート類						
	1. ひも(ねじれ無し)	0.02		0.01	0.60	0.07
	2. ロープ(ねじれ有り)	2.93	0.16	6.53	7.15	1.72
	3. テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	0.07	0.01	0.30	0.07	0.01
	4. シート状プラスチック(ブルーシート)	0.01				
5. 雑貨類						
	1. ストロー	0.08	0.02	0.04	0.35	0.00
	2. タバコのフィルター	0.01	0.03	0.01	0.13	0.03
	3. ライター	0.10	0.07	0.25	0.14	0.02
	4. おもちゃ		0.03			0.02
	5. 文房具		0.01			
	6. 苗木ポット	0.05				0.02
	7. 生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)	0.09	0.20	0.54	0.25	0.10
	8. その他の雑貨類			0.00	0.22	0.40
6. 漁具						
	1. 釣り糸				0.00	0.01
	2. 釣りのルアー・浮き		0.02	0.03	0.10	
	3. ブイ	0.32	0.10	0.02	0.60	
	4. 釣りの蛍光棒(ケミホタル)					
	5. 魚網	0.00				
	6. かご漁具					
	7. カキ養殖用パイプ	0.00	0.00	0.00		0.00
	8. カキ養殖用コード	0.15		0.07	0.10	
	9. 釣りえさ袋・容器			0.20	0.40	0.02
	10. その他の漁具			0.06		
7. 破片類						
	1. シートや袋の破片(シートの破片)	0.00				
	2. シートや袋の破片(袋の破片)	1.80	0.50	1.33	0.41	0.30
	3. プラスチックの破片	7.20	1.13	9.13	7.60	1.45
	4. 漁具の破片					
	5. ペットボトルラベルの破片					
8. レジンペレット(プラスチック粒)						
9. その他具体的に						
	1. 燃え殻	2.23	2.04	3.45	2.28	0.22
	2. コード配線類		0.04	0.01	0.01	
	3. 葉きょう(猟銃の弾丸の殻)	0.08	0.02	0.01		0.02
	4. ウレタン	0.00	0.26	0.05		
	5. 農業資材(ビニールハウスのパッカー等)			0.01		
	6. 不明					0.03
2. ゴム類						
	1. ボール			0.15	0.30	
	2. 風船			0.00		
	3. ゴム手袋		0.10			
	4. 輪ゴム		0.00			
	5. ゴムの破片	0.10	0.01	0.12	0.35	0.08
6. その他具体的に						
	1. ゴムサンダル			0.20	0.10	
	2. 複合素材サンダル					
	3. くつ・靴底			0.03		

表 1.6-9(8) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、容量(L)、第5回調査(2008年6月))

地域		山形県酒田市地域(赤川河口部)				
回収面積(m <sup>2</sup> )		2410.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
3.発泡スチロール類						
1.容器・包装等						
	1.食品トレイ			0.00		
	2.飲料用カップ					
	3.弁当・ラーメン等容器			0.02	0.01	
	4.梱包資材		0.00	0.01		
	2.パイ					
	3.発泡スチロールの破片	0.26	0.04	0.36	0.18	0.21
	4.魚箱(ト口箱)					
	5.その他具体的に			0.01		
4.紙類						
1.容器類						
	1.紙コップ					
	2.飲料用紙パック					
	3.紙皿					
2.包装						
	1.紙袋					
	2.タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)					
	3.菓子類包装紙					
	4.段ボール(箱、板等)					
	5.ボール紙箱					
3.花火の筒						
4.紙片等						
	1.新聞、雑誌、広告					
	2.ティッシュ、鼻紙					
	3.紙片			0.01	0.01	0.15
5.その他具体的に						
	1.タバコの吸殻					0.00
	2.葉巻などの吸い口					
5.布類						
1.衣服類						
	2.軍手			0.10		
	3.布片	0.04		6.08	0.62	0.51
	4.糸、毛糸					
5.布ひも						
6.その他具体的に						
	1.毛布・カーペット					
	2.覆い(シート類)					
6.ガラス・陶磁器類						
1.ガラス						
	1.飲料用容器	0.98	0.30	0.72	1.10	0.67
	2.食品用容器					
	3.化粧品容器					
	4.市販薬品(農薬含む)容器	0.03				
	5.食器(コップ、ガラス皿等)					
	6.蛍光灯(金属部のみも含む)					
	7.電球(金属部のみも含む)			0.00		
2.陶磁器類						
	1.食器					
	2.タイル・レンガ					
	3.ガラス破片	0.13	0.00	0.03	0.15	0.07
	4.陶磁器類破片					
5.その他具体的に						
7.金属類						
1.缶						
	1.アルミ製飲料用缶	0.01			0.01	
	2.スチール製飲料用缶			0.35		
	3.食品用缶					
	4.スプレー缶(カセットボンベを含む)					0.60
	5.潤滑油缶・ボトル					
	6.ドラム缶					
	7.その他の缶					
2.釣り用品						
	1.釣り針(糸のついたものを含む)					
	2.おもり					
	3.その他の釣り用品					
3.雑貨類						
	1.ふた・キャップ		0.01	0.00		0.08
	2.ブルタブ					
	3.針金					
	4.釘(くぎ)					
	5.電池					

表 1.6-9(9) 共通調査における漂着ゴミ分類結果  
(小分類、容量(L)、第5回調査(2008年6月))

地域		山形県酒田市地域(赤川河口部)				
回収面積(m <sup>2</sup> )		2410.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
4. 金属片	1. 金属片			0.01		0.10
	2. アルミホイール・アルミ箔	0.01		0.01		0.00
	5. その他					
	1. コード配線類					
8. その他の人工物						
1. 木類						
	1. 木材・木片(角材・板)	5.00	0.90	7.85	5.20	0.60
	2. 花火(手持ち花火)					0.00
	3. 割り箸			0.05		0.01
	4. つま楊枝					
	5. マッチ					
	6. 木炭(炭)			0.16		
	7. 物流用パレット					
	8. 梱包用木箱					
	9. その他具体的に	0.06		0.03		
2. 粗大ゴミ(具体的に)						
	1. 家電製品・家具					
	2. バッテリー					
	3. 自転車・バイク					
	4. タイヤ					
	5. 自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)					
	6. その他具体的に					
3. オイルボール						
4. 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)						
						0.02
5. 医療系廃棄物						
	1. 注射器		0.02	0.00	0.20	
	2. バイアル			0.02		
	3. アンブル					
	4. 点滴パック					
	5. 錠剤パック			0.01		0.00
	6. 点眼・点鼻薬容器					
	7. コンドーム					
	8. タンポンのアプリケーター					
	9. 紙おむつ					
	10. その他の医療系廃棄物					
6. その他具体的に						
	1. 革製品					
	2. 船(FRP等材質を記入)					
9. 生物系漂着物						
1. 流木、灌木等						
	1. 灌木	190.00	145.40	239.00	348.00	213.00
	2. 流木	5.00	20.00	2.00		14.00
2. 海藻						
			0.08	0.00		
3. その他(死骸等)						
	1. 死骸等(具体的に)					
	2. その他具体的に					

表 1.6-10(1) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、個数、第6回調査(2008年9月))

地域		山形県酒田市地域(赤川河口部)				
回収面積(m <sup>2</sup> )		2390.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
1. プラスチック類						
1. 袋類						
	1. 食品用・包装用(食品の包装・容器)				1	4
	2. スーパー・コンビニの袋	1		2	2	1
	3. お菓子の袋	8	4	9	21	2
	4. 6パックホルダー					
	5. 農薬・肥料袋					
	6. その他の袋		1	3	7	2
2. プラボトル						
	1. 飲料用(ペットボトル)	2	2	3		2
	2. 飲料用(ペットボトル以外)	1				
	3. 洗剤・漂白剤					1
	4. 市販薬品(農薬含む)					
	5. 化粧品容器	2		1		1
	6. 食品用(マヨネーズ・醤油等)		2			1
	7. その他のプラボトル		1	2	1	
3. 容器類						
	1. カップ、食器	2	1	1	1	
	2. 食品の容器	5	4	8	1	6
	3. 食品トレイ					
	4. 小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)			1	1	1
	5. ふた・キャップ	33	27	44	54	22
	6. その他の容器類	1		2	2	1
4. ひも類・シート類						
	1. ひも(ねじれ無し)	6	7	17	2	13
	2. ロープ(ねじれ有り)	41	13	72	84	35
	3. テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	3	4	13	16	2
	4. シート状プラスチック(ブルーシート)					
5. 雑貨類						
	1. ストロ	13	11	14	26	9
	2. タバコのフィルター			1	1	1
	3. ライター	2	2	9	4	2
	4. おもちゃ	1		3	4	
	5. 文房具	1		1	1	
	6. 苗木ポット					
	7. 生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)	3	2	4	5	1
	8. その他の雑貨類	1	6	7	5	8
6. 漁具						
	1. 釣り糸	2			6	1
	2. 釣りのルアー・浮き		2	1		
	3. ブイ	5	1	1	1	4
	4. 釣りの蛍光棒(ケミホタル)	1	1			1
	5. 魚網					
	6. かご漁具		1	1	2	3
	7. カキ養殖用パイプ	1	2	2	2	2
	8. カキ養殖用コード	2	5	11	13	1
	9. 釣りえさ袋・容器	1				
	10. その他の漁具			1	1	
7. 破片類						
	1. シートや袋の破片(シートの破片)	3	1	11		60
	2. シートや袋の破片(袋の破片)	24	20	44	26	9
	3. プラスチックの破片	312	295	366	940	682
	4. 漁具の破片			1		
	5. ペットボトルラベルの破片		3	160		
8. レジンペレット(プラスチック粒)						
9. その他具体的に						
	1. 燃え殻	121	122	266	375	132
	2. コード配線類	1				
	3. 薬きょう(猟銃の弾丸の殻)		1	6	4	
	4. ウレタン	1				
	5. 農業資材(ビニールハウスのパッカー等)		1		1	
	6. 不明					
2. ゴム類						
	1. ボール	1				
	2. 風船				1	
	3. ゴム手袋					2
	4. 輪ゴム	1	3	7	2	1
	5. ゴムの破片	2	4	5	8	5
6. その他具体的に						
	1. ゴムサンダル					
	2. 複合素材サンダル					
	3. くつ・靴底				1	1

表 1.6-10(2) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、個数、第6回調査(2008年9月))

地域		山形県酒田市地域(赤川河口部)				
回収面積(m <sup>2</sup> )		2390.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
3.発泡スチロール類						
1.容器・包装等						
	1.食品トレイ	1	1			2
	2.飲料用カップ					
	3.弁当・ラーメン等容器					
	4.梱包資材	1		1		3
2.パイ						
	3.発泡スチロールの破片	29	7	38	21	61
	4.魚箱(トコ箱)					
	5.その他具体的に					
4.紙類						
1.容器類						
	1.紙コップ					
	2.飲料用紙パック					
	3.紙皿					
2.包装						
	1.紙袋					
	2.タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)					
	3.菓子類包装紙			1		
	4.段ボール(箱、板等)					
	5.ボール紙箱					
3.花火の筒						
4.紙片等						
	1.新聞、雑誌、広告					
	2.ティッシュ、鼻紙					
	3.紙片	2		50	1	
5.その他具体的に						
	1.タバコの吸殻	10	15		66	30
	2.葉巻などの吸い口					
5.布類						
1.衣服類						
2.軍手						
			1			
3.布片						
				1	1	1
4.糸、毛糸						
5.布ひも						
6.その他具体的に						
	1.毛布・カーベット					
	2.覆い(シート類)					
6.ガラス・陶磁器類						
1.ガラス						
	1.飲料用容器	5	1	4	1	2
	2.食品用容器			1		
	3.化粧品容器					
	4.市販薬品(農薬含む)容器					
	5.食器(コップ、ガラス皿等)					
	6.蛍光灯(金属部のみも含む)					1
	7.電球(金属部のみも含む)	1				1
2.陶磁器類						
	1.食器					
	2.タイル・レンガ					
3.ガラス破片						
		8		7	199	7
4.陶磁器類破片						
5.その他具体的に						
7.金属類						
1.缶						
	1.アルミ製飲料用缶			5	1	1
	2.スチール製飲料用缶		1			1
	3.食品用缶					
	4.スプレー缶(カセットボンベを含む)			1		1
	5.潤滑油缶・ボトル					
	6.ドラム缶					
	7.その他の缶					
2.釣り用品						
	1.釣り針(糸のついたものを含む)					
	2.おもり					
	3.その他の釣り用品					
3.雑貨類						
	1.ふた・キャップ			3	2	
	2.ブルタブ					1
	3.針金					
	4.釘(くぎ)					
	5.電池					

表 1.6-10(3) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、個数、第6回調査(2008年9月))

地域		山形県酒田市地域(赤川河口部)				
回収面積(m <sup>2</sup> )		2390.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
4. 金属片	1. 金属片			3	1	5
	2. アルミホイール・アルミ箔		3	7	3	1
	5. その他					
	1. コード配線類					1
	8. その他の人工物					
1. 木類	1. 木材・木片(角材・板)	2	4	9	5	19
	2. 花火(手持ち花火)			1	39	
	3. 割り箸				1	
	4. つま楊枝					
	5. マッチ					
	6. 木炭(炭)	6	7	39	48	16
	7. 物流用パレット					
	8. 梱包用木箱					
	9. その他具体的に	1				
	2. 粗大ゴミ(具体的に)					
	1. 家電製品・家具					
	2. バッテリー					
	3. 自転車・バイク					
	4. タイヤ					
	5. 自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)					
	6. その他具体的に					
	3. オイルボール					
	4. 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)	6		4		3
	5. 医療系廃棄物					
	1. 注射器			1		1
	2. バイアル				1	
	3. アンブル					
	4. 点滴パック					
	5. 錠剤パック	1		5		
	6. 点眼・点鼻薬容器					
	7. コンドーム					
	8. タンポンのアプリケーター			1		
	9. 紙おむつ					
	10. その他医療系廃棄物			1		
	6. その他具体的に					
	1. 革製品					
	2. 船(FRP等材質を記入)					
	9. 生物系漂着物					
	1. 流木、灌木等					
	1. 灌木		0	0	0	1
2. 流木					0	
2. 海藻				0		
3. その他(死骸等)						
1. 死骸等(具体的に)						
2. その他具体的に						



表 1.6-10(4) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第6回調査(2008年9月))

地域		山形県酒田市地域(赤川河口部)				
回収面積(m <sup>2</sup> )		2390.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
1. プラスチック類						
1. 袋類						
	1. 食品用・包装用(食品の包装・容器)				0.00	0.00
	2. スーパー・コンビニの袋	0.00		0.00	0.02	0.02
	3. お菓子の袋	0.00	0.00	0.01	0.03	0.00
	4. 6パックホルダー					
	5. 農薬・肥料袋					
	6. その他の袋		0.01	0.01	0.02	0.02
2. プラボトル						
	1. 飲料用(ペットボトル)	0.07	0.07	0.07		0.05
	2. 飲料用(ペットボトル以外)	0.12				
	3. 洗剤・漂白剤					0.05
	4. 市販薬品(農薬含む)					
	5. 化粧品容器	0.05		0.03		0.04
	6. 食品用(マヨネーズ・醤油等)		0.05			0.04
	7. その他のプラボトル		0.02	0.01	0.06	
3. 容器類						
	1. カップ、食器	0.03	0.00	0.00	0.00	
	2. 食品の容器	0.03	0.01	0.02	0.01	0.05
	3. 食品トレイ					
	4. 小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)			0.00	0.00	0.01
	5. ふた・キャップ	0.09	0.04	0.18	0.13	0.06
	6. その他の容器類	0.11		0.03	0.01	0.00
4. ひも類・シート類						
	1. ひも(ねじれ無し)	0.00	0.03	0.06	0.00	0.02
	2. ロープ(ねじれ有り)	0.19	0.02	1.15	1.52	0.09
	3. テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	0.00	0.00	0.03	0.01	0.00
	4. シート状プラスチック(ブルーシート)					
5. 雑貨類						
	1. ストロー	0.01	0.01	0.00	0.01	0.00
	2. タバコのフィルター			0.00	0.00	0.00
	3. ライター	0.02	0.03	0.12	0.05	0.03
	4. おもちゃ	0.00		0.00	0.02	
	5. 文房具	0.01		0.00	0.01	
	6. 苗木ポット					
	7. 生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)	0.02	0.00	0.03	0.04	0.00
	8. その他の雑貨類	0.00	0.00	0.06	0.01	0.02
6. 漁具						
	1. 釣り糸	0.00			0.00	0.00
	2. 釣りのルアー・浮き		0.00	0.00		
	3. ブイ	0.03	0.00	0.00	0.01	0.08
	4. 釣りの蛍光棒(ケミホタル)	0.00	0.00			0.00
	5. 魚網					
	6. かご漁具		0.32	0.01	0.05	0.04
	7. カキ養殖用パイプ	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	8. カキ養殖用コード	0.00	0.01	0.02	0.02	0.00
	9. 釣りえさ袋・容器	0.00				
	10. その他の漁具			0.15	0.00	
7. 破片類						
	1. シートや袋の破片(シートの破片)	0.00	0.00	0.03		0.07
	2. シートや袋の破片(袋の破片)	0.02	0.00	0.12	0.02	0.04
	3. プラスチックの破片	0.33	0.27	0.28	0.93	0.44
	4. 漁具の破片			0.00		
	5. ペットボトルラベルの破片		0.00	0.19		
8. レジンペレット(プラスチック粒)						
9. その他具体的に						
	1. 燃え殻	0.26	0.25	0.60	0.76	0.24
	2. コード配線類	0.00				
	3. 薬きょう(猟銃の弾丸の殻)		0.00	0.02	0.01	
	4. ウレタン	0.00				
	5. 農業資材(ビニールハウスのパッカー等)		0.01		0.02	
	6. 不明					
2. ゴム類						
	1. ボール	0.10				
	2. 風船				0.00	
	3. ゴム手袋					0.10
	4. 輪ゴム	0.00	0.00	0.00	0.01	0.00
	5. ゴムの破片	0.00	0.01	0.00	0.01	0.01
6. その他具体的に						
	1. ゴムサンダル					
	2. 複合素材サンダル					
	3. くつ・靴底				0.17	0.09

表 1.6-10(5) 共通調査における漂着ゴミ分類結果  
(小分類、重量(kg)、第6回調査(2008年9月))

地域		山形県酒田市地域(赤川河口部)				
回収面積(m <sup>2</sup> )		2390.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
3.発泡スチロール類						
1.容器・包装等						
	1.食品トレイ	0.00	0.00			0.00
	2.飲料用カップ					
	3.弁当・ラーメン等容器					
	4.梱包資材	0.00		0.00		0.00
2.パイ						
	3.発泡スチロールの破片	0.01	0.00	0.01	0.01	0.02
	4.魚箱(ト口箱)					
	5.その他具体的に					
4.紙類						
1.容器類						
	1.紙コップ					
	2.飲料用紙パック					
	3.紙皿					
2.包装						
	1.紙袋					
	2.タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)					
	3.菓子類包装紙			0.00		
	4.段ボール(箱、板等)					
	5.ボール紙箱					
3.花火の筒						
4.紙片等						
	1.新聞、雑誌、広告					
	2.ティッシュ、鼻紙					
	3.紙片	0.00		0.01	0.00	
5.その他具体的に						
	1.タバコの吸殻	0.00	0.00		0.01	0.00
	2.葉巻などの吸い口					
5.布類						
1.衣服類						
2.軍手						
			0.03			
3.布片						
				0.00	0.00	0.00
4.糸、毛糸						
5.布ひも						
6.その他具体的に						
	1.毛布・カーペット					
	2.覆い(シート類)					
6.ガラス・陶磁器類						
1.ガラス						
	1.飲料用容器	0.64	0.08	0.47	0.11	0.14
	2.食品用容器			0.18		
	3.化粧品容器					
	4.市販薬品(農薬含む)容器					
	5.食器(コップ、ガラス皿等)					
	6.蛍光灯(金属部のみも含む)					0.07
	7.電球(金属部のみも含む)	0.04				0.00
2.陶磁器類						
	1.食器					
	2.タイル・レンガ					
	3.ガラス破片	0.10		0.01	2.40	0.02
	4.陶磁器類破片					
	5.その他具体的に					
7.金属類						
1.缶						
	1.アルミ製飲料用缶			0.14	0.03	0.00
	2.スチール製飲料用缶		0.03			0.04
	3.食品用缶					
	4.スプレー缶(カセットボンベを含む)			0.12		0.11
	5.潤滑油缶・ボトル					
	6.ドラム缶					
	7.その他の缶					
2.釣り用品						
	1.釣り針(糸のついたものを含む)					
	2.おもり					
	3.その他の釣り用品					
3.雑貨類						
	1.ふた・キャップ			0.01	0.01	
	2.ブルタブ					0.00
	3.針金					
	4.釘(くぎ)					
	5.電池					

表 1.6-10(6) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、重量(kg)、第6回調査(2008年9月))

地域		山形県酒田市地域(赤川河口部)				
回収面積(m <sup>2</sup> )		2390.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
4. 金属片	1. 金属片			0.00	0.00	0.01
	2. アルミホイール・アルミ箔		0.00	0.00	0.00	0.00
	5. その他					
	1. コード配線類					0.00
	8. その他の人工物					
1. 木類	1. 木材・木片(角材・板)	0.14	0.20	2.85	0.66	0.48
	2. 花火(手持ち花火)			0.00	0.23	
	3. 割り箸				0.00	
	4. つま楊枝					
	5. マッチ					
	6. 木炭(炭)	0.01	0.00	0.04	0.03	0.01
	7. 物流用パレット					
	8. 梱包用木箱					
	9. その他具体的に	0.01				
	2. 粗大ゴミ(具体的に)					
	1. 家電製品・家具					
	2. バッテリー					
	3. 自転車・バイク					
	4. タイヤ					
	5. 自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)					
	6. その他具体的に					
	3. オイルボール					
	4. 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)	0.62		0.00		0.01
	5. 医療系廃棄物					
	1. 注射器			0.00		0.00
	2. バイアル				0.01	
	3. アンブル					
	4. 点滴パック					
	5. 錠剤パック	0.00		0.00		
	6. 点眼・点鼻薬容器					
	7. コンドーム					
	8. タンポンのアプリケーター			0.01		
	9. 紙おむつ					
	10. その他の医療系廃棄物			0.00		
	6. その他具体的に					
	1. 革製品					
	2. 船(FRP等材質を記入)					
	9. 生物系漂着物					
1. 流木、灌木等						
1. 灌木	16.30	8.63	12.66	12.99	10.05	
2. 流木						
2. 海藻			1.10			
3. その他(死骸等)						
1. 死骸等(具体的に)						
2. その他具体的に						

表 1.6-10(7) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、容量(L)、第6回調査(2008年9月))

地域		山形県酒田市地域(赤川河口部)				
回収面積(m <sup>2</sup> )		2390.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
1.プラスチック類						
1.袋類						
	1.食品用・包装用(食品の包装・容器)				0.02	0.04
	2.スーパー・コンビニの袋	0.02		0.03	0.11	0.07
	3.お菓子の袋	0.06	0.03	0.06	0.28	0.02
	4.6パックホルダー					
	5.農薬・肥料袋					
	6.その他の袋		0.05	0.11	0.05	0.31
2.プラボトル						
	1.飲料用(ペットボトル)	0.68	1.00	1.00		0.78
	2.飲料用(ペットボトル以外)	0.30				
	3.洗剤、漂白剤					0.50
	4.市販薬品(農薬含む)					
	5.化粧品容器	0.35		0.30		0.25
	6.食品用(マヨネーズ・醤油等)		0.70			0.70
	7.その他のプラボトル		0.20	0.80	0.60	
3.容器類						
	1.カップ、食器	0.40	0.01	0.10	0.04	
	2.食品の容器	0.75	0.16	0.06	0.10	0.45
	3.食品トレイ					
	4.小型調味料容器(お弁当用 醤油・ソース容器)			0.01	0.01	0.02
	5.ふた・キャップ	0.39	0.26	0.90	0.51	0.25
	6.その他の容器類	0.30		0.35	0.12	0.02
4.ひも類・シート類						
	1.ひも(ねじれ無し)	0.01	0.10	0.13	0.03	0.24
	2.ロープ(ねじれ有り)	0.80	0.22	6.60	5.09	0.64
	3.テープ(荷造りバンド、ビニールテープ)	0.08	0.01	0.18	0.08	0.03
	4.シート状プラスチック(ブルーシート)					
5.雑貨類						
	1.ストロー	0.14	0.05	0.08	0.10	0.07
	2.タバコのフィルター			0.01	0.01	0.01
	3.ライター	0.04	0.04	0.18	0.08	0.04
	4.おもちゃ	0.00		0.03	0.04	
	5.文房具	0.04		0.04	0.04	
	6.苗木ポット					
	7.生活雑貨類(ハブラシ、スプーン等)	0.10	0.01	0.17	0.18	0.02
	8.その他の雑貨類	0.00	0.03	0.70	0.07	0.17
6.漁具						
	1.釣り糸	0.01			0.01	0.01
	2.釣りのルアー・浮き		0.03	0.03		
	3.ブイ	0.11	0.01	0.02	0.03	0.61
	4.釣りの蛍光棒(ケミホタル)	0.00	0.00			0.01
	5.魚網					
	6.かご漁具		5.00	0.09	0.15	0.51
	7.カキ養殖用パイプ	0.00	0.01	0.01	0.01	0.01
	8.カキ養殖用コード	0.01	0.06	0.11	0.12	0.05
	9.釣りえさ袋・容器	0.00				
	10.その他の漁具			0.40	0.03	
7.破片類						
	1.シートや袋の破片(シートの破片)	0.01	0.00	0.21		0.37
	2.シートや袋の破片(袋の破片)	0.09	0.05	1.64	0.13	0.15
	3.プラスチックの破片	1.76	1.06	2.31	3.75	1.86
	4.漁具の破片			0.02		
	5.ペットボトルラベルの破片		0.03	1.51		
8.レジンペレット(プラスチック粒)						
9.その他具体的に						
	1.燃え殻	1.41	0.72	2.04	3.13	0.84
	2.コード記線類	0.01				
	3.棄きょう(猟銃の弾丸の殻)		0.01	0.12	0.03	
	4.ウレタン	0.03				
	5.農業資材(ビニールハウスのパッカー等)		0.10		0.06	
	6.不明					
2.ゴム類						
	1.ボール	0.30				
	2.風船				0.01	
	3.ゴム手袋					0.30
	4.輪ゴム	0.00	0.01	0.01	0.01	0.00
	5.ゴムの破片	0.01	0.11	0.02	0.06	0.05
	6.その他具体的に					
	1.ゴムサンダル					
	2.複合素材サンダル					
	3.くつ・靴底				0.40	0.30

表 1.6-10(8) 共通調査における漂着ゴミ分類結果

(小分類、容量(L)、第6回調査(2008年9月))

地域		山形県酒田市地域(赤川河口部)					
回収面積(m <sup>2</sup> )		2390.0					
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5	
3. 発泡スチロール類							
1. 容器・包装等	1. 食品トレイ	0.00	0.04			0.02	
	2. 飲料用カップ						
	3. 弁当・ラーメン等容器						
	4. 梱包資材	0.02		0.00		0.02	
	2. ブイ						
	3. 発泡スチロールの破片	0.11	0.09	0.13	0.13	0.34	
4. 紙類							
1. 容器類	1. 紙コップ						
	2. 飲料用紙パック						
	3. 紙皿						
	2. 包装	1. 紙袋					
		2. タバコのパッケージ(フィルム、銀紙を含む)					
		3. 菓子類包装紙			0.00		
		4. 段ボール(箱、板等)					
		5. ボール紙箱					
	3. 花火の筒						
	4. 紙片等						
	1. 新聞、雑誌、広告						
	2. ティッシュ、鼻紙						
	3. 紙片	0.00		0.04	0.00		
	5. その他具体的に						
	1. タバコの吸殻	0.01	0.01		0.09	0.04	
2. 葉巻などの吸い口							
5. 布類							
1. 衣服類							
2. 軍手		0.20					
3. 布片			0.01	0.00	0.01		
4. 糸、毛糸							
5. 布ひも							
6. その他具体的に							
1. 毛布・カーペット							
2. 覆い(シート類)							
6. ガラス・陶磁器類							
1. ガラス							
1. 飲料用容器	1.40	0.07	0.74	0.28	0.13		
2. 食品用容器			0.40				
3. 化粧品容器							
4. 市販薬品(農薬含む)容器							
5. 食器(コップ、ガラス皿等)							
6. 蛍光灯(金属部のみも含む)					0.50		
7. 電球(金属部のみも含む)	0.20				0.00		
2. 陶磁器類							
1. 食器							
2. タイル・レンガ							
3. ガラス破片	0.12		0.03	5.02	0.03		
4. 陶磁器類破片							
5. その他具体的に							
7. 金属類							
1. 缶							
1. アルミ製飲料用缶			1.20	0.15	0.01		
2. スチール製飲料用缶		0.30			0.19		
3. 食品用缶							
4. スプレー缶(カセットボンベを含む)			0.40		0.50		
5. 潤滑油缶・ボトル							
6. ドラム缶							
7. その他の缶							
2. 釣り用品							
1. 釣り針(糸のついたものを含む)							
2. おもり							
3. その他の釣り用品							
3. 雑貨類							
1. ふた・キャップ			0.04	0.02			
2. プルタブ					0.00		
3. 針金							
4. 釘(くぎ)							
5. 電池							

表 1.6-10(9) 共通調査における漂着ゴミ分類結果  
(小分類、容量(L)、第6回調査(2008年9月))

地域		山形県酒田市地域(赤川河口部)				
回収面積(m <sup>2</sup> )		2390.0				
		地点1	地点2	地点3	地点4	地点5
4. 金属片						
	1. 金属片			0.01	0.01	0.04
	2. アルミホイル・アルミ箔		0.01	0.01	0.01	0.00
5. その他						
	1. コード配線類					0.01
8. その他の人工物						
1. 木類						
	1. 木材・木片(角材・板)	0.35	0.92	5.25	2.30	2.20
	2. 花火(手持ち花火)			0.01	0.82	
	3. 割り箸				0.02	
	4. つま楊枝					
	5. マッチ					
	6. 木炭(炭)	0.07	0.04	0.18	0.16	0.05
	7. 物流用パレット					
	8. 梱包用木箱					
	9. その他具体的に	0.02				
2. 粗大ゴミ(具体的に)						
	1. 家電製品・家具					
	2. バッテリー					
	3. 自転車・バイク					
	4. タイヤ					
	5. 自動車・部品(タイヤ・バッテリー以外)					
	6. その他具体的に					
3. オイルボール						
4. 建築資材(主にコンクリート、鉄筋等)		5.08		0.03		0.02
5. 医療系廃棄物						
	1. 注射器			0.00		0.01
	2. バイアル				0.02	
	3. アンブル					
	4. 点滴バック					
	5. 錠剤バック	0.00		0.04		
	6. 点眼・点鼻薬容器					
	7. コンドーム					
	8. タンポンのアプリケーター			0.15		
	9. 紙おむつ					
	10. その他の医療系廃棄物			0.10		
6. その他具体的に						
	1. 革製品					
	2. 船(FRP等材質を記入)					
9. 生物系漂着物						
1. 流木、灌木等						
	1. 灌木	132.00	84.50	143.20	111.50	104.00
	2. 流木					
2. 海藻				10.50		
3. その他(死骸等)						
	1. 死骸等(具体的に)					
	2. その他具体的に					

## 1.7 定点観測調査

### 1.7.1 飛島西海岸（渚の鐘）

飛島西海岸の渚の鐘（St-1）から撮影した定点撮影画像を図 1.7-1 に示す（平成 19 年 8 月 20 日撮影）。このアングルにて撮影した定点写真を図 1.7-2 及び図 1.7-3 に示す。

なお、図 1.7-1 の定点観測写真の枠の色は、図 1.7-2 及び図 1.7-3 の枠と同一アングルのものを現している。



図 1.7-1 飛島西海岸（渚の鐘（St-1））からの定点観測写真



8月20日



9月20日



8月26日



9月25日



9月4日



10月2日



9月12日



10月9日

図 1.7-2(1) 飛島西海岸（渚の鐘（St-1）からの広角写真





10月16日



11月24日



10月23日



11月27日



10月29日



12月3日



11月5日



12月11日

図 1.7-2(2) 飛島西海岸（渚の鐘（St-1）からの広角写真



12月17日



1月12日



12月23日



1月18日



12月28日



1月28日



1月5日



2月4日

図 1.7-2(3) 飛島西海岸（渚の鐘（St-1）からの広角写真



2月10日



3月10日



2月20日



3月16日



2月26日



3月26日



3月2日



4月1日

図 1.7-2(4) 飛島西海岸（渚の鐘（St-1）からの広角写真





4月8日



5月11日



4月14日



5月23日



4月28日



5月30日



5月5日



6月6日

図 1.7-2(5) 飛島西海岸（渚の鐘（St-1）からの広角写真



6月13日



7月10日



6月19日



7月17日



6月27日



7月24日



7月3日



7月31日

図 1.7-2(6) 飛島西海岸（渚の鐘（St-1）からの広角写真



8月7日



9月4日



8月14日



9月11日



8月21日



9月18日



8月28日



9月25日

図 1.7-2(7) 飛島西海岸（渚の鐘（St-1）からの広角写真



10月7日



10月27日



10月8日



10月14日



10月21日

図 1.7-2(8) 飛島西海岸（渚の鐘（St-1）からの広角写真





8月20日



9月20日



8月26日



9月25日



9月4日



10月2日



9月12日



10月9日

図 1.7-3(1) 飛島西海岸（渚の鐘（St-1）からのズーム写真





10月16日



11月24日



10月23日



11月27日



10月29日



12月3日



11月5日



12月11日

図 1.7-3(2) 飛島西海岸（渚の鐘（St-1）からのズーム写真



12月17日



1月12日



12月23日



1月18日



12月28日



1月28日



1月5日



2月4日

図 1.7-3(3) 飛島西海岸（渚の鐘（St-1）からのズーム写真



2月10日



3月10日



2月20日



3月16日



2月26日



3月26日



3月2日



4月1日

図 1.7-3(4) 飛島西海岸（渚の鐘（St-1）からのズーム写真





4月8日



5月11日



4月14日



5月23日



4月28日



5月30日



5月5日



6月6日

図 1.7-3(5) 飛島西海岸（渚の鐘（St-1）からのズーム写真



6月13日



7月10日



6月19日



7月17日



6月27日



7月24日



7月3日



7月31日

図 1.7-3(6) 飛島西海岸（渚の鐘（St-1）からのズーム写真



8月7日



9月4日



8月14日



9月11日



8月21日



9月18日



8月28日



9月25日

図 1.7-3(7) 飛島西海岸（渚の鐘（St-1））からのズーム写真





10月6日



10月26日



10月9日



10月15日



10月20日

図 1.7-3(8) 飛島西海岸（渚の鐘（St-1）からのズーム写真

### 1.7.2 飛島西海岸（荒崎）

飛島西海岸の荒崎（St-2）から撮影した定点撮影画像を図 1.7-4 に示す（平成 19 年 8 月 20 日撮影）。このアングルにて撮影した定点写真を図 1.7-5～図 1.7-8 に示す。

なお、図 1.7-4 の定点観測写真の枠の色は、図 1.7-5～図 1.7-8 の枠と同一アングルのものを現している。



図 1.7-4 飛島西海岸（荒崎（St-2））からの定点観測写真





8月20日



9月20日



8月26日



9月25日



9月4日



10月2日



9月12日



10月9日

図 1.7-5(1) 飛島西海岸（荒崎（St-2））から左側の写真



10月16日



11月24日



10月23日



11月27日



10月29日



12月3日



11月5日



12月11日

図 1.7-5(2) 飛島西海岸（荒崎（St-2））から左側の写真



12月17日



1月12日



12月23日



1月18日



12月28日



1月28日



1月5日



2月4日

図 1.7-5(3) 飛島西海岸（荒崎（St-2））から左側の写真





2月10日



3月10日



2月20日



3月16日



2月26日



3月26日



3月2日



4月1日

図 1.7-5(4) 飛島西海岸（荒崎（St-2））から左側の写真



4月8日



5月11日



4月14日



5月23日



4月28日



5月30日



5月5日



6月6日

図 1.7-5(5) 飛島西海岸（荒崎（St-2））から左側の写真



6月13日



7月10日



6月19日



7月17日



6月27日



7月24日



7月3日



7月31日

図 1.7-5(6) 飛島西海岸（荒崎（St-2））から左側の写真





8月7日



9月4日



8月14日



9月11日



8月21日



9月18日



8月28日



9月25日

図 1.7-5(7) 飛島西海岸（荒崎（St-2））から左側の写真



8月20日



9月20日



8月26日



9月25日



9月4日



10月2日



9月12日



10月9日

図 1.7-6(1) 飛島西海岸（荒崎（St-2））から中央側の写真





10月16日



11月24日



10月23日



11月27日



10月29日



12月3日



11月5日



12月11日

図 1.7-6(2) 飛島西海岸（荒崎（St-2））から中央側の写真



12月17日



1月12日



12月23日



1月18日



12月28日



1月28日



1月5日



2月4日

図 1.7-6(3) 飛島西海岸（荒崎（St-2））から中央側の写真





2月10日



3月10日



2月20日



3月16日



2月26日



3月26日



3月2日



4月1日

図 1.7-6(4) 飛島西海岸（荒崎（St-2））から中央側の写真



4月8日



5月11日



4月14日



5月23日



4月28日



5月30日



5月5日



6月6日

図 1.7-6(5) 飛島西海岸（荒崎（St-2））から中央側の写真





6月13日



7月10日



6月19日



7月17日



6月27日



7月24日



7月3日



7月31日

図 1.7-6(6) 飛島西海岸（荒崎（St-2））から中央側の写真



8月7日



9月4日



8月14日



9月11日



8月21日



9月18日



8月28日



9月25日

図 1.7-6(7) 飛島西海岸（荒崎（St-2））から中央側の写真





8月20日



9月20日



8月26日



9月25日



9月4日



10月2日



9月12日



10月9日

図 1.7-7(1) 飛島西海岸（荒崎（St-2））から中央左側の写真



10月16日



11月24日



10月23日



11月27日



10月29日



12月3日



11月5日



12月11日

図 1.7-7(2) 飛島西海岸(荒崎(St-2))から中央左側の写真





12月17日



1月12日



12月23日



1月18日



12月28日



1月28日



1月5日



2月4日

図 1.7-7(3) 飛島西海岸(荒崎(St-2))から中央左側の写真



2月10日



3月10日



2月20日



3月16日



2月26日



3月26日



3月2日



4月1日

図 1.7-7(4) 飛島西海岸（荒崎（St-2））から中央左側の写真





4月8日



5月11日



4月14日



5月23日



4月28日



5月30日



5月5日



6月6日

図 1.7-7(5) 飛島西海岸（荒崎（St-2））から中央左側の写真



6月13日



7月10日



6月19日



7月17日



6月27日



7月24日



7月3日



7月31日

図 1.7-7(6) 飛島西海岸（荒崎（St-2））から中央左側の写真





8月7日



9月4日



8月14日



9月11日



8月21日



9月18日



8月28日



9月25日

図 1.7-7(7) 飛島西海岸（荒崎（St-2））から中央左側の写真



8月20日



9月20日



8月26日



9月25日



9月4日



10月2日



9月12日



10月9日

図 1.7-8(1) 飛島西海岸（荒崎（St-2））から右側の写真





10月16日



11月24日



10月23日



11月27日



10月29日



12月3日



11月5日



12月11日

図 1.7-8(2) 飛島西海岸（荒崎（St-2））から右側の写真



12月17日



1月12日



12月23日



1月18日



12月28日



1月28日



1月5日



2月4日

図 1.7-8(3) 飛島西海岸（荒崎（St-2））から右側の写真





2月10日



3月10日



2月20日



3月16日



2月26日



3月26日



3月2日



4月1日

図 1.7-8(4) 飛島西海岸（荒崎（St-2））から右側の写真



4月8日



5月11日



4月14日



5月23日



4月28日



5月30日



5月5日



6月6日

図 1.7-8(5) 飛島西海岸（荒崎（St-2））から右側の写真



6月13日



7月10日



6月19日



7月17日



6月27日



7月24日



7月3日



7月31日

図 1.7-8(6) 飛島西海岸（荒崎（St-2））から右側の写真





8月7日



9月4日



8月14日



9月11日



8月21日



9月18日



8月28日



9月25日

図 1.7-8(7) 飛島西海岸（荒崎（St-2））から右側の写真

### 1.7.3 赤川河口部（袖浦橋付近の右岸（St-1））

赤川河口部の袖浦橋付近の右岸(St-1)から撮影した定点撮影画像を図 1.7-9 に示す(平成 19 年 8 月 21 日撮影)。このアングルにて撮影した定点写真を図 1.7-10～図 1.7-13 に示す。

なお、図 1.7-9 の定点観測写真の枠の色は、図 1.7-10～図 1.7-13 の枠の色と同一アングルのものを示している。



上流側



上中流側



下中流側



下流側

図 1.7-9 赤川河口部（袖浦橋付近の右岸（St-1））からの定点観測写真



8月21日



9月18日



8月28日



9月25日



9月4日



10月2日



9月11日



10月9日

図 1.7-10(1) 赤川河口部（袖浦橋付近の右岸（St-1）上流側）からの写真



10月23日



11月20日



10月30日



12月4日



11月6日



12月11日



11月13日



12月25日

図 1.7-10(2) 赤川河口部（袖浦橋付近の右岸（St-1）上流側）からの写真





1月8日



2月12日



1月15日



2月26日



1月22日



3月11日



2月5日



3月18日

図 1.7-10(3) 赤川河口部（袖浦橋付近の右岸（St-1）上流側）からの写真





3月25日



4月25日



4月4日



5月2日



4月12日



5月9日



4月18日



5月16日

図 1.7-10(4) 赤川河口部（袖浦橋付近の右岸（St-1）上流側）からの写真



5月23日



6月20日



5月30日



6月27日



6月6日



7月4日



6月13日



7月11日

図 1.7-10(5) 赤川河口部（袖浦橋付近の右岸（St-1）上流側）からの写真



7月19日



8月13日



7月25日



8月22日



7月31日



8月28日



8月8日



9月4日

図 1.7-10(6) 赤川河口部（袖浦橋付近の右岸（St-1）上流側）からの写真





9月12日



10月10日



9月19日



10月17日



9月26日



10月24日



10月3日



10月31日

図 1.7-10(7) 赤川河口部（袖浦橋付近の右岸（St-1）上流側）からの写真



8月21日



9月18日



8月28日



9月25日



9月4日



10月2日



9月11日



10月9日

図 1.7-11(1) 赤川河口部（袖浦橋付近の右岸（St-1）上中流側）からの写真



10月23日



11月27日



10月30日



12月4日



11月6日



12月11日



11月13日



12月25日

図 1.7-11(2) 赤川河口部（袖浦橋付近の右岸（St-1）上中流側）からの写真





1月8日



2月12日



1月15日



2月26日



1月22日



3月11日



2月5日



3月18日

図 1.7-11(3) 赤川河口部（袖浦橋付近の右岸（St-1）上中流側）からの写真



3月25日



4月25日



4月4日



5月2日



4月12日



5月9日



4月18日



5月16日

図 1.7-11(4) 赤川河口部（袖浦橋付近の右岸（St-1）上中流側）からの写真





5月23日



6月20日



5月30日



6月27日



6月6日



7月4日



6月13日



7月11日

図 1.7-11(5) 赤川河口部（袖浦橋付近の右岸（St-1）上中流側）からの写真



7月19日



8月13日



7月25日



8月22日



7月31日



8月28日



8月8日



9月4日

図 1.7-11(6) 赤川河口部（袖浦橋付近の右岸（St-1）上中流側）からの写真



9月12日



10月10日



9月19日



10月17日



9月26日



10月24日



10月3日



10月31日

図 1.7-11(7) 赤川河口部（袖浦橋付近の右岸（St-1）上中流側）からの写真





8月21日



9月18日



8月28日



9月25日



9月4日



10月2日



9月11日



10月9日

図 1.7-12(1) 赤川河口部（袖浦橋付近の右岸（St-1）下中流側）からの写真



10月23日



11月20日



10月30日



12月4日



11月6日



12月11日



11月13日



12月25日

図 1.7-12(2) 赤川河口部（袖浦橋付近の右岸（St-1）下中流側）からの写真



1月8日



2月12日



1月15日



2月26日



1月22日



3月11日



2月5日



3月18日

図 1.7-12(3) 赤川河口部（袖浦橋付近の右岸（St-1）下中流側）からの写真



3月25日



4月25日



4月4日



5月2日



4月12日



5月9日



4月18日



5月16日

図 1.7-12(4) 赤川河口部（袖浦橋付近の右岸（St-1）下中流側）からの写真





5月23日



6月20日



5月30日



6月27日



6月6日



7月4日



6月13日



7月11日

図 1.7-12(5) 赤川河口部（袖浦橋付近の右岸（St-1）下中流側）からの写真





7月19日



8月13日



7月25日



8月22日



7月31日



8月28日



8月8日



9月4日

図 1.7-12(6) 赤川河口部（袖浦橋付近の右岸（St-1）下中流側）からの写真



9月12日



10月10日



9月19日



10月17日



9月26日



10月24日



10月3日



10月31日

図 1.7-12(7) 赤川河口部（袖浦橋付近の右岸（St-1）下中流側）からの写真



8月21日



9月18日



8月28日



9月25日



9月4日



10月2日



9月11日



10月9日

図 1.7-13(1) 赤川河口部（袖浦橋付近の右岸（St-1）下流側）からの写真





10月23日



11月20日



10月30日



12月4日



11月6日



12月11日



11月13日



12月25日

図 1.7-13(2) 赤川河口部（袖浦橋付近の右岸（St-1）下流側）からの写真



1月8日



2月12日



1月15日



2月26日



1月22日



3月11日



2月5日



3月18日

図 1.7-13(3) 赤川河口部（袖浦橋付近の右岸（St-1）下流側）からの写真



3月25日



4月25日



4月4日



5月2日



4月12日



5月9日



4月18日



5月16日

図 1.7-13(4) 赤川河口部（袖浦橋付近の右岸（St-1）下流側）からの写真



5月23日



6月20日



5月30日



6月27日



6月6日



7月4日



6月13日



7月11日

図 1.7-13(5) 赤川河口部（袖浦橋付近の右岸（St-1）下流側）からの写真





7月19日



8月13日



7月25日



8月22日



7月31日



8月28日



8月8日



9月4日

図 1.7-13(6) 赤川河口部（袖浦橋付近の右岸（St-1）下流側）からの写真





9月12日



10月10日



9月19日



10月17日



9月26日



10月24日



10月3日



10月31日

図 1.7-13(7) 赤川河口部（袖浦橋付近の右岸（St-1）下流側）からの写真

#### 1.7.4 赤川河口部（河口付近の右岸（St-2））

赤川河口付近の右岸（St-2）から撮影した定点撮影画像を図 1.7-14 に示す（平成 19 年 8 月 21 日撮影）。このアングルにて撮影した定点写真を図 1.7-15～図 1.7-18 に示す。

なお、図 1.7-14 の定点観測写真の枠の色は、図 1.7-15～図 1.7-18 の枠の色と同一アングルのものを示している。



河口部



河口部海側



海側



右側（突堤側）

図 1.7-14 赤川河口付近の右岸（St-2）からの定点観測写真



8月21日



9月18日



8月28日



9月25日



9月4日



10月2日



9月11日



10月9日

図 1.7-15(1) 赤川河口付近の右岸 (St-2) から河口部の写真



10月23日



11月20日



10月30日



12月4日



11月6日



12月11日



11月13日



12月25日

図 1.7-15(2) 赤川河口付近の右岸 (St-2) から河口部の写真





1月8日



2月12日



1月15日



2月26日



1月22日



3月11日



2月5日



3月18日

図 1.7-15(3) 赤川河口付近の右岸 (St-2) から河口部の写真



3月25日



4月25日



4月4日



5月2日



4月12日



5月9日



4月18日



5月16日

図 1.7-15(4) 赤川河口付近の右岸 (St-2) から河口部の写真



5月23日



6月20日



5月30日



6月27日



6月6日



7月4日



6月13日



7月11日

図 1.7-15(5) 赤川河口付近の右岸 (St-2) から河口部の写真





7月19日



8月13日



7月25日



8月22日



7月31日



8月28日



8月8日



9月4日

図 1.7-15(6) 赤川河口付近の右岸 (St-2) から河口部の写真





9月12日



10月10日



9月19日



10月17日



9月26日



10月24日



10月3日



10月31日

図 1.7-15(7) 赤川河口付近の右岸 (St-2) から河口部の写真



8月21日



9月18日



8月28日



9月25日



9月4日



10月2日



9月11日



10月9日

図 1.7-16(1) 赤川河口付近の右岸 (St-2) から河口部海側の写真



10月23日



11月20日



10月30日



12月4日



11月6日



12月11日



11月13日



12月25日

図 1.7-16(2) 赤川河口付近の右岸 (St-2) から河口部海側の写真



1月8日



2月12日



1月15日



2月26日



1月22日



3月11日



2月5日



3月18日

図 1.7-16(3) 赤川河口付近の右岸 (St-2) から河口部海側の写真





3月25日



4月25日



4月4日



5月2日



4月12日



5月9日



4月18日



5月16日

図 1.7-16(4) 赤川河口付近の右岸 (St-2) から河口部海側の写真



5月23日



6月20日



5月30日



6月27日



6月6日



7月4日



6月13日



7月11日

図 1.7-16(5) 赤川河口付近の右岸 (St-2) から河口部海側の写真



7月19日



8月13日



7月25日



8月22日



7月31日



8月28日



8月8日



9月4日

図 1.7-16(6) 赤川河口付近の右岸 (St-2) から河口部海側の写真



9月12日



10月10日



9月19日



10月17日



9月26日



10月24日



10月3日



10月31日

図 1.7-16(7) 赤川河口付近の右岸 (St-2) から河口部海側の写真





8月21日



9月18日



8月28日



9月25日



9月4日



10月2日



9月11日



10月9日

図 1.7-17(1) 赤川河口付近の右岸 (St-2) から海側の写真



10月23日



11月20日



10月30日



12月4日



11月6日



12月11日



11月13日



12月25日

図 1.7-17(2) 赤川河口付近の右岸 (St-2) から海側の写真



1月8日



2月12日



1月15日



2月26日



1月22日



3月11日



2月5日



3月18日

図 1.7-17(3) 赤川河口付近の右岸 (St-2) から海側の写真



3月25日



4月25日



4月4日



5月2日



4月12日



5月9日



4月18日



5月16日

図 1.7-17(4) 赤川河口付近の右岸 (St-2) から海側の写真





5月23日



6月20日



5月30日



6月27日



6月6日



7月4日



6月13日



7月11日

図 1.7-17(5) 赤川河口付近の右岸 (St-2) から海側の写真



7月19日



8月13日



7月25日



8月22日



7月31日



8月28日



8月8日



9月4日

図 1.7-17(6) 赤川河口付近の右岸 (St-2) から海側の写真



9月12日



10月10日



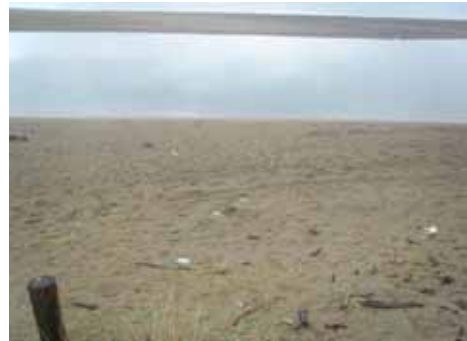
9月19日



10月17日



9月26日



10月24日



10月3日



10月31日

図 1.7-17(7) 赤川河口付近の右岸 (St-2) から海側の写真





8月28日



9月18日



8月23日



9月25日



9月4日



10月2日



9月11日



10月9日

図 1.7-18(1) 赤川河口付近の右岸 (St-2) から右側 (突堤側) の写真



10月23日



11月20日



10月30日



12月4日



11月6日



12月11日



11月13日



12月25日

図 1.7-18(2) 赤川河口付近の右岸 (St-2) から右側 (突堤側) の写真



1月8日



2月12日



1月15日



2月26日



1月22日



3月11日



2月5日



3月18日

図 1.7-18(3) 赤川河口付近の右岸 (St-2) から右側 (突堤側) の写真



3月25日



4月25日



4月4日



5月2日



4月12日



5月9日



4月18日



5月16日

図 1.7-18(4) 赤川河口付近の右岸 (St-2) から右側 (突堤側) の写真





5月23日



6月20日



5月30日



6月27日



6月6日



7月4日



6月13日



7月11日

図 1.7-18(5) 赤川河口付近の右岸 (St-2) から右側 (突堤側) の写真



7月19日



8月13日



7月25日



8月22日



7月31日



8月28日



8月8日



9月4日

図 1.7-18(6) 赤川河口付近の右岸 (St-2) から右側 (突堤側) の写真



9月12日



10月10日



9月19日



10月17日



9月26日



10月24日



10月3日



10月31日

図 1.7-18(7) 赤川河口付近の右岸 (St-2) から右側 (突堤側) の写真



### 1.7.5 赤川河口部（右岸（St-3））

赤川の右岸（St-3）から撮影した定点撮影画像を図 1.7-19 に示す（平成 19 年 8 月 21 日撮影）。このアングルにて撮影した定点写真を図 1.7-20～図 1.7-23 に示す。

なお、図 1.7-19 の定点観測写真の枠の色は、図 1.7-20～図 1.7-23 の枠の色と同一アングルのものを示している。



汀線より



汀線より 15m 程度内陸側



汀線より 30m 程度内陸側



汀線より 50m 程度内陸側

図 1.7-19 赤川の右岸（St-3）からの定点観測写真



8月21日



9月18日



8月28日



9月25日



9月4日



10月2日



9月11日

第1回クリーンアップ調査

図 1.7-20(1) 赤川の右岸 (St-3) の汀線よりの写真



10月9日



11月6日



10月23日



11月13日



10月30日



11月20日

第2回クリーンアップ調査



12月4日

図 1.7-20(2) 赤川の右岸 (St-3) の汀線よりの写真



12月11日



1月22日



12月25日



2月5日



1月8日



2月12日



1月15日



2月26日

図 1.7-20(3) 赤川の右岸 (St-3) の汀線よりの写真



3月11日



4月12日



3月18日



4月18日



3月25日

第4回クリーンアップ調査



4月4日



4月25日

図 1.7-20(4) 赤川の右岸 (St-3) の汀線よりの写真



5月2日



5月30日



5月9日



6月6日



5月16日



6月13日



5月23日



6月20日

図 1.7-20(5) 赤川の右岸 (St-3) の汀線よりの写真





6月27日



7月19日

第5回クリーンアップ調査



7月25日



7月4日



7月31日



7月11日



8月8日

図 1.7-20(6) 赤川の右岸 (St-3) の汀線よりの写真



第6回クリーンアップ調査



8月13日



8月22日



9月12日



8月28日



9月19日



9月4日



9月26日

図 1.7-20(7) 赤川の右岸 (St-3) の汀線よりの写真



10月3日



10月31日



10月10日



10月17日



10月24日

図 1.7-20(8) 赤川の右岸 (St-3) の汀線よりの写真



8月21日



9月18日



8月28日



9月25日



9月4日



10月2日



9月11日

第1回クリーンアップ調査

図 1.7-21(1) 赤川の右岸 (St-3) の汀線より 15m 程度内陸側の写真



10月9日



11月6日



10月23日



11月13日



10月30日



11月20日

第2回クリーンアップ調査



12月4日

図 1.7-21(2) 赤川の右岸 (St-3) の汀線より 15m 程度内陸側の写真



12月11日



1月22日



12月25日



2月5日



1月8日



2月12日



1月15日



2月26日

図 1.7-21(3) 赤川の右岸 (St-3) の汀線より 15m 程度内陸側の写真



3月11日

欠測

4月12日



3月18日

欠測

4月18日



3月25日

第4回クリーンアップ調査



4月4日



4月25日

図 1.7-21(4) 赤川の右岸 (St-3) の汀線より 15m 程度内陸側の写真



5月2日



5月30日



5月9日



6月6日



5月16日



6月13日



5月23日



6月20日

図 1.7-21(5) 赤川の右岸 (St-3) の汀線より 15m 程度内陸側の写真





6月27日



7月19日

第5回クリーンアップ調査



7月25日



7月4日



7月31日



7月11日



8月8日

図 1.7-21(6) 赤川の右岸 (St-3) の汀線より 15m 程度内陸側の写真

第6回クリーンアップ調査



8月13日



8月22日



9月12日



8月28日



9月19日



9月4日



9月26日

図 1.7-21(7) 赤川の右岸 (St-3) の汀線より 15m 程度内陸側の写真



10月3日



10月31日



10月10日



10月17日



10月24日

図 1.7-21(8) 赤川の右岸 (St-3) の汀線より 15m 程度内陸側の写真



8月21日



9月18日



8月28日



9月25日



9月4日



10月2日



9月11日

第1回クリーンアップ調査

図 1.7-22(1) 赤川の右岸 (St-3) の汀線より 30m 程度内陸側の写真



10月9日



11月6日



10月23日



11月13日



10月30日



11月20日

第2回クリーンアップ調査



12月4日

図 1.7-22(2) 赤川の右岸 (St-3) の汀線より 30m 程度内陸側の写真



12月11日



1月22日



12月25日



2月5日



1月8日



2月12日



1月15日



2月26日

図 1.7-22(3) 赤川の右岸 (St-3) の汀線より 30m 程度内陸側の写真





3月11日



4月12日



3月18日



4月18日



3月25日

第4回クリーンアップ調査



4月4日



4月25日

図 1.7-22(4) 赤川の右岸 (St-3) の汀線より 30m 程度内陸側の写真





5月2日



5月30日



5月9日



6月6日



5月16日



6月13日



5月23日



6月20日

図 1.7-22(5) 赤川の右岸 (St-3) の汀線より 30m 程度内陸側の写真



6月27日



7月19日

第5回クリーンアップ調査



7月25日



7月4日



7月31日



7月11日



8月8日

図 1.7-22(6) 赤川の右岸 (St-3) の汀線より 30m 程度内陸側の写真

第6回クリーンアップ調査



8月13日



8月22日



9月12日



8月28日



9月19日



9月4日



9月26日

図 1.7-22(7) 赤川の右岸 (St-3) の汀線より 30m 程度内陸側の写真



10月3日



10月31日



10月10日



10月17日



10月24日

図 1.7-22(8) 赤川の右岸 (St-3) の汀線より 30m 程度内陸側の写真



8月21日



9月18日



8月28日



9月25日



9月4日



10月2日



9月11日

第1回クリーンアップ調査

図 1.7-23(1) 赤川の右岸 (St-3) の汀線より 50m 程度内陸側の写真





10月9日



11月6日



10月23日



11月13日



10月30日



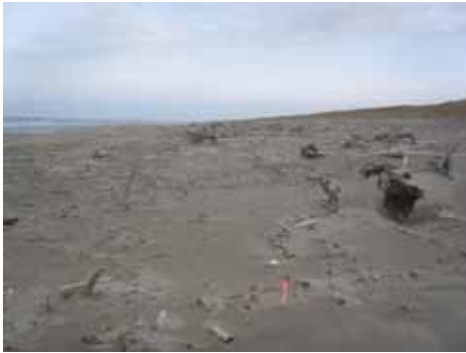
11月20日

第2回クリーンアップ調査



12月4日

図 1.7-23(2) 赤川の右岸 (St-3) の汀線より 50m 程度内陸側の写真



12月11日



1月22日



12月25日



2月5日



1月8日



2月12日



1月15日



2月26日

図 1.7-23(3) 赤川の右岸 (St-3) の汀線より 50m 程度内陸側の写真





3月11日



4月12日



3月18日



4月18日



3月25日

第4回クリーンアップ調査



4月4日



4月25日

図 1.7-23(4) 赤川の右岸 (St-3) の汀線より 50m 程度内陸側の写真



5月2日



5月30日



5月9日



6月6日



5月16日



6月13日



5月23日



6月20日

図 1.7-23(5) 赤川の右岸 (St-3) の汀線より 50m 程度内陸側の写真



6月27日



7月19日

第5回クリーンアップ調査

欠測

7月25日



7月4日



7月31日



7月11日



8月8日

図 1.7-23(6) 赤川の右岸 (St-3) の汀線より 50m 程度内陸側の写真

第6回クリーンアップ調査



8月13日



8月22日



9月12日



8月28日



9月19日



9月4日



9月26日

図 1.7-23(7) 赤川の右岸 (St-3) の汀線より 50m 程度内陸側の写真



10月3日



10月31日



10月10日



10月17日



10月24日

図 1.7-23(8) 赤川の右岸 (St-3) の汀線より 50m 程度内陸側の写真

## 2. 検討会の実施

山形県で実施された地域検討会の議事内容として、第1～6回地域検討会の議事概要を次頁以降に示す。

平成19年度漂流・漂着ゴミに係る国内削減方策モデル調査  
第1回地域検討会（山形県） 議事概要

日時：平成19年8月29日（水）

13:30～16:00

場所：東北公益文科大学内31会議室

議 事

開会（13:30）

- 1．環境省あいさつ
- 2．資料の確認
- 3．検討員の紹介〔資料1〕
- 4．座長選任
- 5．議事

平成19年度調査の全体計画に関する説明〔資料2〕

概況調査計画に関する説明〔資料3〕

クリーンアップ調査及びフォローアップ調査計画に関する説明〔資料4〕

その他の調査計画に関する説明〔資料5〕

- 6．その他

閉会（16:00）

配布資料

資料1 平成19年度漂流・漂着ゴミに係る国内削減方策モデル調査地域検討会（山形県）  
検討員名簿

資料2 平成19年度調査の全体計画（案）

資料3 概況調査計画（案）

資料4 クリーンアップ調査及びフォローアップ調査計画（案）

資料5 その他の調査計画（案）

参考資料1 対策の方向性（目標設定）の検討

参考資料2 クリーンアップ調査 共通調査作業手順書



平成 19 年度漂流・漂着ゴミに係る国内削減方策モデル調査地域検討会（山形県）

第 1 回地域検討会（山形県） 出席者名簿

（敬称略）

検討員（五十音順、敬称略）	
浅野 目和明	酒田河川国道事務所 河川管理課 専門職
荒川 敏男	酒田市 環境衛生課 清掃対策主査
池田 英雄	酒田市 飛鳥コミュニティ振興会 会長
金子 博	特定非営利活動法人 パートナーシップオフィス 理事
鎌田 峰夫	鶴岡市 リサイクル推進課 主査
工藤 重久	山形県庄内総合支庁 環境課 環境企画自然専門員
黒井 晃	赤川漁業協同組合 組合長
呉 尚浩	東北公益文科大学 准教授
小谷 卓	鶴岡工業高等専門学校 教授
小松 弘幸	山形県庄内総合支庁 企画振興課 企画振興主査
近藤 総	鶴岡市 地域振興課 主事
佐藤 光雄	酒田市 十坂コミュニティ振興会 会長
荘司 忠和	酒田市 まちづくり推進課 地域づくり主査
白澤 真一	山形県庄内総合支庁 河川砂防課 技術主査
高橋 茂喜	山形県漁業協同組合 漁政課 課長
武田 幸子	山形県庄内総合支庁 水産課 主事
富樫 真二	山形県庄内総合支庁 港湾事務所 港政主査
長谷部 与伸	全国農業協同組合連合会 山形県庄内本部 農機資材課
藤巻 幸雄	酒田海上保安部 警備救難課 警備係主任
本間 志信	遊佐町 地域生活課 生活環境係長
前川 勝朗	山形大学 教授
三浦 光政	酒田港湾事務所 工務課 課長
村上 龍男	鶴岡市立加茂水族館 館長
村上 秀俊	酒田市 総務課 行政主査兼行政係長
八柳 宏栄	特定非営利活動法人 庄内海浜美化ボランティア 代表理事
余語 俊彦	酒田市 浜中自治会 会長
<b>環境省</b>	
安達 裕司	地球環境局 環境保全対策課 審査係長
石橋 和隆	地球環境局 環境保全対策課 環境専門員
倉谷 英和	東北地方環境事務所 廃棄物・リサイクル対策課 課長
菅原 崇臣	東北地方環境事務所 廃棄物・リサイクル対策課 第 2 係長
<b>事務局：日本エヌ・ユー・エス(株)</b>	
岸本 幸雄	取締役 環境コンサルティング部門長
常谷 典久	HSE コンサルティングユニット
鈴木 崇行	HSE コンサルティングユニット
北中 勝也	地球環境ユニット
中澤 和子	地球環境ユニット

### 議題1 平成19年度調査の全体計画について(資料-2)

- 1) 今回の成果を今後、地域にどう反映させていこうという考えか。山形県ではプラットフォームの設置も考えているので、還元策を考えてもらいたい。  
地域検討会の声は総括検討会に報告する。また、地元関係者への成果の周知・報告会については中間報告を行い、並びに関係者の集まるワークショップの開催を考えている。
- 2) 地域の方々は流木・漁網に強い関心を持っている。方策をぜひ検討してもらいたい。

### 議題2 概況調査計画について(資料-3)

- 1) モデル地域を含む周辺海岸の概況調査にある「航空機を使用した空撮」では、30cm 角の物体を識別できるとあるが、実際に撮影速度、高度から考えて可能なのか？  
また、ペットボトル、洗剤容器などの生活系の散乱ゴミは上記手法では確認できないことから、ごみの漂着状況の概況把握は困難ではないか？  
資料3の飛島での写真を見ていただくと分かるように、漁網が確認できる。計算では30cm 四方以上のゴミは判別が可能と考えている。確かに小さな破片、ペットボトル等の小さいものは判別が困難であるが、広い地域を把握する概況調査という意味で考えている。調査結果の中で、ゴミの溜まっている場所、見てもよく分からない場所については、現地に入った際に調査員が確認に行くことができる範囲で踏査し精度を上げたい。  
費用対効果の問題からも全国で1000kmを歩いて調べるとするのは困難である。今回の方法でこういうことができる、こういうことは限界ということも明らかになると考えている。
- 2) 実際に踏査して、漂着ごみの状況を把握した方が確実と思われるので、「水辺の散乱ゴミの指標評価手法」により実施することを提案する。  
空撮は定量性という意味で、どうしても欠けている面がある。ただ、非常に広域を同レベルでとらえるという特徴があり、コドラート調査が非常に高い定量性を持っている調査だとは理解している。  
本調査は、コドラート調査(共通調査)のデータと航空機写真というのを突き合わせることを前提にしているが、テスト的に、その水辺の散乱ゴミの評価指標を入れた場合にどうなるかということも検討していきたい。
- 3) 飛島西海岸においては、特定の場所(田下海岸)に漁網類が漂着している状況であることから、海岸に近い岩場間際の海底(浅瀬)において、沈下ごみ(漁網類)の確認を行う。  
今年度のクリーンアップ、フォローアップを実施していく中で、海底からゴミが上がってきているという結果が出た場合は、来年度以降、検討する一つの材料となる。

### 議題3 クリーンアップ及びフォローアップ調査計画について(資料-4)

- 1) 漂着メカニズムの把握を目的にした「枠調査」では、奥行きに対して赤川河口海岸では10mピッチ、飛島西海岸では2mピッチで個別数量調査を行う計画になっているが、海岸の奥行きに対しての分布を把握することが、効率的な漂着ごみの回収手法等の検討にどのようにつながるのか、その論理が説明されていない。(これは、総括検討会において多くの委員が、分画してまでの調査は疑問、であると指摘した事項)  
枠を置く意味として、海岸の波打ち際から奥行きにどのような状況で漂着しているのかというのを確認、現状把握して、それがどのようになっていくかという経時的な変化をみることが目的だと考えている。  
それを踏まえた上で、回収方法へどのようにつながるかというのは、今後解析をする中で

の検討材料になる。

- 2) 赤川河口部の海岸の奥行きは概ね 100m前後あるが、水際（大潮満潮時の汀線）から 50mのみの「桮調査」を実施することになっているが、奥行き全てについての調査をしないで、漂着メカニズムを把握する目的が何故達成できるのか？

全国同じ調査方法で実施する中において、将来は 100メートルというものを把握しなくてはならない状況になることも考えられるが、今回は 50メートルという線で線を引き調査を実施していきたいと考えている。

- 3) 「桮調査」は、1年を通して6回の頻度が計画されているが、海岸地形は「桮調査」の10mに比べてダイナミックに変化する。と連動するが、年6回程度の調査データを前提に、10mないし2mに細分画して得られたデータで何を解析しようとしているのか、具体的に示してほしい。

ダイナミクスの問題については、人手を入れて桮取り調査をするというのは、どうしても予算の関係があり、2カ月に一度程度ということになります。その間、2カ月間は、定期的な写真撮影、映像的なデータを把握し、できる限りダイナミクスをpushしていきたいと思っている。

当初提案の中で、人手を入れて写真を撮る方法、ビデオカメラによって連続的に撮影する方法など、いろいろと検討した結果、現実的な設置の難しさ、管理の難しさ、費用の面から、今回は1週間に1回程度、人手により撮影してダイナミクスを見ていくことを考えている。

以上の結果を踏まえて、例えば場所によってはもっと連続的に定点観測のカメラ設置等、結果に応じて対処していきたいと考えている。

- 4) 「桮調査」については、奥行きに対する漂着ごみの構成割合、量などの把握するコストに対して、得られる知見（成果）が判然としない。したがって、奥行きに対して「分画」せずに構成割合等を調査すべきである。
- 5) 赤川河口部海岸については、河川流域からの流出ごみの海岸への漂着メカニズムが、調査テーマ（モデル地域の選定事由）の一つとなっている。「桮調査」は赤川河口右岸河川敷（袖浦橋から下流）において、1箇所は設定すべきである。
- 6) 調査スケジュールでは、平成20年度の第6回クリーンアップ調査が「7月」に計画されているが、1サイクルの経時変化データを採取するのであれば、9-10月にすべきではないか？

第1回目のクリーンアップ調査は、実施時までには累積した漂着ごみのデータであり、夏季期間（季節による風向の変化等の要因が違う）における漂着状況を把握するには、計画案の日程では論理的説明がつかない。

- 7) 平成20年度の第6回クリーンアップ調査は、9-10月に行うことを提案する。

経時変化というもので、定期的な時間の変化、季節変化を把握するために、今年度は9月の夏の終わりから開始する。来年の9月まで行くと、9月がダブってしまうため7月迄でいいと考えている。ただし、調査を実施していく中で、9月も必要であると検討されるような場合は、来年の9月というものも視野に入れながら、検討材料の一つにさせてもらいたい。

- 8) フォローアップ調査の目的である「ゴミの量、分布状況の経時的変化をゴミの種類ごとに解析することで、効果的、効率的な清掃時期、清掃頻度、清掃方法の検討に資する」ことに、クリーンアップ調査「共通調査」の計画手法の一部について適切であるのかどうか疑問を持っている。

- 9) 飛島は平均年齢 67.7 歳、人口 282 名であり高齢化と人口減少が進んでいる。地域の現状を踏まえて調査を進めてもらいたい。
- 10) 飛島のクリーンアップを実施している。ここの一の問題は道路、アクセスの悪さである。海岸への坂道にパイプの手すりを設置したので使ってもらいたい。漁網の切断にカッターを用いて試してみたが作業は大変である。流木も切断して努力した。赤川河口部へのアクセスも道路状況がよくない。
- 11) 海岸には様々なゴミが散乱していると実感した。流木や河口のゴミを回収していただきたい。
- 12) 飛島と赤川河口では漂着の状況が違う。流木の片付け方を考慮しないと回収作業がスムーズにいかない。流木の扱いをどうするのか。  
現段階では流木処理の方策を模索中である。県市とも扱い方を検討させてもらいたい。また、流木は、一般廃棄物となるか産廃となるかで処理コストが大幅に異なる。廃棄物処理法上の扱いから容易には手をつけられない状況である。
- 13) 漂着ゴミに関する通報は海保あるいは警察に寄せられる。近隣機関への連絡を願いたい。関係漁協への連絡方法も含めて事前周知を図る。NPEC、JEAN も含めて広く知らせる。
- 14) 確認だが、独自調査とは海岸全体の回収を行うものなのか。漁網など人手で回収できないゴミの扱いを聞いておきたい。  
調査範囲内の枠内のゴミ状況を確認するために、全体ゴミの回収を原則とする。また、その方法はどのようなやり方が適切かを試行する。重機・人手・費用の組み方を検討していきたい。
- 15) 重機が難しい飛島では、細かく切断する方法になる。私たちもその方法を調べている。方法について提案・指導をお願いしていきたい。
- 16) 100 人ほどの作業員を集めると聞いたが、今後にどのような規模の募集をかけるのか。他県の状況についても教えてもらいたい。  
重機を入れられる状況も含めて作業員必要人数を検討していきたいが、100 人ほどは募集していきたい。他県では学生だけでなくシルバー人材など他の方法を探っている。
- 17) 調査枠について、奥行き方向の設置と分割調査の意義はどのように考えているのか。  
調査枠は 2 ヶ月間の変化の把握を目的として実施していきたい。それが直ちに回収方法の効果向上になるかは言い切れないが、データを取得していきたい。

#### 議題 4 その他の調査計画に関する説明（資料-5）

- 1) 漂着経路シミュレーションとして、調査計画にあるペットボトル類似物を放流して得られる知見については、甚だ疑問が生じる。1 点目は、河川流量、風浪、海流、潮流等のパラメーターの各レベルが多様な中で、調査期間中に「2 回」実施することで得られる情報から、どのような知見を得られると考えているのか？
- 2) 赤川河口部は開放系の海域であり、漂着割合の把握を「2 回」の調査でデータを採取する意味が見当たらない。海岸に漂着したペットボトル類似物の回収率（調査員が発見して回収）がかなり高率でなければ、漂着割合を確定できないが、計画では、クリーンアップ調査で回収するとなっており、再流出の可能性もある中では、そもそも漂着割合のデータは採取困難ではないか？
- 3) 漂着ごみの構成割合うち、ペットボトルは全体の 4% にすぎない。ペットボトル類似物を漂着物の代表として、漂着経路シミュレーション等の調査に採用した理由は何か？ とくに、ペットボトルは風浪の影響を他の漂着ごみより受けやすく、代表性は低い。

調査を2回やれば事足りるということを我々は考えているわけではない。一方で、シミュレーションを実施し、本当に赤川から出ているものがどのような位置にたどり着きやすいのかを検討していく。昨年度も国際削減方策調査において日本海全域というレベルで、ペットボトルを一つの例として、シミュレーションの結果等が検討されており、今回は比較的近傍の話なので、実証的なデータをできる限り持っておきたいということである。ペットボトルだけが何かを代表しているという意味ではなくて、ペットボトルを一つの例として検討していきたいと考えている。ペットボトルに限らず標識というのは、回収率に問題があることも十分に認識している。弊社としては、自社でできる限り回収するつもりだが、広く別の場所にたどり着く可能性も想定している。そのため日本語だけではなくて、英語、中国語、韓国語も含めて、中に入れるレターをある程度充実させて、できるだけ報告率が上がるようにしたいと考えている。

- 4) ペットボトル類似物による漂着経路シミュレーション等の調査で得られる知見は、そのデータの精度、偏りなどを含め、意味がないことから、共通調査における「枠調査」の調査箇所を赤川河口部より南側にもう1,2箇所増設、右岸河川敷に1,2箇所新設する。そこから得られる漂着ごみの構成割合データ等の知見の方が、放流実験で得られる知見よりも有効である。
- 5) ペットボトルの漂流調査については、他県又は関係機関への連絡周知の方法や協力体制の確保はされているか。  
国なり県なりの協力を得て、連絡のとれる方法を検討していく。
- 6) ペットボトルには内容物に問題があるので、フタを開けなくても中に何かあるのかわかるようにされたい。  
中身のレターが理解されるように工夫を図る。
- 7) ペットボトルが分解されるにはどのくらいの期間か。  
生分解は1年程度と聞いている。
- 8) ペットボトルによる漂流経路の調査は、他の地域では行わないのか。どこに着くのか興味がある。  
今年度は赤川で実施する。三重県では別のやり方で漂流経路を調査する。
- 9) 全国でペットボトルを回収してくれた人に対して何か謝礼は考えているのか。  
今後の対応について検討していく。

#### 議題5 その他の質疑応答・コメント

- 1) 河口、海岸線の漂着物にあまり関心がなかったが、流木は9月頃に10kmぐらい上流にまで流れてくる。漁協の立場をどうするか、持ち帰って検討する。
- 2) 川からのゴミも多いようだが、どの位の量かなど、発生源の調査は行っていない。今後の調査を実施する中でできるところは努めていきたい。赤川の道路補修も考えたい。
- 3) 第1回総括検討会での質疑の結果の中には、地域検討会の質疑に連動する項目もあるが、それらが現在、どのような検討状況にあるのか？
- 4) 地域検討会での質疑の内容が、第2回総括検討会にどのように反映されていくのか？  
総括検討会の質疑の結果として、地域検討会との連動の項目もある。検討の状況については、その課題や問題点を検討しながら、この地域検討会に持ち込んでいるとご理解いただきたい。また、この地域検討会での質疑の内容は、第2回総括検討会において報告させていただく予定である。
- 5) 全国のモデル調査地域の関係者が一堂に会し、情報を共有し、より効果的な回収・運搬、

処理方法のノウハウの蓄積及び検討ができる「場」(ワークショップ)を設置するべきである。

- 6) 調査日程の中間及び終了時には、地元関係者へ成果の周知等を行うための「報告会」を開催するべきである。

ワークショップの開催について、NPO と関係省庁の連絡会議みたいなもの、関係者が集まるワークショップを開催するというのが、当初、予定に組み込まれており、そこで同じようにノウハウを共有できる、関係者を集めたような会合がセッティングできるのではないかと考えている。

**平成 19 年度漂流・漂着ゴミに係る国内削減方策モデル調査  
第 2 回地域検討会（山形県） 議事概要（案）**

日時：平成 19 年 11 月 28 日（水）

13:30～15:55

場所：酒田市公益研修センター中研修室

**議 事**

開会（13:30）

- 1．開会の辞
- 2．環境省挨拶
- 3．資料の確認
- 4．議事

前回議事概要及び指摘事項について〔資料 1、資料 2〕

概況調査結果に関する説明〔資料 3〕

クリーンアップ調査及びフォローアップ調査結果概要に関する説明〔資料 4〕

その他の調査（漂流ボトル調査）に関する説明〔資料 5〕

その他の調査の進捗状況に関する説明〔資料 6〕

- 5．全体を通じての質疑応答
- 6．その他連絡事項

閉会（15:55）

**配布資料**

- |      |                               |
|------|-------------------------------|
| 資料 1 | 第 1 回地域検討会（山形県）議事概要（案）        |
| 資料 2 | 第 1 回地域検討会（山形県）の指摘事項に対する対応（案） |
| 資料 3 | 概況調査結果概要                      |
| 資料 4 | クリーンアップ調査及びフォローアップ調査結果概要      |
| 資料 5 | その他の調査（漂流ボトル調査）実施状況の概要        |
| 資料 6 | その他の調査の進捗状況                   |

参考資料 1 今後の調査スケジュール(案)

参考資料 2 11 月 4 日開催シンポジウム「美しいやまがたの海をめざして」



平成 19 年度漂流・漂着ゴミに係る国内削減方策モデル調査地域検討会（山形県）  
第 2 回地域検討会（山形県） 検討員名簿

（敬称略）

検討員（五十音順、敬称略）	
浅野 目和 明	酒田河川国道事務所 河川管理課 専門職
荒川 敏 男	酒田市 環境衛生課 清掃対策主査
池田 英 男	酒田市 飛島コミュニティ振興会 会長
金子 博	特定非営利活動法人 パートナーシップオフィス 理事
鎌田 峰 夫	鶴岡市 リサイクル推進課 主査
工藤 重 久	山形県庄内総合支庁 環境課 環境企画自然専門員
黒井 晃	赤川漁業協同組合 組合長
呉 尚 浩	東北公益文科大学 准教授
小谷 卓	鶴岡工業高等専門学校 教授
小松 弘 幸	山形県庄内総合支庁 企画振興課 企画振興主査
近藤 総	鶴岡市 地域振興課 主事
佐藤 光 雄	酒田市 十坂コミュニティ振興会 会長
渋谷 和 弘	遊佐町 総務企画課 主事
荘司 忠 和	酒田市 まちづくり推進課 地域づくり主査
白澤 真 一	山形県庄内総合支庁 河川砂防課 技術主査
高橋 茂 喜	山形県漁業協同組合 漁政課 課長
武田 幸 子	山形県庄内総合支庁 水産課 主事
富樫 真 二	山形県庄内総合支庁 港湾事務所 港政主査
長谷部 与 伸	全国農業協同組合連合会 山形県庄内本部 農機資材課
佐々木 司	酒田海上保安部 警備救難課 専門官
本間 志 信	遊佐町 地域生活課 生活環境係長
前川 勝 朗	山形大学 教授
三浦 光 政	酒田港湾事務所 工務課 課長
村上 龍 男	鶴岡市立加茂水族館 館長
村上 秀 俊	酒田市 総務課 行政主査兼行政係長
八柳 宏 栄	特定非営利活動法人 庄内海浜美化ボランティア 代表理事
余語 俊 彦	酒田市 浜中自治会 会長
環境省	
安達 裕 司	地球環境局 環境保全対策課 審査係長
倉谷 英 和	東北地方環境事務所 廃棄物・リサイクル対策課 課長
菅原 崇 臣	東北地方環境事務所 廃棄物・リサイクル対策課 第 2 係長
事務局：日本エヌ・ユー・エス(株)	
岸本 幸 雄	取締役 環境コンサルティング部門長
常谷 典 久	HSE コンサルティングユニット
北中 勝 也	地球環境ユニット

## 議題1 前回議事録及び指摘事項について(資料1・2)

質問・コメント等は特になし。

## 議題2 概況調査結果に関する説明(資料3)

- 1) 航空機調査の関係で「多い」「少ない」「ほとんどない」というのと、水辺のゴミの指標評価のランクを相関させるというところについて、実態とかなりギャップがある。ここは極めて重要な表現になる。今後の検討の中に関係者と協議をしていく場を創ってもらいたい。写真で判断出来るところと出来ないところがあるので、似たような条件があることを理解し、調整してもらいたい。

確かに「少ない」という表現が本当に少ないのか受ける印象もあるので、検討させていただきたい。また、航空機による上からの写真と地点の実測値を対比しながら、検討して最後に報告書にまとめることとしたい。十分議論をした中で、検討員の意見も聞いてまとめていきたい。

## 議題3 クリーンアップ調査及びフォローアップ調査結果概要に関する説明(資料4)

- 1) 「優先範囲」という共通調査部分周辺に絞ってクリーンアップをすることになった経緯について、説明しておいた方がいい。

全国の海岸で枠取りの共通調査というのを実施している。毎回、毎回、約2カ月に1回行っていくが、全部を取り切れない場合がある。その場合は枠の中に次の調査で影響が出ないように、枠の外側を決めて、そこを優先的に取って次の調査に影響が出ないようにするため優先順位を設定している。

- 2) 20mとか100mとかの優先範囲を決めたのは、空間移動が無いよう次回以降の調査に活かしていきたいということだと思うが、その40m、200mというのがどういう根拠があるのか聞きたい。飛島で40mという優先枠を設定したのがよかったかどうかというのは疑問に思っている。

取ったデータで評価し議論に耐えられるものにするのであれば、飛島で40m周辺を取ったことにより陸や他のゴミが入ってこないとは言えないと思う。そこをまず指摘しておく。環境省の中で再度検討してもらいたい。

全国には日本海側と太平洋側があり、海岸に波、あるいは風浪で物が上がってくるという視点で見ると、全国画一の調査というのは困難であろう。全国的な一つのくりの中でどうするかは、それぞれの地元の範疇でせざるを得ないものと思う。試行錯誤というのは変だが、これからの課題と思う。一步一步進んでいくという感じを受けた。つまり、データそのものがこれからの課題というものだと思う。

- 3) 総括検討会と地域検討会での議論のコミュニケーションにより、調査をより良くしていくということを考えれば、総括検討会での議事も第2回のを今日の場で提示をしてもらう方がよかった。
- 4) 赤川の海岸では数センチ下に埋もれているゴミがあり、風の影響で次回調査のときに顔を出すということがあり得る。それが実態ということになると、調査をしていく間に漂着したゴミであるという明確な議論はできなくなってしまう。表面に顔を出しているゴミだけ取るという調査自体に、本来の問題ありと指摘しておく。
- 5) 赤川の海岸の海浜地形は、沿岸漂砂みたいな形で展開される。砂がある程度の範囲で変動

が安定しているような所に、漂着ゴミが来るという状況である。そういう点では、ゴミが表面に出たり上に砂が詰まるとかは、地形をどう取り扱うかという問題である。地下にあるのがどれ位かが一定程度は分かるとしても、他の所でもいろいろ課題があると思う。埋まっていた物が出てくるということについては、赤川だけの問題ではなく、ある程度の想定をしている。できるだけ時間ピッチを詰めた映像を撮ることで考えようとしている。予算に限りがあるので出来る範囲ということで、今年、トライをしている。今の指摘点について、もう一度深く検討していくが、例えばある場所で連続的にビデオ撮影して把握することが重要だということが将来の課題として出てくるであろう。

#### 議題4 その他の調査（漂流ボトル調査）に関する説明（資料5）及び その他の調査の進捗状況に関する説明（資料6）

- 1) 漂流ボトル調査は100本と言われた。どれぐらいの回収率を想定されているか。漂流ボトルのラベル部分は印刷しているような感じだが、それも生分解性かということを知りたい。回収率は、一般的に数%と言われていて、それを含めて出来るだけ高い回収率を目指していく。漁協を通じての漁業者や関係の警察署とかから連絡をもらい回収率を高めようと考えている。回収率は数%のところを想定している。  
100本にしたのは、どれぐらい回収できるかをやってみて、回収率がいい、もしくは改良した方がいいという方法論を見極めた上で、量を増やすという方策を考えていきたい。ラベルは印刷形式で、そのまま溶けると考えてもらいたい。
- 2) 流木等の大型漂着物はバイオマス燃料として有効利用を試みたとあるが、詳しく教えてもらいたい。細かいチップにするものか。  
中間処理業者と一緒に検討した結果、粗いチップにした段階で火力発電所みたいなところに持ち込めるような性質・品質を保てるということで、可能性として今回やってもらい、実際、少額だが売れた。これによりバイオマス燃料という表現を使った。チップは、小さいものである。
- 3) 漂流ボトルによって得られる知見は、費用及び後のフォローを考えてみても、基本的にあまり無いと思う。調査方法の中にクリーンアップ調査等によって回収することが前提にされているが、何処にいつ頃着いたかということ把握するという目的から言えば、ある程度、海岸を歩いて見ることが計画されないといけないが、そのような調査のやり方になっていない。きちっと把握するのであれば、1,000本という話ではなく逆に1万本とかの数になる。流した後は週に1回の全島調査をするとかの形で回収する計画にしないと緻密性がないだろう。それで得られる知見でようやくメカニズムとして漂着経路を確認する目的が達成される。やるのであればきちっとやって欲しい。中途半端な調査の内容・計画であれば、やる必要はない。
- 4) それより、海岸の共通枠でやったような精密調査を河川の方で、例えば赤川の所でやっていくことであれば、陸域系ゴミのどういうものが占有しているかが明確になる。県が最上川でやっている定点調査でも、そのような結果がある程度見えてきている。そういった知見を寄せ合うことにより、川から流出するという目的部分は、他の調査でカバー出来ると思われる。漂流ボトルを確認することがかなり困難な時期に入っている中で敢えてやることについて、疑問を持っていると指摘しておく。

#### 議題5 全体を通じての質疑応答

- 1) 漁網処理の仕方が検討課題に入っていたと思う。今後の枠組みづくりに大きな影響を及ぼ

すと思うので、飛島の2回目で処理したときの報告を詳しく聞きたい。また、ラベル表記言語による国別集計では不明な部分がかかなり多い。形状からある程度は国別に分かるのではないか。

飛島の漁網は、まず人力でどれくらい出来るか第2回目のクリーンアップ調査で実施した。ただ、調査範囲中全部をやるには重機が不可欠と判断している。そのために来年度以降、海が荒れていないシーズンに重機を入れる算段をし、経過を見るというのが今の段階。回収方法については小谷検討員と共同研究で、より良い回収機材の選定及び素材に関するリサイクル方法等、一緒に研究している。その結果を踏まえた検討をしていきたい。ラベル表記については、ライターは形によりある程度わかるが、作った所ではなく流れた所を追いかけていきたいので、確定出来ないものは不明として扱った。写真とサンプルは全部取ってある。

飛島の調査に私(小谷)も参加した。重機が入れない所で細かく裁断することが現実に来るのかどうかをやった。電熱カッターでほとんど全部切れた。細かい状態になる。切断面も非常にきれいで、太いものもこの電熱カッターで1分ぐらいあれば切れる。細かく切って運んで行くという部分の結論は出せるだろう。今は、取って来たサンプルの材質等を調べ、有効利用が出来ないかと考えている。

- 2) 流木処理の仕方でチップ化されたとあったが、その辺に興味があり、一帯の流木処理に非常に困っているので研究していただきたい。また、飛島の西海岸の定点観測で、波食台の外側は非常に波が盛り上がってくるので沖合のほうも撮影してもらいたい。

検討をする。

- 3) 問題提起のような形でされた漂流ボトルに疑問が残るところを整理しておかなければいけない。海の表面をどう流れるかというのは、意外とデータは無い。そういう点では100個を投げるといっては決して多くはないが、現実問題でどうするかである。率直なところそんなデータはないので、何処へ着くか、場合によっては身近に着くのもあれば非常に離れた所に到着するとかは極めて予想がつきにくい。まずは、これはやってみようという委員として思っている。数が足りないと大きな成果は必ずしも期待できるかどうかかわからない。意外と局所的だという答えが、ある期限限定になるが出るかもしれない。そういうことを含めて、疑問であるがまずはやってみようという視点だと私は思う。これからいろいろなことをやっていく上の基礎データになるだろう。全体的にそういう方向で動いて、それが次のベースになるだろうから、実施することであればありがたい。

ペットボトルの件は座長整理でいいと思う。やるのであればちゃんとやって欲しい。

- 4) 質問できなかった、あるいは指摘出来なかったところをまとめて言う。  
クリーンアップ調査の関係で枠の問題である。共通調査枠を海岸の汀線から陸地の奥に向かって50mにするという全国共通のやり方の問題点である。海岸状況は全国違う中で考えてもらいたいのは、調査枠を超えた奥の草地に入った所に漂着しているゴミは、かなりの量がある。こういうことも漂着メカニズムの検討という調査の事業であればカバーして、庄内海岸では80m、100mという枠を設定する仕様書にしておくべきだった。一方で飛島は10mで枠を切って、残りの陸側のところは残して調査がされている。調査枠の外にある部分も把握しておかなければ、この共通調査の意味の1つを見失ってしまうだろうと思う。面積で出すゴミの漂着量という表現と、今後の対応を考えていく際の絶対量、海岸線の長さ当たりの絶対量という形で示していくためには、両方の数字が必要になる。実際に回収して処理していくかの予算立てをする場合、面積の密度でなく、年間を通してどれくらい漂着するかという量から処理量を算出せざるを得ない。密度で出すことは十分にデータと

して使えるが、奥行きを測定しないので重量・絶対量が把握できない調査は少し残念である。どうしていくかは環境省のほうで議論をぜひしてもらいたい。

- 5) 2つ目は、全体の話になる。今回、飛島で言えば約7～8%の海岸線のゴミを拾えたということになるし、赤川では2割、2回目を入れればもう少しカバーして、クリーンアップという形の調査をやれたのだが、当初の仕様書にある全体をやるためにどうしたら効率よく出来るかと検討するために全体を拾う、あるいは飛島で今のうちにどうやったら回収できるかということを検討するのが、環境省のモデル調査の本来の目的の1つだろう。であるから、3回目以降きちっと回収するための手段をどう考えるのか、そのあたりはこの検討会の場でしか議論できないので、全体の話として、本来の目的をどう達成するかということをもう少しみんなで相談していきたい。予算の問題が出てくるのであれば、また環境省に骨を折ってもらう部分になるかもしれないし、お金が無ければ出来ないという当然なこともある。しかし、今回の調査は二度と出来ないだろうから、この際、どこまでやるかということを引きちとしておきたい。これは山形県とか酒田市から挙げてきた当初の提案でもあったし、地域の意見であったと思う。

- 6) 3点目。飛島の田下海岸の漁網処理をしたところの10～20m沖に岩場があって、そこに漁網が絡みついている。何故あそこに漁網が来るのか、大きな漁網がなぜ着くかという漂着のメカニズムを把握するというのが飛島の海岸を選定したテーマであるので、今年議論をして来年岩場の漁網をどうやって回収するかということと、その近くの海底の部分に溜まっているのではないかということの確認を工夫して検討してもらいたい。

- 7) もう1点は、成果を地域の方々に戻すこと。地域に戻す報告会をやるかということは、前回に触れていると思うので、それをいつぐらいにやるのかということの具体的な日程を調整してもらいたい。地域での報告会と、全体的な調査に関わる人達が東京で情報を共有する場というのは別であろうから、そこを整理して今後、地域全国共通でやっていくのがいいのか、その辺の議論を引きちとしてもらいたい。

基本的にこの検討会は非常に大きい1つの場でセットしている。指摘の点で、地域の方に対してどのように情報を伝えていくかという点については、環境省と相談をさせてもらい、また、皆様の意見を伺った上で検討していきたいと思う。

- 8) 100本ずつ2回やること、ぜひやるべきと思う。ただ、回収するに当たって、ポスターの内容が何か硬いような感じである。もう少し見やすく、しかも、ゴミがどう流れるか調査しているとか、回収率を上げるためにもう少し考えたほうがいいのかと思う。

持ち帰り検討する。

- 9) データの還元ということに関連して。現在、庄内総合支庁では、県独自の事業として「美しい山形の海推進事業」というのを現在進行形で進めている。調査で得られたデータ、例えば航空機を使った庄内海岸全体のゴミの量とか、ぜひ、2年間の調査で提供できるものがあれば、我々に提供したいと思う。

- 10) 枠の調査に関連して、50m以上に赤川で延ばすというのは全国的に見るとなかなか理解できない点があるかもしれないが、庄内の場合は海岸砂防林と一体化したほうがこれからの地域の処理体制などを作るにも広がりが出ると思う。そういったことでは、赤川で50m以上に延ばして調査するというのもいいのではないかと思う。

- 11) 検討員から調査方法について、さまざまな疑問点や建設的な意見があったと思う。第1回目の場合では、まだ現場を供していない段階だったが、これだけ一緒に苦労して現場の調査をしているので、冬の間には精査して実りあるものに検討されたい。

## 議題6 参考資料及びその他の連絡事項

- 1) 今後のスケジュールで、飛島クリーンアップ作戦を5月下旬に毎年やっているが、この調査と連携してやったほうがいいのか、あるいは役割分担をしてやったらいいのかということを検討願いたい。

来年の話は未確定であるが、一緒にやるのであれば、どこの部分が協力できるかなど詰めなくてはいけないと思っている。始まる前までに打ち合わせ等行い、データの話もあるので、その兼ね合いも含めて協議させていただきたい。

以 上

平成 19 年度漂流・漂着ゴミに係る国内削減方策モデル調査  
第 3 回地域検討会（山形県） 議事概要（案）

日時：平成 20 年 2 月 27 日（水）

13:30～16:20

場所：酒田市公益研修センター中研修室

議 事

開会（13:30）

- 1．開会の辞
- 2．環境省挨拶
- 3．資料の確認
- 4．議事

前回議事概要及び指摘事項について〔資料 1、資料 2〕

概況調査結果に関する説明〔資料 3〕

クリーンアップ調査及びフォローアップ調査結果概要に関する説明〔資料 4〕

その他の調査の進捗状況に関する説明〔資料 5〕

次年度調査計画及び今後の検討事項に関する説明〔資料 6、資料 7〕

- 5．全体を通じたの質疑応答
- 6．その他連絡事項

閉会（16:20）

配布資料

- |      |                               |
|------|-------------------------------|
| 資料 1 | 第 2 回地域検討会（山形県）議事概要（案）        |
| 資料 2 | 第 2 回地域検討会（山形県）の指摘事項に対する対応（案） |
| 資料 3 | 概況調査結果概要                      |
| 資料 4 | クリーンアップ調査及びフォローアップ調査結果概要      |
| 資料 5 | その他の調査の進捗状況                   |
| 資料 6 | 今後の検討事項                       |
| 資料 7 | 次年度調査スケジュール                   |

参考資料 1 漂着漁網・ロープ等の裁断方法の検討とその再利用方法の研究

参考資料 2 総括検討会議事概要（第 1 回、第 2 回）

参考資料 3 漂流漂着ゴミ対策に関する情報交換会開催状況（速報）



平成 19 年度漂流・漂着ゴミに係る国内削減方策モデル調査地域検討会（山形県）  
第 3 回地域検討会 出席者名簿

（敬称略）

検討員（五十音順、敬称略）	
浅野 目和明	酒田河川国道事務所 河川管理課 専門職
荒川 敏男	酒田市 環境衛生課 清掃対策主査
池田 英男	酒田市 飛島コミュニティ振興会 会長
金子 博	特定非営利活動法人 パートナーシップオフィス 理事
鎌田 峰夫	鶴岡市 リサイクル推進課 主査
工藤 重久	山形県庄内総合支庁 環境課 環境企画自然専門員
黒井 晃	赤川漁業協同組合 組合長
呉 尚浩	東北公益文科大学 准教授 = 欠席
小谷 卓	鶴岡工業高等専門学校 教授
小松 弘幸	山形県庄内総合支庁 企画振興課 企画振興主査
近藤 総	鶴岡市 地域振興課 主事 = 欠席
佐藤 光雄	酒田市 十坂コミュニティ振興会 会長
佐々木 司	酒田海上保安部 警備救難課 専門官
渋谷 和弘	遊佐町 総務企画課 主事 = 欠席
荘司 忠和	酒田市 まちづくり推進課 地域づくり主査 = 欠席
白澤 真一	山形県庄内総合支庁 河川砂防課 技術主査
高橋 茂喜	山形県漁業協同組合 漁政課 課長
武田 幸子	山形県庄内総合支庁 水産課 主事
富樫 真二	山形県庄内総合支庁 港湾事務所 港政主査
長谷部 与伸	全国農業協同組合連合会 山形県庄内本部 農機資材課
本間 志信	遊佐町 地域生活課 生活環境係長 = 欠席
前川 勝朗	山形大学 教授
三浦 光政	酒田港湾事務所 工務課 課長
村上 龍男	鶴岡市立加茂水族館 館長
村上 秀俊	酒田市 総務課 行政主査兼行政係長
八柳 宏栄	特定非営利活動法人 庄内海浜美化ボランティア 代表理事
余語 俊彦	酒田市 浜中自治会 会長 = 欠席
オブザーバー	
特定非営利活動法人 パートナーシップオフィス、山形県庄内総合支庁 環境課、株式会社みなど	
環境省	
小沼 信之	地球環境局 環境保全対策課 係長
倉谷 英和	東北地方環境事務所 廃棄物・リサイクル対策課 課長
菅原 崇臣	東北地方環境事務所 廃棄物・リサイクル対策課 第 2 係長
事務局：日本エヌ・ユー・エス(株)	
常谷 典久	HSE コンサルティングユニット
北中 勝也	地球環境ユニット

## 議題1 前回議事概要及び指摘事項について〔資料1、資料2〕

質問・コメント等は特になし

## 議題2 概況調査結果に関する説明〔資料3〕

- 1) 事実誤認のところを指摘しておきたい。事例調査について、主催者、参加者、活動の名称等の表記を確認して修正されたい。  
関係する委員に協力いただき、事務局で確認願いたい。

## 議題3 クリーンアップ調査及びフォローアップ調査結果概要に関する説明〔資料4〕

- 1) 調査範囲の共通調査枠の設置方法の図については、崖なり植生があって設置可能な所、回収できる所を取り残してやっている枠があったので、実際或いは多数の枠の実態に合わせた絵にして正確に記載されたい。  
絵の描き方について個別に書くなり、工夫していきたい。
- 2) 14、15pの材質別グラフのプラスチック類という材質別分類には漁網も入っていると思う。飛島では漁網の回収・処理が課題となっていることから、漁網がどれ位あるのかももう少し分かった方がいい。  
プラスチック類の分類の中に漁網が入っているかどうかブレイクダウンするため個数の集計結果を添付している。重量、容量で示せばこの中の物がブレイクダウン出来ることから、それに対応したい。
- 3) 30pに全国の重量別比較があるが、対策を考える場合、人工物か自然物かで大分違ってくる。少なくとも2つ位に分けたデータが見てみたい。  
人工物と自然物については、別個に色分けするかで工夫して判別できるものを作成したい。
- 4) 国別の集計結果を見るとロシアが全然出ていなくて、ロシアは関係ないというような誤解、印象を持たれる場合がある。何か補足をして、海岸の実際の状況がわかるような示し方が必要だろう。ペットボトルとかライターをロシアが使う習慣が無ければ、その点を考えないといけない。  
国別に全てデータを取っているが、横並びにしても、大きさの違い、重量の違い、比重の違いなどあって一律に見ることは難しいと思う。現在は、ペットボトルとライターに絞ってやってきた。確かにロシアは出ていないので、そう見える可能性がある。見せ方に工夫させていただきたい。
- 5) 断面形状の基準杭はどうしているか。  
調査枠を設置するときに陸側の人工構造物など2点とって、距離と角度の測量をし、基準杭を判断している。
- 6) 漁網を飛島西海岸で回収したが、3.92トンということで0.2ぐらいの比重として出されている。一般にかさ比重は0.1から0.12の感じだ。現実にと考えると、0.2というのは結構重いゴミになるだろうと思われる。ここでは換算で0.2を基準として使われているが、そのあたりの補足的なことを表記し、データまとめて検討してもらいたい。  
事務局で検討を含めて対応願いたい。

#### 議題4 その他の調査の進捗状況に関する説明〔資料5〕

- 1) ペットボトル漂流試験は、水が出る時期とかに集中しているので、もう少し1年間の時期をとらえてやったほうがいいだろう。風向きが西側の時はこのような状況になり、冬期、季節風の強くなる時は海岸に押し戻され、出水期の際は遠くに出て行って海流もある。もうちょっと継続してやってはどうかと思う。

5月いっぱいぐらいまで融雪出水があるので、その時期あたりにやるのかと思う。指摘のとおり、出水の時はいいが、海が荒れているとまた戻って来てしまう。水が出ていてあまり荒れていない時に何回かトライしないとうまくいかないということかもしれない。

#### 議題5 次年度調査計画及び今後の検討事項に関する説明〔資料6、資料7〕

質問・コメント等は特になし

#### 議題6 全体を通じての質疑応答

- 1) ペットボトルの放流で、1回目に放流した物と2回目に放流した物は目印を付けて放流していたのか確認したい。

1回目の時は何も印をつけず、2回目以降マジックで印を付けて、チェックしている。同じ日に回収した物でも何日に放流した物か分かる。

- 2) 特にとということではないが、三重と山形県赤川は1回目と2回目のクリーンアップ後に溜まりやすいという話があった。他と比べて、三重と赤川の結果をどう解釈したらいいのかが分かればと思った。

- 3) 小谷先生の裁断試験で、電熱カッターの写真を見るとすごく小型でバッテリーが必要ということだが、どの位の予算と大きさか、教えていただきたい。

電熱カッターは1万5,000～1万6,000円で買える。ただ、発電機を持って行かないといけない。小型発電機は5万から8万円ぐらいで買える。様々なタイプがある。細かく切断するのは、波形のカッターとかを併用すればいいと思う。太いものはカッターでやると、1、2分かかかるので、なたでポンとやったほうが切りやすいかもしれない。

- 4) 漂流・漂着ゴミ問題については、いろいろありがたいと思っている。ただ、地元の労力提供は無理かと思う。若い方がいないので、その辺よろしく願いたい。

- 5) 既製のもので電熱カッターにはいろんな形状があると思う。現場に合うような先端部を開発していただいて飛島海岸のロープ類を効率よく切れるものに開発してもらえるとありがたい。なたは今度1回やってみたい。

- 6) 今回のモデル調査に選定されたテーマに漁網が入っていないのは、正確にはそうかもしれないが、モデル調査の中身の議論或いはどういう提案を現場の課題として挙げたらいいかということをお話したときに、飛島の場合は漁網がテーマであった。漁網はきちっとした地域のテーマである。指摘事項に対する対応では、漁網はそもそもそのような対応ではなく、余裕が出来たら漁網処理とか、岩場に引っかかった物に対応していくという、考え方そのものが逆だろうと思う。飛島から出した課題は、漁網であると再度確認していただきたい。余分な力があるからやるという話ではなく、きちっと対応していただきたいと改めて今日申し上げる。

テーマ選定に漁網が入っていないという指摘は決してそうではなく、漁網も1つの大きなテーマだと認識している。今、漁網の切断方法を検討しており、実際にモデル調査、独自調査の中で漁網回収をかなり集中的にやっている。非常に重要なテーマと認識している。ただ、漁網は非常に重要なテーマだが、まずは海岸に漂着している範囲内を中心にやって

いきたいという考え方である。岩場の奥にある話も確かに聞いているが、作業安全性の観点もあるので、海岸全部がまず除去できてから余裕ある部分で考えたい。

- 7) 調査海岸全体を飛島海岸の場合は5回の中で全てクリーンアップ調査をするようにしたいという意向だが、段丘とか草の中については、調査区域という視点が無かったということが、今日の話聞いて分かった。

要するに、50mの調査枠より奥の部分をやるとするのは1割程度という話、或いは飛島で言うと少し崖の上上がった物も、全体の1割に対しては何とか試みたいという言い方が出てきている。これは調査海岸という範囲を最初の設定でどう考えてきたかという点で、キャップが大きいようだ。県と市と我々で議論して提案した内容については、そのあたりの課題をきちっと出していたと思うので、ここの2つの海岸の調査区域は何処の範囲かといった場合には、海岸の奥の部分も含めて想定していたはずだ。

予算の限度もあり優先順位を決めて、一部しかクリーンアップ調査の独自調査をやれないという説明が第2回検討会でされた。今日の話聞く限りでは、それがまた少しダウンしたように受け止められるので、もう少し議論をちゃんとした方がいいと思う。地域の課題はどこにあるかを環境省としてもう一度再認識というか押さえて、あるいは確認してもらいたい。

植生の奥のところについて、調査区域については最初にモデル地域の選定の際に県と調整して、ここからここ迄という形で合意いただいている。総括検討会などの中でもまずは横の方向で、例えば赤川であれば5キロ程度、奥の部分であれば50m程度を独自調査としてやっていくということを確認いただいている。最初はその範囲をやっていくということである。ただ、地域ニーズが植生の奥にもゴミが多くて、何とかその回収・処理が出来ないかということは非常に重要な課題と受けているので、まず出来る範囲として調査区域に加えて1割程度をやり方も含めて検討していきたいということを、基本的考え方に示している。

- 8) 2回目の検討会で指摘した調査のやり方で、共通調査枠の周辺を優先として40m、200m回収するという話になっていたが、周辺からの枠内のゴミの混入は小さくなると対応の文章に書かれている。だが、私の指摘は、海岸の中の横の移動が激しいので、飛島で40はあまりに狭いと思う。すぐ横のゴミが移動してくる範囲だと思う。来年度また検討していくと書かれているが、そこも改めて考えていただきたい。

優先順位の根拠が無いというのは確かにそのとおりで、飛島の範囲は小さいという指摘はそのとおりかもしれない。定点観測の写真を見て、横の移動がかなり激しいという印象を持った。共通調査で新しく漂着するゴミの量を評価する際には、このような考え方で飛島はやっているという注釈的な事を付けていかないと、データの比較という意味で困難なところがある。まずはその説明をして反映させたいと思う。

第3回目以降には、基本的には全ての調査区域を全部回収したい。それが理想とっており、漁船又は重機など入れるようであれば、優先範囲に限らず、外も含めて全体をなるべく1回で回収できる方法を検討していきたい。

- 9) 共通調査のときに砂浜の表面だけを拾うとしているが、すぐ下に埋もれているようなゴミは、共通調査した後でもゴミが残っている。それを考えると、その後の調査のやり方を議論していかないと、何のための調査が分からなくなってしまう。この分野は調査が難しく、マニュアルがあるわけではないし、考えながらやっているのが現実だ。その中で、いろんな条件を1個ずつ取り除いていくことが大事なことであって、その残された条件の中でこういう数値だったということになっていくと思う。改めて、指摘しておきたい。

ゴミが表面だけではなく奥にも含まれているということは、確かに非常に悩ましいものだと思う。ただ、今回の考え方は表面に出ているものだけとしてやっている。ボランティアなど含めて普通に皆が海岸清掃するときに、奥まで掘り起こして全てを回収するというやり方は、現実的ではないと思っている。この調査の中での整理は表面に出ているものとして、今のところ全地域そういう形で整理している。

ただ、下から出てくる物が、新しく漂着した物と混同して評価がおかしくなるとか、そういうことが在り得るかもしれないので、そこについて今後、共通調査でデータを集めていきたいと思う。改めて全体を通して見た上で、下から出てくる可能性が非常に高かったということであれば、報告書にきちんと影響と書いていきたいと思う。

- 10) 今後、効率的な回収を進めるといったときに、飛島では来年度から機械を導入してやるかと提案がされている。恒常的な対応として、これから将来にわたって漁船を借りるというやり方が果たして本当に、予算がつかない中で、飛島の漁船を提供してもらうような対応が、今後やっていけるのだろうか心配している。

船は専用船として国が確保するとか、用意していくとかいう範疇になってくるのだろう。そうしないと島のボランティアの姿勢でひどい状況にどこまで対応できるのかということが問題である。今の海岸管理の制度だと負わされる立場になってしまうので、自治体或いは地元の対応の範囲を超えている被害甚大な所については、国が調査をしてレポートに書いたとしても、頑張り切れない側面は幾つも出てくる。

- 11) 流木についてバイオマス燃料と記載されているが、ペレットストーブの燃料として、量的に少ないが検討していきたい。作る物が焼却処分費よりかなり高ければ考えなければならぬが、検討している。

- 12) 北日本で選定された山形の漁網処理については大きな課題だと思う。先ほど今後の検討事項の中で説明されたが、ここに1項目乗るくらいの課題ではないかと思う。少なくとも流木の処分と同じくらいの扱いをしていいと思う。

- 13) 小谷先生から漁網の再利用という話があった。山形から環境省に提案する際に、酒田のクリーン組合の炉で燃料に出来ないかという再利用のことも検討というか提案した。酒田のクリーン組合の了解が必要だが、埋め立て処分しなくてもいいという方法の1つだと思うので、ぜひ検討の中に入れてもらいたい。

漁網のことは、これからの課題として考えさせていただく旨の発言があったということである。

- 14) 2点教えていただきたい。モデル調査終了後の継続的な海岸清掃体制等の検討事項の件について、今後、本地域での体制、枠組みづくりについての原案みたいなものがあれば教えていただきたい。海岸清掃のための人員の募集方法について地域の関係者とされていて、継続的に行っていく際に人員を確保する方法を検討していくとなっているが、これは非常に難しい問題である。ここで検討したからといってすぐに調査結果として出てくるかというのが非常に疑問だ。

今後の体制づくりというのは、非常に重要な検討課題と我々も認識していて、来年度ぜひ第4回目以降はこの辺を集中的に議論していただきたく思っている。こちらの考えがあるかというところ、ここはなかなか難しく、特に漂流・漂着ゴミの問題は地域特性もかなり異なるということもある。結論を言うと、この地域検討会の場でそれぞれの地域での姿を描いていきたいと思っている。海岸管理者も1つの軸となって、市町村、ボランティアと一緒にやりながら、どうやってこの地域の問題を解決していくかというのを検討していただきたいということである。

- 15) 砂の下に相当漂着物があるのではないかと考えている。しかし、県も市町村も、今そういった予算が全く無いというのが現状で、国の支援無くして海岸のゴミを片付けることは出来ない。この調査だけに終わらせることなく、今後の予算措置等の方向になればいいのではないかと思う。
- 16) お金を使わないで出来る方法も検討していかないと長く続かないと思う。お金があって誰かがやってくれると、地域の人達はお任せみたいな形になり、結局、続かないと思う。自分達の住んでいる所を綺麗にしたいという気持ちを盛り上げるような取り組みをしていかないといけないのではないかと思う。大人だけでなく子供向けの情報発信も必要ではないかと考えている。特に名案というものは無いが、今後に向けて心の持ちようが綺麗にしていこうと持っていけるような体制づくりを進めていければいいのではないかと思う。
- 17) 漂着物の処分関係、これは行政の立場とすると、一番金のかかる部分で一番頭が痛いことである。物を管理者が回収してしまうと、その瞬間に産業廃棄物或いは事業系の一般廃棄物として管理者に責任が出てくる。結局、現行の廃棄物処理法に当てはめて漂着物を考えていくと、非常にあいまいな部分があって、それに縛られざるを得ないという部分になる。処分方法について、このモデル事業をもとに今後の処理方法がスタンダードになっていくようなものが、各廃棄物の種類ごとに方向性を出していければいいなと思う。  
関係省庁の考えを昨年3月にまとめた漂流・漂着ゴミに関する関係省庁会議の取りまとめに書いているように、海岸管理者はゴミの発生源ではないかもしれないが、公物管理者として、漂流・漂着ゴミに対して一定の責任を負うということが現行法令上に整理されている。総て海岸管理者がやって下さいと言っているわけではないが、ここは一定の関与、役割を果たしていただきたいと考えている。
- 18) 漂着ボトル調査で、漂着ゴミの発生源についても1つ検討課題と思う。河川の上流から流れ出たものが漂着するという可能性は前から指摘されているところで、そういった意味では来年の調査の中で、河口近くの橋よりもっと上流からボトルを入れてみて、それが河口までどの程度流れ着くかを調査の1つとしてはおもしろいかと考えます。モデル調査の趣旨に反するのであれば無理にとは言わないが、検討してみてもいいのではないか。
- 19) 漂流ボトルの調査で9%を水面に出さないと駄目ではないか。これだと風向調査になってしまう。本当に漂流調査をやるなら9割を沈めて、場所は沖から船でやって流すとかすると、効果があるのではないかと思う。  
空のペットボトルが多いのでそれに似せて同じ状況を再現しようと、1割しか水を入れず沈めていない。確かに風の力を受ける実験になっている。
- 20) 漁網の件で、漁網が浮き上がるというのは何が原因か。国際条約で流し網が禁止になって、みんな捨てて国に帰っていった。飛島辺りに打ち上がるのは、その網か。  
漁船の網ではない。魚がかかる網ではない。網を見たかったら飛島へ来て下さい。専門家が見たほうがいいかもしれない。  
飛島もそうだが、他の所もそういう網が混じっている。漁網もあるので、全部がそうではなくて、混じっているという認識である。
- 21) 重機が入った写真があったが、例えば砂浜を区切って1mなり3mなり掘って、その中からのゴミの調査も必要かと思う。1mでどれだけゴミがあるか、せつかく重機があるのでそういうのも参考に。  
全海岸にまず重点を置くこととし、掘る話は、目安がついてから検討する。
- 22) 漂流・漂着ゴミの回収の件について、地域の方々が忙しい時期には思うように人夫が出てこないというのが実態で、大学から大体100人ぐらいの人をメンバーにして出してもらった。

地元の方は大体 30 人が 40 人ぐらいじゃないかなと思う。そんなことで非常に助かった。漂着ゴミの調査で十里塚の海岸から河口まで歩いたが、大変なゴミであった。あのゴミが全部回収されたかなと思うと、本当によかったと思っている。

海岸をこれから美化していくには、県なり国なりが予算を出しながら、また地元もボランティア、そういうものを考えながらやっていった方がよいのではないかなと思う。

- 23) 提案を 1 つさせていただく。環境調査実施中とやるときにのぼりを立てて、国道を通るときに分かるようにしたらどうかと思う。他の調査をやる時も、入り口とか現地にのぼりを立てれば、非常に分かりやすいと思うので、参考までをお願いしたい。

活動をやっていることについて広く周りの方に PR して、知っていただくというのは非常に重要なことと思う。今後、その他のいろいろな所の活動でも配慮をしていく必要があると考える。

- 24) 「美しいやまがたの海プラットフォーム」の設置構想の状況、どんな形でこういったものを目指しているのか、教えていただきたい。

検討員メンバーとプラットフォームの検討会のメンバーはほぼ重なっているが、今度の金曜日にまた検討会があり、その中で来年度設置に向けてどういったところを目指すとか、設置案などについて提案していきたいと考えている。ただ、最初から完全なもので動くのではなく、運営をやりながら、体制づくりも含めて色々なことを考えながらやっていくように来年度の設置に向けて動いているところである。

- 25) 奥ゆきの調査ですが、1 割程度を片付けるという枠調査では、調査としては不十分という気がする。枠調査の時に奥ゆきをもう少ししないと変だ。既に指摘されているが駄目押し的に、必要じゃないかということを感じた。何処まで漂着ゴミが入り込んでいるのかというデータとして、こういう機会は殆んど他には無いから重要と思う。

奥ゆきの点は、最初に事務局から説明されたように進んでいるわけである。指摘のようなことを念頭に置いて検討されている。今回調査の次の課題というか、何かの形で残るようなことに。もし可能であれば、局所的に今のような海岸線ではなく、もう少し狭い形で、ある部分だけ奥ゆきを調べるとかの機会があれば、反映いただきたい。

- 26) 目的には回収、運搬、処理を、モデル調査を通じてこんなことに苦労していて、こんな課題があるということはぜひ記録に残さないといけない。処理する一部が書かれているが、実は運搬の話があったり、あるいは処理体制の問題とか、一廃と産廃に分けて市町村に委託したがどうしても市町村で処理出来ないの産廃として業者に任せてコスト的にどれ位かかったとか、そのようなことが検討課題だったのかなと思っている。

単価がトン当たり幾らかと把握して、重量も把握している。ただ、今回、この場でお金の話になるのは違うので、この場では控えさせてもらいたい。環境省報告書の段階後にさせていただきます。



平成 20 年度漂流・漂着ゴミに係る国内削減方策モデル調査地域検討会  
第 4 回地域検討会（山形県） 議事概要（案）

日時：平成 20 年 6 月 16 日（月）13:30～15:50  
場所：酒田市公益研修センター中研修室 2  
（東北公益文科大学地域共創センター）

議 事

開会（13:30）

- 1．開会の辞
- 2．資料の確認
- 3．検討員の紹介
- 4．議事

第 3 回地域検討会議事概要及び指摘事項について〔資料 1、資料 2〕

平成 20 年度実施計画（案）について〔資料 3〕

クリーンアップ調査及びフォローアップ調査結果概要について〔資料 4〕

その他の調査の進捗状況について〔資料 5〕

地域における今後の漂流・漂着ゴミ対策のあり方について〔資料 6〕

質疑・意見交換

- 5．その他連絡事項

閉会（15:50）

配布資料

- 資料 1 第 3 回地域検討会（山形県）議事概要（案）
- 資料 2 第 3 回地域検討会（山形県）の指摘事項に対する対応（案）
- 資料 3 平成 20 年度実施計画（案）
- 資料 4 クリーンアップ調査及びフォローアップ調査結果概要
- 資料 5 その他の調査の進捗状況
- 資料 6 地域における今後の漂流・漂着ゴミ対策のあり方について  
（別紙 1）漂流・漂着ゴミ対策に関する関係省庁会議とりまとめ（概要）  
（別紙 2）山形県における漂流・漂着ゴミ対策に関する取組の現状

参考資料 1 今後の調査スケジュール（案）

参考資料 2 総括検討会議事概要（第 3 回）

参考資料 3 漂着ゴミに対する取組事例

参考資料 4 アダプト・プログラム（社団法人食品容器環境美化協会）

平成 20 年度漂流・漂着ゴミに係る国内削減方策モデル調査地域検討会  
第 4 回地域検討会(山形県) 出席者名簿

(敬称略)

検討員(五十音順、敬称略)	
浅野 目和明	酒田河川国道事務所 河川管理課 専門職
荒川 敏男	酒田市 環境衛生課 清掃対策主査
金子 博	特定非営利活動法人 パートナーシップオフィス 理事
黒井 晃	赤川漁業協同組合 組合長
呉 尚浩	東北公益文科大学 准教授
小谷 卓	鶴岡工業高等専門学校物質工学科 学科長教授
小松 弘幸	山形県庄内総合支庁 地域支援課 地域振興主査
佐々木 司	酒田海上保安部 警備救難課 専門官
佐藤 光雄	酒田市 十坂コミュニティ振興会 会長
佐藤 峰夫	酒田港湾事務所 工務課長
荘 司忠和	酒田市 まちづくり推進課 地域づくり主査 = 欠席
白澤 真一	山形県庄内総合支庁 河川砂防課 技術主査
菅原 善子	遊佐町 地域生活課 生活環境係長
鈴木 英昭	鶴岡市 リサイクル推進課 係長 = 欠席
鈴木 雅昭	全国農業協同組合連合会山形県本部 庄内園芸課 調査役
高橋 茂喜	山形県漁業協同組合 漁政課 課長 = 欠席
武田 幸子	山形県庄内総合支庁 水産課 主事
富樫 真二	山形県庄内総合支庁 港湾事務所 港政主査
長沼 庸司	山形県庄内総合支庁 環境課 リサイクル推進専門員
西村 和夫	酒田市 飛島コミュニティ振興会 会長 = 欠席
疋田 昌広	鶴岡市 地域振興課 主事
前川 勝朗	山形大学農学部生物環境学科 教授
村上 龍男	鶴岡市立加茂水族館 館長
村上 秀俊	酒田市 総務課 行政主査兼行政係長 = 欠席
八柳 宏栄	特定非営利活動法人 庄内海浜美化ボランティア 代表理事長
余語 俊彦	酒田市 浜中自治会 会長 = 欠席
オブザーバー	
特定非営利活動法人 パートナーシップオフィス、山形県庄内総合支庁 環境課、株式会社 みなと、株式会社 渡部砂利工業所、株式会社 環境総合テクノス	
環境省	
相山 晋太郎	地球環境局 環境保全対策課 環境専門員
倉谷 英和	東北地方環境事務所 廃棄物・リサイクル対策課 課長
菅原 崇臣	東北地方環境事務所 廃棄物・リサイクル対策課 第 2 係長
事務局：日本エヌ・ユー・エス(株)	
常谷 典久	HSE コンサルティングユニット
高橋 理	地球環境ユニット

### 議題1 前回議事概要及び指摘事項について〔資料1、資料2〕

質問・コメント等は特になし。

### 議題2 平成20年度実施計画書(案)について〔資料3〕

- 1) p2に「第4回のクリーンアップ調査において合わせて実施済みである」とされているが、もう少し何カ所か調べて、実態の量を把握してもらいたい。やったということではなく、もう少し調査が必要だろうという書き方にしてもらいたい。  
次回からの表記の仕方に工夫させてもらいたい。
- 2) 飛島西海岸で植生内の調査をしている様子を見たが、草を刈るときに安全管理者が一緒になって作業に入っているようだ。安全管理上、今後の調査の中で注意してもらいたい。  
調査の中で安全管理者はつけている。作業者を見ると重なっているように見えるかもしれないが、刈っている人間と拾っている人間の距離は離している。今後に対策を検討していきたい。

### 議題3 クリーンアップ調査及びフォローアップ調査結果概要について〔資料4〕

- 1) p21に、漂着ゴミの重量の時系列変遷というところがある。「第4回のクリーンアップ調査結果は約7カ月間で漂着するゴミの量をおおよそ示しているものと考えられる」とあるが、表現が間違っている。飛島については共通調査の脇の20mしか実際の調査がされず、ゴミの移動はかなり大きい。7カ月間の間に来たかどうかという表現で言えるような調査内容ではない。その時点にあったゴミの量としておかないと、この表現は適切でない。  
ゴミの移動に関しては、定点写真にあるように激しく、どれほど動くかは確かに分からない。7月に船を使って何とか全部を一度取ってしまおうと考えており、全部取ってしまえば移動というものはないだろうと考えている。ゴミの移動に関しては、指摘のように書き方を注意していきたい。
- 2) p22の発生源別集計結果で、陸起源、海・河川起源等の重量があるが、このバックデータはどこにあるか。  
重量のバックデータは、ここには載せていない。資料4の最後に個数を載せてあるが、小分類の何に入るかで分けることができる。細かいデータは、今、ここには示していない。
- 3) 今後の対応の議論のときに、どこから出るゴミが多いのに興味がある。細かいところ全てでなくてもいいので、代表的な5項目ぐらいで分かるようにして明記していただきたい。  
次回からの表記の仕方に工夫させてもらいたい。
- 4) p47、49でペットボトルとライターについて見ると、不明があるがペットボトルは日本が多い。ライターでは赤川は日本が多くて、飛島はいろいろある。内陸から相当量が来ると考えられるというイメージか。この段階での判断は、まだ難しいか。  
文献資料や報道を見ると一般的に外国製がかなり多いとされているが、実際に調べてみると日本製が多い。外国起源のものより国内からというのが、このデータから分かると思う。モラル向上とか、ゴミを出させないとかが発生源対策で重要になってくると思うが、これ以上の解析はしていないので、詳しいことは分からない。

#### 議題4 その他の調査の進捗状況について〔資料5〕

- 1) 漂流ボトル調査について、赤川から水が大量に出てくるときに流すという話になったと思うが、今回検討の対応としては行わないとされている。出水時の把握が困難であるとの指摘により、今年度は漂流調査をしないと書かれている。

漂流ボトル調査については、当初から、やる意味があるのかどうかも含めて指摘をしてきたが、出水時の状況がつかめないというだけで2回目の放流をしないとというのは、当初の考え方についてきちんと考え直すべきだと思う。

漂流ボトル調査は、最初の段階でまずやってみなくては分からないということで提案し、実施した。平水時に実施したあと出水時をセットで考えていたが、赤川の流域特性を考えると単発的に水量が上がって下がるもので、常にそこに張りつかなければ大出水には当たらないという事情から今年度計画は中止した。

- 2) 検討会の場で指摘されたことを真摯に受けとめ、ある程度やろうということであればきちんとやって欲しい。全体として検討会でもやりましょうという話になったのだから、指摘を受けた理由をつけてやらないというのは、道理にならない。仕様書に決まっているからやるという話ではなくて、柔軟にどういった調査手法がいいのかということも含めて、この検討会で議論しながら重ねていくのが一番大事なことだと思う。

当初の考え方の問題については、当初は出来ると考えていた。その考えが甘い指摘されたこと真摯に受けとめたい。

- 3) ペットボトルはなかなか大変で、融雪出水を考慮されたがうまくできなかったということは、分かる。指摘のとおり、通常の濁水が日本海に広がっていくというレベルではなく、上のほうに浮いたものに行くということで、ちょっと違うかもしれない。
- 4) 当初から風の向きや風量、波浪、出水、流量などパラメーターが幾つもあるのに2回しかやらないということであった。けれどもやってみようと思った話なので、そこはある程度予測をして、赤川の流域特性を事前に分かった上でやろうという話をした。そこはきちんとやることにしておかないと、何のための議論だったのか。やるんだったらちゃんとやりましょうという、私の考え方はそういうことである。

調査研究という視点から言えば、最初にプランがあって、実行プランで実際にやってみて修正をかけていく。そういう意味では融雪が終わり、これからは難しい。だから、その辺も含めて、うまく取りまとめ願いたい。

## 議題5 地域における今後の漂流・漂着ゴミの対策のあり方について〔資料6〕

### 議題6 質疑・意見交換

- 1) 何らかの実効性があることを一歩でも進めるような形で新たなステージで進むということ、この委員会で実際に出来るように結び付けるというのが大事な仕事と思う。
- 2) 現在、具体的に庄内総合支庁・酒田市・環境省は事業を起こしており、もう少しはっきりした項目と、流域でしかるべき負担をするということの議論をし、どこに落ちつか、あるいは額がどうかということで作業グループを作り、もう少し煮詰めて、一歩進んだ形でいろいろなことを考える。次の時代のステージをつくるという形で、ワーキンググループのような形で関係者を集めて議論していくのがよろしいと思う。
- 3) そういう点では、ここにいる全員が行政的な形でどうやっていったらいいのか。それが全てではなく、プラットフォームとか、NPOとか、私とか、いろいろなレベルのこともある。つまり、予算措置に関して、県民あるいは関係参加者から費用をもらうとか、いろいろと出てくるかもしれないが、何かそういうことを裏づけするワーキンググループを作って、そこで具体的な方策を提示してもらうということが一応考えられている。
- 4) 座長の話は行政関係者中心のように受けとめられるが、この問題は、かなりボランティアに絡んで入ってもらい、いろいろな作業をしてもらうという前提がある。ノウハウ的なところも、NPOが事業として積み重ねてきたものであり、公益文科大学などが参加して議論してきたところもある。
- 5) 行政だけでやれる部分はもちろんあると思う。予算措置の話はいいが、あり方自体について中身を議論するということであれば、そこは違うと思う。もう少し広い範囲で集めないと、正味1回でいろいろな意見を出し合うという話ではとても間に合わない。ワーキンググループを作るのであれば、そういった面も入れ込まないと意味がないだろう。
- 6) 国は国で議論を進めていかないと、地域だけが頑張るという話ではないし、地域の中だけで検討させようなどという話ではない。国も環境省が関係省庁の窓口なので、しっかりと関係省庁を引っ張りだして議論していくという両方の動きがないと駄目だろう。
- 7) そういった成果を上げなければ、なかなか次の一歩までやれないというのが、今、ちょうど来ている。この調査の報告書は大事な部分であり、国の考え方を改めて出さないと、地域だけでは話にならない。地域検討会のワーキングは、そういった考え方でやっていかないと、なかなか出し切れないと思う。
- 8) 要望だが、第4回と第5回の検討会の間に情報交換し、現場で苦しんでいる自治体・NPO・ボランティア団体の意見も出し合いながら、どういう工夫をしていけるかということの取りまとめをしていく必要があるだろう。そのために第4回、第5回の間あたりにワークショップの時間をきちんと確保されたい。ワークショップの情報が環境省あるいはコンサルの1カ所だけに情報が収集されればいいという話ではなく、そこをどう地域におろしていくかということをするためにも、東京あたりでワークショップを一度やって欲しい。検討会での意見を環境省も真摯に取り上げていただきたい。
- 9) 今後の展望の中で、関係者が協議するいわゆるプラットフォームがある一方、海岸管理者とか法律とか、あるいは国の事業があって省庁調整ということに県・市も入るが、そういうところが一緒になって現状と課題というものにしかるべき対応、公的にという言い方になるかもしれないが、予算的にきちんと議論をした上で共通理解の上での対応が必要ではないか。
- 10) 当然、補助金申請も念頭に置いた議論・検討がされると思うが、それぞれが独自にというわけにもいかないだろうし、そういうものを調整する場があっていいだろう。その上で海

岸の漂流・漂着ゴミ対策を行うというのが、行政レベルのことであろう。そこからどういうものが出てくるか、場合によっては負担を伴う現実もあるということで、ある意味、協議レベルのものだと考えていただきたい。

- 11) そういう場も必要であるという指摘はそのとおりと思う。私の指摘は、あと1回の検討会という状態の中で議論をする内容ではないだろうということ。そういう意味で、先生の言うワーキングとは別途に、プラスもう1つのワーキングが必要と思う。
- 12) この問題はお金だけで出来る部分ではないから、社会的な仕組みや人々の理解が図られなくてはいけない問題も多々ある。報告書の中で山形地域で今、進めようとしているプラットフォームの中の議論に委ねるといような形で整理をしていけばいいのだろうと思う。
- 13) 環境省として、この地域検討会をどのように扱うのかというのをもう一度考えて、座長意見もあって、私の意見もあるという中で、この報告書はどういう段階で、誰に対して出していくのかということを確認しないと、議論が中途半端で終わるのではないかと心配である。それが無いなら、プラットフォームで議論して下さいという投げかけでいいと思う。そこは1つの判断をいただきたい。

確かに地域検討会は2回しか残っていないので、この中で行政だけでなくボランティア、NPOを含めた体制を作っていくのは現実的には不可能であろうと考えている。

山形県では既にプラットフォームという議論をする場が既に設けられているので、モデルを検討会の中で作っていくことは不可能であっても、そのプラットフォームにつなげることは可能な状況にあると思う。この地域検討会の場においては、基本的な行政の役割分担がある程度議論できればと思っている。役割分担というものは重要であり、今後のプラットフォームの中でも検討し、地域検討会においては、この地域における問題点と課題というものをまず整理することが一番大事と思っている。それを材料に、地域検討会で議論が出来ればいいが、出来ないようであれば、プラットフォームで話す形になると思っている。

次の第5回地域検討会まで間が開いているので、その間で行政の役割分担を検討していくことは非常に有意義と思っている。そのようなワーキンググループみたいなものもやっていきたい。

- 14) 地域のことはプラットフォームにより地域の中で県レベル以下のことをやっているが、他の地域との兼ね合いとか、国レベルで関係省庁との関係の中でどう役割分担していくかということに関しては、この会に大変期待しているところである。  
プラットフォームの段階になってしまうと地域だけになってしまうので、その辺をこの会で、どういうプランで今後国家レベルで取り組んでいくか、その辺りをやるためのワーキンググループを、ここだけじゃなくて、このプロジェクト全体の関わりの中でやっていったほうがいいのではないかと。
- 15) 予算あるいは申請行為の補助関係等については市、県、事務局というワーキンググループで詰めていただき、もう1点のソフトな部分、プラットフォームで現実に動いている辺りのところは、県を中心にして報告書にどういう位置づけで載せるのかを検討して、次のところで事務局に相談するというところでいかがか。  
予算措置の話のワーキンググループは事務局のほうで調整させていただきたい。ご協力をお願いしたい。今後の国レベルの方策の話と、どこを議論するかという問題については、他県との調整が必要なことなので、持ち帰って検討させてもらいたい。
- 16) 今の話に関連するが、仕分けをしたほうがいいと思う。

問題になっている1つは、発生源対策ということ。陸から流れて海に来るという話なので、早目に、今現状はこうなっていると示されたい。何回かの調査でゴミの量と中身は大体明らか

かになってきていると思う。発生源対策として、山形県で言えば最上川に沿った自治体が川にゴミが流れないようにするとか、不法投棄など様々な問題があるが、そういう手を打つということが1つ。

2番目は、ゴミを回収してやっている作業、クリーンアップ作戦とか回収作業である。今迄、ボランティアなど様々な手段を活かしてやっているわけだが、その中に問題点が沢山ある。人力だけに頼ってやるというのは限られた分量しか出来ないし、疲労度もすごい。ただ単に人力を使って揚げましようとか、細かく砕いてとかという段階はもう通り越しているのではないか。そのような、クリーンアップ作戦をやるときの様々な問題点、回収作業のところに潜む問題点というのがある。

3番目は、リサイクル可能なものと不可能なものを仕分けして、どうするのかというのは最大の課題になっている。これはプラットフォームの中でも多分、やれるところはやっていくように県はすぐ動き出すと思うし、また、流木・灌木をチップにするとか現実に動き出していると思う。

3つぐらいのワーキンググループを起こして、具体的な検討をしていったらどうか。その辺を検討していくといいのではないか。

検討していきたい。



平成 20 年度漂流・漂着ゴミに係る国内削減方策モデル調査地域検討会  
第 5 回地域検討会（山形県） 議事概要（案）

日時：平成 20 年 11 月 18 日（火）13:30～16:30  
場所：酒田市公益研修センター中研修室 2  
（東北公益文科大学地域共創センター）

議 事

開会（13:30）

- 1．開会の辞
- 2．資料の確認
- 3．議事

第 4 回地域検討会議事概要及び指摘事項について〔資料 1、資料 2〕

飛島西海岸・赤川河口部における調査結果〔資料 3〕

飛島西海岸・赤川河口部における漂流・漂着ゴミに関する技術的知見〔資料 3〕

飛島西海岸・赤川河口部における今後の漂流・漂着ゴミ対策のあり方について〔資料 3〕

質疑・意見交換

- 4．その他連絡事項

閉会（16:30）

配布資料

資料 1 第 4 回地域検討会（山形県）議事概要（案）

資料 2 第 4 回地域検討会（山形県）の指摘事項に対する対応（案）

資料 3 地域検討会報告書(案)

第 章 飛島西海岸（山形県）における調査結果

第 章 飛島西海岸における漂流・漂着ゴミに関する技術的知見

第 章 赤川河口部（山形県）における調査結果

第 章 赤川河口部における漂流・漂着ゴミに関する技術的知見

第 章 飛島西海岸・赤川河口部における今後の漂流・漂着ゴミ対策のあり方について

第 章 資料編

参考資料 1 今後の調査スケジュール（案）

平成 20 年度漂流・漂着ゴミに係る国内削減方策モデル調査地域検討会（山形県）  
第 5 回地域検討会 出席者名簿

（敬称略）

検討員（五十音順、敬称略）	
浅野 目和明	酒田河川国道事務所 河川管理課 専門職
荒川 敏男	酒田市 環境衛生課 清掃対策主査
金子 博	特定非営利活動法人 パートナーシップオフィス 理事
黒井 晃	赤川漁業協同組合 組合長
呉 尚浩	東北公益文科大学 准教授
小谷 卓	鶴岡工業高等専門学校物質工学科 学科長教授
小松 弘幸	山形県庄内総合支庁 地域支援課 地域振興主査
佐々木 司	酒田海上保安部 警備救難課 専門官
佐藤 光雄	酒田市 十坂コミュニティ振興会 会長
佐藤 峰夫	酒田港湾事務所 工務課長
荘 司忠和	酒田市 まちづくり推進課 地域づくり主査 欠席
白澤 真一	山形県庄内総合支庁 河川砂防課 技術主査
菅原 善子	遊佐町 地域生活課 生活環境係長
鈴木 英昭	鶴岡市 リサイクル推進課 係長
鈴木 雅昭	全国農業協同組合連合会山形県本部 庄内園芸課 調査役
高橋 茂喜	山形県漁業協同組合 漁政課 課長 欠席
武田 幸子	山形県庄内総合支庁 水産課 主事
富樫 真二	山形県庄内総合支庁 港湾事務所 港政主査
長沼 庸司	山形県庄内総合支庁 環境課 リサイクル推進専門員
西村 和夫	酒田市 飛島コミュニティ振興会 会長 欠席
疋田 昌広	鶴岡市 地域振興課 主事
前川 勝朗	山形大学農学部生物環境学科 教授
村上 龍男	鶴岡市立加茂水族館 館長
村上 秀俊	酒田市 総務課 行政主査兼行政係長
八柳 宏栄	特定非営利活動法人 庄内海浜美化ボランティア 代表理事長
余語 俊彦	酒田市 浜中自治会 会長
オブザーバー	
特定非営利活動法人 パートナーシップオフィス、山形県庄内総合支庁 環境課、株式会社 みなと、株式会社 渡部砂利工業所	
環境省	
小沼 信之	地球環境局 環境保全対策課 係長
倉谷 英和	東北地方環境事務所 廃棄物・リサイクル対策課 課長
菅原 崇臣	東北地方環境事務所 廃棄物・リサイクル対策課 第 2 係長
事務局：日本エヌ・ユー・エス(株)	
常谷 典久	HSE コンサルティングユニット
井川 周三	地球環境ユニット

#### 議題1 前回議事概要及び指摘事項について〔資料1、資料2〕

質問・コメント等は特になし。

#### 議題2、3 飛島西海岸・赤川河口部における調査結果〔資料3〕

- 1) 全体計画に対して、最終的な報告書の中に、どこまで目的に対してやれたのか、やれなかったのかを整理して欲しい。  
一覧表などでまとめる。
- 2) 植生内調査を2箇所を実施しているが、合計のデータが欲しい。  
合計値を表示する。
- 3) ゴミの比重が大きすぎるように思う。  
データを見直すが、海藻を含めた比重であること、かさ比重と実比重の違いがあると思われる。
- 4) 波高データの数字だけでは分かりづらいので、ニュー飛島の欠航の日数で調べて欲しい。  
次回までに欠航日を取りまとめていきたい。

#### 議題4 飛島西海岸・赤川河口部における今後の漂流・漂着ゴミ対策のあり方について〔資料3〕

- 1) 赤川漁協は赤川鮭生産組合と一緒にあって、サケのウライを設置し、9月1日から1月中旬まで流木を下流には流していない。
- 2) 赤川漁協としては、事前に漁協の事務局へ連絡があれば、協議して、ボランティア活動にできるだけ参加したいと思う。
- 3) 報告書にもあるように、外国からの漂着物はあまりなく地元が多い。酒田市、鶴岡市も挙げてゴミを捨てないように注意していかなければならない。
- 4) 発生抑制対策で幾つか記載されているが、一般論的な項目になりがちである。少し具体的な提案をこの場で取りまとめられないか。  
ワーキングを含めて具体案を出して行きたい。
- 5) 災害等廃棄物処理事業費補助金の補助率が2分の1というのは、民間の助成金等を使っている場合はどうなるのか。  
民間の方からの支援として事業実施分があった場合には、その部分を除いて、その半額を国が補助する仕組みになる。
- 6) 漂着物は地域住民や近くの人が集まって回収し、集まったら、お金で全部処理する内容なのでリサイクルの観点も入れて欲しい。  
流木のチップ化などは報告書に記載している。
- 7) 飛島が日本海に浮かぶ離島であるため、外国や日本の南からゴミが流れてくるという意味からいうと、法整備を含めて環境省レベルで別途考えるレベルのものがあるのではないか。  
地域として具体的に何を求めているのか、要望として報告書にまとめることは可能ではないか。
- 8) 美化意識という表現は、注意が必要である。ここは、海洋環境への関心とか不法投棄ゴミの問題の啓発であって美化の問題ではない。これまで長らく美化という言葉に隠れて問題の本質に迫れなかった部分がある。地球環境問題の一つとしてのゴミ問題と書く必要がある。  
検討して修正していきたい。
- 9) 補助金等もあるが財政上、海岸管理者がやらなければならないことが多い。山形県は、今までNPO、市町村、管理者が話し合いながら、うまくやってきた実績があり、プラット

フォームも全国に先駆けて立ち上がったような状況である。法体系が明確でないと予算がつかないような状態になっているので、補助率の拡充などを考えていただきたい。

- 10) 県が取り組むべき内容は、海岸管理者として法令上の責務がある。別に、ボランティア、地域の方々と連携しながら取り組んでいくという、法的以外の部分というのもある。この検討会では、今後、県が中心となって、それぞれ役割を協同して担っていく方向性が確認された。
- 11) 県は、次回の検討会までに、一つでも具体的な方策を検討していただきたい。

平成 20 年度漂流・漂着ゴミに係る国内削減方策モデル調査地域検討会  
第 6 回地域検討会（山形県） 議事概要（案）

日時：平成 21 年 2 月 13 日（金）

13:30～15:30

場所：酒田市公益研修センター中研修室 2  
（東北公益文科大学地域共創センター）

議 事

開会（13:30）

- 1．開会の辞
- 2．資料の確認
- 3．議事

第 5 回地域検討会議事概要及び指摘事項について〔資料 1、資料 2〕

飛島西海岸・赤川河口部における調査結果〔資料 3-1、3-3〕

飛島西海岸・赤川河口部における漂流・漂着ゴミに関する技術的知見〔資料 3-2、3-4〕

飛島西海岸・赤川河口部における今後の漂流・漂着ゴミ対策のあり方について〔資料 3-5〕

- 4．漂流・漂着ゴミ対策に関する今後の展開について〔資料 4-1、4-2〕
- 5．質疑・意見交換
- 6．その他連絡事項

閉会（15:30）

配布資料

資料 1 第 5 回地域検討会（山形県）議事概要（案）

資料 2 第 5 回地域検討会（山形県）の指摘事項に対する対応（案）

資料 3 地域検討会報告書(案)

資料 3-1 第 章 飛島西海岸（山形県）における調査結果

資料 3-2 第 章 飛島西海岸における漂流・漂着ゴミに関する技術的知見

資料 3-3 第 章 赤川河口部（山形県）における調査結果

資料 3-4 第 章 赤川河口部における漂流・漂着ゴミに関する技術的知見

資料 3-5 第 章 飛島西海岸・赤川河口部における今後の漂流・漂着ゴミ対策のあり方について

資料 4-1 漂流・漂着ゴミ対策重点海岸クリーンアップ事業

資料 4-2 漂流・漂着ゴミ国内削減方策モデル調査

平成 20 年度漂流・漂着ゴミに係る国内削減方策モデル調査地域検討会（山形県）  
第 6 回地域検討会 出席者名簿

（敬称略）

検討員（五十音順、敬称略）	
浅野 目和明	酒田河川国道事務所 河川管理課 専門職
荒川 敏男	酒田市 環境衛生課 清掃対策主査
金子 博	特定非営利活動法人 パートナーシップオフィス 理事
黒井 晃	赤川漁業協同組合 組合長
呉 尚浩	東北公益文科大学 准教授
小谷 卓	鶴岡工業高等専門学校物質工学科 学科長教授
小松 弘幸	山形県庄内総合支庁 地域支援課 地域振興主査
佐々木 司	酒田海上保安部 警備救難課 専門官
佐藤 光雄	酒田市 十坂コミュニティ振興会 会長
佐藤 峰夫	酒田港湾事務所 工務課長
荘 司忠和	酒田市 まちづくり推進課 地域づくり主査
白澤 真一	山形県庄内総合支庁 河川砂防課 技術主査
菅原 善子	遊佐町 地域生活課 生活環境係長
鈴木 英昭	鶴岡市 リサイクル推進課 係長
（欠）鈴木 雅昭	全国農業協同 組合連合会山形県本部 庄内園芸課 調査役
高橋 茂喜	山形県漁業協同組合 漁政課 課長
武田 幸子	山形県庄内総合支庁 水産課 主事
富樫 真二	山形県庄内総合支庁 港湾事務所 港政主査
長沼 庸司	山形県庄内総合支庁 環境課 リサイクル推進専門員
西村 和夫	酒田市 飛島コミュニティ振興会 会長
疋田 昌広	鶴岡市 地域振興課 主事
前川 勝朗	山形大学農学部生物環境学科 教授
村上 龍男	鶴岡市立加茂水族館 館長
（欠）村上 秀俊	酒田市 総務課 行政主査兼行政係長
八柳 宏栄	特定非営利活動法人 庄内海浜美化ボランティア 代表理事長
余語 俊彦	酒田市 浜中自治会 会長
オブザーバー	
特定非営利活動法人 パートナーシップオフィス、山形県庄内総合支庁 環境課、 株式会社 みなと、株式会社 渡部砂利工業所	
環境省	
相山 晋太郎	地球環境局 環境保全対策課 環境専門員
倉谷 英和	東北地方環境事務所 廃棄物・リサイクル対策課 課長
菅原 崇臣	東北地方環境事務所 廃棄物・リサイクル対策課 第 2 係長
事務局：日本エヌ・ユー・エス(株)	
常谷 典久	環境コンサルティング部門 HSE ユニット
高橋 理	環境コンサルティング部門 地球環境ユニット
井川 周三	環境コンサルティング部門 地球環境ユニット

**議事 3- 第 5 回地域検討会議事概要及び指摘事項について〔資料 1、資料 2〕**

質問・コメント等は特になし。

**議事 3- 飛島西海岸・赤川河口部における調査結果〔資料 3-1、3-3〕**

**議事 3- 飛島西海岸・赤川河口部における漂流・漂着ゴミに関する技術的知見〔資料 3-2、3-4〕**

（小谷検討員より漁網・ロープの再利用の研究についての発表）

**議事 3- 飛島西海岸・赤川河口部における今後の漂流・漂着ゴミ対策のあり方について〔資料 3-5〕**

質問・コメント等は特になし。

提出された意見書は議事 5 の質疑・意見交換にて議論することで了承された。

**議事 4 漂流・漂着ゴミ対策に関する今後の展開について〔資料 4-1、4-2〕**

（環境省より「漂流・漂着ゴミ対策重点海岸クリーンアップ事業」、「モデル調査（第 2 期）」の説明）

（山形県より「漂流・漂着ゴミ対策に関する今後の展開について」の説明）

**議事 5 質疑・意見交換**

- 1) 酒田市としては、一般廃棄物の処分、各関係部署への調整に関しては協力していきたい。
- 2) 海岸管理部局としては、今後、環境課を中心にしながら、できることをやっていきたい。
- 3) 山形県の担当部局の環境課としては、「美しいやまがたの海プラットフォーム」を最大限生かしながら、美化・環境問題という視点で、庄内地区だけではなくて、内陸方面への呼びかけ等、山形県内に積極的にアピールしていかなければならないと考えている。また、県内だけでなく県外的な連携と発信ということもしなければならないと考えている。
- 4) 国土交通省（河川管理者）としては、不法投棄の抑制、河川のゴミ回収を引き続き取り組んでいきたいと思っている。また、「美しいやまがたの海プラットフォーム」の中で、県や色々な団体と一緒に、取り組みについても考えながら、できる範囲で一生懸命やっていきたいと思っている。
- 5) この環境省のモデル事業自体が、全国、あるいは山形県全体にもかなりアピールできたのではないかと思う。地元住民の NPO としては、この報告書をもとに、これから少しでも当海岸からゴミがなくなるように、これからも頑張っていきたいと思う。
- 6) 公益大学も、「美しいやまがたの海プラットフォーム」に参加しているが、その中でも、今後はもっと戦略性を持った展開しなければならない。県内でもどこを最も力を入れると効果的であるかという重点海岸を考えて重点戦略を検討していきたい。  
また、大学という立場上、学生と市民の健康を含めての環境教育、広報を重点的に考えていきたいと思っている。
- 7) この会議に参加して、また「美しいやまがたの海プラットフォーム」を通じて、横のつながりとして、もっと協力してやれば効率的にできると感じた。また、自分たちが逆に何をしなければいけないかということが、少しずつ、明確になりつつあると思う。今後も横の連携を密にして、この漂着ゴミの問題を解決していきたいと思う。高専という立場から、再利用や処理の問題について今後も考えていきたいと思う。
- 8) 提出した 3 枚の意見書について、ご検討願いたい。また、3 月いっぱいの取りまとめまで、



- 検討員からの意見を聞いていただいて報告書を完成させて頂きたい。  
扱いは座長に一任させて頂く（事務局が修正し、座長の承認を得る）
- 9) 微調整はあるものの、本日、説明した報告書を山形県の報告書として承認を賜りたい。  
拍手にて承認された

了





### 3. 海岸清掃活動に関わる参考資料

#### 3.1 漂着ゴミ量の推定資料





共通調査及び独自調査から得られた情報を基に、実際に長崎県対馬市の海岸（越高及び志多留）において漂着ゴミを回収する場合に、その海岸での漂着量を推定するのに役立つための資料を整理し、参考資料とした。

具体的には、越高海岸及び志多留海岸での調査枠内（10m枠）で回収されたゴミの重量（kg）及び容量（L）と、10m枠の写真（漂着ゴミの概観）を並列させ、実際に他の海岸で漂着ゴミを観察した時に、果たしてどれくらいのゴミ量があるのかを把握するための参考とするものである。資料では、この量の多い順に並べてある。





これを基に、実際の清掃活動に必要な人員や機材、あるいは環境省の「災害等廃棄物処理事業費補助金」の対象事業たり得るかの判定等に利用できるものとする。

5,800L ( 5.8 m <sup>3</sup> ) 1,100 kg		4,400L ( 4.4 m <sup>3</sup> ) 760 kg	
	<p>越高海岸</p> <p>地点 5</p> <p>第 1 回調査</p>		<p>志多留海岸</p> <p>地点 2</p> <p>第 2 回調査</p>
2,800L ( 2.8 m <sup>3</sup> ) 500 kg		2,400L ( 2.4 m <sup>3</sup> ) 530 kg	
	<p>志多留海岸</p> <p>地点 4</p> <p>第 1 回調査</p>		<p>越高海岸</p> <p>地点 4</p> <p>第 2 回調査</p>



<p>2,000L ( 2.0 m<sup>3</sup> ) 340 kg</p> 	<p>越高海岸 地点 3 第 1 回調査</p>	<p>1,900L ( 1.9 m<sup>3</sup> ) 360 kg</p> 	<p>志多留海岸 地点 5 第 1 回調査</p>
<p>1,700L ( 1.7 m<sup>3</sup> ) 410 kg</p> 	<p>越高海岸 地点 1 第 1 回調査</p>	<p>1,500L ( 1.5 m<sup>3</sup> ) 310 kg</p> 	<p>越高海岸 地点 5 第 6 回調査</p>



<p>1,200L ( 1.2 m<sup>3</sup> ) 210 kg</p> 	<p>越高海岸 地点 2 第 1 回調査</p>	<p>1,200L ( 1.2 m<sup>3</sup> ) 260 kg</p> 	<p>志多留海岸 地点 3 第 1 回調査</p>
<p>940L ( 0.94 m<sup>3</sup> ) 160 kg</p> 	<p>越高海岸 地点 4 第 6 回調査</p>	<p>780L ( 0.78 m<sup>3</sup> ) 150 kg</p> 	<p>志多留海岸 地点 2 第 6 回調査</p>



720L(0.72 m<sup>3</sup>) 100 kg



志多留海岸  
地点 5  
第 5 回調査

690L(0.69 m<sup>3</sup>) 83 kg



志多留海岸  
地点 4  
第 6 回調査

610L(0.61 m<sup>3</sup>) 79 kg



越高海岸  
地点 5  
第 5 回調査

490L(0.49 m<sup>3</sup>) 84 kg



志多留海岸  
地点 5  
第 6 回調査

490L ( 0.49 m<sup>3</sup> ) 37 kg



志多留海岸  
地点 3  
第 6 回調査

390L ( 0.39 m<sup>3</sup> ) 53 kg



志多留海岸  
地点 1  
第 1 回調査

350L ( 0.35 m<sup>3</sup> ) 50 kg



越高海岸  
地点 1  
第 6 回調査

260L ( 0.26 m<sup>3</sup> ) 15 kg



志多留海岸  
地点 1  
第 6 回調査



250L ( 0.25 m<sup>3</sup> ) 46 kg



越高海岸  
地点 5  
第 4 回調査

250L ( 0.25 m<sup>3</sup> ) 32 kg



越高海岸  
地点 3  
第 6 回調査

240L ( 0.24 m<sup>3</sup> ) 37 kg



志多留海岸  
地点 4  
第 5 回調査

220L ( 0.2 m<sup>3</sup> ) 31 kg



志多留海岸  
地点 2  
第 5 回調査

210L ( 0.21 m<sup>3</sup> ) 33 kg



越高海岸  
地点 2  
第 6 回調査

180L ( 0.18 m<sup>3</sup> ) 22 kg



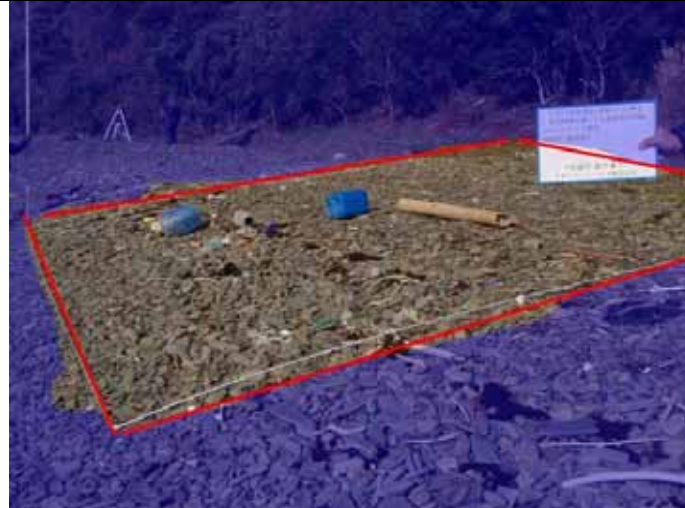
志多留海岸  
地点 1  
第 5 回調査

170L ( 0.17 m<sup>3</sup> ) 25 kg



越高海岸  
地点 4  
第 4 回調査

170L ( 0.17 m<sup>3</sup> ) 31 kg



越高海岸  
地点 4  
第 3 回調査



160L ( 0.16 m<sup>3</sup> ) 31 kg



越高海岸  
地点 4  
第 5 回調査

130L ( 0.13 m<sup>3</sup> ) 33 kg



志多留海岸  
地点 5  
第 4 回調査

100L ( 0.1 m<sup>3</sup> ) 24 kg







越高海岸  
地点 4  
第 2 回調査

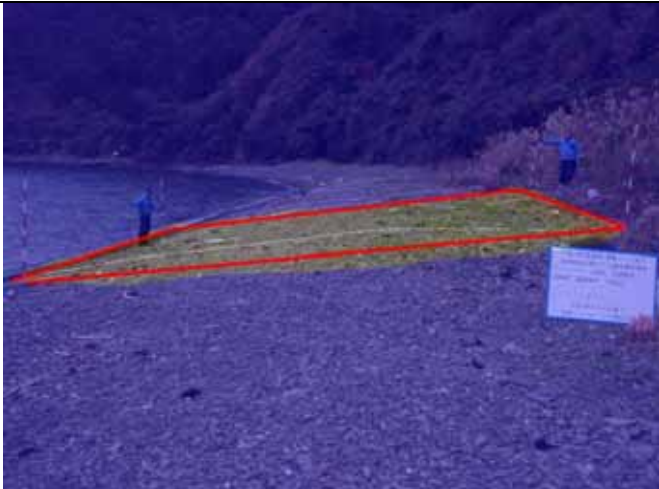



100L ( 0.1 m<sup>3</sup> ) 13 kg



越高海岸  
地点 1  
第 5 回調査

<p>94L ( 0.094 m<sup>3</sup> ) 14 kg</p> 	<p>越高海岸 地点 2 第 2 回調査</p>	<p>90L ( 0.09 m<sup>3</sup> ) 13 kg</p> 	<p>越高海岸 地点 3 第 2 回調査</p>
<p>88L ( 0.088 m<sup>3</sup> ) 10 kg</p> 	<p>越高海岸 地点 3 第 4 回調査</p>	<p>88L ( 0.088 m<sup>3</sup> ) 15 kg</p> 	<p>越高海岸 地点 5 第 3 回調査</p>



<p>86L ( 0.086 m<sup>3</sup> ) 17 kg</p> 	<p>越高海岸 地点 5 第 2 回調査</p>	<p>86L ( 0.086 m<sup>3</sup> ) 12 kg</p> 	<p>志多留海岸 地点 3 第 5 回調査</p>
<p>82L ( 0.082 m<sup>3</sup> ) 7 kg</p> 	<p>越高海岸 地点 1 第 3 回調査</p>	<p>77L ( 0.077 m<sup>3</sup> ) 9 kg</p> 	<p>越高海岸 地点 2 第 5 回調査</p>

70L ( 0.07 m<sup>3</sup> ) 18 kg



志多留海岸  
地点 4  
第 2 回調査

68L ( 0.068 m<sup>3</sup> ) 8 kg



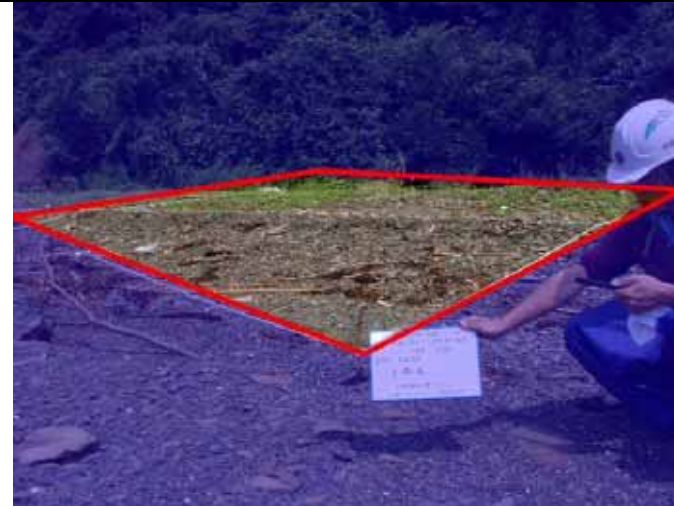
越高海岸  
地点 1  
第 2 回調査

64L ( 0.064 m<sup>3</sup> ) 11 kg



越高海岸  
地点 1  
第 4 回調査

60L ( 0.06 m<sup>3</sup> ) 10 kg



越高海岸  
地点 3  
第 5 回調査



26L ( 0.026 m<sup>3</sup> ) 4 kg



志多留海岸  
地点 1  
第 2 回調査

23L ( 0.023 m<sup>3</sup> ) 5 kg



志多留海岸  
地点 2  
第 3 回調査

18L ( 0.018 m<sup>3</sup> ) 5 kg



志多留海岸  
地点 1  
第 4 回調査

17L ( 0.017 m<sup>3</sup> ) 2 kg



越高海岸  
地点 2  
第 3 回調査